

環境省新宿御苑の維持管理業務
民間競争入札実施要項

平成25年3月1日

環境省新宿御苑管理事務所

〈 目 次 〉

環境省新宿御苑の維持管理業務民間競争入札実施要項

1. 趣旨	1
2. 対象公共サービスの詳細な内容及びその実施に当たり 確保されるべき質に関する事項	1
3. 対象公共サービスの実施期間	10
4. 入札参加資格に関する事項	10
5. 入札に参加する者の募集に関する事項	13
6. 対象公共サービスを実施する者を決定するための評価の基準 その他落札者の決定に関する事項	15
7. 対象公共サービスに関する従来の実施状況に関する情報の開示に 関する事項	21
8. 対象公共サービス実施民間事業者を使用させることができる 国有財産に関する事項	21
9. 対象公共サービス実施民間事業者が、対象公共サービスを 実施するに当たり報告すべき事項等	21
10. 民間事業者が対象公共サービスの実施に当たり負うべき責任に 関する事項	25
11. 対象公共サービスの実績評価に関する事項	25
12. その他実施に関し必要な事項	25

(企画書様式) / 新宿御苑維持管理業務企画書

1. 対象公共サービスの総括責任者及び各個別業務責任者 並びに実施体制【様式1】	27
2. 対象公共サービス実績【様式2】	28
3. 対象公共サービス実績(業務配置予定者)【様式3】	30
4. 対象公共サービス実施の考え方【様式4】	32
5. 対象公共サービスのモニタリング【様式5】	33
6. 新宿御苑の維持管理全体に係る提案【様式6】	34
7. 植生管理業務【様式7】	35
8. 温室管理業務【様式8】	36
9. 清掃業務【様式9】	37
10. 利用サービス(発券業務、巡視・利用指導業務、 インフォメーション業務)【様式10】	38
11. 菊栽培管理業務【様式11】	39
12. 収益施設等管理運営業務【様式12】	40
13. 駐車場整理清掃等業務【様式13】	41
14. 各業務の最低水準として示された個別仕様書に対する改善提案 【様式14】	42

環境省新宿御苑の維持管理業務民間競争入札実施要項

1. 趣旨

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号。以下、「法」という。）に基づく競争の導入による公共サービスの改革については、公共サービスによる利益を享受する国民の立場に立って、公共サービスの全般について不断の見直しを行い、その実施について、透明かつ公正な競争の下で民間事業者の創意と工夫を適切に反映させることにより、国民のため、より良質かつ低廉な公共サービスを実現することを目指すものである。

上記を踏まえ、新宿御苑管理事務所（以下「管理事務所」という。）は、公共サービス改革基本方針（平成24年7月20日閣議決定）別表において民間競争入札の対象として選定された環境省新宿御苑の維持管理業務について、公共サービス改革基本方針に従って、本実施要項を定めるものとする。

2. 対象公共サービスの詳細な内容及びその実施に当たり確保されるべき対象公共サービスの質に関する事項（法第14条第2項第1号）

環境省新宿御苑（以下「新宿御苑」又は「対象施設」という。）は、園内はイギリス風景式庭園とフランス式整形庭園、そして日本庭園からなる日本では他に類を見ない独特の庭園であるとともに、旧皇室苑地時代からの歴史ある建物である旧洋館御休所（国の重要文化財）や旧御涼亭（都の歴史的建造物）を引き継ぐ、面積約58.3ha、周囲約3.5kmに及ぶ広大な庭園である。園内にはイチヨウ、ユリノキなどの巨樹・巨木や数多くの植物が生育しており、散策や休憩、庭園鑑賞などに広く利用されているほか、ヒートアイランド現象など都市環境の緩和や都市景観の形成など、多様な機能を果たしている。

園内の温室は、明治時代から皇室の温室としてランの栽培を行っており、交配による独自の新品種の作出にも力を入れるなど、日本の温室の歴史として貴重な成果を上げている。現在、温室ではそれらの歴史的に価値の高い品種を継承するとともに、ワシントン条約により入手が困難となっているランの原種を多数保有栽培している。さらに、国内希少野生動植物種であるハナシノブの系統保存をはじめ、多数の絶滅危惧種の生息域外保全を行っている。このような活動が（社）日本植物園協会から認められ、植物多様性保全拠点園として認定されている。また、植物園自然保護国際機構（BGCI）が定める「植物園の保全活動に対する国際アジェンダ」にも登録しているなど、国内外で生物多様性保全に貢献する植物園としても位置づけられている。

また、新宿御苑における菊栽培と展示は、赤坂離宮での伝統様式を受け継いだ皇室とのゆかりの深いものであり、昭和24年に「国民公園・新宿御苑」として一般に開放されてからも、この皇室の伝統を引き継いだ栽培方法及び展示方法を継承した形で今日に至っている。

国が主催する行事としては、春には内閣総理大臣主催の「桜を見る会」や秋の環境大臣主催の「菊を見る会」が開催されている。また、海外からの要人が来訪したり、国外で発売されているガイドブックにおいて高い価値付けで紹介されるなど、国外でも高い評価を得ている。

以上のように、新宿御苑は、旧皇室苑地を受け継いだ我が国を代表する品格のある庭園として、歴史・文化遺産、植物遺産を継承するなど、高い社会的価値・機能を有している。

したがって、新宿御苑の維持管理業務を実施するに当たっては、かかる社会的価値・機能を保持していくことが求められる点に留意する必要がある。

（1）対象施設の概要

① 対象施設の概要

名称； 新宿御苑
住所； 東京都新宿区内藤町11

敷地面積； 583,061㎡
外 周； 約3.5km
園内施設設置状況； 別添1のとおり
園内植栽樹木； 別添2のとおり
温室保有植物（ラン科除く）； 別添3のとおり
温室保有ラン科植物； 別添4のとおり

② 対象施設の運営状況

開園時間； 9：00～16：00

なお、夏期の開園時間延長についてなど、公共サービス実施民間事業者（以下「民間事業者」という。）からの積極的な提案により、管理事務所と民間事業者が合意した場合は、開園時間の変更をすることができる。

温室開館時間； 9：30～15：30

休 園 日； 毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合はその翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

特別開園期間； 春：3月25日～4月24日、秋：11月1日～15日（期間中は休まず開園）

入 園 料； 一般は200円、小・中学生は50円、身体障害者・精神障害者及び介助者（1名）は無料。年間パスポートの販売あり。なお、入園料は国庫の歳入となる。

また、環境の日や自然にちなんだ国民の祝日等の趣旨に則り、入園料を無料にする場合もある。

入 園 門； 利用者の入園門として、新宿門、大木戸門、千駄ヶ谷門がある。桜繁忙時期には特別に旧新宿門側に臨時門を設けている。

また、開園日には無料開放している散策路及び管理用通路にも門がある。この他、一般入園の際には使用しない正門がある。

入園者数； 過去の入園者数の推移及び平成23年度の月別入園者数は別添5のとおり。

ここ数年の年間入園者数は100万人を超えており、桜の最盛期には1日8万人を超える。

（2）対象公共サービスの内容等

対象公共サービスは、①新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務、②園内の維持管理として植生管理、温室管理、清掃、発券、巡視・利用指導、インフォメーション、菊栽培管理の各業務（以下「維持業務」という。）、③売店、レストラン等の運営を行う収益施設等管理運営業務（以下「収益業務」という。）及び④駐車場整理清掃等業務（以下「駐車場業務」という。）とし、その詳細は以下記載のとおりとする。新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務、維持業務、収益業務及び駐車場業務をそれぞれ、以下、「個別業務」という。

なお、各業務の実施内容については、後記（6）に定める各個別業務の質を損なわない範囲で、企画書において創意工夫のうえ、より具体化して提案できるものとする。

① 新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務

新宿御苑の維持管理全体（後記②及至④の業務を含む。）について目標を定め、その一元的管理方針の下で、維持業務、収益業務、駐車場業務という多岐にわたる業務について、総合的な調整のもと相互連携を保ち適切な進行管理を行うとともに、その他新宿御苑の維持管理が円滑に行われるための諸業務を行う。（詳細は別添6「新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務個別仕様書」のとおり）なお、当該業務についての委託費の使用については、後記（3）の最後の段落の記載を参照すること。

② 維持業務

管理事務所からの委託費で以下の業務を実施する。

ア 植生管理業務

主な業務は、芝生管理、樹木管理、園地管理、花壇等管理及びこれら植生の病虫害予防及び駆除等を行うものである。（詳細は、別添7「植生管理業務個別仕様書」のとおり）

イ 温室管理業務

現在、新宿御苑の温室で栽培している植物は、熱帯・亜熱帯の植物を中心に143科、758属、2,688種、絶滅危惧植物は56科、129種ある（別添3、別添4参照）。これらの植物を適正に育成・管理・維持するとともに、鑑賞温室による展示を行い、利用者に公開する。

主な業務は、温室植物、絶滅危惧植物の栽培管理・展示、病虫害の防除及び温室施設の維持管理等を行うものである。（詳細は、別添8「温室管理業務個別仕様書」のとおり）

ウ 清掃業務

園内利用者にとっての快適な環境を保持するために、園内の清掃を行う。また、落ち葉等の最盛期に2～3回程度、園内に限らず御苑周辺道路（主に新宿門から千駄ヶ谷門までの区間のうち約825m）も含めて実施するとともに、ゴミ減量化に努めるものとする。

主な業務は、園内・外周路の掃き掃除、ゴミの収集・処理、トイレ清掃、園内建物及び付帯施設の清掃、園路等の簡易補修等を行うものである。（詳細は、別添9「清掃業務個別仕様書」のとおり）

エ 発券業務

新宿御苑への入園門として、新宿門、大木戸門、千駄ヶ谷門の3門が設けられており、一般利用者は、自動券売機で購入した入園券を入場ゲートに投入することにより、入園することとなっている。業務の実施に当たっては、利用者の入園が円滑に行われるように配慮することが求められるが、特に桜の開花時期の繁忙期には臨時門を設けるなどの対応を行っている。

主な業務は、発券機の管理等、車いすの貸し出し、行催事・イベント時における招待者等への利用案内等を行うものである。（詳細は、別添10「発券業務個別仕様書」のとおり）

オ 巡視・利用指導業務

開園日には入園門、散策路門、管理用通用門及び温室の開閉を行うとともに、適宜園内を巡回し、利用者の安全を確保するとともに危険行為の未然防止に努めるものとする。また、園内利用者の求めに応じ利用案内に関する情報提供を行う。

主な業務は、園内の安全性の確認・確保、園内等の利用案内、迷子等の対応、遺失物及び拾得物の処理、門の開閉及び閉園時の対応、温室の開館及び閉館時の対応、国旗、弔旗の掲揚等を行うものである。（詳細は、別添11「巡視・利用指導業務個別仕様書」のとおり）

カ インフォメーション業務

新宿御苑の利用者への情報提供の拠点として、新宿門前にインフォメーションセンターを設置している。センターでは、窓口対応や電話による問い合わせ対応を行うほか、園内の動植物の情報を提供するための情報展示コーナーでの情報提供を行っている。

主な業務は、園内自然情報の収集、窓口業務、展示コーナーの供用、施設の維持管理等を行うものである。（詳細は、別添12「インフォメーション業務個別仕様書」のとおり）

キ 菊栽培管理業務

皇室の伝統に基づく菊の栽培や仕立て方法により栽培管理したものを、菊花壇展として広く国民に提供を行っている。

主な業務は、菊の栽培・仕立て、菊の育種及び系統的保存菊の栽培管理、菊の展示、栽

培施設及び備品の維持管理等を行うものである。（詳細は、別添13「菊栽培管理業務個別仕様書」のとおり）

③ 収益業務

管理事務所からの委託費ではなく、土地使用料または建物使用料を環境省に支払い、民間事業者が独立採算で以下の運営を行う。（詳細は、別添14「収益施設等管理運営業務の業務詳細」のとおり）

○ 売店・レストラン事業

(ア) 売店等

旧皇室苑地である園内に存在する売店として、それに相応しい運営を行っており、売店6箇所においては、新宿御苑及びそれに関連するものを紹介する書籍等の物品、各種弁当類、飲料、食料品、園内で利用できる日用品等の販売を行う。また、自動販売機、コインロッカー（3箇所）も設置し利用者サービス向上を行う。

(イ) レストラン

旧皇室苑地である園内に存在するレストランとして、それに相応しい運営を行っており、新宿御苑への来園者の多様性（老若男女、外国人等）を考慮したメニューの提供を行う。

(ウ) 喫茶コーナー（インフォメーションセンター内に所在する食事及び飲料を提供する店舗であり、便宜上名称をこのようにしている）

旧皇室苑地である園内に存在する店舗として、それに相応しい運営を行っており、インフォメーションセンター利用者の多様性（老若男女、外国人、近隣会社員等）を考慮したメニューの提供を行う。

(エ) 茶室

園内2箇所（翔天亭、楽羽亭）の茶室において、旧皇室苑地である園内に存在する店舗として、それに相応しい運営を行っており、立礼、茶室使用などの方法でお茶等を提供している。

④ 駐車場業務

大木戸門横に新宿御苑来園者のため整備した駐車場について、管理事務所からの委託費ではなく、民間事業者が特別会計により整理清掃等業務を行う。（詳細は、別添15「駐車場整理清掃等業務の業務詳細」のとおり）

(3) 会計区分等

民間事業者は、維持業務（委託費）、収益業務及び駐車場業務について、それぞれ会計を区分して管理することとし、委託費を収益業務及び駐車場業務の実施に用いてはならない。ただし、管理事務所と協議の上で、収益業務の収益を維持業務及び駐車場業務に、駐車場業務の余剰金を維持業務に用いることは妨げない。

	委託費	収益業務の収益	駐車場業務の余剰金
維持業務	○	△	△
収益業務	×	○	×
駐車場業務	×	△	○

※ △は、管理事務所との協議を要するもの。

また、前記（2）①新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務にかかる費用については、維持業務、収益業務及び駐車場業務の各個別業務運営の比重により按分することを原則とするが、上記記載による対応を行えるものとする。

(4) 民間事業者による対象公共サービスの実施体制

対象公共サービスの実施に当たっては、対象公共サービス全体を包括する総括責任者を1名置き、各個別業務の総括をするものとするが、現場に常駐する必要はない。

各個別業務の実施に当たっては、業務責任者を1名置き、業務従事者の総括をすること。業務責任者は、他の業務と兼任することを妨げない。

ただし、開園期間中は総括責任者又は業務責任者2名以上による勤務態勢とし、緊急対応も含め迅速な対応を行えるようにすること。

(5) 委託費の支払い方法

- ① 民間事業者は、提出した業務計画書に基づいて、対象公共サービスを実施することにより、達成すべき質の確保に努めるとともに、後記(5)に記載する個別業務の質の最低水準を確保しなければならない。
- ② 管理事務所は、前記の業務の実施内容を確認し、検査したうえで、会計年度(4月1日から翌年3月31日まで)を基準に委託費を支払うものとし、その支払いは適正な請求書を受領した日から起算して30日以内とする。ただし、検査の結果、質及び最低水準が確保されていない場合は、適切に業務を行うよう改善指示(業務の履行中を含む。)を行うこととし、民間事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、委託費の請求はできないものとする。
- ③ 各年度の委託費の確定額は、委託業務に要した経費の支出済額と各年度の委託費の金額のいずれか低い額とする。
- ④ 委託費の支払いについては、会計法第22条、予算決算及び会計令(以下「予決令」という。)第58条に基づく協議が整った場合において、民間事業者は委託費の概算払を四半期毎に請求できる。ただし、業務の改善指示があった場合には、民間事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、管理事務所の承諾を得ない限り委託費の請求はできないものとする。なお、概算払において請求ができる金額は、業務計画書及び各年度別四半期別必要経費内訳書に記載した額とし、概算払請求書及び概算払請求明細表をもって請求するものとする。

(6) 対象公共サービスの実施に当たり確保されるべき質

次に示す各個別業務毎の質を確保すること。なお、各個別業務の実施に当たり、管理事務所は後記(7)に記載のとおり所要の助言、指導を行うものとする。

ただし、各個別業務の質の最低水準は、企画書(本実施要項5(2)②参照)において改善提案を行うことができる。

なお、個別業務の質の最低水準と異なる提案を行う場合は理由を示すこと。

① 新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務

多岐にわたる業務について適切な目標を定め、総合的な調整のもと相互連携を保ちつつ実施方法が決定され、さらに、これらの業務を総括し、適切な進行管理が行われていること。特に、上記2.の柱書記載の新宿御苑のもつ高い社会的価値及び機能並びに環境省所管の施設であることを考慮し、業務全体における環境に配慮した取り組みについて目標を設定すること。具体的には、別添6「新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

② 維持業務

ア 植生管理業務

新宿御苑の歴史・特色を踏まえた庭園景観の維持を基本に、樹林地や芝生地等を鑑賞対象として、また、安全・快適な利用の場として、常に良好な状態を保つよう適切に植

栽地や個々の植物の管理が行われ、利用者にとり快適な植栽管理が行われていること。特に、当園の芝生は庭園の景観構成に欠かせないものであることから、裸地、雑草及び病虫害の発生防止又は発生抑制に取り組むこと。具体的には、別添7「植生管理業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

イ 温室管理業務

保有する植物種について健全な個体が確保されるよう、適切に管理、育成されていること。特に、新宿御苑が作出してきたラン及びランの原種については、品種が絶やされることのないように管理・育成されていること。また、温室で取り組んでいる絶滅危惧植物の育成・管理については、種の特性に応じた管理を行うものとする。具体的には、別添8「温室管理業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

ウ 清掃業務

園内の快適性が保たれるよう園内で発生したゴミの除去、建物等施設の汚れの予防・除去が行われ、利用者にとり快適な衛生環境が保たれていること。特に、ゴミ減量化の具体的な目標を設定すること。具体的には、別添9「清掃業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

エ 発券業務

新宿御苑への入園が円滑に行われるよう、安全かつ迅速な対応が行われていること。特に、利用者の集中が予想される日については、円滑な入園に必要な体制を組んだうえで、事故の無いよう、安全かつ迅速な発券業務が実施されていること。具体的には、別添10「発券業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

オ 巡視・利用指導業務

利用者が安全で快適に過ごすことができるよう危険箇所や危険物の早期発見、危険行為の未然防止、来園者への注意事項の指導等が行われ、利用者が快適に過ごせる巡視・利用指導が実施されていること。具体的には、別添11「巡視・利用指導業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

カ インフォメーション業務

園内の自然や利用にかかる情報が利用者の求めに応じて提供されるよう、情報の収集と発信、問い合わせへの対応が行われるとともに、パークガイドや自然観察会などの利用者サービスが定期的実施され、新宿御苑の歴史や園内の動植物等の魅力を利用者への確に伝えることにより、利用者の利便性と文化遺産や環境保全に対する理解度が増すようなインフォメーション業務が実施されていること。具体的には、別添12「インフォメーション業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

キ 菊栽培管理業務

新宿御苑で毎年11月1日から15日まで行っている「菊花壇展」に展示する菊の栽培・仕立を行い、明治以来の伝統的な方法による菊の展示に協力すること。また、菊の展示を長期的に健全な状態で実施できるよう、計画的に交配をすることにより、品種の改良を行うとともに、これまで新宿御苑で保持してきた品種を系統的に保存していくために株分けによる品種の保存を図ること。具体的には、別添13「菊栽培管理業務個別仕様書」に記載の業務を確実に実施すること。

③ 収益業務

利用者へのサービス向上を目的とし、包括的・統一的な園内管理のもと維持業務との連携調整を図りながら、利用者の利便性が高まり、安全・快適かつ清潔な環境が保たれていること。特に、環境対策については節電など積極的な取り組みを行うこと。具体的には、別添14「収益施設等管理運営業務の業務詳細」に記載の業務を確実に実施すること。

④ 駐車場業務

利用者へのサービス向上を目的とし、包括的・統一的な園内管理のもと維持業務との連携調整を図りながら、利用者の利便性が高まり、安全・快適かつ清潔な環境が保たれていること。特に、桜繁忙期の対応については、満車対策などの取り組みを行うこと。具体的には、別添 15「駐車場整理清掃等業務の業務詳細」に記載の業務を確実に実施すること。

(7) 対象公共サービスのモニタリング等

- ① 2. 頭書に記載の新宿御苑の社会的価値・機能の保持の観点から、管理事務所は民間事業者の求めに応じて業務実施について必要な助言、協力を行うものとする。
- ② 管理事務所は、9. (1) ③の報告、職員による目視等により、対象公共サービスを随時モニタリングし、契約及び業務の仕様に照らして不適切であり、業務の改善が必要と判断した場合は、民間事業者に業務の改善を求めることができるものとする。業務の改善を求められた場合、民間事業者は、速やかに業務の改善策を作成・提出し、管理事務所の承認を得たうえで実施するものとする。なお、民間事業者は、改善策の作成及び実施に当たり、管理事務所に対して必要な助言、協力を求めることができる。
- ③ 民間事業者は、春と秋の年2回、来園者の比較的多い休日において、新宿御苑の来園者を対象にアンケート調査を行うものとする。アンケートの内容は、以下の項目を必ず含むものとし、実施に当たっては、あらかじめ管理事務所に相談する。
 - 1) 植栽環境（芝生・樹木・花壇・草地の手入れについて等）
 - 2) 園内環境の快適性（園路・トイレ等の清掃状況等）
 - 3) 入園時の窓口対応（発券書・インフォメーションセンター職員の待遇等）
 - 4) 園内の利用指導及び安全確保（巡視の対応、園内の安全性について等）
 - 5) 情報提供の的確さ（インフォメーションセンターの展示情報について等）また、アンケート終了後は、その結果を速やかに取りまとめ、一週間以内に管理事務所に報告する。報告後は速やかに民間事業者のホームページ等で公開し、今後の業務運営に活用する。

(8) 費用負担等に関するその他の留意事項

- ① 消耗品等
対象公共サービスを実施するにあたり、利用者が使用する消耗品及び対象公共サービスを行ううえで民間事業者が必要となる消耗品等については、民間事業者の負担とすることを原則とする。
- ② 光熱水費
民間事業者が対象公共サービスを実施する際に必要となる光熱水費については、無償とする。（収益業務及び駐車場業務の実施に係るものを除く。）
光熱水費については、基本的に園内に関わるすべての使用について一括して供給会社より請求されるため、民間事業者は管理事務所の指示に従い以下の作業を行うものとする。
 - ア 個別にメーターを設置するなど、収益業務及び駐車場業務の実施に係るものの使用料が切り分けられるようにし、管理事務所の指示する日に各メーターを確認し、毎月の使用料の集計表を作成する。
 - イ 管理事務所、民間事業者、その他の光熱水費を負担すべき者の詳細な負担金額計算を行い、その明らかにした算定表を集計表とともに、管理事務所に指示された期日までに提出

する。

ウ その他、光熱水費の使用から支払いに至る諸般の事務処理について、管理事務所の指示に従い、また、協力するものとする。

③ 法令変更による増加費用及び損害の負担

法令の変更により民間事業者が生じた合理的な増加費用及び損害については、以下の1)から3)までのいずれかに該当する場合には管理事務所が負担し、それ以外の法令変更については民間事業者が負担する。

- 1) 対象公共サービスに類型的又は特別に影響を及ぼす法令変更及び税制度の新設
- 2) 消費税その他類似の税制度の新設・変更（税率の変更含む。）
- 3) 前記1)、2)のほか、法人税その他類似の税制度の新設・変更以外の税制度の新設・変更（税率の変更を含む。）

④ 休業補償

国家的行事等や災害時などに一定期間閉園することになった場合であっても、民間事業者に対する休業補償は行わない。

⑤ 民間事業者と管理事務所の責任分担（各業務共通）

項目	内容	管理事務所	民間事業者
公園施設の維持管理	本実施要項に記載された対象公共サービスを実施する対象となる施設(重要文化財、樹木、絶滅危惧種を含む)の維持管理		○
	前記以外の公園施設の維持管理	○	
物品の管理	管理事務所より提供のあった備品及び消耗品の管理		○
施設・備品等の補修・修理	民間事業者の責めに帰すべき事由により補修や修理が必要となった場合(民間事業者による管理が不適切だったために補修や修理が必要となった場合等)		○
	前記以外の場合	○	
事故・災害時対応	本実施要項に記載された対象公共サービス内容の実施に伴う対応		○
	前記以外の場合	○	
拾得物の管理	本実施要項に記載された対象公共サービス内容の実施に伴う対応		○
	前記以外の場合	○	
苦情・要望対応	本実施要項に記載された対象公共サービス内容の実施に伴う対応		○
	前記以外の場合	○	
物価変動	人件費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
利用者への損害	民間事業者の責めに帰すべき事由により利用者に損害を与えた場合(民間事業者の利用指導が不適切であったために利用者が負傷した場合等)		○
	前記以外の場合	○	
第三者への損害	民間事業者の責めに帰すべき事由により第三者に損害を与えた場合(民間事業者の樹木管理が悪く、枯れ枝が園外を歩行する者の頭上に当たり、負傷した場合等)		○
	前記以外の場合	○	

⑥ 資料等の作成・提出の指示

対象公共サービスの遂行上、必要に応じて管理事務所から民間事業者に業務状況を把握するための資料等の作成及び提出を指示することがある。当該指示に基づき提出させた資料及び資料に付随するデータ類の著作権は管理事務所に帰属するものとする。

3. 対象公共サービスの実施期間（法第14条第2項第2号）

対象公共サービスの実施期間は、平成25年7月1日から平成30年6月30日までとする。（前記に係る予算措置については、平成25年度予算要求予定であり、本入札に係る落札及び契約締結は、当該対象公共サービスに係る平成25年度予算が成立し、予算示達がなされることを条件とする。）

4. 入札参加資格に関する事項（法第14条第2項第3号及び第3項）

（1）共通要件

- ① 法第15条において準用する法第10条各号（第11号を除く。）に該当する者でないこと。
- ② 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。
- ③ 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- ④ 申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に、工事請負契約等に係る指名停止等措置要領について（平成13年1月6日環境会第9号）に基づく指名停止を受けている期間中の者でないこと。
- ⑤ 平成22・23・24年度環境省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」において、開札時までに関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
- ⑥ 入札参加グループでの入札について
 - 1) 適正に対象公共サービスを遂行できる入札参加グループを結成して入札に参加することができる。その場合、入札書類提出時までに入札参加グループを結成し、代表企業及び代表者を定め、他の者はグループ企業として参加するものとする。なお、代表企業及びグループ企業が、他の入札参加グループに参加、もしくは単独で入札に参加することは出来ない。また、代表企業及びグループ企業は、入札参加グループ結成に関する協定書（またはこれに類する書類）（以下「協定書」という。）を作成すること。
 - 2) 入札参加グループの全てのグループ企業は前記①から⑤の全ての要件を満たすこと。後記（2）については、当該業務を実施する者が満たしていること。
 - 3) 他の入札参加者又は所属する入札参加グループ以外の入札参加グループの構成員との間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。
 - ア 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更正会社又は更生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - （ア）親会社と子会社の関係にある場合
 - （イ）親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、(イ)については、会社の一方が更正会社又は更生手続きが存続中の会社である場合は除く。

(ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を兼ねている場合

(イ) 一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合

(2) 個別要件

対象公共サービスを実施するに当たっては、業務内容に応じて以下の要件を満たしていること。入札参加グループ及び再委託の方法により実施する業務がある場合には、当該業務を直接実施する者が、以下の要件を満たしていること。

① 資格等要件

植生管理業務

植生管理業務個別仕様書（別添7）（2）ア①及び②の業務を実施する場合にあっては、1級造園施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者を1名以上有すること。

② 業務の実績及び業務配置者に求める要件

		業務実績	業務配置予定者の経験
新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務		平成19年度以降において、大規模公園（新宿御苑と同程度(50ha)等の規模。以下同じ。）及び集客施設（新宿御苑内の収益施設と同程度のもの。以下同じ。）等で業務全体のマネジメント業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。（常駐）
維持業務	植生管理業務	以下のいずれかを対象とした業務を、平成19年度以降において、延べ12か月実施した実績を有し、かつ、1月から12月までの全ての月について実施した実績を有すること。 (1) 大規模公園、スポーツ施設又はゴルフ場等における自走式芝刈機での芝生管理及び樹木の維持管理業務 (2) 不特定多数の利用者に鑑賞用として有料で公開している庭園（日本庭園及び西洋庭園）又は公園の植生管理業務	左記(1)又は(2)の業務に延べ2年以上経験を有する者を業務責任者として配置できること。
	温室管理業務	一般の利用に供する観賞温室（1,000㎡程度の面積を有すること）の維持管理及び植物の植栽維持管理業務を、平成19年度以降において連続して12月以上実施した実績を有すること。	左記の業務に延べ5年以上経験を有する者を業務責任者として配置できること。
	清掃業務	平成19年度以降において、大規模公園及び集客施設等で清掃業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。
	発券業務	平成19年度以降において、集客施設等で発券業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。
	巡視・利用指導業務	平成19年度以降において、大規模公園及び集客施設等で巡視・利用指導業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。

イン フォ メー ショ ン業 務	平成19年度以降において、不特定多数の利用者に観賞用として有料で公開している庭園（日本庭園及び西洋庭園）又は公園の維持管理業務の一環としてインフォメーション業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。
菊栽 培管 理業 務	平成19年度以降において、菊の栽培もしくは花卉施設園芸における植物の維持管理業務を連続して12月以上実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。
収益業務	平成19年度以降において、大規模公園及び集客施設等で収益施設等管理運営業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。
駐車場業務	平成19年度以降において、大規模公園及び集客施設等で有料駐車場の整理に関する業務を実施した実績を有すること。	左記の業務に従事した経験を有する者を業務責任者として配置できること。

5. 入札に参加する者の募集に関する事項（第14条第2項第4号）

（1）入札の実施手続及びスケジュール（予定）

手続	スケジュール
官報公示	平成25年3月中旬
入札説明会	平成25年3月下旬
現場説明会	平成25年3月下旬
入札等に関する質疑応答	平成25年4月上旬
企画書等の提出期限	平成25年4月下旬
ヒアリング	平成25年5月初旬
入札書類の評価	平成25年5月初旬～下旬
開札・落札者等の決定	平成25年5月下旬
契約締結	平成25年6月上旬

※桜開花時期の繁忙期（3月下旬～4月上旬）の状況を必ず見学し企画書を作成すること。

（2）入札実施手続

① 提出書類

民間競争入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）は、対象公共サービス実施に係る入札金額（ただし、収益業務及び駐車場業務に要する費用は含まない。）を記載した書類（以下「入札書」という。）及び総合評価のための業務実施の具体的な方法、その質の確保方法等に関する書類（以下「企画書」という。）を提出すること。入札参加グループで参加する場合は、入札参加グループは、入札書と企画書のほか協定書を併せて提出すること。前記の入札金額には、対象公共サービスに要する一切の費用（収益業務及び駐車場業務に要する費用は含まない。）を含めた額とする。なお、入札書には、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約金額の105分の100に相当する金額を記載すること。また、法第15条において準用する第10条各号に規定する欠格事由の審査に必要な書類を併せて提出すること。

② 企画書の内容

入札参加者が提出する企画書には、本実施要項6. で示す総合評価を受けるために、次の事項を記載する。

1) 業務共通

ア 対象公共サービスの総括責任者及び各個別業務責任者及び実施体制【様式1】（必要とされる資格を証明する書類を添付すること）

入札参加グループで参加する場合は、参加企業の一覧と代表企業、各企業の代表責任者及び各業務責任者。

イ 対象公共サービス実績【様式2、様式3】

本実施要項2.（2）で示す個別業務毎に過去5年間（平成19年度から平成23年度）の実績及び各個別業務責任者の業務実績に係る経験等を示すこと。

ウ 対象公共サービス実施の考え方【様式4】

安定した対象公共サービスを実施するための基本的な方針、対象施設の特徴を踏まえた上での対象公共サービス実施に当たって特に重視するポイント等。

エ 対象公共サービスのモニタリング【様式 5】

対象公共サービスをモニタリングするために実施する利用者アンケートの内容等及びその活用方法について記載

2) 新宿御苑の維持管理全体に係る提案【様式 6】

新宿御苑の維持管理全体及び各個別業務毎の質の確保及び業務コスト削減等に関する提案を記載

3) 植生管理業務【様式 7】【様式 3】

植生管理業務の質を向上するための提案を記載

4) 温室管理業務【様式 8】【様式 3】

温室管理業務の質を向上するための提案を記載

5) 清掃業務【様式 9】

清掃業務の質を向上するための提案を記載

6) 利用サービス【様式 10】

来園者対応の質の向上についての提案

7) 菊栽培管理業務【様式 11】【様式 3】

菊栽培管理業務の質を向上するための提案

8) 収益施設等管理運営業務【様式 12】

収益施設の運営に関する提案

9) 駐車場整理清掃等業務【様式 13】

駐車場の運営に関する提案

10) 従来の実施方法に対する改善提案【様式 14】

従来の実施方法以外で各個別業務個別仕様書で示す質を維持する改善提案があれば記載。

③ ヒアリングの実施

ヒアリングでは、管理事務所が入札参加者に対して実施方針及び企画書に記載された事項について質疑応答を行うとともに、提案された内容が実現可能なものであるかを確認し、評価項目の得点に反映させる。

1) 実施場所：新宿御苑管理事務所

2) 実施日時：別途連絡

3) 出席者：総括責任者の出席を必須とし、業務責任者の同席も認める。

④ 開札にあたっての留意事項

1) 開札は、入札参加者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札参加者又はその代理人が立ち合わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行うものとする。

2) 入札参加者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場に入場することは出来ないものとする。

3) 入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ競争参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示又は提出しなければならないものとする。

4) 入札者又はその代理人は、入札中は、契約担当官等が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場を退場することが出来ないものとする。

⑤ その他

- 1) 入札参加者競争参加資格の確認及び企画書の評価は、申請書類及び企画書の資料提出期限の日をもって行うものとする。
- 2) 申請書類及び企画書の資料作成及び提出に係る費用は、入札参加者の負担とする。
- 3) 管理事務所は、提出された申請書類及び企画書の資料を、対象公共サービスの落札者を決定すること以外の目的で提出者に無断で使用しないものとする。
- 4) 提出された申請書類及び企画書の資料は、返却しないものとする。
- 5) 提出期限以降における申請書類及び企画書の資料差し替え及び再提出は認めないものとする。

6. 対象公共サービスを実施する者を決定するための評価の基準その他落札者の決定に関する事項（法第14条第2項第5号）

対象公共サービスを実施する者（以下「落札者」という。）の決定は、総合評価方式によるものとする。なお、対象公共サービスに係る企画書及び業務内容の審査・評価は、新宿御苑管理事務所が行うが、客観性を確保するため、第三者の有識者3名（予定）で構成される「環境省新宿御苑市場化テスト評価アドバイザー（仮称）」の意見を聴取し、当該意見を踏まえて評価を行うものとする。

(1) 落札者決定にあたっての質の評価項目の設定

落札者を決定するための評価は、提出された企画書の内容が、対象公共サービスの目的・趣旨に沿って実行可能なものであるか（必須項目審査）、また、効果的なものであるか（加点項目審査）について行うものとする。評価表は表1のとおりとする。

① 必須項目審査

必須項目審査においては、入札参加者が企画書に記載した内容が、次の必須項目を満たしていることを確認する。全て満たした場合は基礎点（60点）を付与し、1つでも満たしていない場合は失格とする。

- 1) 各個別業務の業務水準が維持される体制であるか、また、総括責任者・業務責任者の業務遂行体制・責任の所在が明らかになっているか（グループで参加する場合、代表企業とグループ企業の連携が可能な体制であるか）。（10点）
- 2) 提案された内容が実現可能な体制であるか。（10点）
- 3) 対象公共サービスの目的を理解し、計画的な業務の実施が考えられているか。（10点）
- 4) 対象公共サービスを確実に実施するための基本的な方針が明確となっているか。（10点）
- 5) 各個別業務の提案内容は、(発注者側)の要求水準が確保されているものとなっているか。（10点）
- 6) アンケートの実施方法等について、実施要項2. (7) ③の内容が記載されているか。（10点）

② 加点項目審査

必須項目審査で合格した入札参加者に対して、次の加点項目について審査を行う。なお、

提案内容については、具体性、見込まれる効果、体制等の実現可能性などの観点を総合的に勘案して点数を決定する。

なお個別業務区分ごとの基準評価項目は次に記載のとおりである。（240点）

1) 新宿御苑の維持管理全体に係る提案（合計70点）

ア 新宿御苑の維持管理全体に関して、包括的且つ適切な提案がなされているか。また、特に環境に配慮した取組が提案されているか。（10点）

イ 利用者の安全性・快適性の確保や、トラブルの未然防止等についての工夫がみられるか。（10点）

ウ 緊急時及び非常時における具体的な事態を想定し、現実的かつ効果的な対策が提案されているか。（10点）

エ 園内活動団体との連携方法、活動支援内容について、具体性、実現性があり、当園として妥当性のある提案がなされているか。（10点）

オ 拾得物・残置物の処理方法について、具体性、実現性のある提案がなされているか。（10点）

カ 繁忙期における対応について、具体性、実現性があり、当園として妥当性のある提案がなされているか。（10点）

キ 業務全体の質を確保しつつ、業務コスト等削減のための方策が提案されているか。（10点）

2) 植生管理業務（維持業務）（合計30点）

ア 芝生管理について、芝生地への裸地及び雑草混入への対策等、要求水準を上回る景観の向上に資する具体的な工夫がみられるか。（15点）

イ 樹木管理について、樹種ごとの特性に対応した管理方法の工夫がみられるか。（10点）

ウ 業務責任者の業務実績において、植生の管理経験の長さ、表彰等の評価する点があるか。（5点）

3) 温室管理業務（維持業務）（合計30点）

ア 温室植物について、作出品種や現在では入手困難な原種等の個体保全のための工夫がみられるか。（15点）

イ 絶滅危惧植物の種の維持に対する工夫がみられるか。（10点）

ウ 業務責任者の業務実績において、温室植物の管理経験の長さ、表彰等の評価する点があるか。（5点）

4) 清掃業務（維持業務）（合計15点）

ア 年間を通じた業務の実施について、景観の保持・向上、衛生環境の保全及びゴミの減量化に配慮した工夫がみられるか（10点）

イ 利用繁忙期に生じるゴミの速やかな処理体制について工夫がみられるか（5点）

5) 利用サービス（発券業務、巡視・利用指導業務、インフォメーション業務）（維持業務）（合計20点）

ア 利用繁忙期における業務の実施体制についての工夫がみられるか。（10点）

イ 障害者や日本語圏外からの来園者の対応について工夫がみられるか。（5点）

ウ 新宿御苑の歴史や文化遺産及び園内の動植物に関する適切な情報発信の方法について工夫がみられるか。（5点）

6) 菊栽培管理業務（維持業務）（合計30点）

ア 菊の展示品種の栽培、育種及び系統種の保存に対して、正しく理解し作業を行う内容であるか。（15点）

イ 新宿御苑独自の仕立て及び菊花壇展について、特性を正しく理解し、また、行う内容

であるか。(10点)

ウ 業務責任者の業務実績において、菊栽培経験の長さ、表彰等の評価する点があるか。(5点)

7) 収益業務(15点)

利用者サービスの向上に向けた運営のため以下の項目について、具体性、実現性があり、当園としての妥当性のある提案がなされているか。

- ・運営方針・運営体制及び管理体制・運営メニューや販売品目、料金の設定
- ・食品衛生や安全対策への取り組み・環境対策への取り組み・その他の取り組み

8) 駐車場業務(15点)

利用者サービスの向上に向けた運営のため以下の項目について、具体性、実現性があり、当園としての妥当性のある提案がなされているか。

- ・運営方針・運営体制及び管理体制・料金の設定・繁忙期対応

9) 従来の実施方法に対する改善提案(15点)

各個別業務個別仕様書の質の維持・向上に対して、また実施する内容について、具体的に実現性があり実現可能な体制であるか。

表1 評価表及び得点配分表

項目	区分	項番	評価項目	得点配分		様式
				基礎点	加算点	
① 必須項目審査	業務共通					
	1) 実施体制	1	各個別業務の業務水準が維持される体制であるか。また、総括責任者・業務責任者の業務遂行体制・責任の所在が明らかになっているか（グループで参加する場合代表企業とグループ企業の連携が可能な体制であるか）。	0/10	－	1～3
		2	提案された内容が実現可能な体制であるか。	0/10	－	1～3
	2) 業務に対する認識	3	対象公共サービスの目的を理解し、計画的な業務の実施が考えられているか。	0/10	－	4
		4	対象公共サービスを確実に実施するための基本的な方針が明確となっているか。	0/10	－	
	3) 現行基準レベルの質の確保の実態	5	各個別業務の提案内容は、（発注者側の）要求水準が確保されているものとなっているか。	0/10	－	
4) 利用者アンケートの実施	6	アンケートの実施方法等について、実施要項2.（7）③の内容が記載されているか。	0/10	－	5	
② 加点項目審査	新宿御苑の維持管理全体に係る提案					
	1) 業務の質についての提案内容	7	新宿御苑の維持管理全体に関して、包括的かつ適切な提案がなされているか。また、特に環境に配慮した取り組みが提案されているか。	－	0～10	6
		8	利用者の安全性・快適性の確保や、トラブルの未然防止等についての工夫がみられるか。	－	0～10	
		9	緊急時及び非常時における具体的な事態を想定し、現実的かつ効果的な対策が提案されているか。	－	0～10	
		10	園内活動団体との連携方法、活動支援内容について、具体性、実現性があり、当園として妥当性のある提案がなされているか。	－	0～10	
		11	拾得物・残置物の処理方法について、具体性・実現性のある提案がなされているか。	－	0～10	
		12	繁忙期における対応について、具体性、実現性があり、当園として妥当性のある提案がなされているか。	－	0～10	
		13	業務全体の質を確保しつつ、業務コスト等削減のための方策が提案されているか。	－	0～10	
	植生管理業（維持業務）					
	1) 業務の質についての提案内容	14	芝生管理について、芝生の裸地及び雑草混入への対策等、要求水準を上回る景観の向上に資する具体的な工夫がみられるか。	－	0～15	7
		15	樹木管理について、樹種ごとの特性に対応した管理方法の工夫がみられるか。	－	0～10	
	2) 業務体制	16	業務責任者の業務実績において、植生の管理経験の長さ、表彰等の評価する点があるか。	－	0～5	3
	温室管理業務（維持業務）					
1) 業務の質についての提案内容	17	温室植物について、作出品種や現在では入手困難な原種等の個体保全のための工夫がみられるか。	－	0～15	8	
	18	絶滅危惧植物の種の維持に対する工夫がみられるか。	－	0～10		
2) 業務体制	19	業務責任者の業務実績において、温室植物の管理経験の長さ、表彰等の評価する点があるか。	－	0～5	3	
清掃業務（維持業務）						
1) 業務の質についての提案内容	20	年間を通じた業務の実施について、景観の保持・向上、衛生環境の保全及びゴミの減量化に配慮した工夫がみられるか。	－	0～10	9	
	21	利用繁忙期に生じるゴミの速やかな処理体制について工夫がみられるか。	－	0～5		
利用サービス（発券業務、巡視・利用指導業務、インフォメーション業務）（維持業務）						
1) 来園者対応の質についての提案内容	22	利用繁忙期における業務の実施体制についての工夫がみられるか。	－	0～10	10	
	23	障害者や日本語圏外からの来園者の対応について工夫がみられるか。	－	0～5		
	24	新宿御苑の歴史や文化遺産及び園内の動植物に関する適切な情報発信の方法について工夫がみられるか。	－	0～5		
菊栽培管理業務（維持業務）						
1) 業務の質についての提案内容	25	菊の展示品種の栽培、育種及び系統種の保存に対して、正しく理解し作業を行う内容であるか。	－	0～15	11	
	26	新宿御苑独自の仕立て及び菊花壇展について、特性を正しく理解し、また、行う内容であるか。	－	0～10		
2) 業務体制	27	業務責任者の業務実績において、菊栽培経験の長さ、表彰等の評価する点があるか。	－	0～5	3	
収益業務						

収益施設の運営に関する提案	28	利用者サービスの向上に向けた運営のため、以下の項目について、具体性、実現性があり、当園としての妥当性のある提案がなされているか。 ・運営方針・運営体制及び管理体制・運営メニューや販売品目、料金の設定・食品衛生や安全対策への取り組み・環境対策への取り組み・その他の取り組み	—	0~15	12
駐車場業務					
駐車場の運営に関する提案	29	利用者サービスの向上に向けた運営のため、以下の項目について、具体性、実現性があり、当園としての妥当性のある提案がなされているか。 ・運営方針・運営体制及び管理体制・料金の設定・繁忙期対応	—	0~15	13
従来の実施方法に対する改善提案					
各個別業務の最低水準として示された仕様書に対する改善提案	30	各個別業務個別仕様書の質の維持・向上に対して、また実施する内容について、具体的で実現性があり実施可能な体制であるか。	—	0~15	14
合計得点			0~60	0~240	

評価基準		評価係数
優	全体的に優れた提案となっている。又は特に高く評価すべき提案がなされている。	配点×1.0
良	一定の配慮や工夫がなされており評価できるが、特に優れた提案はなされていない。	配点×0.5
可	特に評価すべき配慮や工夫は見られない。	配点×0.0

注：【加点項目における採点基準と評価係数】小数点以下は切り上げとする。

(2) 落札者決定にあたっての評価方法

① 落札者の決定方法

- 1) 入札参加者は、「価格」及び「企画書」をもって入札し、予決令第98条において準用する予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で入札したもののうち、ヒアリングによる質疑応答の結果も確認し、後記②総合評価の方法によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとき、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
- 2) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条に基づく調査基準価格（予定価格に10分の6を乗じて得た額）を下回る場合は、予決令第86条の調査を行うものとする。
- 3) 前記において、評価値の最も高い者が2人以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を定める。また、入札者又はその代理人が直接くじを引くことができないときは、入札執行事務に関係のない職員がこれに代わってくじを引き、民間事業者を決定する。

② 総合評価の方法

1) 評価値の算出方法

評価値の算出方法は以下のとおりとする。

提出された書類に係る本実施要項6（1）により得られた技術評価点と当該入札者から求められる価格評価点の合計値（評価値）をもって行う。

評価値＝価格評価点＋技術評価点

2) 技術評価点の算出方法

企画書の内容に応じ、6（1）の評価項目毎に評価を行い、技術点を与える。

なお、技術評価点の最高点は60点とする。

技術評価点＝60×技術点／技術点の満点

なお、対象公共サービスにおける技術点（基礎点60点＋加算点240点）の満点は300点とする。

3) 価格評価点の算出方法

価格点の評価方法は以下のとおりとする。

価格評価点＝価格点×（1－入札価格／予定価格）

なお、価格点は30点とする。

③ 留意事項

- 1) 落札者が決定したときは、遅滞無く、落札者の氏名若しくは名称、落札金額、落札者の決定の理由並びに提案された内容のうち具体的な実施体制及び実施方法の概要について公表するものとする。
- 2) 提出された企画書は、当該入札者に無断で、環境省において入札の審査以外の目的に使用することはない。落札者の企画書は契約書に添付又は記載されるものであり、行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成11年法律第42号）に基づき、不開示情報（個人情報、法人等の正当な利益を害するおそれがある情報等）を除いて開示される場合がある。

(3) 初回の入札で落札者が決定しなかった場合の取扱いについて

入札者又はその代理人の入札のうち予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、直ちに再度の入札を行うこととし、これによってもなお落札者となるべき者が決定しない場合には、入札条件を見直し、再度公告入札に付することにする。再度の公告によっても落札者となるべき者が決定しない場合は、事業開始時期との関係から入札参加者等と協議の上、随意契約により契約を行う。

7. 対象公共サービスに関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項（法第14条第2項第6号及び第4項）

従来の実施に関する情報は、別添16のとおり。

8. 対象公共サービス実施民間事業者に使用させることができる国有財産に関する事項（法第14条第2項第7号）

- (1) 民間事業者が使用できる国有財産は、別添17のとおり。対象公共サービスを行う範囲において無償貸与とする。
- (2) 使用可能な備品については、別添18のとおり。対象公共サービスを行う範囲において無償貸与とする。
- (3) 民間事業者が備品を持ち込む場合は以下のとおり。
 - ① 管理事務所の事務・事業に支障を来さない範囲において、民間事業者は施設内に新宿御苑の維持管理業務の実施に必要な機器・設備等を持ち込むことができるものとする。
 - ② 民間事業者が持ち込んだ機器・設備等については、管理事務所の事務・事業に支障を来すことのないよう、適切な管理を行うこと。
 - ③ 設備・機器等を持ち込み、電気工事等の措置等が必要な場合は、管理事務所の承認を得た上で、実施することができる。なお、必要な措置等を実施した場合は、施設の使用を終了又は中止した後、直ちに原状回復を行い、管理事務所の承認を得なければならない。
 - ④ 設備・機器等を持ち込む経費、電気工事等の措置等に必要な経費及び持ち込んだ設備・機器等から生じる経費（電気代、コピー代、電話代等）、原状回復に必要な経費は、民間事業者の負担とすること。

9. 対象公共サービス実施民間事業者が、対象業務を実施するに当たり報告すべき事項等（法第14条第2項第9号）

- (1) 報告等について
 - ① 業務計画書の作成と提出
民間事業者は、対象公共サービスを行うにあたり各年度の事業開始日までに年度毎の維持管理業務計画書を作成、管理事務所に提出すること。
 - ② 四半期別必要経費内訳書の作成と提出
民間事業者は、対象公共サービスを行うにあたり各年度の事業開始日までに年度ごとの四半期別必要経費内訳書を作成し、管理事務所に提出すること。
 - ③ 業務報告書の作成と提出
民間事業者は、対象公共サービスの履行結果を正確に記載した業務日報、業務月報、年間総括報告書を業務報告書として作成する。

- 1) 民間事業者は、業務日報を毎日作成し、業務期間中常時閲覧できるように保管、管理すること。
- 2) 民間事業者は、業務期間中、業務月報を当月分につき、翌月の5日以内に管理事務所に提出すること。
- 3) 民間事業者は、各事業年度終了後毎年7月10日（但し、当該日が閉庁日の場合には直後の開庁日とする。）までに、当該事業年度に係る維持管理業務に関する年間総括報告書を管理事務所に提出する。

④ 事故等の報告

民間事業者は、対象公共サービスを実施するに当たり、業務の期間中の事故防止等に務め、御苑利用者の安全の確保については十分配慮すること。また、事故等が発生した場合は、迅速に対応するとともに、速やかに管理事務所に報告すること。

(2) 国等の検査・監督体制

民間事業者からの報告を受けるにあたり、国の検査・監督体制は次のとおりとする。

施設管理責任者	新宿御苑管理事務所長
検査員	新宿御苑管理事務所次長
監督員	新宿御苑管理事務所各科長及び準ずる者

(3) 管理事務所による調査への協力

管理事務所は、民間事業者による業務の適正かつ確実な実施を確保する必要があると認めるときは、民間事業者に対し、対象公共サービスの状況に関し必要な報告を求め、又は民間事業者の事務所（又は業務実施場所）に立ち入り、対象公共サービスの実施状況又は帳簿、書類その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。

立ち入り検査をする管理事務所の職員は、検査等を行う際には、当該検査等が法第26条1項に基づくものであることを民間事業者に明示するとともに、その身分を示す証明書を携帯し、関係者に提示するものとする。

(4) 秘密の保持

民間事業者は、対象公共サービスに関して管理事務所が開示した情報等（公知の事実等を除く。）及び業務遂行過程で作成した提出物等に関する情報を漏洩してはならないものとし、そのための必要な措置を講ずること。民間事業者（その者が法人である場合にあっては、その役員）若しくはその職員その他の対象公共サービスに従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし又は盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし又は盗用した場合には、法第54条により罰則の適用がある。

(5) 契約に基づき民間事業者が講ずべき措置

① 業務の開始及び中止

- 1) 民間事業者は、締結された本契約に定められた業務開始日に、確実に対象公共サービスを開始しなければならない。
- 2) 民間事業者は、やむを得ない事由により、対象公共サービスを中止しようとするときは、予め管理事務所の承認を得なければならない。

② 公正な取扱い

- 1) 民間事業者は、対象公共サービスの実施にあたって、本施設利用者を合理的な理由なく区別してはならない。
- 2) 民間事業者は、本施設利用者の取扱いについて、自らが行う他の事業における利用の有無等により区別してはならない。

③ 金品等の授受の禁止

民間事業者は、対象公共サービスにおいて、金品等を受け取る事又は与える事をしてはならない。ただし、収益業務として行う場合など管理事務所から許可等を受けた業務を行う上で必要な場合を除く。

④ 宣伝行為の禁止

民間事業者及び対象公共サービスに従事する者は、対象公共サービスの実施にあたって、自らが行う業務の宣伝を行ってはならない（自主事業として行う場合など、国から許可を受けたものを除く）。

民間事業者及び対象公共サービスを実施する者は、対象公共サービスの実施の事実をもって、第三者に対し誤解を与えるような行為をしてはならない。

⑤ 法令の遵守

民間事業者は、対象公共サービスを実施するにあたり適用を受ける関係法令等を遵守しなくてはならない。

⑥ 安全衛生

民間事業者は、対象公共サービスに従事する者の労働安全衛生に関する労務管理については、責任者を定め、関係法令に従って行わなければならない。

⑦ 記録・帳簿書類等

民間事業者は、実施年度毎に対象公共サービスに関して作成した記録や帳簿書類を、委託事業を終了し、又は中止した日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

⑧ 権利の譲渡

民間事業者は、原則として本契約に基づいて生じた権利の全部又は一部を第三者に譲渡してはならない。

⑨ 権利義務の帰属等

- 1) 対象公共サービスの実施が第三者の特許権、著作権その他の権利と抵触するときは、民間事業者は、その責任において、必要な措置を講じなくてはならない。
- 2) 民間事業者は、対象公共サービスの実施状況を公表しようとするときは、あらかじめ管理事務所の承認を受けなければならない。

⑩ 契約によらない自らの事業の禁止

民間事業者は、対象公共サービスの対象施設において、管理事務所の許可を得ることなく自ら行う事業又は管理事務所以外の者との契約（管理事務所との契約に基づく事業を除く。）に基づき実施する事業を行ってはならない。

⑪ 取得した個人情報の利用の禁止

民間事業者は、対象公共サービスによって取得した個人情報を、自ら行う事業又は管理事務所以外の者との契約（対象公共サービスを実施するために締結した他の者との契約を除く。）に基づき実施する事業に用いてはならない。

⑫ 再委託の取扱い

- 1) 民間事業者は、対象公共サービスの実施に当たり、その全部を一括して再委託してはならない。
- 2) 民間事業者は、対象公共サービスの実施に当たり、その一部について再委託を行う場合は、原則として予め企画書において、再委託に関する事項（再委託先の住所・名称・再委

託先に委託する業務の範囲、再委託を行うことの合理性及び必要性、再委託先の業務履行能力並びに報告徴収その他業務管理の方法)について記載しなければならない。

- 3) 民間事業者は、本契約締結後やむを得ない事情により再委託を行う場合には、再委託に関する事項を明らかにしたうえで管理事務所の承認を受けなければならない。
- 4) 民間事業者は、前記2)及び3)により再委託を行う場合には再委託先から必要な報告を徴収することとする。
- 5) 再委託先は、民間事業者と同様の義務を負うものとする。

⑬ 契約内容の変更

民間事業者及び管理事務所は、対象公共サービスの更なる質の向上の推進又はその他やむを得ない事由により本契約の内容を変更しようとする場合は、あらかじめ変更の理由を提出し、それぞれ相手方の承認を受けなければならない。

⑭ 契約解除

管理事務所は、民間事業者が次のいずれかに該当するときは、契約を解除する。

- 1) 偽りその他不正の行為により落札者となったとき。
- 2) 法第10条の規定を準用し、民間競争入札に参加するものに必要な資格の要件を満たさなくなったとき。
- 3) 本契約に従って対象公共サービスを実施できなかったとき、又はこれを実施することが出来ないことが明らかになったとき。
- 4) 前記3)に掲げる場合のほか、本契約において定められた事項について重大な違反があったとき。
- 5) 法律又は本契約に基づく報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して答弁せず、若しくは虚偽の答弁をしたとき。
- 6) 法令又は本契約に基づく指示に違反したとき。
- 7) 民間事業者又はその他の対象公共サービスに従事する者が、法令又は本契約に違反して、対象公共サービスの実施に関して知り得た秘密を漏らし又は盗用したとき。
- 8) 暴力団員を業務を統括する者又は従業員としていることが明らかになったとき。
- 9) 暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有していることが明らかになったとき。

⑮ 契約解除時の取扱い

- 1) 前記⑭に該当し、契約を解除した場合には、管理事務所は民間事業者に対し、当該解除の日までに当該維持管理業務を契約に基づき実施した期間にかかる委託費を支給する。
- 2) この場合、民間事業者は、契約金額の105分の100に相当する金額の100分の100に相当する金額を違約金として管理事務所の指定する期間内に納付しなければならない。
- 3) 管理事務所は、民間事業者が前項の規定による金額を国の指定する期日までに支払わないときは、その支払期限の翌日から起算して支払のあった日までの日数に応じて、年100分の5の割合で計算した金額を延滞金として納付させることができる。
- 4) 管理事務所は、契約の解除及び違約金の徴収をしてもなお損害賠償の請求をすることができる。

⑯ 不可抗力免責

民間事業者は、上記事項にかかわらず、不可抗力により対象公共サービスの全部又は一部の履行が遅延し又は不能となった場合は、当該履行遅延又は履行不能による責任を負わないものとする。

⑰ 契約の解釈

本契約に関して疑義が生じた事項については、その都度、民間事業者と管理事務所が協議

するものとする。

10. 民間事業者が対象公共サービスの実施に当たり負うべき責任に関する事項（法第14条第2項第10号）

対象公共サービスを履行するにあたり、民間事業者又はその職員その他の当該事業に従事する者が、故意又は過失により、当該公共サービスの受益者等の第三者に損害を加えた場合には、次に定めるところによるものとする。

- (1) 管理事務所が国家賠償法第1条第1項等に基づき当該第三者に対する賠償を行ったときは、管理事務所は民間事業者に対し、当該第三者に支払った損害賠償額（当該損害の発生について管理事務所の責めに帰すべき理由が存する場合は、管理事務所が自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分に限る。）について求償することができる。
- (2) 民間事業者が民法第709条等に基づき当該第三者に対する賠償を行った場合であって、当該損害の発生について管理事務所の責めに帰すべき理由が存するときは、当該民間事業者は管理事務所に対し、当該第三者に支払った損害賠償額のうち自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分について求償することができる。

11. 対象公共サービスの実績評価に関する事項（法第14条第2項第11号）

- (1) 実施状況に関する調査の時期
内閣総理大臣が行う評価の時期（平成29年6月頃）を踏まえ、対象公共サービスの実施状況については、平成26年7月～平成29年3月時点における状況を調査するものとする。
- (2) 調査の方法
管理事務所は、民間事業者が実施した対象公共サービスの内容について、その評価が的確に実施されるように、実施状況等の調査を行うものとする。
 - ① 利用者に対して実施するアンケート（実施要項2.（6）③に示すアンケート）
 - ② 民間事業者が提出する報告書（実施要項9.（1）③による報告）
- (3) 調査項目
 - ① 実施要項2.（5）において対象公共サービスの確保されるべき質として設定した項目
 - ② 実施要項2.（2）に示す実施方法に創意工夫による提案を反映し確定した業務の履行状況

12. その他実施に関し必要な事項

- (1) 監理委員会への報告及び公表
民間事業者の実施状況については、本実施要項9. に示す報告等を踏まえ、管理事務所において年度毎に取りまとめて官民競争入札等監理委員会（以下「監理委員会」という。）へ報告するとともに、公表することとする。

また、管理事務所は、民間事業者に対する会計法令に基づく監督・検査の状況について、対象公共サービス終了後に監理委員会へ報告するとともに、法第26条及び第27条に基づく報告徴収、立入検査、指示等を行った場合には、その都度、措置の内容及び理由並びに結果の概要を監理委員会へ報告することとする。

(2) 管理事務所の監督体制

- ① 本契約に係る監督は、契約担当官等が、自ら又は補助者に命じて、立会い、指示その他の適切な方法によって行うものとする。
- ② 対象公共サービスの実施状況に係る監督は、本実施要項9.(2)により行うこととする。

(3) 民間事業者が負う可能性のある主な責務等

- ① 民間事業者の責務等
対象公共サービスに従事する者は、刑法（明治40年法律第45号）その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされる。
- ② 会計検査について
民間事業者は、①公共サービスの内容が会計検査院法第22条に該当するとき、又は②同法第23条第1項第7号に規定する「事務若しくは業務の受託者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときには、同法第25条及び第26条により、会計検査院の实地検査を受けたり、同院から直接又は管理事務所を通じて、資料・報告書等の提出を求められたり質問を受けたりすることがある。

新宿御苑維持管理業務企画書

【様式1】

1. 業務の総括責任者及び各業務責任者及び実施体制

■対象公共サービスの総括責任者及び各業務責任者を記載すること。また、対象公共サービスの責任の所在を明らかにするために、業務全体の実施体系を記載すること。(必要とされる資格を証明する書類等を添付すること。)

グループで参加する場合は、参加企業の一覧と代表企業、各企業の代表責任者及び各業務責任者を記載。

※必要に応じ追加すること。

【様式 2】

2. 業務実績			
■本実施要項 4. (2) に示す業務毎に担当する民間事業者の平成 19 年度以降の実績を記載すること。			
①新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
②植生管理業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
③温室管理業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
④清掃業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
⑤発券業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
⑥巡視・利用指導業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
⑦インフォメーション業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
⑧菊栽培管理業務（維持業務）			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等

⑨収益業務			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等
⑩駐車場業務			
業務名	発注者	時期	業務内容
			施設規模・内容等

※必要に応じ追加すること。

【様式3】

3. 業務実績（業務配置予定者）				
■本実施要項4.（2）②に示す業務配置予定者毎に経験実績を記載すること。				
①新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
②植生管理業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
③温室管理業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
④清掃業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
⑤発券業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
⑥巡視・利用指導業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
⑦インフォメーション業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
⑧菊栽培管理業務（維持業務）				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			

⑨収益業務				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			
⑩駐車場業務				
氏名	業務分担	業務内容	業務実施期間	備考（表彰等）
	（業務責任者）			
	（業務担当者）			

4. 対象公共サービス実施の考え方

■安定した業務を実施するための基本的な方針、対象施設の特徴を踏まえた上での業務実施に当たって特に重視するポイント等を記載すること。

※ 様式は、A4版2枚までとする。

5. 対象公共サービスのモニタリング

■対象公共サービスをモニタリングするために実施する利用者アンケートの内容、実施時期・頻度について記載

■アンケート調査結果の活用方法について記載

※ 様式は、A4版2枚までとする。

6. 新宿御苑の維持管理全体に係る提案

新宿御苑の維持管理全体及び各業務の質の確保及び業務コスト削減に関する提案を具体的に記載。

■新宿御苑の維持管理全体に関して包括的な提案

■利用者の安全性・快適性の確保や、トラブルの未然防止等について

■緊急時及び非常時における対策等

■園内活動団体との連携方法等について

■拾得物・残置物等の処理方法について

■繁忙期における対応について

■業務コスト等削減について

※ 様式は、A4版2枚までとする。

7. 植生管理業務（維持業務）

植生管理業務の質を向上させるための提案

■ 芝生管理についての提案

■ 樹木管理についての提案

※ 様式は、A 4 版 2 枚までとする。

8. 温室管理業務（維持業務）

温室管理業務の質を向上させるための提案

■温室植物管理についての提案

■絶滅危惧植物の種の維持についての提案

※ 様式は、A 4 版 2 枚までとする。

9. 清掃業務（維持業務）

清掃業務の質を向上させるための提案

■年間を通じた業務の実施についての提案

■ゴミの処理体制についての提案

※ 様式は、A 4 版 2 枚までとする。

10. 利用サービス(発券業務、巡視・利用指導業務、インフォメーション業務)(維持業務)

来園者対応の質についての提案

■利用繁忙期の業務の実施体制についての提案

■障害者や日本語圏外からの来園者への対応についての提案

■新宿御苑の情報発信方法についての提案

※ 様式は、A4版2枚までとする。

1 1. 菊栽培管理業務（維持業務）

菊栽培管理業務の質を向上させるための提案

■菊の展示品種の栽培、育種及び系統種保存について

- ① 病虫害防除について、また、年間を通しての傾向と対策について
- ② 育種に関する今後5年間の取り組みについて
- ③ 灌水と施肥について
- ④ 大作り、もしくは、一般的な千輪咲きについての理解
- ⑤ その他

■新宿御苑独自の仕立て及び菊花壇展について

- ① 新宿御苑独自の仕立ての留意点
- ② 菊花壇展についての理解、また、それに向けての管理について

※ 様式は、A 4 版 2 枚までとする。

12. 収益業務

収益施設の運営についての提案

- 運営方針についての提案
- 運営体制及び管理体制についての提案
- 運営メニュー、販売品目、料金設定についての提案
- 食品衛生や安全対策への取り組みについての提案
- 環境対策への取り組みについての提案
- その他の取り組みについての提案

※ 様式は、A4版2枚までとする。

13. 駐車場業務

駐車場の運営等についての提案

■ 運営方針についての提案

■ 運営体制及び管理体制についての提案

■ 料金設定についての提案

■ 繁忙期対応についての提案

※ 様式は、A4版2枚までとする。

※表の枠が不足する場合は適宜追加すること。

【様式14】

14. 各個別業務の最低水準として示された個別仕様書に対する改善提案			
<p>■実施要項2. (2)で示している業務の実施方法に対し、改善提案を行う場合は、改善を行う業務の項目と提案の概略を整理すること。なお、改善提案のない業務項目については、最低水準として実施要項に示す実施方法に基づいて業務を行うものとする。</p>			
(1) 新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務		提案の有無	有 無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明		
(2) 植生管理業務（維持業務）		提案の有無	有 無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明		
(3) 温室管理業務（維持業務）		提案の有無	有 無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明		
(4) 清掃業務（維持業務）		提案の有無	有 無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明		

(5) 発券業務（維持業務）		提案の有無	有	無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明			
(6) 巡視・利用指導業務（維持業務）		提案の有無	有	無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明			
(7) インフォメーション業務（維持業務）		提案の有無	有	無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明			
(8) 菊栽培管理業務（維持業務）		提案の有無	有	無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明			

(9) 収益業務		提案の有無	有	無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明			
(10) 駐車場業務		提案の有無	有	無
業務項目	1. 改善提案の理由及び内容 2. 最低水準の確保に対する説明			

環境省新宿御苑の維持管理業務
民間競争入札実施要項
関連資料集

平成25年3月1日

環境省新宿御苑管理事務所

実施要項(案)に関連する資料

資料No	資 料 名	頁番号	
別添1	園内施設設置状況	1	
別添2	園内樹木一覧	3	
別添3	温室保有植物一覧(ラン科除く)	6	
別添4	温室保有ラン科植物一覧	52	
別添5	過去の入園者数推移	85	
別添6	新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務個別仕様書	87	
	参考資料6-1 主な行催事等	90	
	参考資料6-2 園内活動団体一覧	91	
	参考資料6-3 奉仕活動学校等一覧	92	
別添7	植生管理業務個別仕様書	93	
	別図7-1 植生管理業務区域図	99	
	別図7-2 芝生管理面積図	100	
	別図7-3 母と子の森区域図	101	
	参考資料7-1 樹木刈込維持管理業務特記仕様書	102	
	参考資料7-2 樹木維持管理業務特記仕様書	105	
	参考資料7-3 発生材処理業務特記仕様書	108	
	参考資料7-4 業務実績	110	
	参考資料7-5 主な消耗品	113	
	参考資料7-6 「母と子の森」維持管理に関する中期計画	114	
	参考図7-1 刈込樹木位置図	129	
	参考図7-2 マツ等位置図	130	
	別添8	温室管理業務個別仕様書	135
		別図8-1 温室管理業務区域図	138
参考資料8-1 温室内設備機器及び運転管理一覧		139	
参考資料8-2 ボイラー日誌		141	
参考資料8-3 主な消耗品		142	
別添9	清掃業務個別仕様書	143	
	別図9-1 清掃業務区域図	147	
	別図9-2 清掃施設等設置場所	148	

	別図9-3 外周路落ち葉清掃区間図	149
	別図9-4 御休所公開エリアと非公開エリア	150
	別図9-5 新宿区玉川上水・内藤新宿分水歩道	151
	参考資料9-1 平成22・23年度のゴミの処理量	152
別添10	発券業務個別仕様書	153
別添11	巡視・利用指導業務個別仕様書	155
	参考資料11-1 来園者への注意事項	157
別添12	インフォメーション業務個別仕様書	159
	参考資料12-1 見所マップ	163
	参考資料12-2 新宿御苑インフォメーションセンター管理細則	165
	別図12-1 展示エリア	166
別添13	菊栽培管理業務個別仕様書	168
	参考資料13-1 栽培・仕立ての概要及び数量	171
	参考資料13-2 菊花壇展の詳細	188
	参考資料13-3 栽培施設の配置等	191
	参考資料13-4 菊花壇の展示位置等	193
	参考資料13-5 主な消耗品	194
別添14	収益施設等管理運営業務の業務詳細	196
	別図14-1 レストラン・売店等の位置図	204
別添15	駐車場整理清掃等業務の業務詳細	205
	別図15-1 駐車場配置図	210
別添16	従来の実施状況に関する情報	211
	参考資料16-1 委託業従事者数(実績)	213
	参考資料16-2 収益施設及び駐車場の収入・利用状況等(過去3年)	214
	参考資料16-3 アンケート結果	215
	参考資料16-4 レストランのメニュー	216
	別図16-1 仮設トイレの位置図	219
別添17	民間事業者が使用できる国有財産	220
	別図17-1 事務室	221
	別図17-2 事務室等	222
	別図17-3 温室詰所	223
	別図17-4 菊栽培事務所	224
別添18	民間事業者が使用できる備品等	225

園内施設設置状況

分類	建築名	構造・階数	建築面積 (㎡)	建築 年度	備考	
休憩所	台湾閣(旧御涼亭)	W-1	165.28	S5		
	レストハウス(休憩所・ 売店)	2F	RC-2	211.26	S57	
		1F				
	レストハウス・北側トイレ棟	RC-1				
	翔天亭(休憩所、売店)	S-1	80.56	H2		
	中央休憩所	S-1	276.76	H20		
	休憩所(大木戸休憩所・売店・便所)	RC-1	313.64	S37		
	楽羽亭(集会・休憩所、茶室)	W-1	208.96	S62		
	休憩所(西休憩所)	RC-1(一部W)	212.52	H6		
	休憩所(千駄ヶ谷休憩所・便所)	RC+S-1	110.33	H11		
	売店(新宿門)	S-1	15.57	H12		
食堂・売店(エコハウス)	RC-1	507.79	H12			
四阿	四阿(A日庭)	W-1	6.25	S55		
	四阿(B西洋庭園)	W-1	10.39	S55		
	四阿(C日庭)	W-1	6.25	S56		
	四阿(日庭上の池)	W-1	12.15	H5		
便所	便所(日庭西)	S-1	30.25	H2		
	便所(レストハウス東)	RC-1	35.08	H1		
	身障者便所(駐車場)	RC-1	28.94	S57		
	食堂裏トイレ	RC-1	80.33	H15		
	便所(事務所東)	RC-1	32.5	S61		
	便所(御殿山)	RC-1	30	S62		
	翔天亭便所	RC-1	38.52	S63		
	便所(西休憩所)	RC-1	36.75	H5		
	便所(中央休憩所)	RC-1	58.17	H5		
	便所(千駄ヶ谷門)	RC-1	48.75	H5		
	便所(駐車場)	RC-1	43.68	H5		
	男子便所(新宿門東)	RC-1	40.33	H9		
	女子便所(新宿門東)	RC-1	44.55	H9		
	倉庫	御涼亭南トイレ	W-1(一部RC)	49.5	H15	
車庫(管理用)		RC-1	172.27	S53		
貯蔵庫(西)		RC-1	19.52	S5		
ゴミ運別倉庫		CB-1	33.44	S57		
倉庫(枝焼場)		S-1	290	H1		
倉庫兼作業所		S-1	150	H5		
庭園倉庫		2F	W-2	430.51	H16	
	1F					
焼却所	焼却炉上屋	S-1	92.16	H5		
	倉庫(焼却所)	S-1	113.05	H10		
	倉庫-2(焼却所)	S-1	71.57	H10		
	焼却所(焼却炉上屋)	S-1	100	H10		
	渡り廊下(焼却所)	S-1	49	H10		
ポンプ室	ポンプ室	W-1	4.95	T14		
	上ノ池ポンプ室	LS-1	59.87	H11		
門衛所	門衛所(大木戸)	RC-1	49.14	H5		
	門衛所(新宿)	RC-1	21.62	H6		
	駐車場詰所	LS-1	8.85	H5		

分類	建築名	構造・階数	建築面積 (m ²)	建築 年度	備考	
発券所	発券所(大木戸)	S-1	81.25	H17		
	発券所(新宿門)	S-1	104.17	H5		
	臨時発券所(旧新宿門東)	S-1	10	H5		
	発券所(千駄ヶ谷)	RC-1	88.87	H12		
温室他	大温室	S-1	2,506.08	H24		
	栽培温室	S-1	1,197.24	H5		
	栽培冷温室	S-1	309.05	H21		
	日除け棚		750	H20	棚面積315	
	ビニールハウス		132.48			
	メリクロン室	CB-1	75.56	S54		
	ボイラー室	RC-1	135	S62		
	温室作業室	S-1	78.1	H5		
	温室鉢置場	S-1	33	H5		
	温室培養土調整室	S-1	197.35	H5		
	資材倉庫	S-1	56	H9		
	管理事務所 他	協会倉庫	LS-1	120.78	S63	
管理事務所		S-1	705.52	H5		
インフォメーションセンター(新 宿門)		2F	S-2	635.19	H5	
		1F				
事務所別館		S-1	510.34	H6		
菊栽培事務所	RC-1	170.19	H7			
重要文化財	旧洋館御休所	W-1	464.12	T9		
	給湯缶室(御休所裏)	W-1	6.4	T9		

園内樹木一覧

樹種名	本数
アオキ	5
アオギリ	12
アオハダ	1
アカガシ	5
アカシデ	10
アカマツ	151
アカメガシワ	38
アキニレ	7
アケボノツツジ	1
アセビ	5
アトラスシーダー	1
アベマキ	9
アメリカガシワ	1
アメリカキササゲ	3
アメリカスズカケノキ	6
アメリカデイゴ	8
アラガシ	4
イイギリ	59
イスノキ	2
イタヤカエデ	2
イチョウ	138
イチヨウマツ	1
イヌザクラ	1
イヌシデ	30
イヌツゲ	62
イヌビワ	25
イヌマキ	28
イングリッシュオーク	1
ウケザキオオヤマレンゲ	1
ウバメガシ	40
ウメ	328
ウメモドキ	15
ウラジロモミ	3
エゴノキ	21
エノキ	190
エンジュ	8
エンピツビャクシン	3
オウゴンヒバ	6
オオアカガシ	1
オオカナメモチ	1
オオデマリ?	1
オオムラサキ	1
オキナヤシ	1
オニグルミ	7
オノエヤナギ	2
オリーブ	10
カイドウ	8
カイノキ	1
カエデ類	827
カキ	26
カクレミノ	4
カジ	2

樹種名	本数
カジノキ	70
カシワ	7
カツラ	8
カナメモチ	96
カナリーヤシ	10
ガマズミ	2
カヤ	32
カラスザンショウ	3
カラタネオガタマ	1
カリン	12
カルミア	2
カンツバキ	106
カンレンボク	2
キハダ	1
キブシ	1
キャラボク	15
キョウチクトウ	30
キリ	3
キンカン	1
キンモクセイ	60
ギンモクセイ	5
ギンヨウシーダー	9
クサギ	2
クスノキ	47
クヌギ	67
クマシデ	19
クリ	4
クルミ	1
クロガネモチ	16
クロマツ	177
ゲッケイジュ	28
ケヤキ	143
ケヤマハンノキ	1
ケンボナシ	5
コウヤマキ	3
コウヨウザン	17
コナラ	78
コノテガシワ	1
コバタゴ	1
コブシ	64
ゴンズイ	1
サイカチ	5
ザイフリボク	1
サカキ	32
サクラ類	1,240
ザクロ	1
サザンカ	446
サルスベリ	44
サワラ	63
サンゴシトウ	2
サンゴジュ	47
サンシュユ	42

樹種名	本数
カシグルミ	4
シキミ	2
シダレザクラ	1
シダレヒマラヤ	1
シダレヤナギ	6
シデコブシ	3
シナノキ	2
シナヒイラギ	3
シナマンサク	2
シナユリノキ	2
シマサルスベリ	2
ジャカランダ	1
シャクナゲ	6
シャリンバイ	1
シラカシ	631
シラカバ	1
シリブカガシ	1
シロダモ	23
スイショウ	1
スギ	14
スダジイ	654
ストローブマツ	4
スモークツリー	2
セイヨウシャクナゲ	6
セイヨウバクチノキ	15
センダン	2
センペルセコイヤ	1
ソテツ	2
ソゴ	7
ダイオウショウ	3
タイサンボク	62
タイワンスギ	2
タギョウショウ	48
タブノキ	34
タムケヤマモミジ	1
タラノキ	1
タラヨウ	8
チシャノキ	1
チドリノキ	1
チャノキ	1
チャボヒバ	4
チャンチン	2
チヨウセンゴヨウマツ	5
ツツジ	1
ツバキ類	527
ドイツトウヒ	3
トウカエデ	20
トウジュロ	7
ドウダンツツジ	7
トウネズミモチ	40
トサミズキ	1
トチノキ	14
トドマツ	1
ナシ	5
ナツグミ	2

樹種名	本数
サンショ	1
ナツツバキ	15
ナツミカン	7
ナラガシワ	1
ナワシログミ	1
ナンキンハゼ	6
ニオイシュロラン	1
ニシキギ	6
ニワウルシ	22
ニワトコ	3
ヌルデ	2
ネズミモチ	223
ノカイドウ	2
ハクウンボク	10
ハクショウ	1
ハクモクレン	25
ハゼ	1
ハゼノキ	6
ハチジョウキブシ	5
ハナカイドウ	6
ハナノキ	2
ハナミズキ	24
ハナモモ	6
ハリエンジュ	13
ハリギリ	2
ハルニレ	3
ハンカチノキ	3
ヒイラギ	3
ヒイラギモクセイ	4
ヒサカキ	432
ヒノキ	150
ヒマラヤシーダー	382
ヒムロスギ	4
ヒメタイサンボク	1
ヒメユズリハ	5
ヒヨクヒバ	22
ビワ	27
フィリビヤクシン	2
フウ	12
フェイジョア	4
フクロモチ	1
ブラシノキ	7
ブラジルマツ	1
ペカン	1
ベニバナトチノキ	1
ハウノキ	4
ホソバイヌビワ	1
ホソバタブ	2
ポプラ	2
マサキ	6
マテバシイ	1,070
マメガキ	1
マメザクラ	2
マユミ	9
マルバチャノキ	1

樹種名	本数
マロニエ	2
ミカン	1
ミズキ	177
ミツバツツジ	1
ムクノキ	286
ムクロジ	4
ムラサキシキブ	4
メタセコイア	41
モクゲンジ	1
モクレン	24
モクワングジュ	1
モチノキ	139
モッコク	122
モミジバスズカケノキ	215
モミジバフウ	8
モモ	11
ヤブニツケイ	13
ヤマウルシ	1
ヤマグワ	5
ヤマハゼ	1
ヤマハンノキ	5
ヤマモモ	25
ユズ	2
ユズリハ	8
ユリノキ	32
ラカンマキ	3
ラクウショウ	11
リキダマツ	1
リュウキュウマメガキ	1
リョウブ	1
レッドウオーク	3
レバノンシーダー	31
レモンポンデローザ	1
ロウバイ	9
不明	19

注:ここでいう「樹木」とは、地上高120cmにおける直径が10cmを超えるものである。

温室保有植物一覧(ラン科除く)

Lycopodiaceae ヒカゲノカズラ科

Lycopodium phlegmaria

ヨウラクヒバ

(EN)

Selaginellaceae イワヒバ科

Selaginella tamariscina

イワヒバ

Selaginella uncinata

コンテリクラマゴケ

Anemiaceae アミネア科

Anemia rutifolia

Aspleniaceae チャセンシダ科

Asplenium × kenzo

オニヒノキシダ

Asplenium antiquum

オオタニワタリ

(VU)

Asplenium antiquum 'Cristata'

シシオオタニワタリ

Asplenium australasicum

リュウキュウトリノシダ

Asplenium bulbiferum

コモチヒノキシダ

Asplenium nidus

シマオオタニワタリ

(NT)

Asplenium prolongatum

ヒノキシダ

Hymenasplenium cardiophyllum

ヒメタニワタリ

(CR)

Blechnaceae シンガシラ科

Blechnum brasiliense

ブラジルシンガシラ

Blechnum gibbum

Blechnum occidentale

アメリカシンガシラ

Woodwardia × izuensis

イズコモチシダ

Woodwardia orientalis

コモチシダ

Cyatheaceae ヘゴ科

Cyathea lepifera

ヒカゲヘゴ

Cyathea mertensiana

マルハチ

Cyathea spinulosa

ヘゴ

Davalliaceae シノブ科

Davallia fejeensis

フィージーシノブ

Davallia griffithiana

台湾シノブ

Davallia mariesii	シノブ	
Davallia solida	アシバシノブ	
Dicksoniaceae デイクソニア科		
Dicksonia fibrosa		
Dicksonia squarrosa		
Dryopteridaceae オンダ科		
Cyrtomium caryotideum	メヤブソテツ	
Cyrtomium falcatum	オニヤブソテツ	
Dryopteris sieboldii.	ナガサキシダ	
Dryopteris uniformis	オクマワラビ	
Polystichum obae	アマミデンダ	(CR)
Rumohra adiantiformis	レザーファン	
Lomariopsidaceae ツルキジノオ科		
Bolbitis appendiculata	オキナワキジノオ	
Marattiaceae リュウビンタイ科		
Angiopteris lygodiifolia	リュウビンタイ	
Angiopteris palmiformis	ホソバリュウビンタイ	
Marsileaceae デンジソウ科		
Marsilea quadrifolia	デンジソウ	(VU)
Oleandraceae ツルシダ科		
Nephrolepis biserrata	ホウビガンジュ	
Nephrolepis cordifolia	タマシダ	
Nephrolepis cordifolia 'Duffii'	セツカタタマシダ	
Nephrolepis cordifolia 'Petticoat'		
Nephrolepis exaltata		
Nephrolepis exaltata 'Bostoniensis'	ボストンタマシダ	
Nephrolepis exaltata 'Scottii'	スコッチタマシダ	
Nephrolepis exaltata 'Teddy Junior'		
Polypodiaceae ウラボシ科		
Aglaomorpha coronans	カザリシダ	(CR)
Colysis elliptica	イワヒトデ	

<i>Colysis pothifolia</i>	オオイワヒトデ	
<i>Colysis shiatenensis</i>	シンテンウラボシ	
<i>Colysis wrightii</i>	ヤリノホクリハラン	
<i>Crypsinus hastatus</i>	ミツデウラボシ	
<i>Drynaria roosii</i>	ハカマウラボシ	(CR)
<i>Lemmaphyllum microphyllum</i> var. <i>obovatum</i>	リュウキュウマメヅタ	
<i>Leptochilus zeylanicus</i>		
<i>Microsorium pteropus</i>		
<i>Microsorium scolopendrium</i>	オキナワウラボシ	
<i>Microsorium superficiale</i>	ヌカボシクリハラン	
<i>Platycterium alcornae</i>		
<i>Platycterium bifurcatum</i>	ビカクシダ	
<i>Platycterium elephantotis</i>		
<i>Platycterium stemaria</i>	ヒロハビカクシダ	
<i>Platycterium superbum</i>		
<i>Platycterium veitchii</i>		
<i>Platycterium willinckii</i>	ナガハビカクシダ	
<i>Polypodium aureum</i>	キンモウウラボシ	
<i>Polypodium aureum</i> ‘Mandaianum’		
<i>Polypodium lepidopteris</i>		
<i>Polypodium punctatum</i>	アヤメシダ	
<i>Polypodium punctatum</i> ‘Grandiceps’	シシバタニワタリ	
<i>Polypodium squamulosum</i>		
<i>Polypodium triseriale</i> ‘Cambricoides’		
<i>Pyrrosia lingua</i>	ヒトツバ	
Psilotaceae マツバラン科		
<i>Psilotum nudum</i>	マツバラン	(NT)
Pteridaceae イノモトソウ科		
<i>Acrostichum aureum</i>	ミミモチシダ	(EN)
<i>Adiantum capillus-veneris</i>	ホウライシダ	
<i>Adiantum hispidulum</i>	アラゲクジャク	
<i>Adiantum monochlamys</i>	ハコネシダ	
<i>Adiantum pedatum</i>	クジャクシダ	
<i>Adiantum peruvianum</i>		
<i>Adiantum raddianum</i>		
<i>Adiantum trapeziforme</i>	ヒシガタホウライシダ	

<i>Hemionitis arifolia</i>	イヌアミシダ
<i>Pellaea rotundifolia</i>	
<i>Pellaea viridis</i>	
<i>Pteris enciformis</i>	
<i>Pteris ensiformis</i> ‘Evergemiensis’	
<i>Pteris ensiformis</i> ‘Victoriae’	
<i>Pteris fauriei</i>	ハチジョウシダ
<i>Pteris nipponica</i>	マツザカシダ
Tectariaceae ナナバケシダ科	
<i>Tectaria cicutaria</i>	
<i>Tectaria decurrens</i>	ナナバケシダ
Woodsiaceae イワデシダ科	
<i>Diplazium subsinuatum</i>	ヘラシダ
<i>Diplazium subsinuatum</i> ‘Variegatum’	フイリヘラシダ
<i>Diplazium tomitaroanum</i>	ノコギリヘラシダ
<i>Woodsia macrochaena</i>	コガネシダ
Araucariaceae ナンヨウスギ科	
<i>Araucaria cunninghamii</i>	ナンヨウスギ
<i>Araucaria heterophylla</i>	シマナンヨウスギ
Cycadaceae ソテツ科	
<i>Cycas circinalis</i>	ナンヨウソテツ
<i>Cycas revoluta</i>	ソテツ
<i>Cycas siamensis</i>	シャムソテツ
Gnetaceae グネツム科	
<i>Gnetum gnemon</i>	グネツム・グネモン
Podocarpaceae マキ科	
<i>Podocarpus gracilior</i>	アフリカマキ
<i>Podocarpus neriifolia</i>	ヒマラヤマキ
Welwitschiaceae ウェルウィッチア科	
<i>Welwitschia mirabilis</i>	キソウテンガイ

Zamiaceae ザミア科

Dioon spinulosum

Encephalartos horridus

Macrozamia pauli-guilielmi

ヒメオニソテツ

Nymphaeaceae スイレン科

Nuphar subintegerrima

Nymphaea ‘American Beauty’

Nymphaea ‘Antares’

Nymphaea ‘Blue Smoke’

Nymphaea ‘Eldorado’

Nymphaea ‘Mrs. George H Pring’

Nymphaea ‘St. Louis Gold’

Nymphaea colorata

Nymphaea tetragona

Victoria × *Longwood hybrida*

Victoria amazonica

ヒメコウホネ

(VU)

ヒツジグサ

オオオニバス

Annonaceae バンレイシ科

Annona cherimola

Annona glabra

Annona muricata

Annona squamosa

Cananga odorata

Goniothalamus amuyon

Polyalthia liukiuensis

チェリモヤ

トゲバンレイシ

バンレイシ

イランイランノキ

クロボウモドキ

(CR)

Chloranthaceae センリョウ科

Chloranthus spicatus

チャラン

Hernandiaceae ハスノハギリ科

Hernandia sonora

ハスノハギリ

Lauraceae クスノキ科

Cinnamomum cassia

Cinnamomum verum

Persea americana

シナニッケイ

セイロンニッケイ

アボカド

Magnoliaceae モクレン科

<i>Magnolia coco</i>	トキワレンゲ	
<i>Magnolia pseudokobus</i>	コブシモドキ	(EW)
<i>Michelia alba</i>	ギンコウボク	
<i>Michelia champaca</i>	キンコウボク	
<i>Michelia compressa</i>	オガタマノキ	

Piperaceae コシヨウ科

<i>Peperomia argyreia</i>		
<i>Peperomia caperata</i>		
<i>Peperomia clusiifolia</i>		
<i>Peperomia clusiifolia</i> 'Jenelry'		
<i>Peperomia griseoargentea</i>	キンバシマアオイソウ	
<i>Peperomia griseoargentea</i> 'Aussie Gold'		
<i>Peperomia griseoargentea</i> 'White Emerald'		
<i>Peperomia obtusifolia</i>		
<i>Peperomia obtusifolia</i> 'Golden Gate'		
<i>Peperomia puteolata</i>		
<i>Piper betle</i>		
<i>Piper methysticum</i>	キンマ	
<i>Piper nigrum</i>	コシヨウ	
<i>Piper ornatum</i>		
<i>Piper postelsianum</i>	タイヨウフウトウカズラ	(CR)
<i>Piper sylvaticum</i>		

Amaryllidaceae ヒガンバナ科

<i>Clivia gardenii</i>		
<i>Clivia miniata</i>	ウケザキクンシラン	
<i>Clivia nobilis</i>	クンシラン	
<i>Crinum asiaticum</i> var. <i>japonicum</i>	ハマオモト	
<i>Crinum asiaticum</i> var. <i>japonicum</i> 'Variegatum'	フイリハマオモト	
<i>Crinum asiaticum</i> var. <i>sinicum</i>	台湾ハマオモト	
<i>Crinum latifolium</i>	インドハマユウ	
<i>Crinum moorei</i>	アフリカハマユウ	
<i>Crinum pedunculatum</i>		
<i>Cyrtanthus mackenii</i> 'Roseus'		
<i>Eucharis grandiflora</i>	アマゾンユリ	

<i>Eucharis subedentata</i>	
<i>Haemanthus albiflos</i>	マユハケオモト
<i>Haemanthus multiflorus</i>	センコウハナビ
<i>Hippeastrum</i> × <i>hybridum</i>	アマリリス
<i>Hymenocallis speciosa</i>	ササガニユリ
<i>Nerine sarniensis</i>	ネリネ
<i>Zephyranthes grandiflora</i>	サフランモドキ

Araceae サトイモ科

<i>Aglaonema</i> ‘Silver King’	
<i>Aglaonema</i> ‘Silver Queen’	
<i>Aglaonema commutatum</i>	
<i>Aglaonema commutatum</i> ‘Treubii’	
<i>Aglaonema costatum</i>	セスジグサ
<i>Aglaonema costatum</i> ‘immaculatum’	ヒトスジグサ
<i>Aglaonema crispum</i>	
<i>Aglaonema hospitum</i>	
<i>Aglaonema nitidum</i> ‘Curtisii’	シマリヨクチク
<i>Aglaonema oblongifolium</i>	リヨクチク
<i>Aglaonema pictum</i>	シラフチク
<i>Alocasia</i> × <i>amazonica</i>	アマゾンダコ
<i>Alocasia cadieri</i> ‘Green Velvet’	
<i>Alocasia cucullata</i>	シマクワズイモ
<i>Alocasia cuprea</i>	キッコウトダコ
<i>Alocasia longiloba</i>	カブトダコ
<i>Alocasia lowii</i>	ナガバクワズイモ
<i>Alocasia macrorrhiza</i>	インドクワズイモ
<i>Alocasia odora</i>	クワズイモ
<i>Alocasia zebrina</i>	トラファイモ
<i>Anthurium andraeanum</i>	オオベニウチワ
<i>Anthurium bakeri</i>	
<i>Anthurium crassinervium</i>	
<i>Anthurium crystallinum</i>	シロシマウチワ
<i>Anthurium hariisi</i>	
<i>Anthurium hookeri</i>	ハランウチワ
<i>Anthurium polyschistum</i>	
<i>Anthurium scandens</i>	
<i>Anthurium scherzerianum</i>	ベニウチワ

<i>Anthurium subsignatum</i>		
<i>Anthurium undatum</i>		
<i>Anthurium warocqueanum</i>	ナガバオオウチワ	
<i>Anubias barteri</i> var. <i>nana</i>		
<i>Arisaema iyoanum</i> subsp. <i>iyoanum</i>	オモゴウテンナンショウ	(EN)
<i>Caladium humboldtii</i>	ヒメハニシキ	
<i>Colocasia esculenta</i> ‘Black Magic’		
<i>Dieffenbachia</i> ‘Ann’		
<i>Dieffenbachia</i> ‘Camilla’		
<i>Dieffenbachia</i> ‘Exotica’		
<i>Dieffenbachia</i> ‘Hawaii Snow’		
<i>Dieffenbachia</i> ‘Tropic Snow’		
<i>Dieffenbachia amoena</i> ‘Tropic Snow’	ハコカスリソウ	
<i>Dieffenbachia hoffmannii</i>	オオカスリソウ	
<i>Dieffenbachia maculata</i> ‘Rudolph Roehrs’		
<i>Epipremnum aureum</i>	ポトス	
<i>Epipremnum aureum</i> ‘Argyraeus’		
<i>Epipremnum aureum</i> ‘Lime’	ポトス ‘ライム’	
<i>Epipremnum mirabile</i>	ハブカズラ	
<i>Homalomena picturata</i>		
<i>Homalomena rubescens</i>	アカジクセントンイモ	
<i>Homalomena wallisi</i>		
<i>Monstera acuminata</i>		
<i>Monstera adansonii</i>	ヒメモンステラ	
<i>Monstera adansonii</i> ‘Variegata’	フイリヒメホウライショウ	
<i>Monstera deliciosa</i>	ホウライショウ	
<i>Monstera friedrichsthali</i>	マドカズラ	
<i>Philodendron andreaum</i>	ビロウドカズラ	
<i>Philodendron angustisectum</i>		
<i>Philodendron bipennifolium</i>	センニンカズラ	
<i>Philodendron crassinervium</i>		
<i>Philodendron elegans</i>		
<i>Philodendron guttiferum</i>	ハネカズラ	
<i>Philodendron hederaceum</i> var. <i>oxycardium</i>	ヒメカズラ	
<i>Philodendron imbe</i>	ハゴロモカズラ	
<i>Philodendron martianum</i>	ホテイカズラ	
<i>Philodendron ornatum</i>	シロガネカズラ	
<i>Philodendron oxycardium</i>	ボタンウキクサ	

<i>Philodendron pedatum</i>	ヤッコカズラ
<i>Philodendron radiatum</i>	トサカカズラ
<i>Philodendron selloum</i>	ヒトデカズラ
<i>Philodendron squamiferum</i>	
<i>Philodendron verrucosum</i>	
<i>Pistia stratiotes</i>	
<i>Rhaphidophora celatocaulis</i>	
<i>Rhektophyllum mirabile</i>	
<i>Scindapsus pictus</i> ‘Argyraeus’	シラフカズラ
<i>Spathiphyllum cochlearispathum</i>	
<i>Spathiphyllum commutatum</i>	
<i>Spathiphyllum floribundum</i>	
<i>Spathiphyllum patinii</i>	
<i>Syngonium auritum</i>	
<i>Syngonium podophyllum</i>	
<i>Syngonium podophyllum</i> ‘Silky’	
<i>Syngonium podophyllum</i> ‘White Butterfly’	
<i>Typhonodorum lindleyanum</i>	
<i>Xanthosoma artovirens</i>	
<i>Xanthosoma sagittifolium</i>	
<i>Zamioculcas zamiifolia</i>	
<i>Zantedeschia aethiopica</i>	カラー
<i>Zantedeschia rehmannii</i>	モモイロカイウ

Arecaceae ヤシ科

<i>Aiphanes caryotifolia</i>	ハリクジャクヤシ
<i>Areca catechu</i>	ビンロウジュ
<i>Arenga engleri</i>	クロツグ
<i>Arenga tremula</i>	コミノクロツグ
<i>Butia capitata</i>	ブラジルヤシ
<i>Butia yatay</i>	ヤタイヤシ
<i>Caryota mitis</i>	コモチクジャクヤシ
<i>Caryota urens</i>	クジャクヤシ
<i>Chamaedorea cataractarum</i>	メキシコケンチャ
<i>Chamaedorea elegans</i>	テーブルヤシ
<i>Chamaedorea erumpens</i>	キレバテーブルヤシ
<i>Chamaedorea seifrizii</i>	
<i>Chamaedorea tenella</i>	ヒメテーブルヤシ

<i>Cocos nucifera</i>	ココヤシ	
<i>Dyopsis lutescens</i>	アレカヤシ	
<i>Elaeis guineensis</i>	アブラヤシ	
<i>Euterpe oleracea</i>	キャベツヤシ	
<i>Howea belmoreana</i>	ケンチャヤシ	
<i>Howea forsteriana</i>	ヒロハケンチャヤシ	
<i>Hyophorbe lagenicaulis</i>	トックリヤシ	
<i>Hyophorbe verschaffeltii</i>	トックリヤシモドキ	
<i>Latania lontaroides</i>	ベニラタンヤシ	
<i>Livistona chinensis</i>	ビロウ	
<i>Livistona chinensis</i> var. <i>boninensis</i>	オガサワラビロウ	
<i>Lytocaryum weddellianum</i>	ヒメヤシ	
<i>Phoenix canariensis</i>	カナリーヤシ	
<i>Phoenix dactylifera</i>	ナツメヤシ	
<i>Phoenix roebelenii</i>	シンノウヤシ	
<i>Pinanga coronata</i>	ピナンガヤシ	
<i>Ptychosperma macarthurii</i>	シュロチクヤシ	
<i>Rhapis excelsa</i>	カンノンチク	
<i>Rhapis humilis</i>	シュロチク	
<i>Sabal minor</i>	ミキナシサバルヤシ	
<i>Sabal palmetto</i>	パルメットヤシ	
<i>Satakentia liukiensis</i>	ヤエヤマヤシ	(NT)
<i>Veitchia arecina</i>	フィジーヤシ	
<i>Washingtonia filifera</i>	オキナヤシ	
<i>Washingtonia robusta</i>	オキナヤシモドキ	

Asparagaceae キジカクシ科

<i>Agave americana</i>	アオノリュウゼツラン
<i>Agave americana</i> 'Marginata'	リュウゼツラン
<i>Agave angustifolia</i> var. <i>marginata</i>	フィリウスバリュウゼツラン
<i>Agave attenuata</i>	ヒスイバン
<i>Agave filifera</i>	ミダレユキ
<i>Agave horrida</i>	フドウケン
<i>Agave parryi</i> var. <i>huachucensis</i>	キッショウテン
<i>Agave potatorum</i>	ライコウ
<i>Agave potatorum</i> var. <i>verschaffeltii</i>	ライジン
<i>Agave sisalana</i>	サイザルアサ
<i>Agave titanota</i>	

<i>Agave toumeyana</i>	タケノユキ
<i>Asparagus densiflorus</i>	
<i>Asparagus densiflorus</i> ‘Myers’	
<i>Asparagus densiflorus</i> ‘Sprengeri’	
<i>Asparagus falcatus</i>	ヤナギバテンモンドウ
<i>Asparagus macowanii</i>	タチボウキ
<i>Asparagus myriocladus</i>	タチテンモンドウ
<i>Asparagus setaceus</i>	シノブボウキ
<i>Aspidistra elatior</i>	ハラン
<i>Aspidistra elatior</i> ‘Amanogawa’	
<i>Aspidistra elatior</i> ‘Asahi’	
<i>Aspidistra elatior</i> ‘Hoshiharan’	ホシフハラン
<i>Aspidistra elatior</i> ‘Oumi’	
<i>Beaucarnea recurvata</i>	トックリラン
<i>Bowiea volubilis</i>	タマツルクサ
<i>Chlorophytum bichetii</i>	シャムオリズルラン
<i>Chlorophytum comosum</i>	オリズルラン
<i>Chlorophytum comosum</i> ‘Picturatum’	ナカフヒロハオリズルラン
<i>Chlorophytum comosum</i> ‘Variegatum’	ソトフオリズルラン
<i>Chlorophytum comosum</i> ‘Vittatum’	ナカフオリズルラン
<i>Chlorophytum elatum</i>	ヒロハオリズルラン
<i>Cordyline australis</i>	ニオイシュロラン
<i>Cordyline stricta</i>	アオバセンネンボク
<i>Cordyline terminalis</i>	センネンボク
<i>Cordyline terminalis</i> ‘Aichiaka’	
<i>Cordyline terminalis</i> ‘Atom’	
<i>Cordyline terminalis</i> ‘Bella’	ホソバセンネンボク
<i>Cordyline terminalis</i> ‘Red Edge’	
<i>Danae racemosa</i>	
<i>Dracaena concinna</i>	ベニフクリンセンネンボク
<i>Dracaena concinna</i> ‘Tricolor Rainbow’	
<i>Dracaena concinna</i> ‘Tricolor’	
<i>Dracaena deremensis</i>	
<i>Dracaena deremensis</i> ‘Compacta’	
<i>Dracaena deremensis</i> ‘Longii’	
<i>Dracaena deremensis</i> ‘Roehrs Gold’	
<i>Dracaena deremensis</i> ‘Snow Queen’	
<i>Dracaena deremensis</i> ‘Virens Compacta’	

<i>Dracaena deremensis</i> ‘Warneckii Compacta’		
<i>Dracaena deremensis</i> ‘Warneckii’	シロシマセンネンボク	
<i>Dracaena draco</i>	リュウケツジュ	
<i>Dracaena fragrans</i> ‘Massangeana’	シマセンネンボク	
<i>Dracaena fragrans</i> ‘Victoria’	フクリンセンネンボク	
<i>Dracaena goldieana</i>		
<i>Dracaena hookeriana</i> ‘Rothiana’		
<i>Dracaena reflexa</i> ‘Song of India’		
<i>Dracaena reflexa</i> ‘Song of Jamaica’		
<i>Dracaena reflexa</i> ‘Variegata’		
<i>Dracaena sanderiana</i>	ギンヨウセンネンボク	
<i>Dracaena sandriana</i> ‘Virens’		
<i>Dracaena surculosa</i>	ホシセンネンボク	
<i>Dracaena surculosa</i> ‘Florida Beauty’	ギンボシセンネンボク	
<i>Eucomis autumnalis</i>	パイナップルリリー	
<i>Eucomis comosa</i>		
<i>Eucomis pele-evansii</i>		
<i>Furcraea foetida</i>	オオマンネンラン	
<i>Ledebouria socialis</i>		
<i>Ledebouria socialis</i> ‘Violacea’		
<i>Lilium concolor</i>	ヒメユリ	(EN)
<i>Lilium rubellum</i>	ヒメサユリ	(NT)
<i>Lilium speciosum</i> var. <i>speciosum</i>	カノコユリ	(VU)
<i>Ornithogalum caudatum</i>	コモチカイソウ	
<i>Ornithogalum saundersiae</i>		
<i>Peliosanthes arisanensis</i>	アリサンヒメバラ	
<i>Ruscus hypophyllum</i>		
<i>Sansevieria cylindrica</i>	ボウチトセラ	
<i>Sansevieria grandis</i>		
<i>Sansevieria hyacinthoides</i>	ヒロハチトセラ	
<i>Sansevieria nilotica</i>	チトセラ	
<i>Sansevieria stuckyi</i>	ツツチトセラ	
<i>Sansevieria trifasciata</i>		
<i>Sansevieria trifasciata</i> ‘Compacta’		
<i>Sansevieria trifasciata</i> ‘Golden Hahnii’		
<i>Sansevieria trifasciata</i> ‘Laurentii’	フクリンチトセラ	
<i>Sansevieria trifasciata</i> ‘Silver Hahnii.’		
<i>Yucca elephantipes</i>	メキシコチモラン	

Asphodelaceae ツルボラン科

<i>Aloe arborescens</i>	キダチアロエ
<i>Aloe arborescens</i> ‘ <i>Variegata</i> ’	ハッコウデン
<i>Aloe bulbillifera</i>	ブリユウデン
<i>Aloe davyana</i>	ホシブリユウゼツ
<i>Aloe ferox</i>	フヤジョウ
<i>Aloe hildebrandtii</i>	
<i>Aloe mitriformis</i>	アオバニシキ
<i>Aloe tenuior</i>	セイゼイニシキ
<i>Bulbine alooides</i>	スイハリキュウ
<i>Gasteria batesiana</i>	シュンオウテン
<i>Gasteria gracilis</i>	トラノマキ
<i>Gasteria liliputana</i>	小亀姫
<i>Gasteria maculata</i>	
<i>Gastrolea beguinii</i>	アヤミノ
<i>Haworthia altilinea</i>	桃園
<i>Haworthia comptoniana</i>	
<i>Haworthia fasciata</i>	ジュウニノマキ
<i>Haworthia herbacea</i>	ヒメアヤニシキ
<i>Haworthia herrei</i> var. <i>depaupelata</i>	
<i>Haworthia mirabilis</i>	コクジュラク
<i>Haworthia pygmaea</i>	
<i>Haworthia viscosa</i>	竜城
<i>Haworthia vittata</i>	セイウンノマイ

Bromeliaceae パイナップル科

<i>Acanthostachys strobilacea</i>	マツカサアナナス
<i>Aechmea</i> ‘ <i>Foster’s Favorite</i> ’	
<i>Aechmea caudata</i>	オオナガバサンゴアナナス
<i>Aechmea chantinii</i> ‘ <i>Yamamoto</i> ’	シロシマサンゴアナナス
<i>Aechmea coelestis</i>	シロツブアナナス
<i>Aechmea comata</i>	
<i>Aechmea cylindrica</i>	
<i>Aechmea fasciata</i>	シマサンゴアナナス
<i>Aechmea fasciata</i> ‘ <i>Variegata</i> ’	
<i>Aechmea fulgens</i>	サンゴアナナス
<i>Aechmea fulgens</i> var. <i>discolor</i>	ウラベニサンゴアナナス

<i>Aechmea gamosepala</i>	
<i>Aechmea miniata</i> var. <i>discolor</i>	ヒメベニサンゴアナナス
<i>Aechmea recurvata</i>	トックリアナナス
<i>Aechmea recurvata</i> var. <i>benrathii</i>	
<i>Aechmea tillandsioides</i>	
<i>Aechmea weilbachii</i>	ショウジョウアナナスモドキ
<i>Ananas comosus</i>	パイナップル
<i>Ananas comosus</i> ‘ <i>Variegatus</i> ’	フイリパイナップル
<i>Ananas nanus</i>	
<i>Billbergia</i> ‘ <i>Fantasia</i> ’	
<i>Billbergia amoena</i>	
<i>Billbergia amoena</i> var. <i>cylindracea</i>	
<i>Billbergia nutans</i>	ヨウラクツツアナナス
<i>Billbergia pyramidalis</i>	ベニフデツツアナナス
<i>Billbergia pyramidalis</i> var. <i>variegata</i>	
<i>Billbergia sanderiana</i>	
<i>Billbergia speciosa</i>	キバナツツアナナス
<i>Billbergia zebrina</i>	トラフツツアナナス
<i>Canistrum lindenii</i> var. <i>roseum</i>	ヒョウモンアナナスモドキ
<i>Chevaliera sphaerocephala</i>	
<i>Cryptanthus</i> ‘ <i>Carnival de Rio</i> ’	
<i>Cryptanthus</i> ‘ <i>It</i> ’	
<i>Cryptanthus</i> ‘ <i>Osyanus</i> ’	
<i>Cryptanthus</i> ‘ <i>Ti</i> ’	
<i>Cryptanthus acaulis</i>	ヒメアナナス
<i>Cryptanthus acaulis</i> var. <i>ruber</i>	
<i>Cryptanthus beuckeri</i>	ヘラヒメアナナス
<i>Cryptanthus bivittatus</i>	ビロウドヒメアナナス
<i>Cryptanthus bromelioides</i>	ナガバヒメアナナス
<i>Cryptanthus sinuosus</i>	
<i>Cryptanthus zonatus</i>	トラフヒメアナナス
<i>Cryptanthus zonatus</i> var. <i>zebrina</i>	アカトラフヒメアナナス
<i>Fosterella penduliflora</i>	リュウゼツアナナス
<i>Guzmania</i> × <i>magnifica</i> ‘ <i>Variegata</i> ’	
<i>Guzmania lingulata</i>	
<i>Guzmania lingulata</i> var. <i>cardinalis</i>	
<i>Guzmania musaica</i>	ニシキアナナス
<i>Neoregelia</i> ‘ <i>Fireball</i> ’	

Neoregelia ‘Red of Rio’	
Neoregelia ampullacea	
Neoregelia carolinae	ミイロアナナス
Neoregelia carolinae ‘Rio of Rio’	
Neoregelia carolinae ‘Tricolor’	
Neoregelia carolinae ‘Variegata’	
Neoregelia marmorata	ミズタマアナナス
Neoregelia pineliana	
Neoregelia spectabilis	ツマベニアナナス
Nidularium billbergioides	
Nidularium fulgens	
Nidularium innocentii	ウラベニアナナス
Pitcairnia andreana	ウラジロアナナス
Pitcairnia corallina	ハラナアナナス
Pitcairnia roezlii	ナガバツルオアナナス
Pitcairnia xanthocalyx	
Portea petropolitana	
Quesnelia liboniana	
Quesnelia testudo	
Tillandsia aeranthos	キノエアナナス
Tillandsia albida	
Tillandsia araujei	
Tillandsia argentea	
Tillandsia bergerii	
Tillandsia bulbosa	ヒメキノエアナナス
Tillandsia caput-medusae	
Tillandsia crocata	
Tillandsia cyanea	タチハナアナナス
Tillandsia cyanea ‘Variegata’	フイリタチハナアナナス
Tillandsia diaguitensis	
Tillandsia fasciculata	
Tillandsia filifolia	
Tillandsia flabellata	
Tillandsia flabelliformis	
Tillandsia ionantha	
Tillandsia ixioxdes	
Tillandsia juncea	
Tillandsia lindeni	ハナアナナス

Tillandsia mallemonitii
Tillandsia myosura
Tillandsia punctulata
Tillandsia seleriana
Tillandsia stricta
Tillandsia tenuifolia
Tillandsia tenuifolia var. *vaginata*
Tillandsia usneoides
Tillandsia xerographica
Vriesea × *poermahnii*
Vriesea carinata
Vriesea fenestralis
Vriesea imperialis
Vriesea splendens

サルオガセモドキ

オオインコアナナス

インコアナナス

マドアナナス

ミカドアナナス

トラフアナナス

Cannaceae カンナ科

Canna indica

ダンドク

Commelinaceae ツユクサ科

Callisia fragrans

Callisia repens

Cyanotis somaliensis

Dichorisandra thyrsiflora

Gibasis pellucida

Palisota barteri

Palisota pynaertii ‘Elizabethae’

Rhoeo spathacea

Rhoeo spathacea ‘Variegata’

Tradescantia albiflora ‘Albovittata’

Tradescantia blossfeldiana

Tradescantia fluminensis ‘Maiden’s Blush’

Tradescantia fluminensis ‘Tricolor’

Tradescantia pallida ‘Purple Heart’

Tradescantia sillamontana

Tradescantia zebrina

Zebrina pendula

Zebrina pendula ‘Quadricolor’

アラゲツユクサ

ブルージンジャー

ブライダルベール

ムラサキオモト

フイリムラサキオモト

シラフツユクサ

ムラサキゴテン

シラフムラサキツユクサ

Costaceae オオホザキアヤメ科

Costus igneus

Costus malortieanus

Costus speciosus

Costus speciosus 'Variegatus'

Tapeinochilos ananassae

フクジンソウ

フイリフクジンソウ

マツカサジンジャー

Cyclanthaceae パナマソウ科

Carludovica palmata

パナマソウ

Cyperaceae カヤツリグサ科

Carex aequalta

Cyperus alternifolius

Cyperus alternifolius 'Gracilis'

Cyperus alternifolius 'Variegatus'

Cyperus isocladius

Cyperus papyrus

Cyperus pulchella

Ficinia truncata

Kyllinga nemoralis

トダスゲ

(CR)

シュロガヤツリ

コシュロガヤツリ

フイリコシュロガヤツリ

カミガヤツリ

ヒメガヤツリ

Heliconiaceae オウムバナ科

Heliconia humilis

Heliconia indica

Heliconia latispatha

Heliconia latispatha × *psittacorum*

Heliconia lingulata

Heliconia mariae

Heliconia psittacorum

Heliconia rostrata

Heliconia stricta 'Dwarf Jamaican'

ヒメゴクラクチョウカ

Hypoxidaceae キンバイザサ科

Curculigo capitulata

Curculigo capitulata 'Variegata'

オオキンバイザサ

Iridaceae アヤメ科

Anomatheca laxa

ヒメヒオウギ

<i>Aristea ecklonii</i>	ソライロキキョウアヤメ
<i>Crocoshia</i> × <i>crocoshiiiflora</i>	ヒメヒオウギスイセン
<i>Dietes vegeta</i>	
<i>Neomarica northiana</i>	アメリカシヤガ

Liliaceae ユリ科

<i>Tricyrtis formosana</i>	台湾ンホトギス	(CR)
<i>Tricyrtis ishiana</i> var. <i>surugensis</i>	スルガジョウロウホトギス	(EN)
<i>Tricyrtis macranthopsis</i>	キイジョウロウホトギス	(VU)

Marantaceae クズウコン科

<i>Calathea albicans</i>	
<i>Calathea argyrea</i>	シロバネヤバネバシヨウ
<i>Calathea bachemiana</i>	
<i>Calathea bella</i>	
<i>Calathea crocata</i>	
<i>Calathea lancifolia</i>	ヤバネシハイヒメバシヨウ
<i>Calathea lietzei</i>	
<i>Calathea louisae</i>	
<i>Calathea makoyana</i>	ゴシキヤバネバシヨウ
<i>Calathea musaica</i>	フイリヒメバシヨウ
<i>Calathea ornata</i>	ベニスジヒメバシヨウ
<i>Calathea ornata</i> ‘Sanderiana’	ベニスジヒメバシヨウ
<i>Calathea picturata</i> ‘Argentea’	
<i>Calathea princeps</i>	
<i>Calathea undulata</i>	
<i>Calathea veitchiana</i>	オオゴシキヤバネバシヨウ
<i>Calathea zebrina</i>	トラフヒメバシヨウ
<i>Calathea zebrina</i> ‘Humilior’	
<i>Ctenanthe burle-marxii</i>	
<i>Ctenanthe kummeriana</i>	
<i>Ctenanthe lubbersiana</i>	フイリヒメバシヨウ
<i>Ctenanthe lubbersiana</i> ‘Happy Dream’	
<i>Ctenanthe oppenheimiana</i>	オオヤバネバシヨウ
<i>Ctenanthe oppenheimiana</i> ‘Tricolor’	
<i>Ctenanthe setosa</i>	
<i>Maranta amagris</i>	
<i>Maranta bicolor</i>	

Maranta leuconeura var. erythroneura
Maranta leuconeura var. kerchoveana
Maranta leuconeura var. massangeana
Stromanthe sanguinea
Thalia dealbata

ベニヒョウモンシヨウ
モンヨウシヨウ
ウラベニシヨウ
ミズカンナ

Musaceae バシヨウ科

Ensete superbum
Musa acuminata
Musa acuminata 'Dwarf Cavendish'
Musa acuminata 'Morado'
Musa basjoo
Musa coccinea
Musa rosacea
Musa sapientum
Musa sumatrana
Musa textilis

サンジャクバナナ
アカバナナ
バシヨウ
ヒメバシヨウ
モモイロビジンシヨウ
バナナ
トラフバシヨウ
マニラアサ

Pandanaceae タコノキ科

Freycinetia banksii
Pandanus boninensis
Pandanus sanderi
Pandanus sikkimensis
Pandanus utilis
Pandanus veitchii

タコノキ
ニシキタコノキ
ヒマラヤナガバタコノキ
ビョウタコノキ
シマタコノキ

Poaceae イネ科

Dendrocalamus latiflorus

マチク

Strelitziaceae ゴクラクチョウカ科

Ravenala madagascariensis
Strelitzia alba
Strelitzia juncea
Strelitzia nicolai
Strelitzia reginae

タビビトノキ
シロバナゴクラクチョウカ
ルリゴクラクチョウカ
ゴクラクチョウカ

Taccaceae タシロイモ科

Tacca chantrieri

<i>Tacca leontopetaloides</i>	タシロイモ	
Typhaceae ガマ科		
<i>Typha orientalis</i>	コガマ	
Xanthorrhoeaceae ススキノキ科		
<i>Xanthorrhoea preissii</i>	ススキノキ	
Zingiberaceae ショウガ科		
<i>Alpinia bilamellata</i>	チクリンカ	
<i>Alpinia boninsimensis</i>	シマクマタケラン	(VU)
<i>Alpinia flabellata</i>	イリオモテクマタケラン	
<i>Alpinia intermedia</i>	アオノクマタケラン	
<i>Alpinia purpurata</i>	レッドジンジャー	
<i>Alpinia sanderai</i>	フイリゲットウ	
<i>Alpinia zerumbet</i>	ゲットウ	
<i>Alpinia zerumbet</i> ‘Variegata’	キフゲットウ	
<i>Curcuma longa</i>	ウコン	
<i>Curcuma petiolata</i>		
<i>Curcuma zedoaria</i>	ガジュツ	
<i>Globba schomburgkii</i>		
<i>Globba winitii</i>		
<i>Hedychium coronarium</i>	ハナシユクシヤ	
<i>Hedychium gardnerianum</i>	キバナシユクシヤ	
<i>Hedychium hybridum</i>		
<i>Kaempferia galanga</i>	バンウコン	
<i>Kaempferia pulchra</i>		
<i>Kaempferia roscoeana</i>		
<i>Nicolaia elatior</i>	トーチジンジャー	
<i>Zingiber spectabile</i>	オオヤマショウガ	
Acanthaceae キツネノマゴ科		
<i>Acanthus montanus</i>	ヒメハアザミ	
<i>Aphelandra aurantiaca</i>		
<i>Aphelandra sinclairiana</i>		
<i>Aphelandra squarrosa</i> ‘Dania’		
<i>Asystasia gangetica</i>		
<i>Avicennia marina</i>	ヒルギダマシ	(VU)

Barleria albostellata		
Barleria cristata	クビナガバルレリア	
Barleria lupulina		
Justicia brandegeana 'Angel Kiss'		
Justicia brandegeana 'Yellow Queen'		
Chamaeranthemum igneum		
Chamaeranthemum venosum		
Crossandra infundibuliformis	ジョウゴバナ	
Crossandra nilotica		
Crossandra pungens		
Dianthera nodosa		
Dicliptera suberecta		
Eranthemum pulchellum	ルリハナガサ	
Fittonia verschaffeltii	ベニアミメグサ	
Fittonia verschaffeltii	シロアミメグサ	
Fittonia verschaffeltii 'Compacta'	コガタシロアミメグサ	
Graptophyllum pictum	クロトンモドキ	
Hemigraphis 'Exotica'		
Hemigraphis alternata		
Hemigraphis okamotoi	ミヤコジマソウ	(CR)
Hypoestes aristata		
Hypoestes phyllostachya 'Rose Spot'	ソバカスソウ	
Justicia betonica		
Justicia brandegeana	コエビソウ	
Justicia carnea	サンゴバナ	
Megaskepasma erythrochlamys		
Odontonema strictum	ベニツツバナ	
Pachystachys coccinea	ベニサンゴバナ	
Pachystachys lutea		
Pseuderanthemum atropureum 'Tricolor'		
Pseuderanthemum laxiflorum		
Pseuderanthemum metallicum		
Pseuderanthemum reticulatum		
Pseuderanthemum reticulatum var. ovarifolium		
Pseuderanthemum tuberculatum		
Ruellia barbillana		
Ruellia ciliosa		
Ruellia ciliosa 'Roseopicta'		

<i>Ruellia colorata</i>	
<i>Ruellia devosiana</i>	
<i>Ruellia elegans</i>	
<i>Ruellia graecizans</i>	
<i>Ruellia makoyana</i>	
<i>Ruttya fruticosa</i>	
<i>Sanchezia speciosa</i>	
<i>Strobilanthes anisophyllus</i>	
<i>Strobilanthes cusia</i>	リュウキュウアイ
<i>Strobilanthes divaricatus</i>	
<i>Strobilanthes dyerianus</i>	ウラムラサキ
<i>Strobilanthes japonicus</i>	イセハナビ
<i>Thunbergia affinis</i>	ツンベルギア
<i>Thunbergia alata</i>	ヤハズカズラ
<i>Thunbergia erecta</i>	コダチヤハズカズラ
<i>Thunbergia erecta</i> ‘Alba’	シロバナコダチヤハズカズラ
<i>Thunbergia grandiflora</i>	ベンガルヤハズカズラ
<i>Thunbergia grandiflora</i> ‘Alba’	シロバナベンガルヤハズカズラ
<i>Thunbergia mysorensis</i>	マイソルヤハズカズラ
<i>Thunbergia vogeliana</i>	

Aizoaceae ハマミズナ科

<i>Bergeranthus multiceps</i>	テルナミ
<i>Faucaria tigrina</i>	シカイナミ
<i>Glottiphyllum ligniforme</i>	ホウロク
<i>Lampranthus spectabilis</i>	マツバギク
<i>Machairophyllum albidum</i>	オオルリホコ

Ameranthaceae ヒユ科

<i>Alternanthera ficoidea</i> ‘Amoena’	モヨウビユ
<i>Iresine herbstii</i>	マルバビユ
<i>Iresine herbstii</i> ‘Aureoreticalata’	

Anacardiaceae ウルシ科

<i>Mangifera indica</i>	マンゴー
<i>Spondias dulcis</i>	
<i>Spondias pinnata</i>	アムラタマゴノキ

Apiaceae セリ科

Foeniculum vulgare

Ostericum sieboldii

ヤマゼリ

Apocynaceae キョウチクトウ科

Adenium obesum

Allamanda cathartica

Allamanda neriifolia

ヒメアリアケカズラ

Alstonia scholaris

Amsonia elliptica

チョウジソウ

(NT)

Asclepias curassavica

トウワタ

Calotropis gigantea

アコン

Carissa bispinosa

Carissa carandas

Carissa grandiflora 'Variegata'

Ceropegia haygarthii

アマノジャク

Ceropegia woodii

ハートカズラ

Cynanchum sarcostemma

Vincetoxicum matsumurae

ヒメイヨカズラ

(EN)

Vincetoxicum yamanakae

ヤマワキオゴケ

(VU)

Dischidia benghalense

ベンガルアケビカズラ

Dischidia hirsuta

Hoya bella

Hoya carnosa

サクララン

Hoya carnosa 'Compacta'

Hoya carnosa 'Variegata'

Hoya kerrii 'Variegata'

シャムサクララン

Hoya longifolia 'Shepherdii'

Hoya macrophylla

Hoya multiflora

Mandevilla boliviensis

Mandevilla sanderi

Ochrosia nakaiana

ヤロード

Pachypodium densiflorum

シバノジョオウノタマゲシ

Pachypodium lamerei

ヒロハアアソウカイ

Plumeria rubra

インドソケイ

Rauvolfia serpentina

インドジャボク

Stapelia gigantea

オウサイカク

Stapelia nobilis	
Stephanotis floribunda	マダガスカルジャスミン
Strophanthus divaricatus	キンリュウカ
Strophanthus gratus	
Tabernaemontana divaricata 'Flore Pleno'	ヤエサンユウカ
Telosma cordata	イエライシャン
Thevetia peruviana	キバナキョウチクトウ
Thevetia thevetioides	
Wrightia antidysenterica	セイロンライティア

Aquifoliaceae モチノキ科

Ilex dimorphophylla	アマミヒイラギモチ	(CR)
---------------------	-----------	------

Araliaceae ウコギ科

×Fatsyhedera lizei	
Brassaia actinophylla	ハナフカノキ
Dizygotheca elegantissima	モミジバアラリア
Fatsia japonica	ヤツデ
Hedera canariensis	カナリーキツタ
Hedera canariensis 'Variegata'	フイリオカメツタ
Hedera helix	
Osmoxylon Lineare	
Polyscias balfouriana	
Polyscias balfouriana 'Marginata'	フクリンアラリア
Schefflera arboricola	ヤドリフカノキ
Schefflera arboricola 'Grandii Variegata'	
Schefflera arboricola 'Hong Kong'	
Trevesia palmata	

Aristolochiaceae ウマノスズクサ科

Aristolochia californica	
Aristolochia debilis	
Aristolochia elegans	パイプカズラ
Aristolochia gigantea	
Aristolochia labiosta	
Aristolochia ringens	
Aristolochia veraguensis	
Aristolochia westlandi	ムクゲパイプバナ

<i>Asarum asperum</i>	ミヤコアオイ	
<i>Asarum kumageanum</i> var. <i>kumageanum</i>	クワイバカンアオイ	(VU)
<i>Asarum kumageanum</i> var. <i>satakeanum</i>	ムラクモアオイ	(EN)
<i>Asarum muramatsui</i> var. <i>muramatsui</i>	アマギカンアオイ	(VU)
<i>Asarum senkakuinsulare</i>	センカクカンアオイ	(CR)
<i>Asarum tamaense</i>	タマノカンアオイ	(VU)

Asteraceae キク科

<i>Achillea millefolium</i>		
<i>Ainsliaea fragrans</i>	マルバテイショウソウ	(VU)
<i>Artemisia tanacetifolia</i>	シコタンヨモギ	(VU)
<i>Aster asagrayi</i> var. <i>asagrayi</i>	イソノギク	(EN)
<i>Aster miyagii</i>	オキナワギク	(VU)
<i>Aster sohayakiensis</i>	ホソバノギク	(VU)
<i>Chrysanthemum weyrichii</i>	ピレオギク	(VU)
<i>Chrysanthemum yoshinaganthum</i>	ナカガワノギク	(NT)
<i>Crossostephium chinense</i>	モクビャクコウ	(VU)
<i>Echinops setifer</i>	ヒゴタイ	(VU)
<i>Eupatorium japonicum</i>	フジバカマ	(NT)
<i>Euryops acraeus</i>		
<i>Euryops pectinatus</i>		
<i>Gynura aurantiaca</i>	ツルビロードサンシチ	
<i>Gynura aurantiaca</i> ‘Purple Passion’	ビロウドサンヒチ	
<i>Helichrysum angustifolium</i>	カレープラント	
<i>Saussurea pulchella</i>	ヒメヒゴタイ	(VU)
<i>Senecio crossissimus</i>	シショウ	
<i>Senecio kleinia</i>	テンリュウ	
<i>Senecio macroglossus</i> ‘Variegatus’		
<i>Senecio radicans</i>	ゲンゲツ	
<i>Senecio rowleyanus</i>	ミドリノスズ	
<i>Vittadinia australis</i>		
<i>Wedelia trilobata</i>	アメリカハマグルマ	

Balsaminaceae ツリフネソウ科

<i>Impatiens repens</i>	
<i>Impatiens walleriana</i>	

Begoniaceae シュウカイドウ科

Begonia 'Aries'
Begonia 'Bayern'
Begonia 'Bokit'
Begonia 'Dwarf Glory'
Begonia 'Elaine Gray'
Begonia 'Finky Flake'
Begonia 'kongasuri'
Begonia 'Lacquered'
Begonia 'Lois Burks'
Begonia 'Lospe'
Begonia 'Maurice Amey'
Begonia 'Mini Wall'
Begonia 'Momoko'
Begonia 'Ocean side'
Begonia 'Orpha C.Fox'
Begonia 'Pattern'
Begonia 'Piccolo'
Begonia 'Pink Shasta'
Begonia 'Red Reuben'
Begonia 'Silver Jewell'
Begonia 'Sindbad'
Begonia 'Skeezar'
Begonia 'Stepping Stone'
Begonia 'Tamakihada'
Begonia 'Tina Marie'
Begonia × argenteo-guttata
Begonia × Digswelliana
Begonia × Immense
Begonia × pseudophyllomanica
Begonia coccinea
Begonia cubensis
Begonia deliciosa
Begonia dichroa
Begonia dietrichiana
Begonia erythrophylla var. helix
Begonia holtonis
Begonia hydrocotylifolia
Begonia lindleyana

Begonia masoniana
Begonia nelumbiifolia

Bignoniaceae ノウゼンカズラ科

Bignonia capreolata	ツリガネカズラ
Campsis grandiflora	ノウゼンカズラ
Clytostoma callistegioides	ハリミノウゼン
Jacaranda mimosifolia	キリモドキ
Kigelia africana	
Kigelia pinnata	ソーセージノキ
Pandorea jasminoides	ソケイノウゼン
Pandorea jasminoides 'Variegata'	フイリソケイノウゼン
Parmentiera cereifera	ロウソクノキ
Pseudocalymma alliaceum	ニンニクカズラ
Pyrostegia venusta	カエンカズラ
Spathodea campanulata	カエンボク
Tabebuia chrysantha	キバナイペー
Tabebuia pentaphylla	
Tecoma stans	キンレイジュ
Tecomathe dendrophila	
Tecomathe dendrophila 'Aurea'	
Tecomaria capensis	ヒメノウゼンカズラ

Bixaceae ベニノキ科

Bixa orellana	ベニノキ
---------------	------

Boraginaceae ムラサキ科

Heliotropium arborescens	ヘリオトロプ	
Lithospermum erythrorhizon	ムラサキ	(EN)

Brassicaceae アブラナ科

Draba sakuraii	トガクシナズナ	(EN)
----------------	---------	------

Burseraceae カンラン科

Bursera fagaroides

Cactaceae サボテン科

Astrophytum capricorne 'Senile'	ダイホウギョク
---------------------------------	---------

<i>Astrophytum myriostigma</i> var. <i>quadriconatum</i>	シカクランポウギョク
<i>Astrophytum ornatum</i>	ハンニヤ
<i>Echinocactus grusonii</i>	キンシャチ
<i>Echinopsis calochlora</i>	キンセイマル
<i>Echinopsis eyriesii</i>	タンゲマル
<i>Epiphyllum oxypetalum</i>	ゲツカビジン
<i>Ferocactus glaucescens</i>	オウカンリュウ
<i>Ferocactus gracilis</i> var. <i>coloratus</i>	シンセイギョク
<i>Ferocactus histrix</i>	ブンチョウマル
<i>Gymnocalycium denudatum</i> var. <i>paraguayense</i>	カイオウマル
<i>Gymnocalycium leeanum</i> var. <i>netrelium</i>	チリュウマル
<i>Gymnocalycium mostii</i>	コウダマル
<i>Gymnocalycium pflanzii</i> var. <i>albipulpa</i>	オガタマル
<i>Gymnocalycium saglionum</i>	シンテンチ
<i>Hylocereus polyrhizus</i>	
<i>Hylocereus undatus</i>	ドラゴンフルーツ
<i>Lophocereus shottii</i> ‘ <i>Monstrosus</i> .’	フクロクジュ
<i>Mammillaria elongata</i>	オウゴンツカサ
<i>Mammillaria elongata</i> var. <i>echinata</i>	コガネマル
<i>Mammillaria hahniana</i>	タマオキナ
<i>Mammillaria magnimamma</i>	ムゲンジョウ
<i>Marniera chrysocardium</i>	ゴールデンハート
<i>Myrtillocactus geometrizans</i> ‘ <i>monst</i> ’	リュウジンボク
<i>Notocactus herteri</i>	テルヒメマル
<i>Notocactus pampeanus</i>	シシオウマル
<i>Opuntia leucotricha</i>	ギンセカイ
<i>Opuntia monacantha</i>	
<i>Oreocereus celsianus</i>	ライオンニシキ
<i>Rhipsalis dissimilis</i>	オニヤナギ
<i>Rhipsalis mesembryanthemoides</i>	センダイノマツ
<i>Ritterocereus pruinosus</i>	アサギリカク

Campanulaceae キキョウ科

<i>Adenophora takedae</i> var. <i>howozana</i>	ホウオウシャジン	(EN)
<i>Campanula glomerata</i> var. <i>dahurica</i>	ヤツシロソウ	(EN)
<i>Isotoma axillaris</i>		
<i>Lobelia loochooensis</i>	マルバハタケムシロ	(EN)
<i>Platycodon grandiflorus</i>	キキョウ	(VU)

Caricaceae パパイア科

Carica papaya

パパイヤ

Carica quercifolia

Caryophyllaceae ナデシコ科

Silene wilfordii

エンビセンノウ

(VU)

Celastraceae ニシキギ科

Euonymus fortunei 'Variegata'

フイリツルマサキ

Clusiaceae フクギ科

Calophyllum inophyllum

テリハボク

Clusia rosea

バルサムアップル

Garcinia mangostana

マンゴスチン

Garcinia subelliptica

フクギ

Garcinia xanthochymus

タマゴノキ

Combretaceae シクンシ科

Lumnitzera racemosa

ヒルギモドキ

(CR)

Quisqualis indica

シクンシ

Convolvulaceae ヒルガオ科

Dichondra repens var. *carolinensis*

Evolvulus glomeratus

Ipomoea tuberosa

ウツドローズ

Crassulaceae ベンケイソウ科

Aeonium arboreum 'Atropurpureum'

クロホウシ

Bryophyllum daigremontianum

シコロベンケイ

Bryophyllum tubiflorum

キンチョウ

Cotyledon orbiculata

リンネ

Crassula arborescens

フチベニベンケイ

Crassula barklyi

Crassula lycopodioides var. *pseudolycopodioides*

ワカミドリ

Crassula portulacea

カゲツ

Crassula teres

タマツバキ

<i>Echeveria fasciculata</i>	カントリス	
<i>Graptopetalum paraguayense</i>	オボロヅキ	
<i>Hylotelephium caudicola</i> f. <i>caudicola</i>	ヒダカミセバヤ	(VU)
<i>Hylotelephium pallescens</i>	ムラサキベンケイソウ	(VU)
<i>Hylotelephium sieboldii</i> var. <i>sieboldii</i>	ミセバヤ	(EN)
<i>Hylotelephium spectabile</i>	オオベンケイソウ	
<i>Kalanchoe beharensis</i>	仙女の舞	
<i>Kalanchoe blossfeldiana</i>	ベニベンケイ	
<i>Kalanchoe marnieriana</i>	シラヒメノマイ	
<i>Kalanchoe pinnata</i>	セイロンベンケイ	
<i>Kalanchoe spathulata</i>	リュウキュウベンケイ	(EW)
<i>Kalanchoe Thyrsiflora</i>	トウイン	
<i>Kalanchoe tomentosa</i>	ツキトジ	
<i>Pachyphytum bracteosum</i>	ホシビジン	
<i>Sedum elegans</i>		
<i>Sedum morganianum</i>	タマツヅリ	
<i>Sedum reflexum</i>	カメレオン	
<i>Sedum rubrotinctum</i>	ニジノタマ	

Cucurbitaceae ウリ科

<i>Momordica cochinchinensis</i>	
<i>Xerosicyos danguyi</i>	

ミドリノタイコ

Didiereaceae カナボウノキ科

<i>Portulacaria afra</i>	
--------------------------	--

イチヨウギ

Dilleniaceae ビワモドキ科

<i>Dillenia indica</i>	
------------------------	--

ビワモドキ

Dipterocarpaceae フタバガキ科

<i>Shorea robusta</i>	
-----------------------	--

サラソウジュ

Droseraceae モウセンゴケ科

<i>Drosera binata</i>	
<i>Drosera capensis</i>	
<i>Drosera filiformis</i>	

サスマタモウセンゴケ
 アフリカナガバモウセンゴケ
 イトバモウセンゴケ

Ebenaceae カキノキ科

Diospyros discolor

ケガキ

Diospyros ferrea

リュウキュウコクタン

Ericaceae ツツジ科

Pieris koidzumiana

リュウキュウアセビ (CR)

Rhododendron boninense

ムニンツツジ (CR)

Rhododendron eriocarpum var. *tawadae*

センカクツツジ (CR)

Rhododendron vireya

マレーシアシャクナゲ

Euphorbiaceae トウダイグサ科

Acalypha hispida

ベニヒモノキ

Acalypha hispida ‘*Albiflora*’

シロバナベニヒモノキ

Acalypha reptans

キャットテール

Acalypha wilkesiana

アカリファ・ウィルケシアナ

Acalypha wilkesiana ‘*Godseffiana*’

キフクリンアカリファ

Acalypha wilkesiana ‘*Heterophylla*’

ホソバナキフクリンアカリファ

Acalypha wilkesiana ‘*Marginata*’

フクリンアカリファ

Acalypha wilkesiana ‘*Musaica*’

ニシキアカリファ

Acalypha wilkesiana ‘*Obovata*’

Codiaeum variegatum

クロトン

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Akamaki*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Akebono*’

クロトン’アケボノ’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Appendiculatum*’

クロトン’トビバ’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Aucubifolium*’

クロトン’アオキバ’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Clipper*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Gloriosa*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Hosokimaki*’

クロトン’ホソキマキ’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Interruptum*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Norwood Beauty*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Picturatum*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Tobiba*’

Codiaeum variegatum var. *pictum* ‘*Van Oosterzeei*’

クロトン’リュウセイ’

Dalechampia roezliana

ケショウボク

Euphorbia cotinifolia

Euphorbia globosa

タマリンポウ

Euphorbia grandidens

スミダノユキ

Euphorbia heterophyll

ショウジョウソウ

Euphorbia horrida

キョウシキリン

<i>Euphorbia ingens</i>	チュウテンカク
<i>Euphorbia lactea</i> var. <i>cristata</i>	シュンポウ
<i>Euphorbia leucocephala</i>	
<i>Euphorbia milii</i> var. <i>splendens</i>	ハナキリン
<i>Euphorbia neriifolia</i> var. <i>cristata</i>	
<i>Euphorbia pulcherrima</i>	ショウジョウボク
<i>Euphorbia tirucalli</i>	アオサンゴ
<i>Euphorbia trianthina</i>	トウテンコウ
<i>Excoecaria cochinchinensis</i>	セイシボク
<i>Hevea brasiliensis</i>	パラゴムノキ
<i>Hura crepitans</i>	
<i>Jatropha curcas</i>	タイワンアブラギリ
<i>Jatropha integerrima</i>	ナンヨウザクラ
<i>Jatropha intermedia</i>	
<i>Mallotus philippinensis</i>	クスノハガシワ
<i>Manihot esculenta</i>	キャッサバ
<i>Pedilanthus carinatus</i> var. <i>cucullatus</i>	ハナギンリュウ

Fabaceae マメ科

<i>Acacia confusa</i>	
<i>Acacia senegal</i>	アラビアゴムノキ
<i>Acacia sphaerocephala</i>	アリアカシア
<i>Albizia lebbek</i>	ビルマネムノキ
<i>Bauhinia acuminata</i>	モクワンジュ
<i>Bauhinia forficata</i>	
<i>Bauhinia punctata</i>	
<i>Bauhinia variegata</i>	フイリソシンカ
<i>Brownea coccinea</i>	ホウカンボク
<i>Brownea grandiceps</i>	オオホウカンボク
<i>Caesalpinia bonducella</i>	
<i>Caesalpinia pulcherrima</i>	オウコチヨウ
<i>Caesalpinia tinctoria</i>	
<i>Cajanus cajan</i>	キマメ
<i>Calliandra emarginata</i>	
<i>Calliandra haematocephala</i>	オオベニゴウカン
<i>Calliandra haematocephala</i> ‘ <i>Albiflora</i> ’	シロバナオオベニゴウカン
<i>Calliandra portoricensis</i>	
<i>Calliandra surinamensis</i>	スリナムゴウカン

<i>Cassia alata</i>	ハネセンナ	
<i>Cassia biflora</i>		
<i>Cassia jacobinea</i>		
<i>Cassia surattensis</i>	モクセンナ	
<i>Castanospermum australe</i>		
<i>Geratonia siliqua</i>	イナゴマメ	
<i>Christia vespertilionis</i>	ヒコウキソウ	
<i>Codariocalyx motorius</i>	マイハギ	
<i>Delonix regia</i>	ホウオウボク	
<i>Derris elliptica</i>		
<i>Dichrostachys cinerea</i>		
<i>Entada phaseoloides</i>	コウシュンモダマ	(NT)
<i>Erythrina × bidwillii</i>	サンゴシトウ	
<i>Erythrina coralloides</i>	メキシコデイゴ	
<i>Erythrina crista-galli</i>	カイコウズ	
<i>Erythrina speciosa</i>		
<i>Erythrina variegata</i>	フイリデイゴ	
<i>Erythrina variegata</i> var. <i>orientalis</i>	デイゴ	
<i>Mimosa pudica</i>	オジギソウ	
<i>Mucuna albertist</i>		
<i>Mucuna macrocarpa</i>	カマエカズラ	
<i>Mucuna semperrirens</i>	トビカズラ	
<i>Neptunia oleracea</i>	ミズオジギソウ	
<i>Pithecellobium dulce</i>	キンキジュ	
<i>Pongamia glabra</i>		
<i>Pongamia pinnata</i>	クロヨナ	
<i>Pterocarpus indicus</i>	インドシタン	
<i>Samanea saman</i>	アメリカネムノキ	
<i>Saraca asoca</i>	ムユウジュ	
<i>Sophora tomentosa</i>	イソフジ	(EN)
<i>Strongylodon macrobotrys</i>	ヒスイカズラ	
<i>Tamarindus indica</i>	タマリンド	
Fagaceae ブナ科		
<i>Quercus hondae</i>	ハナガガシ	(VU)
<i>Quercus miyagii</i>	オキナワウラジロガシ	
Gelsemiaceae ゲルセミウム科		

Gelsemium sempervirens

カロライナジャスミン

Gesneriaceae イワタバコ科

Achimenes ‘Crummock Water’

Achimenes ‘Primadonna’

Achimenes ‘Prosperity’

Achimenes ‘Red Heart’

Aeschynanthus cordifolius

Aeschynanthus longicaulis

Aeschynanthus longiflorus

Aeschynanthus micranthus

Aeschynanthus pulcher

Aeschynanthus radicans

Chirita sinensis

Codonanthe gracilis

Columnea ‘Kewensis’

Columnea ‘Massens Fame’

Columnea ‘Merkur’

Columnea ‘Stavanger’

ツルカエンソウ

Columnea arguta

Columnea gloriosa

Columnea gloriosa ‘Superba’

Episcia cupreata

ベニハエギリ

Kohleria bogotensis

Nematanthus ‘Tropicana’

Nematanthus gregarius

Opithandra primuloides

イワギリソウ

(VU)

Sinningia cardinalis

Sinningia eumorpha

Sinningia hybrid

Sinningia leucotricha

Streptocarpus caulescens

Streptocarpus saxorum

Hydrangeaceae アジサイ科

Kirengeshoma palmata

キレンゲシヨウマ

(VU)

Lamiaceae シソ科

<i>Ajuga boninsimae</i>	シマカコソウ	(EN)
<i>Callicarpa glabra</i>	シマムラサキ	(CR)
<i>Callicarpa parvifolia</i>	ウラジロコムラサキ	(EN)
<i>Callicarpa subpubescens</i>	オオバシマムラサキ	
<i>Caryopteris incana</i>	ダンギク	(VU)
<i>Clerodendrum × speciosum</i>	ベニゲンペイカズラ	
<i>Clerodendrum bungei</i>	ボタンクサギ	
<i>Clerodendrum bungei</i> var. <i>megacalyx</i>	シナクサギ	
<i>Clerodendrum japonicum</i>	ヒギリ	
<i>Clerodendrum myricoides</i>		
<i>Clerodendrum nutans</i>	クラリンドウ	
<i>Clerodendrum paniculatum</i>	シマヒギリ	
<i>Clerodendrum speciosissimum</i>	ジャワヒギリ	
<i>Clerodendrum splendens</i>	ベニバナクサギ	
<i>Clerodendrum thomsoniae</i>	ゲンペイカズラ	
<i>Clerodendrum thomsoniae</i> ‘ <i>Variegatum</i> ’	フイリゲンペイカズラ	
<i>Coleus amboinicus</i>		
<i>Coleus blumei</i>	ニシキジソ	
<i>Dracocephalum argunense</i>	ムシャリンドウ	(VU)
<i>Gmelina hystrix</i>	キバナヨウラク	
<i>Holmskioldia sanguinea</i>	シナボウシ	
<i>Iboza riparia</i>	フブキバナ	
<i>Mosla japonica</i> var. <i>japonica</i>	ヤマジソ	(NT)
<i>Plectranthus nummularis</i>		
<i>Plectranthus nummularius</i>		
<i>Rosmarinus officinalis</i>		
<i>Scutellaria costaricana</i>		
<i>Scutellaria kikai-insularis</i>	ヒメタツナミソウ	(EN)
<i>Scutellaria longituba</i>	ムニンタツナミソウ	(EN)
Lecythidaceae サガリバナ科		
<i>Barringtonia asiatica</i>	ゴバンノアシ	(CR)
<i>Barringtonia racemosa</i>	サガリバナ	
Lentibulariaceae タヌキモ科		
<i>Utricularia bifida</i>	ミミカキグサ	
<i>Utricularia livida</i>		

Lythraceae ミソハギ科

<i>Cuphea hyssopifolia</i>	メキシコハナヤナギ
<i>Cuphea ignea</i>	ベニチョウジ
<i>Cuphea micropetala</i>	ハナヤナギ
<i>Lagerstroemia speciosa</i>	オオバナサルスベリ
<i>Lawsonia inermis</i>	ヘンナ
<i>Punica granatum</i> var. <i>nana</i>	ヒメザクロ

Malpighiaceae キントラノオ科

<i>Galphimia glauca</i>	キントラノオ
<i>Malpighia coccigera</i>	ヒイラギトラノオ
<i>Malpighia glabra</i>	バルバドスザクラ
<i>Malpighia puniceifolia</i>	アセロラ
<i>Tristellateia australasiae</i>	コウシュンカズラ (NT)

Malvaceae アオイ科

<i>Abutilon</i> × <i>hybridum</i>	キフアブチロン
<i>Abutilon indicum</i>	シマイチビ
<i>Abutilon theophrasti</i>	
<i>Adansonia digitata</i>	バオバブノキ
<i>Adansonia za</i>	ザーバオバブ
<i>Ceiba pentandra</i>	キワタノキ
<i>Chorisia insignis</i>	
<i>Chorisia speciosa</i>	トックリキワタ
<i>Dombeya wallichii</i>	
<i>Durio zibethinus</i>	ドリアン
<i>Hibiscus</i> ‘Milo’	
<i>Hibiscus</i> ‘Painty white’	
<i>Hibiscus arnottianus</i>	
<i>Hibiscus glaber</i>	モンテンボク
<i>Hibiscus rosa-sinensis</i>	ブツソウゲ
<i>Hibiscus rosa-sinensis</i> ‘Cooperi’	ニシキブツソウゲ
<i>Hibiscus tiliaceus</i>	オオハマボウ
<i>Malvaviscus arboreus</i> var. <i>drummondii</i>	ヒメフヨウ
<i>Malvaviscus arboreus</i> var. <i>mexicanus</i>	ウナズキヒメフヨウ
<i>Ochroma lagopus</i>	バルサ
<i>Pachira aquatica</i>	パキラ
<i>Pachira macrocarpa</i>	カイエンナツト

<i>Pentapetes phoenicea</i>	ゴジカ	
<i>Reevesia thyrsoidea</i>		
<i>Sterculia foetida</i>	ヤツデアオギリ	
<i>Sterculia nobilis</i>	ピンポンノキ	
<i>Theobroma cacao</i>	カカオ	
Marcgraviaceae マルクグラビア科		
<i>Norantea guianensis</i>	ノランテア	
Melastomataceae ノボタン科		
<i>Bertolonia maculata</i>	ヒメニシキノボタン	
<i>Bertolonia maculata</i> var. <i>aenea</i>		
<i>Bertolonia marmorata</i> var. <i>aenea</i>		
<i>Bredia hirsuta</i>	ハシカンボク	
<i>Heterocentron elegans</i>		
<i>Heterocentron roseum</i>	メキシコノボタン	
<i>Medinilla magnifica</i>		
<i>Medinilla speciosa</i>	サンゴノボタン	
<i>Melastoma candidum</i>	ノボタン	
<i>Melastoma sanguineum</i>	ムクゲノボタン	
<i>Melastoma tetramerum</i> var. <i>tetramerum</i>	ムニンノボタン	(CR)
<i>Tibouchina granulosa</i>		
<i>Tibouchina heteromalla</i>		
<i>Tibouchina urvilleana</i>	シコンノボタン	
Meliaceae センダン科		
<i>Melia azedarach</i> ‘Kusasendan’		
<i>Swietenia macrophylla</i>	オオバマホガニー	
<i>Swietenia mahogani</i>	マホガニー	
Menispermaceae ツヅラフジ科		
<i>Stephania glabra</i>		
Moraceae クワ科		
<i>Artocarpus heterophyllus</i>	パラミツ	
<i>Castilla elastica</i>	アメリカゴムノキ	
<i>Dorstenia contrajerva</i>	アメリカハナグワ	
<i>Dorstenia foetida</i> subsp. <i>lancifolia</i>		

<i>Ficus benghalensis</i>	ベンガルボダイジュ
<i>Ficus benghalensis</i> ‘Krishnae’	クリシュナボダイジュ
<i>Ficus benjamina</i>	ベンジャミンゴムノキ
<i>Ficus benjamina</i> ‘Gold Rush’	
<i>Ficus benjamina</i> ‘Nuda Barrett’	
<i>Ficus benjamina</i> ‘Star Light’	
<i>Ficus capensis</i>	アフリカゴムノキ
<i>Ficus deltoidea</i>	コバンボダイジュ
<i>Ficus elastica</i>	インドゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Apollo’	アポロゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Asahi’	アサヒゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Brazil’	インドゴムノキ ‘ブラジル’
<i>Ficus elastica</i> ‘Decora Tricolor’	フイリマルバゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Decora Variegata’	
<i>Ficus elastica</i> ‘Decora’	マルバゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Doescheri’	シロフイリゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Robusta’	ロブスターゴムノキ
<i>Ficus elastica</i> ‘Variegata’	インドゴムノキ ‘フイリインド コムノキ’
<i>Ficus hirta</i>	ムクゲゴムノキ
<i>Ficus lyrata</i>	カシワバゴムノキ
<i>Ficus macrophylla</i>	オオバインドゴムノキ
<i>Ficus microcarpa</i>	ガジュマル
<i>Ficus microcarpa</i> ‘Senkaku’	センカクガジュマル
<i>Ficus microcarpa</i> ‘Variegata’	フイリガジュマル
<i>Ficus microcarpa</i> var. <i>crassifolia</i>	マルバガジュマル
<i>Ficus princeps</i>	ドウバゴムノキ
<i>Ficus pumila</i>	オオイタビ
<i>Ficus pumila</i> ‘Variegata’	フイリオオイタビ
<i>Ficus religiosa</i>	インドボダイジュ
<i>Ficus rubiginosa</i>	コバノゴムビワ
<i>Ficus rubiginosa</i> ‘Variegata’	フイリコバノゴムビワ
<i>Ficus sagittata</i> ‘Variegata’	
<i>Ficus superba</i> var. <i>japonica</i>	アコウ

Moringaceae ワサビノキ科

<i>Moringa hildebrandtii</i>	
<i>Moringa oleifera</i>	ワサビノキ

Myrtaceae フトモモ科

<i>Callistemon salignus</i>	シロバナブラシノキ	
<i>Callistemon speciosus</i>	ブラシノキ	
<i>Eugenia malaccense</i>	マレーフトモモ	
<i>Eugenia michelii</i>		
<i>Eugenia tomentosa</i>		
<i>Eugenia uniflora</i>	タチバナアデク	
<i>Feijoa sellowiana</i>	フェイジョア	
<i>Metrosideros boninensis</i>	ムニンフトモモ	(EN)
<i>Metrosideros excelsa</i>		
<i>Myrciaria cauliflora</i>	ジャボチカバ	
<i>Myrtus communis</i>	ギンバイカ	
<i>Pimenta racemosa</i>	ペーラムノキ	
<i>Psidium cattleianum</i>	ストロベリーグアバ	
<i>Psidium cattleianum</i> ‘ <i>lucidum</i> ’	キミノバンジロウ	
<i>Psidium guajava</i>	バンジロウ	
<i>Psidium littorale</i> var. <i>longipes</i>	テリハバンジロウ	
<i>Rhodomyrtus tomentosa</i>	テンニンカ	
<i>Syzygium cumini</i>	ムラサキフトモモ	
<i>Syzygium grande</i>		
<i>Syzygium jambos</i>	フトモモ	
<i>Syzygium samarangense</i>	レンブ	

Nepenthaceae ウツボカズラ科

<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Dainy Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Divine Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Dyeriana</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Ecstalic Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Engaging Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Fabulous Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Fulgent Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Glaring Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Glazy Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Glorry Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Glossy Koto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Shinjuku</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Tsujimoto</i> ’
<i>Nepenthes</i> ‘ <i>Variegatum</i> ’

Nepenthes × hybrida	ヒョウタンウツボカズラ	
Nepenthes × mixta		
Nepenthes × wrigleyana		
Nepenthes alata		
Nepenthes ampullaria	ツボウツボカズラ	
Nepenthes gracilis	コウツボカズラ	
Nepenthes maxima	ベニジマウツボカズラ	
Nepenthes minamiensis		
Nepenthes mirabilis	ナンヨウウツボカズラ	
Nepenthes ventricosa	イビツウツボカズラ	
Nyctaginaceae オシロイバナ科		
Bougainvillea glabra	テリハイカダカズラ	
Bougainvillea glabra ‘Variegata’	フイリテリハイカダカズラ	
Pisonia umbellifera ‘Variegata’	フイリオオクサボク	
Ochnaceae オクナ科		
Ochna serrulata	ミッキーマウスノキ	
Oleaceae モクセイ科		
Chionanthus retusus	ヒトツバタゴ	(VU)
Forsythia togashii	ショウドシマレンギョウ	(EN)
Fraxinus griffithii	シマトネリコ	
Jasminum grandiflorum		
Jasminum nitidum		
Jasminum officinale	シロモッコウ	
Jasminum polyanthum	ハゴロモジャスミン	
Jasminum rex		
Jasminum sambac	マツリカ	
Olea europaea	オリーブ	
Osmanthus fragrans var. thunbergii	ウスギモクセイ	(NT)
Onagraceae アカバナ科		
Epilobium hirsutum	オオアカバナ	(VU)
Ludwigia sedoides		
Oxalidaceae カタバミ科		
Averrhoa carambola	ゴレンシ	

<i>Oxalis carnosus</i>	ツヤカタバミ	
<i>Oxalis megalorrhiza</i>		
Passifloraceae トケイソウ科		
<i>Adenia glauca</i>	ゲンチョウカズラ	
<i>Passiflora caerulea</i>	トケイソウ	
<i>Passiflora edulis</i>	クダモノトケイ	
<i>Passiflora quadrangularis</i>	オオミトケイソウ	
<i>Passiflora racemosa</i>	ホザキトケイソウ	
<i>Passiflora subpeltata</i>	クロミトケイソウ	
<i>Turnera ulmifolia</i>		
Phyllanthaceae コミカンソウ科		
<i>Bischofia javanica</i>	アカギ	
<i>Breynia disticha</i>	ヨウシュコバンノキ	
<i>Phyllanthus acidus</i>	アメダマノキ	
<i>Phyllanthus mirabilis</i>		
Phytolaccaceae ヤマゴボウ科		
<i>Phytolacca dioica</i>	メキシコヤマゴボウ	
<i>Rivina humilis</i>	ジュズサンゴ	
Pittosporaceae トベラ科		
<i>Pittosporum boninense</i>	シロトベラ	
<i>Pittosporum chichisimense</i>	チチジマトベラ	
<i>Pittosporum parvifolium</i>	コバトベラ	(CR)
Plantaginaceae オオバコ科		
<i>Asarina barclaiana</i>	ツタバキリカズラ	
<i>Otacanthus caeruleus</i>		
<i>Veronica ogurae</i>	サンイントラノオ	(VU)
<i>Veronica ornata</i>	トウテイラン	(VU)
<i>Veronica sieboldiana</i>	ハマトラノオ	(VU)
<i>Russelia equisetiformis</i>	ハナチョウジ	
<i>Trapella sinensis</i>	ヒシモドキ	(EN)
<i>Veronica polita</i> subsp. <i>lilacina</i>	イヌノフグリ	(VU)
<i>Veronicastrum liukiense</i>	リュウキュウスズカケ	(CR)
<i>Veronicastrum villosulum</i>	スズカケソウ	(CR)

Plumbaginaceae イソマツ科

<i>Ceratostigma plumbaginoides</i>	ブータンマツリ	
<i>Limonium wrightii</i> var. <i>wrightii</i>	キバナイソマツ	(VU)
<i>Plumbago auriculata</i>	ルリマツリ	
<i>Plumbago zeylanica</i>	インドマツリ	

Polemoniaceae ハナシノブ科

<i>Polemonium kiushianum</i>	ハナシノブ	(CR)
------------------------------	-------	------

Polygonaceae タデ科

<i>Antigonon leptopus</i>	アサヒカズラ	
---------------------------	--------	--

Primulaceae サクラソウ科

<i>Ardisia elliptica</i>	セイロンマンリョウ	
<i>Lysimachia nummularia</i>		
<i>Lysimachia tashiroi</i>	オニコナスビ	(EN)
<i>Primula kisoana</i> var. <i>shikokiana</i>	シコクカッコソウ	(VU)
<i>Primula sieboldii</i>	サクラソウ	(NT)

Proteaceae ヤマモガシ科

<i>Leucospermum glabrum</i>		
<i>Protea cynaroides</i>	キングプロテア	

Ranunculaceae キンポウゲ科

<i>Callianthemum hondoense</i>	キタダケソウ	(VU)
<i>Pulsatilla cernua</i>	オキナグサ	(VU)

Rhamnaceae クロウメモドキ科

<i>Paliurus ramosissimus</i>	ハマナツメ	(VU)
------------------------------	-------	------

Rhizophoraceae ヒルギ科

<i>Bruguiera gymnorrhiza</i>	オヒルギ	
<i>Kandelia obovata</i>	メヒルギ	
<i>Rhizophora mucronata</i>	ヤエヤマヒルギ	

Rosaceae バラ科

<i>Fragaria</i> × <i>ananassa</i> 'Fukuba'	フクバイチゴ	
--	--------	--

<i>Malus hupehensis</i>	ツクシカイドウ	(EW)
<i>Photinia serratifolia</i>	オオカナメモチ	(CR)
<i>Potentilla nivea</i>	ウラジロキンバイ	(VU)
<i>Rhaphiolepis wrightiana</i>	シマシャリンバイ	
<i>Rhodotypos scandens</i>	シロヤマブキ	(EN)
<i>Rubus nakaii</i>	チチジマイチゴ	(CR)

Rubiaceae アカネ科

<i>Coffea arabica</i>	コーヒーノキ(アラビカ種)	
<i>Coffea canephora</i>	コーヒーノキ	
<i>Coprosma repens</i>		
<i>Hamelia pantes</i>		
<i>Hoffmannia ghiesbreghtii</i>		
<i>Hoffmannia ghiesbreghtii</i> 'Variegata'		
<i>Ixora</i> 'Super King'		
<i>Ixora chinensis</i>	サンタンカ(赤花)	
<i>Ixora finlaysoniana</i>		
<i>Ixora odorata</i>	ニオイサンタンカ	
<i>Morinda citrifolia</i>	ヤエヤマアオキ	(VU)
<i>Morinda philippica</i>		
<i>Mussaenda erythrophylla</i>	ヒゴロモコンロンカ	
<i>Mussaenda parviflora</i>	コンロンカ	
<i>Rondeletia odorata</i>	ベニマツリ	
<i>Rothmannia longiflora</i>	ロスマニア	

Rutaceae ミカン科

<i>Casimiroa edulis</i>	シロサポテ	
<i>Citrus aurantifolia</i>	ライム	
<i>Citrus aurantium</i>	キクダイダイ	
<i>Citrus grandis</i>	ブンタン	
<i>Citrus japonica</i>	キンカン	
<i>Citrus limon</i>	レモン	
<i>Citrus limon</i> 'Ponderosa'		
<i>Citrus limon</i> 'Villafranca'		
<i>Citrus medica</i> var. <i>sarcodactylis</i>	ブッシュカン	
<i>Citrus medica</i> var. <i>sarcodactylis</i> 'Variegata'	フイリブッシュカン	
<i>Citrus paradisi</i>	グレープフルーツ	
<i>Citrus reticulata</i>	ポンカン	

Citrus sinensis ‘Trovita’		
Citrus sinensis ‘Valencia’		
Citrus sinensis var. brasiliensis	ネーブル	
Citrus tachibana	タチバナ	(NT)
Citrus tamurana	ヒュウガナツ	
Citrus unshiu	ウンシュウミカン	
Crowea exalata		
Feronia limonia		
Murraya paniculata	ゲッキツ	
Sapindaceae ムクロジ科		
Dodonaea viscosa	ハウチワノキ	
Euphoria longana	リュウガン	
Litchi chinensis	レイシ	
Nephelium lappaceum	ランブータン	
Paullinia cupana	ガラナ	
Sapindus mukorossi		
Sapotaceae アカテツ科		
Achras zapota	サポジラ	
Lucuma palmeri	メキシコサポジラ	
Synsepalum dulcificum	ミラクルフルーツ	
Sarraceniaceae サラセニア科		
Sarracenia flava	ヘイシソウ	
Sarracenia leucophylla	アミメヘイシソウ	
Sarracenia purpurea	ムラサキヘイシソウ	
Sarracenia rubra	サラセニア・ルブラ	
Saxifragaceae ユキノシタ科		
Penthorum chinense	タコノアシ	(NT)
Scrophulariaceae ゴマノハグサ科		
Myoporum bontioides	ハマジンチョウ	(VU)
Solanaceae ナス科		
Brugmansia × cadida		
Brugmansia × candida		

<i>Brugmansia arborea</i>		
<i>Brugmansia versicolor</i>		
<i>Brunfelsia americana</i>	アメリカバンマツリ	
<i>Brunfelsia australis</i>	ニオイバンマツリ	
<i>Brunfelsia latifolia</i>		
<i>Brunfelsia pauciflora</i>	オオバンマツリ	
<i>Cestrum aurantiacum</i>	キチヨウジ	
<i>Cestrum diurnum</i>		
<i>Cestrum nocturnum</i>	ヤコウボク	
<i>Cestrum parqui</i>	アツバヤコウボク	
<i>Nicotiana tabacum</i>		
<i>Solandra grandiflora</i>	ラッパバナ	
<i>Solandra maxima</i>		
<i>Solanum aviculare</i>	シホウゲ	
<i>Solanum wendlandii</i>		
<i>Streptosolen jamesonii</i>	マーマレードノキ	
Stachyuraceae キブシ科		
<i>Stachyurus macrocarpus</i> var. <i>prunifolius</i>	ハザクラキブシ	(EN)
Staphyleaceae ミツバウツギ科		
<i>Turpinia ternata</i>	シヨウベンノキ	
Theaceae ツバキ科		
<i>Camellia amplexicaulis</i>	ハイドウン	
<i>Camellia chekiangoleosa</i>	セッコウベニバナチャ	
<i>Camellia chrysantha</i> var. <i>macrophylla</i>	オオバキンカチャ	
<i>Camellia cucphuongensis</i>		
<i>Camellia forrestii</i>		
<i>Camellia meiocarpa</i>		
<i>Camellia oleifera</i>		
<i>Camellia semiserrata</i>		
<i>Camellia yuhsienensis</i>		
<i>Schima mertensiana</i>		
<i>Schima wallichii</i>	イジュ	
Urticaceae イラクサ科		
<i>Pellionia daveauana</i>	モヨウガラクサ	

<i>Pellionia pulchra</i>		
<i>Pellionia yosiei</i>	ナガバサンショウソウ	(VU)
<i>Pilea cadierei</i>	アサバソウ	
<i>Pilea microphylla</i>	ピレア・マイクロフィラ	
<i>Pilea mollis</i> 'Moon Valley'		
<i>Pilea nummularifolia</i>		
<i>Soleirolia soleirolii</i>		

Verbenaceae クマツヅラ科

<i>Duranta repens</i>	タイワンレンギョウ	
<i>Duranta repens</i> 'Alba'		
<i>Duranta repens</i> 'Purple Queen'		
<i>Duranta repens</i> 'Variegata'		
<i>Lantana camara</i>	ランタナ	
<i>Lantana montevidensis</i>	コバノランタナ	
<i>Petrea volubilis</i>	ムラサキツクバネカズラ	

Violaceae スミレ科

<i>Viola grayi</i>	イソスミレ	(VU)
<i>Viola hederacea</i>	ツタスミレ	
<i>Viola stoloniflora</i>	オリヅルスミレ	(EW)
<i>Viola tashiroi</i> var. <i>tairae</i>	イシガキスミレ	(CR)
<i>Viola utchinensis</i>	オキナワスミレ	(EN)

Vitaceae ブドウ科

<i>Cissus rhombifolia</i>		
<i>Cissus rhombifolia</i> 'Ellen Danica'		
<i>Cissus rhombifolia</i> 'Stavanger'		
<i>Cyphostemma cirrhosa</i>		
<i>Cyphostemma juttae</i>	ブドウガメ	
<i>Leea coccinea</i>		
<i>Parthenocissus henryana</i>	ヘンリーヅタ	
<i>Tetrastigma voinnierianum</i>	ブドウカズラ	

温室保有ラン科植物一覧

<i>Acampe dentata</i>		
<i>Acampe longifolia</i>		
<i>Acriopsis harai</i>		
<i>Acriopsis javanica</i>		
<i>Ada aurantiaca</i>		
<i>Aerangis biloba</i>		
<i>Aerangis rhodosticta</i>		
<i>Aeranthus grandiflora</i>		
<i>Aerides crassifolia</i>		
<i>Aerides falcata</i>		
<i>Aerides houlettiana</i>		
<i>Aerides krabiensis</i>		
<i>Aerides lawrenceae</i>		
<i>Aerides multiflora</i>		
<i>Aerides odorata</i>		
<i>Aerides rosea</i>		
<i>Aeridovanda Mundyi</i>		
<i>Amesiella philippinense</i>		
<i>Amitostigma keiskei</i>	イワチドリ	(EN)
<i>Angraecum didieri</i>		
<i>Angraecum distichum</i>		
<i>Angraecum eburneum</i>		
<i>Angraecum germinianum</i>		
<i>Angraecum gracilipes</i>		
<i>Angraecum leonis</i>		
<i>Angraecum scottianum</i>		
<i>Angraecum sesquipedale</i> ‘Green Hill’		
<i>Angraecum Veitchii</i>		
<i>Angraecum White Emblem</i>		
<i>Anguloa ruckeri</i>		
<i>Anguloa virginalis</i>		
<i>Ansellia africana</i>		
<i>Appendicula kuhlii</i>		
<i>Aranda Queen of Purple</i>		
<i>Aranda Wendy Scott</i>		
<i>Arpophyllum alpinum</i>		

Arpophyllum giganteum		
Arundina graminifolia	ナリヤラン	(EN)
Ascocenda Yip Sum Wah		
Ascocentrum ampullaceum		
Ascocentrum curvifolium		
Ascocentrum miniatum		
Ascofinetia Cherry Blossum		
Aspasia lunata		
Bifrenaria atropurpurea 'M'		
Bifrenaria harrisoniae		
Bifrenaria harrisoniae var. alba		
Bifrenaria racemosa		
Bifrenaria tyrianthina		
Bletia catenulata		
Bothriochilus bellus		
Bothriochilus macrostachyus		
Brassavola cordata		
Brassavola nodosa		
Brassavola tuberculata		
Brassia caudata		
Brassia gireoudiana		
Brassia keiliana		
Brassia longissima		
Brassia lowranceana		
Brassia maculata		
Brassia verrucosa		
Brassidium Shinjuku 16		
Brs. chloroleuca × Onc. kramerianum		
Brassocattleya Bold Ruler 'Kamogawa'		
Brassocattleya Chia Lin 'Shin Shyn'		
Brassocattleya Digbyanao-schroederiae		
Brassocattleya Empress of Russia		
Brassocattleya Goldenzelle 'Lemon Chiffon'		
Brassocattleya Heatonensis		
Brassocattleya Li Cheng Mary 'White Pearl'		
Brassocattleya Mount Hood 'Orchidglade'		
Brassocattleya Nester		
Brassocattleya Okamodosa 'Shinjuku'		

Brassocattleya Okamodosa 'Yamagami'
 Brassocattleya Pastoral 'Innocence'
 Brassocattleya Princess Teresa 'Pink Favorite'
 Brassocattleya Thorntonii 'Shinjuku'
 Brassocattleya Tramandhy 'Sendaya'
 Bc. Princess Patricia × C. Suzanne Hye
 Brassolaelia Richard Mueller 'Orchid Heights'
 Brassolaeliocattleya Alma Kee 'Tipmalee Amost'
 Brassolaeliocattleya Alma Kee 'Tipmalee'
 Brassolaeliocattleya Amy Wakasugi 'Fortune'
 Brassolaeliocattleya Bouton D'Or 'Halcyon'
 Brassolaeliocattleya Bouton D'Or 'Lewis'
 Brassolaeliocattleya Cadomium Light 'Sweet Lime'
 Brassolaeliocattleya Emily Shupe 'Grande'
 Brassolaeliocattleya Ethel McBroom 'Flying Hight'
 Brassolaeliocattleya George King
 Brassolaeliocattleya Green Giant
 Brassolaeliocattleya Kyle 'Hearts of Gold'
 Brassolaeliocattleya Lucky Strike
 Brassolaeliocattleya Malworth 'Orchid glade'
 Brassolaeliocattleya Memoria Crispin Rosales 'Castor Mesa'
 Brassolaeliocattleya Memoria Crispin Rosales 'Jun Yuan'
 Brassolaeliocattleya Memoria Crispin Rosales 'Nakao'
 Brassolaeliocattleya Memoria Crispin Rosales 'Sweet Afton'
 Brassolaeliocattleya Memoria Gladys Jones
 Brassolaeliocattleya Memoria Helen Brown 'Sweet Afton'
 Brassolaeliocattleya Molflora 'Rivermont'
 Brassolaeliocattleya Norman's Bay 'Royal Bride'
 Brassolaeliocattleya Pamela Hetherington 'Coronation'
 Brassolaeliocattleya Pastlal 'Innocence'
 Brassolaeliocattleya Shinjuku #90
 Brassolaeliocattleya South Ghyll 'Goudious'
 Brassolaeliocattleya South Ghyll 'Lea'
 Brassolaeliocattleya Vicky Gold
 Brassolaeliocattleya War Chant 'Okiyasu'
 (C. Bata linnii × Lc. Edger Van Bell) × B. digbyana
 Blc. Emerald Meadou × Blc. Waikiki 'Gold'
 Blc. King Empera × Lc. Valencia

Blc. Waikiki Gold × C. intermedia var. aquinii 'Fairys Charm Coctail'		
C. Dinah × Blc. HG. Aphex		
Lc. Calorina × B. digbyana		
Lc. Gratrixiae Spoelstras × B. nodosa 'Grande'		
Bulbophyllum acutiflorum		
Bulbophyllum ambrosia		
Bulbophyllum antenniferum		
Bulbophyllum boninense	オガサワラシコウラン	(VU)
Bulbophyllum caudatum		
Bulbophyllum crassipes		
Bulbophyllum dayanum		
Bulbophyllum drymoglossum	マメツタラン	(NT)
Bulbophyllum falcatum		
Bulbophyllum fascinator		
Bulbophyllum fletcherianum		
Bulbophyllum fragrance		
Bulbophyllum glandiatum		
Bulbophyllum globulus		
Bulbophyllum gracillimum		
Bulbophyllum grandiflorum		
Bulbophyllum graveolens 'Mont Millais'		
Bulbophyllum guamense		
Bulbophyllum hashimotoi		
Bulbophyllum helenae		
Bulbophyllum lepidum		
Bulbophyllum leysianum		
Bulbophyllum lilacinum		
Bulbophyllum lobbii 'Kathys gold'		
Bulbophyllum lupulinum		
Bulbophyllum macraei		
Bulbophyllum macranthum		
Bulbophyllum maculosum		
Bulbophyllum medusae		
Bulbophyllum picturatum		
Bulbophyllum putidum		
Bulbophyllum refractum		
Bulbophyllum rothschildianum		
Bulbophyllum roxburghii		

<i>Bulbophyllum rufinum</i>		
<i>Bulbophyllum sulfreum</i>		
<i>Bulbophyllum thouarsii</i>		
<i>Bulbophyllum triste</i>		
<i>Bulbophyllum umbellatum</i>		
<i>Bulbophyllum watosonianum</i>		
<i>Bulbophyllum weddellii</i>		
<i>Bulbophyllum wendilandianum</i>		
<i>Calanthe discolor</i>	エビネ	(NT)
<i>Calanthe falcata</i>		
<i>Calanthe hattorii</i>	アサヒエビネ	(VU)
<i>Calanthe masuca</i>	オナガエビネ	(VU)
<i>Calanthe Prince Fushimi</i>		
<i>Calanthe reflexa</i>		
<i>Calanthe rosea</i>		
<i>Calanthe triplicata</i>	ツルラン	(VU)
<i>Calanthe vestita</i>		
<i>Calyptrochilum christyanum</i>		
<i>Calyptrochilum emarginatum</i>		
<i>Catasetum Orchidglade 'Davie Ranchess'</i>		
<i>Catasetum Orchidglade 'Jack of Diamond'</i>		
<i>Cattleya amethystoglossa 'Elcamino'</i>		
<i>Cattleya aurantiaca 'Marigold'</i>		
<i>Cattleya Barbana Kirch</i>		
<i>Cattleya Barbara Kirk 'Chocolatae Drop'</i>		
<i>Cattleya Bbara Kun-Santoh</i>		
<i>Cattleya bicolor</i>		
<i>Cattleya Bob Betts</i>		
<i>Cattleya bowringiana 'Black Prince'</i>		
<i>Cattleya bowringiana 'Coerulea'</i>		
<i>Cattleya bowringiana 'Veitch'</i>		
<i>Cattleya Crown Princess Michiko</i>		
<i>Cattleya Crown Royal 'Miyabi'</i>		
<i>Cattleya Dinah</i>		
<i>Cattleya dormaniana</i>		
<i>Cattleya Dupreana 'Coerulea'</i>		
<i>Cattleya elongata</i>		
<i>Cattleya Empress Bells 'Stephanson'</i>		

Cattleya Fabingiana
Cattleya Fabingiana 'Hibarigaoka'
Cattleya Fabingiana 'Nakagiri'
Cattleya gaskelliana 'Veitchii'
Cattleya Gertrude Hausermann 'Empress'
Cattleya guttata var. leopoldii
Cattleya harrisoniana var. suavissima
Cattleya Henrietta Japhet
Cattleya intermedia
Cattleya intermedia 'Brecken Ridge Snow'
Cattleya intermedia 'Celeste'
Cattleya Irene Holguin
Cattleya Irene Holguin 'Sunrise'
Cattleya Juanita Wong
Cattleya loddigesii
Cattleya loddigesii 'Extra'
Cattleya loddigesii 'Johnny'
Cattleya Maggie Daly 'White Fantasy'
Cattleya Margaret DegenHardt 'Pacific'
Cattleya maxima
Cattleya Melrose
Cattleya mendelii 'Stells 84'
Cattleya mossiae
Cattleya Obrieniana
Cattleya Obrieniana 'alba'
Cattleya percivaliana 'Vi-Romio'
Cattleya Porcia 'Canizaro'
Cattleya Portia 'Canizaro'
Cattleya Precideht Wilson
Cattleya Rembrandt
Cattleya Shinjuku #61
Cattleya Shinjuku #188
Cattleya Shinjuku #61
Cattleya Shinuiku #148
Cattleya Shirayuki
Cattleya Silver Swan
Cattleya skinneri
Cattleya trianae

Cattleya var. *coerulescens* 'Orchidglade'
Cattleya *walkeriana* 'Adonise'
Cattleya *walkeriana* var. *alba* 'Pendentive'
C. bowringiana × *C. tar* kissed
C. Brabantiae × *C. intermedia* var. *aquinii*
C. mossiae 'Splash Petals' × *C. intermedia*
Ceratostylis incognita
Ceratostylis retiscuama
Chondrorhyncha discolor
Chysis aurea
Chysis bractescens
Cleisostoma arietinum
Cleisostoma subulatum
Cleisostoma tenuifolium
Cochlioda sanguinea
Coelogyne asperata
Coelogyne Cosmo-Crista 'Shinjuku'
Coelogyne cristata 'Suwada'
Coelogyne cristata var. *alba*
Coelogyne cristata var. *chatworth*
Coelogyne cristata var. *katomondz*
Coelogyne cristata var. *lemoniana*
Coelogyne dayana
Coelogyne flaccida
Coelogyne fuscescens
Coelogyne huettneriana
Coelogyne Intermedia
Coelogyne marmorata
Coelogyne massangeana
Coelogyne Memoria Fukuba 'Shinjuku'
Coelogyne mooreana 'Brook Hurst'
Coelogyne ochracea
Coelogyne odoratissima
Coelogyne ovalis
Coelogyne pandulata
Coelogyne Shinjuku
Coelogyne Shinjuku #3
Coelogyne Shinjuku #4

Coelogyne Shinjuku #6
Coelogyne Shinjuku #7
Coelogyne Shinjuku #8
Coelogyne Shinjuku #35
Coelogyne speciosa
Coelogyne stenochila
Coelogyne trinervis
Coelogyne venusta
Coelogyne virescens
Cryptochilus lutea
Cryptochilus sanguinea
Cymbidiella flabellata
Cymbidium aloifolium
Cymbidium dayanum
Cymbidium dayanum var. austro-japonicum
Cymbidium Dorothy Stockstill 'Foregotten Fruits'
Cymbidium Eikoh
Cymbidium Enzan Delight Flourish
Cymbidium Enzan Summer 'Yellow Cat'
Cymbidium Erica Sander
Cymbidium erythrostylum
Cymbidium Excel 'Amour Urara'
Cymbidium floribundum var. pumilum
Cymbidium goeringii
Cymbidium Grace Mitchell
Cymbidium Great Katy 'Hatukoi'
Cymbidium Great Katy 'Little Laurencin'
Cymbidium Great katy 'Pink Emperor'
Cymbidium Half Moon 'Ponytail'
Cymbidium hookerianum
Cymbidium insigne
Cymbidium Jenteel 'Lunette'
Cymbidium Joypolis 'Roma no kyuzitsu'
Cymbidium kanran 'Kouga'
Cymbidium Kenny 'Wine Color'
Cymbidium Lovely Angel 'The Two Virgins'
Cymbidium Lovely Bunny 'Romeo'
Cymbidium lowianum 'Concolor'

Cymbidium Lucky Rainbow 'Lapine Funny'
Cymbidium Lucky Rainbow 'Lapine Purple Eye'
Cymbidium Lucky Rainbow 'Lapine Rendezvous'
Cymbidium Lucky Rainbow 'Saint Lapine'
Cymbidium Lunagrad 'Eternal Green'
Cymbidium Melody Fair 'Marilyn Monroe'
Cymbidium Memoria Jacqueline 'Ice Princess'
Cymbidium Mini Sarah 'Artisan'
Cymbidium One Tree Hill 'Tsuioku'
Cymbidium Organdy 'Moonlight'
Cymbidium pendulum
Cymbidium Pink Veil
Cymbidium radiatum
Cymbidium Raspberry 'Kooky girl'
Cymbidium Sakura Joy
Cymbidium Seaside 'Princess Masako'
Cymbidium Silky Wind 'Yellow Card'
Cymbidium Sleeping Beauty 'Golden Bird'
Cymbidium Sleeping Beauty 'Platinumbird'
Cymbidium Sleeping Giant 'Tetra White'
Cymbidium Sleeping Ransom 'Blazing Gold'
Cymbidium Snow Angel
Cymbidium Stellar Festival
Cymbidium Summer Perfection
Cymbidium Summer Queen 'Mizunomaru'
Cymbidium tigrinum
Cymbidium tracyanum
Cymbidium Urara 'Nama'
Cymbidium Vally Flower 'Romanicia'
Cymbidium Wakakusa
Cymbidium White Crystal 'Brigitte Bardof'
Cymbidium Yellow Candy
Cym. Esmerada × Cym. ensifolium 'Summer Perfection'
Cym. Golden Elf × Cym. Sleeping Beauty 'Yellow Candy'
Cym. Wakakusa 'Pear' × Cym. Sleeping beauty
Cypripedium Thalia
Cyrtochilum macranthum
Cyrtopodium pflanzii

Cyrtorchis arcuata
Cyrtorchis arcuata var. variabilis
Dendrobium aggregatum 'Majus'
Dendrobium albosanguineum
Dendrobium amethystoglossum
Dendrobium amoenum
Dendrobium anceps
Dendrobium anosmum
Dendrobium anosmum var. alba
Dendrobium aphyllum
Dendrobium Asahi
Dendrobium bicarmeratum
Dendrobium bullenianum
Dendrobium capillipes
Dendrobium capituliflorum
Dendrobium chalmersii
Dendrobium christyanum
Dendrobium chrysanthum
Dendrobium chryseum
Dendrobium chrysoglossum
Dendrobium chrysotoxum
Dendrobium cincinnatum
Dendrobium comata
Dendrobium crepidatum
Dendrobium crepidiferum
Dendrobium crumenatum
Dendrobium dearei
Dendrobium densiflorum
Dendrobium Ekapol 'Red'
Dendrobium ellipsophyllum
Dendrobium equitans
Dendrobium farmeri
Dendrobium filiforme
Dendrobium fimbriatum var. oclatum
Dendrobium flavicolle
Dendrobium Formidible 'Ugusu'
Dendrobium Freida Bratanata
Dendrobium Gatton Sanrey

Dendrobium Golden Blassum 'Kogane'
Dendrobium Golden Crescent
Dendrobium griffithianum
Dendrobium hancockii
Dendrobium harveyanum
Dendrobium Helen Koh
Dendrobium heterocarpum
Dendrobium Hinode 'Framingo'
Dendrobium jenkinsii
Dendrobium kingianum
Dendrobium Kobayashi
Dendrobium leonis
Dendrobium lichenastrum
Dendrobium lichenastrum var. prenticei
Dendrobium lindley
Dendrobium linguiforme
Dendrobium loddigesii
Dendrobium longicornu
Dendrobium Louisae 'Dark'
Dendrobium Lovely Virgin
Dendrobium luteum
Dendrobium macraei
Dendrobium macrophyllum
Dendrobium malbournii
Dendrobium Merlin
Dendrobium Merlin
Dendrobium Miyajima
Dendrobium miyakei
Dendrobium moniliforme セッコク
Dendrobium monophyllum
Dendrobium moschatum
Dendrobium moschatum var. cupreum
Dendrobium Mount Fuji
Dendrobium munificum
Dendrobium Nestor
Dendrobium New Guinea
Dendrobium nobile var. cooksonianum
Dendrobium nobile var. virginalis

Dendrobium ochreatum		
Dendrobium Okayama Gold		
Dendrobium okinawense	オキナワセッコク	(EN)
Dendrobium Orgon		
Dendrobium Oriental Beaty ‘Sunset’		
Dendrobium Oriental Sprit ‘Rudoruph’		
Dendrobium parishii		
Dendrobium pendulum		
Dendrobium pierardii		
Dendrobium Pink Beauty ‘Qeen’		
Dendrobium Pittero Gold ‘Princess’		
Dendrobium primulinum		
Dendrobium primulinum var. alba		
Dendrobium pulchellum		
Dendrobium purpureum		
Dendrobium Red Star		
Dendrobium regale		
Dendrobium rigidum		
Dendrobium rosellum		
Dendrobium Roxburgii		
Dendrobium ruppianum ‘Magnifica’		
Dendrobium ruppianum var. ficum ‘Magnitica’		
Dendrobium Sagimusume		
Dendrobium Sailor Boy ‘Elite’		
Dendrobium secundum		
Dendrobium senile		
Dendrobium shiraisii ‘Mineta’		
Dendrobium smillieae		
Dendrobium Snowflake ‘Red Star’		
Dendrobium speciosum		
Dendrobium speciosum ‘Compacta’		
Dendrobium Spring Dream ‘Aporon’		
Dendrobium strebloceras		
Dendrobium suavissimum		
Dendrobium Sulawesi		
Dendrobium sulcatum		
Dendrobium teretifolium var. fasciculatum		
Dendrobium terminale		

Dendrobium thyrsiflorum
Dendrobium Tokiwa Shimonishi 'Sakura'
Dendrobium Tomohisa Yukawa
Dendrobium tosaense
Dendrobium unicum
Dendrobium Utopia 'Messenger'
Dendrobium ventricosum
Dendrobium wassellii
Dendrobium williamsonii
Dendrobium Yellow Ribbon 'Okayama'
Dendrobium Yukidaruma 'King'
Dendrobium Yukimusume
Den. Vellmont × Den. Sagimony No.18
Dendrochilum abbreviatum
Dendrochilum arcnites
Dendrochilum bicallosum
Dendrochilum filiforme
Dendrochilum glumaceum
Dendrochilum linearifolium
Dendrochilum magnum
Dendrochilum parvulum
Dendrochilum propingunm
Dendrochilum tenellum
Dendrochilum uncatum
Dendrochilum uncatum var. formosanum
Dendrochilum wenzelii
Dendrochilum williamsii
Dialaelia Mizoguchi 'Princess Kiko'
Diaphananthe bidens
Diaphananthe rutila
Diplocaulobium ou-hinnae
Dipodium scandens
Doritaenopsis Happy Rose
Doritaenopsis Happy Valentine
Doritaenopsis Minho Diamond
Doritaenopsis Miyabi
Doritaenopsis Odoriko
Doritaenopsis Orihime

Doritaenopsis Sweet Wine 'Empress'
Doritaenopsis Ultra Pink 'K'
Dtps. Orihime × Dtps. City girl
Dtps. Orihime × Dtps. Odori
Phal. Cygnus × Dtps. Orihime
Doritis pulcherrima
Doritis pulcherrima var. buyssoniana
Doritis Queen Beer 'Mantenko'
Dracula bella
Dryadella edwaldii
Encyclia adenocaula
Encyclia baculus
Encyclia bracteata
Encyclia cochleata
Encyclia cordigera 'Hinomaru'
Encyclia fragrans
Encyclia oncioides
Encyclia vespa
Ephemerantha pallens
Epicattleya El Hatillo 'Pinta'
Epicattleya Rosita 'Goff'
Epidendrum anceps
Epidendrum brassavolae
Epidendrum ciliare
Epidendrum cordigera
Epidendrum coronatum
Epidendrum difforme
Epidendrum elongatum
Epidendrum falcatum
Epidendrum floribundum
Epidendrum fravono
Epidendrum lanipes
Epidendrum microphyllum
Epidendrum nocturnum
Epidendrum oreonastes
Epidendrum paniculatum
Epidendrum piliferum
Epidendrum polyanthum

Epidendrum polybulbon
Epidendrum porpax
Epidendrum prismatocarpa
Epidendrum prostratum
Epidendrum pygmaea
Epidendrum radiata
Epidendrum rigidum
Epidendrum secundum
Epidendrum stamfordianum
Epidendrum stamfordianum var. *gleneurie*
Epidendrum teretifolium
Epidendrum variabilis
Epigeneium amplum
Epigeneium elongatum var. *alba*
Epigeneium lyonii
Epigeneium nakaharae
Epigeneium treacherianum

Eria acervata
Eria acuminata
Eria albidotomentosa
Eria bipunctata
Eria bogoriensis
Eria cepifolia
Eria corneri
Eria graminifolia
Eria javanica
Eria ornata
Eria pachystachya
Eria pannea
Eria pulvinata
Eria reptans
Eria rhyncostyloides
Eria rosea
Eria rufinula
Eria yakusimensis
Eulophia guineensis
Eulophia spectabilis
Eurychone rothschildiana

オオオサラン

(EN)

Galeandra devoniana
Gogora maculata
Gomeza recurva
Gongora cassidea
Gongora galeata
Gongora maculata
Grammatophyllum scriptum
Grammatophyllum speciosum
Grammatophyllum stapeliiflorum
Graphorkis lurida
Hebenaria radiata
Hexisea bidentata
Hexises bidentata
Holcoglossum amesianum
Holcoglossum kimballianum
Huntleya meleagris
Hygrochilus parishii
Ionopsis paniculata
Isabelia virginalis
Isochilus linearis
Kefersteinia graminea
Laelia anceps
Laelia anceps var. alba 'Bulls'
Laelia anceps var. schroederiana
Laelia angereri
Laelia crispata
Laelia flava
Laelia gouldiana
Laelia lobata var. alba
Laelia lobata var. album
Laelia lucasiana
Laelia lundii
Laelia perrinii
Laelia perrinii var. coerulea
Laelia pumila 'Black Diamond'
Laelia purpurata
Laelia purupurata var. alba
Laelia rubescens

Laelia superbiens
L. purpurata 'President Kennedy' × L. purpurata 'Schsteriana'
L. sincorana × L. milleri
Laeliocattleya Puppy Love 'True beauty'
Laeliocattleya Adolphus 'Akaike'
Laeliocattleya Amber Glow 'Magnificent'
Laeliocattleya Antigone
Laeliocattleya Antonetta Mahan 'Waka'
Laeliocattleya Aphrodite
Laeliocattleya Aqui-Finn 'Nature's Best'
Laeliocattleya Aqui-Finn 'Prism Magic'
Laeliocattleya Aqui-Finn 'Villa Park'
Laeliocattleya Autumn Symphony
Laeliocattleya Bonnie Lisa
Laeliocattleya Butterfly Wings
Laeliocattleya Canhamiana
Laeliocattleya Cesile Simmons
Laeliocattleya Chit Chat 'Faugerine'
Laeliocattleya Consul 'Philippe'
Laeliocattleya Culminant
Laeliocattleya Danae 'Corne dor'
Laeliocattleya Dorothy Fried
Laeliocattleya Dorothy Oka
Laeliocattleya Edgar Omura
Laeliocattleya Endymion
Laeliocattleya Eva Robinson 'Ingham'
Laeliocattleya Fortune
Laeliocattleya Gila Wilderness 'Grandeur'
Laeliocattleya Gila Wilderness 'Magestic'
Laeliocattleya Gila Wilderness 'Takara sienne'
Laeliocattleya Gila Wilderness 'Takara'
Laeliocattleya Grand Canyon
Laeliocattleya Hauserman's Gala
Laeliocattleya Hawaiian Flare
Laeliocattleya Helen Wilmer 'Wright'
Laeliocattleya Hylana
Laeliocattleya Imperial Wing's 'Noble'
Laeliocattleya Irene 'Finny'

Laeliocattleya Irene 'Spring Beauty'
 Laeliocattleya Irene Finne 'York'
 Laeliocattleya Kahili Kea 'Nuanu'
 Laeliocattleya Koala Hambil hren
 Laeliocattleya La Selba 'Miss T Sane'
 Laeliocattleya La Selva 'Sanae Tomita'
 Laeliocattleya Lilly Millard 'Winter Queen'
 Laeliocattleya Little Oliver 'Tomoko'
 Laeliocattleya Longriver Compton 'Gold Star'
 Laeliocattleya Maili Beauty 'Yoshiko Higuch'
 Laeliocattleya Mamie's Delight
 Laeliocattleya Medea
 Laeliocattleya Mem. Dr. Peng 'Deep'
 Laeliocattleya Minipurple
 Laeliocattleya Parysatis 'Coerulea'
 Laeliocattleya Persepolis 'Splendor'
 Laeliocattleya Pirate King 'Crimson Glory'
 Laeliocattleya Prism Palette 'Mischief'
 Laeliocattleya Puppy Love
 Laeliocattleya Quadroon 'Congo'
 Laeliocattleya Red Empress 'Kamakura'
 Laeliocattleya Red Empress 'Rosary'
 Laeliocattleya Shinjuku #107
 Laeliocattleya Shinjuku #157
 Laeliocattleya Shinjuku 190
 Laeliocattleya Sierra Skies 'Leone'
 Laeliocattleya Stephen Oliver Fouraker 'Lillian Willson'
 Laeliocattleya Waianae Sunset
 Laeliocattleya Yvette Ann 'Grace'
 C. Dinah × Lc. Orene Finney
 C. labiata × Lc. Shibata
 C. Metapan × Lc. Paradisio
 C. viola Sanjume × Lc. Rojo
 C. warneri × L. sincorana
 L. lobata var. alba × C. Brabantiae
 Lc. Bonanza × C. abiata 'Vallemar'
 Lc. Bonanza × C. Leda
 Lc. Durambeat × Lc. Peggy Huffman

Lc. Fredna × L. sincorana
Lc. Horace × Lc. Ourumbert
Lc. Princess Marganet × Lc. Medon
Lc. Princess Ryi Statelliana × Lc. Phoenix
Lc. Pujetii C.trianae × L. superbiens
Lealia anceps
Lealia anceps var. alba
Lemboglossum rossii
Leptotes bicolor
Liparis condylobulbon
Liparis distans
Liparis nervosa
Liparis nutans
Liparis plantaginea
Lockhartia acuta
Lockhartia oerstedii
Ludisia discolor
Luisia macrotis
Lycasta aromatica
Lycaste brevispatha
Lycaste ciliata
Lycaste dowiana
Lycaste longipes
Lycaste macrophylla
Lycaste mesochlaena
Lycaste Shonan Beat
Lycaste skinneri
Lycaste trifoliata
Crepidium kandae
Masdevallia civilis
Masdevallia infracta
Masdevallia trifurcata
Maxillaria caespitifica
Maxillaria coccinea
Maxillaria densa
Maxillaria friedrichsthali
Maxillaria guadalupensis
Maxillaria juergensii

コクラン

カンダヒメラン

(EN)

Maxillaria luteoalba
Maxillaria marginata
Maxillaria pandulata
Maxillaria picta
Maxillaria porphyrostele
Maxillaria ringens
Maxillaria rufescens
Maxillaria sophronitis
Maxillaria tarumaensis
Maxillaria tenuifolia
Maxillaria uncata
Maxillaria variabilis
Maxillaria venusta
Maxillaria violaceopunctata
Maxillaria vitelliniflora
Mediocalcar decoratum
Megaclinium falcatum
Megaclinium platyrhachis
Mexipedium xerophyticum
Miltonia Anne Warne
Miltonia Bleuana
Miltonia Crissa
Miltonia Currie Marr 'Umezono'
Miltonia flavescens
Miltonia Galdon Hoyt 'Dolores'
Miltonia Hazel Crooks
Miltonia Herrenhausen
Miltonia Kongosan
Miltonia Liberte 'Ohmi'
Miltonia Lynad
Miltonia Pluto 'Katie'
Miltonia Queen Mona
Miltonia regnellii
Miltonia spectabilis
Miltonia spectabilis var. alba
Miltonia spectabilis var. moreliana
Miltonia Storm 'La Tuilerie'
Miltonia Woodlands 'Alba'

Miltonia Woodlands 'Ebony Storm Red Sky'
Miltonia Woodlands 'Ebony'
Milt. Queen Mona × Milt. Nadia
Miltonidium Shinjuku
Miltoniopsis vexillaria
Miltoniopsis warscewiczii
Miltoniopsis warscewiczii var. alba
Mormodes ignea
Nageliella purpurea
Neobenthamia gracilis
Nephrangis filiformis
Nidema boothii
Octomeria gracilis
Octomeria grandiflora
Octomeria juncifolia
Odontioda Lobely Morning 'Sayaka'
Odontoglossum bicktoniense
Odontoglossum citrosmum
Odontoglossum insleayi
Odontoglossum laeve
Odontoglossum laeve var. reichmheimii
Odontoglossum laeve var. reidrenneiwii
Odontoglossum pulchellum
Odontonia Pagageno 'Royal lobe'
Oeniella polystachya
Oerstedella centradenia
Oerstedella pseudoschumanniana
Oncidium splendidum
Oncidium Aloha Iwanaga 'Tokyo'
Oncidium ampliatum var. majus
Oncidium baueri
Oncidium Burgeffianum
Oncidium cheiroporum
Oncidium croesus
Oncidium flexuosum
Oncidium Gower Ransey
Oncidium Makalii 'Gotoh'
Oncidium microchilum

Oncidium Milky Way 'Yellow Bird'
Oncidium moenoi
Oncidium obryzatum
Oncidium ornithorhynchum
Oncidium Sharry Baby 'Sweet Fragrance'
Oncidium Shinjuku #1
Oncidium Shinjuku #12
Oncidium sphacelatum
Oncidium splendidum
Oncidium urophyllum
Oncidium wentworthianum
Onc. baueri × Onc. panamense
Onc. Obryzatum × Onc. wentworthianum
Ornithaephalus cruegeri
Osmoglossum pulchellum
Panisea uniflora
Paphiopedilum A. de Lairesse
Paphiopedilum acmodontum
Paphiopedilum Actaeus
Paphiopedilum Aladin 'Meteore'
Paphiopedilum Albion
Paphiopedilum Alcibiades 'Illustrious'
Paphiopedilum Alma Gevaert 'Gotoh'
Paphiopedilum Anne Davies
Paphiopedilum appletonianum
Paphiopedilum armeniacum
Paphiopedilum Arthurianum
Paphiopedilum Ashburtoniae
Paphiopedilum Atlantis 'The Cardinal'
Paphiopedilum Aureum
Paphiopedilum Aureum Virginale
Paphiopedilum barbatum
Paphiopedilum barbigerum
Paphiopedilum Battle of Egypt 'Alpha'
Paphiopedilum Belgica
Paphiopedilum Betty Bracey 'Spring Time'
Paphiopedilum Boltonii 'Alba'
Paphiopedilum Buchanianum

Paphiopedilum bullenianum
Paphiopedilum callo-rothschildianum
Paphiopedilum callosum
Paphiopedilum Calypso
Paphiopedilum Cappamagna 'Christmas cheer'
Paphiopedilum Cappamagna 'E. Cooper'
Paphiopedilum Cassandra
Paphiopedilum chamberlainianum var. latifolium
Paphiopedilum Chardmoore 'Mrs. Gauban'
Paphiopedilum Charles Canham
Paphiopedilum charlesworthii
Paphiopedilum Charlotte Dillon
Paphiopedilum ciliolare
Paphiopedilum Claire de Lune 'Edgar Van Bell'
Paphiopedilum Claire de Lune 'Gotoh'
Paphiopedilum concolor
Paphiopedilum Crassifolium 'Yellow var.'
Paphiopedilum dayanum
Paphiopedilum delenatii
Paphiopedilum Delophyllum 'Mika'
Paphiopedilum Dreadnought
Paphiopedilum E.J. Seymour
Paphiopedilum Escher Gem 'Ontake'
Paphiopedilum Eucharis
Paphiopedilum Euphrasia 'Iwashimizu'
Paphiopedilum Euphrasia 'Shiranami'
Paphiopedilum Euryades 'T.B.Armstrongii'
Paphiopedilum Euryostom 'Rex'
Paphiopedilum exul
Paphiopedilum F.C.Puddle 'Superbum'
Paphiopedilum Fantasia
Paphiopedilum Felicity
Paphiopedilum General Allenby 'The king Fine'
Paphiopedilum George Moore
Paphiopedilum Gigas 'Cardinal Hall'
Paphiopedilum Gigas 'Sanderæ'
Paphiopedilum Gigas Corndean Hall
Paphiopedilum Gingo

Paphiopedilum glaucophyllum
Paphiopedilum Glosan 'E'
Paphiopedilum godefroyae
Paphiopedilum Gold Mohur
Paphiopedilum Goliath
Paphiopedilum Gowerianum 'Albens'
Paphiopedilum Gowerianum 'Album'
Paphiopedilum Gowerianum 'Gratrixiae'
Paphiopedilum Harold Koopowitz
Paphiopedilum Harrisianum
Paphiopedilum haynaldianum
Paphiopedilum Helen II
Paphiopedilum hennisianum
Paphiopedilum henryanum
Paphiopedilum Hikari
Paphiopedilum Holdenii
Paphiopedilum Houghtoniae
Paphiopedilum lanthe
Paphiopedilum insigne
Paphiopedilum insigne 'Ameseae'
Paphiopedilum insigne 'Motanum aureum'
Paphiopedilum Iona
Paphiopedilum javanicum
Paphiopedilum javanicum var. virens
Paphiopedilum Jogjae
Paphiopedilum Jupiter
Paphiopedilum Kanchanjunga
Paphiopedilum Kariolan/Daitowa
Paphiopedilum Lady Clunas 'WhatCraft Hall'
Paphiopedilum Lamonteanum
Paphiopedilum lawrenceanum
Paphiopedilum Lebaudy anum
Paphiopedilum LEEANUM
Paphiopedilum Leopardinum
Paphiopedilum Lion
Paphiopedilum lowii
Paphiopedilum Lucifer
Paphiopedilum Majorca

Paphiopedilum malipoense 'Big L'
Paphiopedilum Malyanum 'Prince Katsura'
Paphiopedilum Manto
Paphiopedilum mastersianum
Paphiopedilum Maudiae 'Coloratum'
Paphiopedilum Maudiae 'Magnificum'
Paphiopedilum Maudiae 'Prieta'
Paphiopedilum Maudiae 'Westonbirt'
Paphiopedilum Memoria F. M. Ogilvie
Paphiopedilum Memphis
Paphiopedilum micranthum
Paphiopedilum Midas
Paphiopedilum Morganiae 'Bulfordiense'
Paphiopedilum Mrs. Ely
Paphiopedilum Mrs. Francis Wellesley
Paphiopedilum Muriel Hollington 'Oak Wood'
Paphiopedilum Nitens 'Superba'
Paphiopedilum niveum
Paphiopedilum Oedo
Paphiopedilum Oenanthum 'Superbum'
Paphiopedilum Olivia
Paphiopedilum Orchila 'Chilton'
Paphiopedilum Orga Bagshawe
Paphiopedilum Our Prince
Paphiopedilum parishii
Paphiopedilum Pearl
Paphiopedilum Perceus
Paphiopedilum Phidias
Paphiopedilum philippinense
Paphiopedilum Phips
Paphiopedilum Pitcherianum
Paphiopedilum Pitcherianum 'Williamsii'
Paphiopedilum Pollettianum
Paphiopedilum praestans
Paphiopedilum Prince Albert
Paphiopedilum randsii
Paphiopedilum Robert Paterson 'Good'
Paphiopedilum Robin Hood

Paphiopedilum roebbelenii
Paphiopedilum Rolfei
Paphiopedilum Rose
Paphiopedilum Roseate
Paphiopedilum Rosy Down
Paphiopedilum rothschildianum 'Borneo'
Paphiopedilum Royal George
Paphiopedilum San-Actaeus
Paphiopedilum Satsuma
Paphiopedilum Selligerum
Paphiopedilum Shanghai
Paphiopedilum Sharmain
Paphiopedilum Sherline 'Rondo'
Paphiopedilum Shinjuku #69
Paphiopedilum Shinjuku #126
Paphiopedilum Shinjuku #144
Paphiopedilum Shinjuku #165
Paphiopedilum Shinjuku #186
Paphiopedilum Shinjuku #187
Paphiopedilum Shinjuku #188
Paphiopedilum Shinjuku #190
Paphiopedilum Shinjuku #192
Paphiopedilum Sohma
Paphiopedilum spicerianum
Paphiopedilum St. Alban
Paphiopedilum St. Gothard
Paphiopedilum sukhakulii
Paphiopedilum Sun Pebbles
Paphiopedilum Susan Tucker 'South Pole'
Paphiopedilum T.B.Haywood
Paphiopedilum Thalia
Paphiopedilum Toda
Paphiopedilum Tommie Hanes 'Althea'
Paphiopedilum tonsum
Paphiopedilum tonsum var. superbum
Paphiopedilum Transvaal 'Sugi'
Paphiopedilum Tsuya Ikeda 'Koiso'
Paphiopedilum urbanianum

Paphiopedilum Vacuna		
Paphiopedilum venustum		
Paphiopedilum villosum		
Paphiopedilum villosum var. gratixianum		
Paphiopedilum Viridissimum		
Paphiopedilum W.R. Lee Lord Derby		
Paphiopedilum Warden ‘Surprise’		
Paphiopedilum Warden Surprise		
Paphiopedilum Wendbourn ‘Fine var’		
Paphiopedilum Wiertzianum		
Paph. Amanda × Paph. Carlkeys		
Paph. Aureum Virginale × Paph. Nanam		
Paph. exul × Paph. praestans		
Paph. Lion × Paph. charlesworthii		
Paph. Maboroshi × Paph. moudiae		
Paph. Nitens × Paph. Toda		
Paph. niveum × Paph. rothschildianum ‘Waluwense’		
Paphiopedium Holdenii		
Papilionanthe teres		
Pelatantheria insectifera		
Peristeria elata		
Phaius flavus	ガンゼキラン	(VU)
Phaius tankervilleae	カクチョウラン	(VU)
Phal. Cyguus × Phal. Muriel Turner		
Phalaenopsis Ai. Gold ‘Sugar Red’		
Phalaenopsis amabilis ‘Elegance’		
Phalaenopsis amabilis var. formosana		
Phalaenopsis Ambemanniana		
Phalaenopsis amoboinensis		
Phalaenopsis Carnival ‘Takatsu’		
Phalaenopsis Carnival Queen		
Phalaenopsis Cheye Toyama		
Phalaenopsis chibae		
Phalaenopsis cornu-cervi		
Phalaenopsis eucorrhoda		
Phalaenopsis Faith ‘White Night’		
Phalaenopsis Frozen Polaris		
Phalaenopsis Golden Sands ‘Canaty’		

Phalaenopsis Goldiana
Phalaenopsis Grace Palm
Phalaenopsis Helengene
Phalaenopsis lueddemanniana
Phalaenopsis lueddemanniana var. purpurea
Phalaenopsis mannii
Phalaenopsis mariae
Phalaenopsis Mount Kaala
Phalaenopsis Otohime
Phalaenopsis pantherina
Phalaenopsis parishii
Phalaenopsis Prima
Phalaenopsis Ravenswood
Phalaenopsis schilleriana 'Takao'
Phalaenopsis Shirayukihime 'Hikaru'
Phalaenopsis Surfrider
Phalaenopsis violacea
Phalaenopsis Wataboushi
Phalaenopsis Wedding Promenade
Phalaenopsis White Dream 'Foresto'
Phal. Lueddemanniana × Phal. fuscata
Phal. Mount Kaala × Phal. Terricook
Phal. Pamelawolf × Dtps. doriko
Phal. Surfrider × Phal. amboinensis
Phal. Violaces × Phal. gigantea
Pholidota articulata
Pholidota imbricata
Pholidota pallida
Phragmipedium Albopurpureum
Phragmipedium Calurum
Phragmipedium Cardinale
Phragmipedium Dominicanum
Phragmipedium Grande 'Atratum'
Phragmipedium lindleyanum
Phragmipedium longifolium
Phragmipedium pearcei
Phragmipedium Phips
Phragmipedium Schroederae

Phragmipedium Sedenii 'Candida'
Physinga prostrata
Physosiphon loddigesii
Pleione formosana
Pleurothallis carinata
Pleurothallis chanchamayoensis
Pleurothallis fumioi
Pleurothallis gelida
Pleurothallis grobyi
Pleurothallis luteola
Pleurothallis matudiana
Pleurothallis ovovata
Pleurothallis pachyglossa
Pleurothallis racemiflora
Pleurothallis restrepioides
Pleurothallis revoluta
Pleurothallis saccatilabia
Pleurothallis saundersiana
Pleurothallis segoviensis
Pleurothallis serripetala
Pleurothallis teres
Pleurothallis tridentata
Pleurothallis velaticaulis
Polystachya leonensis
Ponerorchis graminifolia var. suzukiana
Potinara Christiaan Barnard
Potinara Coral Queen
Potinara Dark Eyes 'Ola Forbes wiekh'
Potinara Esther Costa 'Orange Fantasy'
Potinara Gordon Siu 'Nana'
Potinara Gordon Siu 'Red Radiance'
Potinara Hugo Porto
Potinara Medea
Potinara Memoria Deana Sanders 'Hubert'
Potinara Naokazu 'Fassionation'
Potinara Naokazu 'Fire Ball'
Potinara Rebecca Merkel 'Sangre De paloma'
Potinara Rebecca Merkel 'Sangre'

Blc. Love Sound × Pot. Free Spirit
Lc. Mysed × Pot. Gordon Siu 'Tin'
Pot. Dark Eyes 'Old Torbes wickha' × Blc. South Ghyll 'Sourener'
Pot. Dark Eyes × Blc. South Ghyll
Promenaea stapellioides
Pterostylis ophioglossa
Rangaeris amaniensis
Renanthera coccinea
Renanthera monachica
Renanthera Nancy Chandler
Renanthera storiei var. *philippinensis*
Restrepia antennifera
Restrepia elegans
Rhyncholaelia digbyana
Rhyncholaelia glauca
Rhynchostylis gigantea
Rhynchostylis gigantia var. *alba*
Rhynchostylis retusa
Robiquetia cerina
Robiquetia pantherina
Rodriguezia decora
Rodriguezia venusta
Rosita Rosita 'Goff'
Sarcanthus appendiculatus
Scaphyglottis cuneata
Scaphyglottis prolifera
Scaphyglottis stellata
Schoenorchis juncifolia
Schomburgkia Shinjuku
Schomburgkia superbiens
Schomburgkia tibicines
Schomburgkia undulata
Sedirea japonica
Sigmatostalix radicans
Sobralia callosa
Sobralia macrantha
Sobralia xantholeuca
Sophrocattleya Fairyland

ナゴラン

(EN)

Sophrolaelia Camargo
 Sophrolaelia Mariottiana
 Sophrolaelia Orpetii
 Sophrolaeliocattleya Anzac ‘Orchid hurst’
 Sophrolaeliocattleya Brandywine
 Sophrolaeliocattleya Dizac ‘Reiko’
 Sophrolaeliocattleya Empress Mercury ‘Gwo-Luen’
 Sophrolaeliocattleya Falcon ‘Alexanderi’
 Sophrolaeliocattleya George Hausermann
 Sophrolaeliocattleya Grace Chen ‘Peng Tong’
 Sophrolaeliocattleya Hzel Boyd ‘Sunset’
 Sophrolaeliocattleya Jewel Box
 Sophrolaeliocattleya Langleyensis ‘Star fire’
 Sophrolaeliocattleya Lani Bird ‘Fancination Amajos’
 Sophrolaeliocattleya Lani Bird ‘Fascination’
 Sophrolaeliocattleya Madge Fordyce ‘Red Orb’
 Sophrolaeliocattleya Mae Hawkins ‘Elizabeth’
 Sophrolaeliocattleya Marion Fitch ‘La Tuilenie’
 Sophrolaeliocattleya Meuzac ‘Piedmont’
 Sophrolaeliocattleya Mrion Fitch ‘La. Tuilenie’
 Sophrolaeliocattleya Paprika ‘Tahiti’
 Sophrolaeliocattleya Pixie Pearls ‘Apricot Drops’
 Sophrolaeliocattleya Pumpkin Festival ‘Pokai’
 Sophrolaeliocattleya Star Lindores ‘Mid Night’
 Sophrolaeliocattleya Swizzle ‘Orange Sunset’
 Sophrolaeliocattleya Tropic Dawn ‘Fire Flame’
 Sophrolaeliocattleya Tropic Flare ‘Magic fire’
 Sophrolaeliocattleya Vallezac ‘Magic’
 Sophrolaeliocattleya Woldingham
 Sophrolaeliocattleya Yasu
 Sophrolaeliocattleya Yellow Doll
 L. Latona × Slc. Tropic Dawn
 Lc. Prumbeat ‘Triumph’ × Slc. George Hauserman Carl
 S. coccinea × Slc. Linda Ruby Quee
 Sophronitella violacea
 Sophronitis coccinea
 Spathoglottis affinis
 Spathoglottis plicata

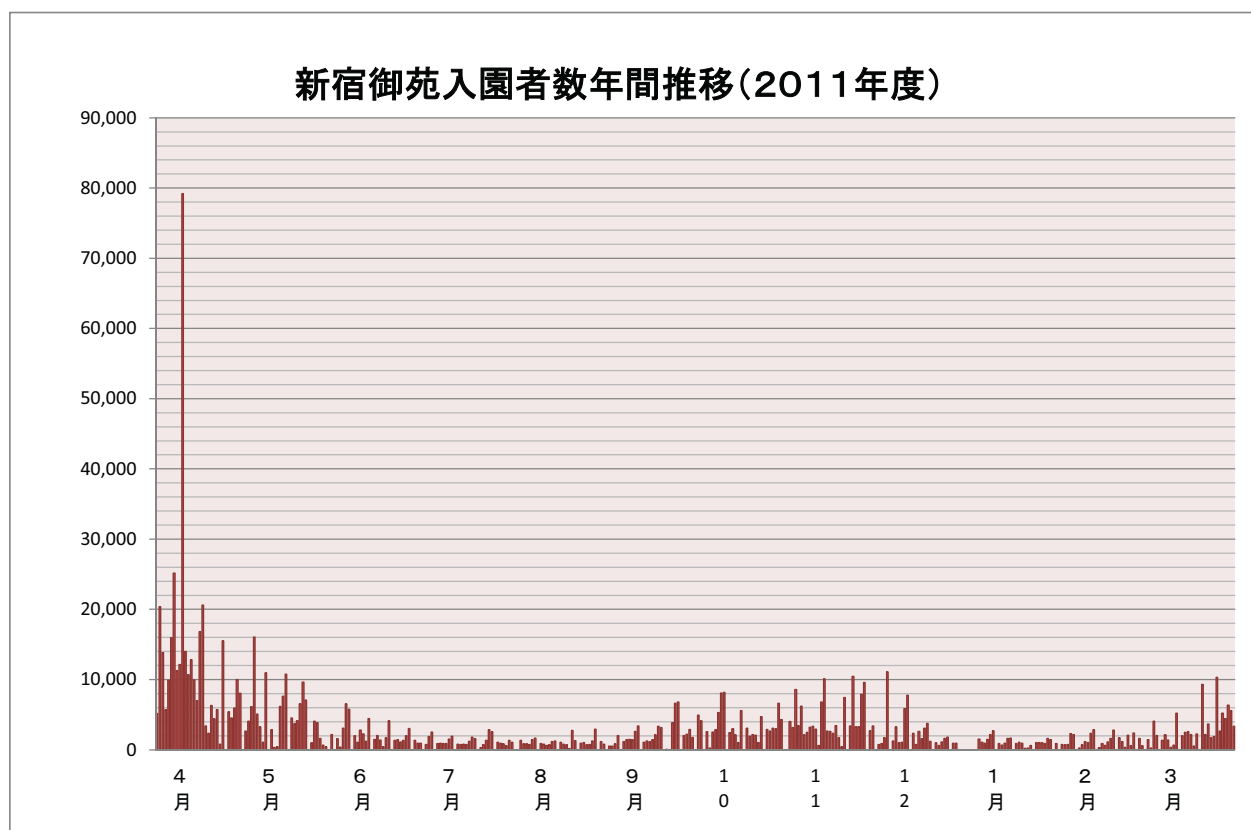
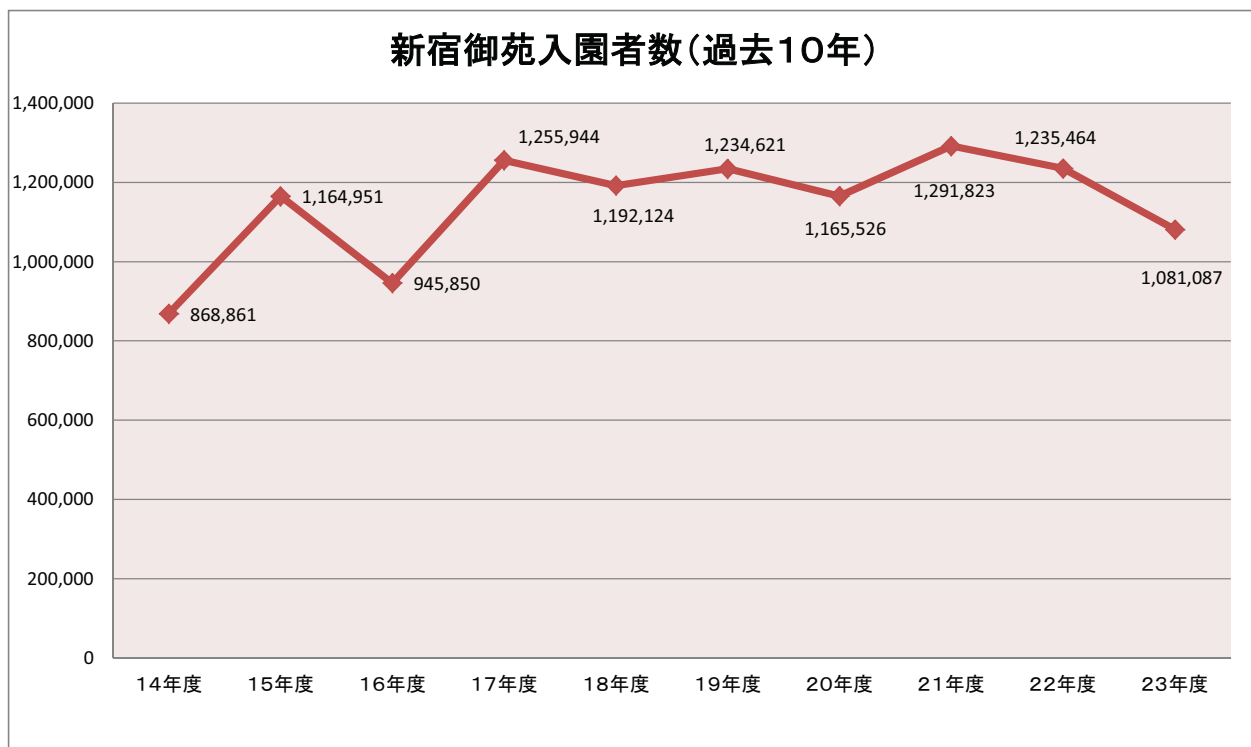
コウトウシラン

(VU)

<i>Spiranthes elata</i>		
<i>Stanhopea devoniensis</i>		
<i>Stanhopea embreei</i>		
<i>Stanhopea hernandezii</i>		
<i>Stanhopea oculata</i>		
<i>Stanhopea saccata</i>		
<i>Stanhopea Shinjuku</i>		
<i>Stanhopea tigrina</i>		
<i>Stanhopea wardii</i>		
<i>Staurochilus fasciatus</i>		
<i>Staurochilus ionosma</i>		
<i>Stelis argentata</i>		
<i>Stelis bisserula</i>		
<i>Stelis microphylla</i>		
<i>Stelis viridipurpurea</i>		
<i>Stenoglottis longifolia</i>		
<i>Symphyglossum sanguineum</i>		
<i>Tainia hongkongensis</i>		
<i>Tainia laxiflora</i>	ヒメトケンラン	(VU)
<i>Thunia marshalliana</i>		
<i>Thunia Veitchiana</i>		
<i>Trichoceros parviflorus</i>		
<i>Trichoglottis brachiata</i>		
<i>Trichoglottis fasciata</i>		
<i>Trichoglottis philippinensis</i>		
<i>Trichopilia suavis</i>		
<i>Trichopilia tortilis</i>		
<i>Trigonidium acuminatum</i>		
<i>Trigonidium egertonianum</i>		
<i>Vanda coerulea</i>		
<i>Vanda Ellen Noa</i>		
<i>Vanda Gillian Trevor</i>		
<i>Vanda lamellata</i>		
<i>Vanda Querino</i>		
<i>Vanda Rothschildiana</i>		
<i>Vanda suabis</i>		
<i>Vanda tessellata</i>		
<i>Vanda tricolor</i>		

Vanda tricolor var. *suavis*
Vanda Wirat
V. Sanderiana × V. Piihonua
V. Tan Chay Yan × V. Querino
Vandofinetia Little Blossom
Vandopsis gigantea
Vandopsis lissochiloides
Vandopsis undulata
Vanilla planifolia
Vuylstekeara Cambria ‘Nayo’
Vuylstekeara Monastia ‘Rubra’
Xylobium bractescens
Xylobium subintegrum
Xylobium variegatum
Zygopetalum Artur Elle
Zygopetalum John Banks
Zygopetalum mackaii
Zygopetalum maculatum
Z. mackaii × Z. maxillare

バニラ



2011年度月別入園者数

月間入園者数		月間入園者数内訳																							
		入園者数(土日祝日)						入園者数(平日)						入園者数最多日						入園者数最少日					
		開園 日数	入園者数	1日あたり 平均入園者 数	開園 日数	入園者数	1日あたり 平均入園者 数	開園 日数	入園者数	1日あたり 平均入園者 数	月日	曜	天気	入園者数	月日	曜	天気	入園者数							
4月	29	363,022	19,739	10	197,388	19,739	19	165,634	8,718	4月10日	日	晴	79,203	4月23日	土	雨	814								
5月	27	126,929	6,516	12	78,188	6,516	15	48,741	3,249	5月4日	水	晴	16,046	5月11日	水	雨	331								
6月	26	55,783	3,605	8	28,840	3,605	18	26,943	1,497	6月4日	土	晴	6,551	6月2日	木	雨	401								
7月	27	33,500	1,844	11	20,279	1,844	16	13,221	826	7月23日	土	晴/曇	2,849	7月20日	水	雨	274								
8月	26	28,620	1,717	8	13,739	1,717	18	14,881	827	8月28日	日	晴	2,924	8月19日	金	雨	142								
9月	25	55,296	3,483	10	34,834	3,483	15	20,462	1,364	9月25日	日	曇/晴	6,792	9月21日	水	雨	53								
10月	26	90,554	4,903	11	53,936	4,903	15	36,618	2,441	10月10日	月	晴	8,155	10月5日	水	雨	238								
11月	28	121,656	6,969	10	69,690	6,969	18	51,966	2,887	11月23日	水	晴	10,438	11月11日	金	雨	593								
12月	24	57,926	4,206	9	37,855	4,206	15	20,071	1,338	12月4日	日	晴	11,092	12月22日	木	曇	614								
1月	24	27,500	1,508	9	13,569	1,508	15	13,931	929	1月9日	月	晴	2,716	1月20日	金	雪	183								
2月	25	32,806	2,131	8	17,045	2,131	17	15,761	927	2月12日	日	晴	2,867	2月7日	火	雨	229								
3月	28	87,495	3,695	10	36,953	3,695	18	50,542	2,808	3月25日	日	晴	10,317	3月2日	金	雨	247								
合計	315	1,081,087	5,192	116	602,316	5,192	199	478,771	2,406																

注)9月は1日台風接近に伴い臨時閉園を行っている。

新宿御苑の維持管理全体のマネジメント業務個別仕様書

(1) マネジメント

- ① 利用者に対するサービス向上を目指し、多岐にわたる各業務を円滑かつ効率的に実施するため、総合的な視点から維持管理全般の目標を定め業務全般を俯瞰的に監理するとともに、環境に配慮した取り組み（節電・二酸化炭素削減・ゴミの減量化等）を行うものとする。
- ② 環境省又は管理事務所が実施あるいは要請する事業（例：災害対応、緊急安全点検、防災訓練、消防訓練、行催事、要人案内、監査・検査、視察、式典、研修生の受け入れ等）への参加・協力・実施を、その準備や撤収も含め積極的かつ主体的に行う。
（参考資料 6-1 主な行催事等参照）
- ③ 収益業務及び駐車場業務と維持業務とを連携させながら、創意工夫やノウハウを発揮し、質の高いサービスの提供が行えるよう調整を行う。

(2) 安全管理

- ① 利用者の安全確保及び快適な利用を図るため、本業務の履行にあたり、常に利用者の迷惑とならないよう十分注意するとともに、利用に関し必要な事項について適切な措置・対応を行うなど、事業者の責任において常に善良なる管理を行う。
- ② 新型インフルエンザや鳥インフルエンザのように重症化する恐れのある感染症等については、管理事務所と協議の上、消毒液を設置するなど適切な措置・対応を行う。
- ③ 民間事業者は、本業務の履行にあたっては消防法（昭和 24 年 7 月 24 日法律第 186 号）に準拠するとともに、管理事務所が定める消防計画を遵守する。
- ④ 民間事業者は、管理事務所と協力し、火災・その他の災害による物的・人的被害を軽減することを目的に、別途消防計画を作成すること。なお、消防計画には防火管理者等の担当者を明記する。
- ⑤ 異常を確認した場合は、速やかに適切な初期対応を行うとともに、管理事務所に報告しその指示に従うこと。安全管理には十分注意し本業務を履行する。

(3) 災害時、異常時等の対応

- ① 民間事業者は、災害防止等のために必要があると認められるときは、利用者の安全を確認し、迅速かつ的確に避難誘導を行うなど臨機の措置をとらなければならない。この場合において、閉園等の必要があると認めるときは、民間事業者はあらかじめ管理事務所の承認を得なければならない。
- ② 台風、豪雨等の災害発生が予想される場合には、事前に土のう措置、雨水樹の詰まり防止のための落ち葉除去等を実施し、被害の軽減に努めなければならない。

- ③ 落雷、台風、豪雨等の災害発生が予想される場合や地震発生時において危険が予測される場合は、園内放送を行うなどにより利用者を安全な場所に誘導する。
- ④ 管理事務所の指示により、災害時、異常時等の緊急を要する場合は、事業者は迅速に必要な人員を確保し、適切な措置・対応を行う。
- ⑤ 民間事業者は、事故や災害発生時等への対応のため、事業者の役割・行動・体制等を取りまとめた危険管理マニュアルを作成し、管理事務所と協議するものとする。
- ⑥ 民間事業者は、事故や災害発生時等には、⑤において作成したマニュアルに基づき、開園日、開園時間に関わらず適切な措置・対応を行うものとする。
- ⑦ 災害時、異常時等の発生後は、園内の臨時巡視・点検を速やかに行い、安全を確認し管理事務所に報告する。異常を確認した場合は適切な措置・対応を行う。
- ⑧ 新宿御苑は、広域避難場所に指定されていることから、大規模災害等発生時には、管理事務所の指示に従い適切な対応を行う。

(4) 園内活動団体との連携・活動支援等

市民のボランティア活動を促進するため、民間事業者はボランティア活動の実態を把握し、各種業務についてボランティアとの連携を図るとともに、ボランティアが円滑に活動できるよう側面的に支援する。現在活動しているボランティア団体は参考資料6-2のとおり。

また、地域の学校が授業等の一環として行う奉仕活動等についても、その活動が円滑に実施できるよう積極的に支援する。現在活動している学校は参考資料6-3のとおり。

(5) 拾得物・残置物等の処理

- ① 民間事業者は、遺失物を発見した場合は、遺失物法（平成18年6月15日法律第73号）に従い適正に処理する。
- ② 民間事業者は、拾得物の台帳を作成し、原則として所轄の警察に届け出る。
- ③ 民間事業者と契約した者及び従業員等が公園内において他人の紛失した物件を拾得した時は、速やかに民間事業者に届け出るように指導する。
- ④ 民間事業者と契約した者及び従業員等は、遺失物法に規定する報労金は、受け取る権利その他一切の権利を放棄する。
- ⑤ 拾得物に当たらない残置物を発見した場合には、その処分方法等について適切に対応する。

(6) 繁忙期対応

桜開花・満開時等過年度の利用者数の状況の把握等から事前に繁忙日や利用者数を予測し、管理事務所との協議・調整、警備・誘導・発券等各種業務の増員を含めた適切な人員配置（外部への発注を含む）、仮設トイレの設置等、事前準備を含めた対応を行う。

なお、繁忙期における仮設トイレの設置及び清掃にかかる経費については、駐車場整理清掃等特別会計から支出する。

(7) 意見・要望等への対応

園内各施設利用者及び外部からの各業務に対する意見や要望等には適切に対処し、民間事業者内で情報を共有し連携を図るとともに、必要に応じて管理事務所へ報告する。

(8) 窓口業務

管理事務所内の事務室（別添17及び別図17-1参照）において、電話対応、園内利用者からの問い合わせ対応、迷子対応、拾得物対応、園内利用者への情報提供、園内放送、車椅子の貸し出し等、総合的な窓口業務を行う。

(9) その他

本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または作業の指示を受けるものとする。

また、本事業に必要な消耗品については、民間事業者において負担する。

主な行事等

行事等	内 容	時 期
桜を見る会	内閣総理大臣主催。政財界、各国大使、国家・社会に貢献された方々、芸能・スポーツ関係者などを招待し、直接懇談することにより労をねぎらうもの。 行事終了後に園内への一般開放を行っている。 (平成24年度は中止)	4月中旬 (遅咲きの桜の見頃時)
新宿御苑菊花壇展	環境大臣主催。回遊式の日本庭園に上家といわれる建物を設け、特色あふれる花々を独自の様式を基調に飾り付けた花壇を一般公開している(招待者有り)。	毎年 11 月 1 日～15 日
新宿御苑みどりフェスタ	新宿御苑みどりフェスタ実行委員会主催。自然に対する理解を深め、自然環境の適正な利用普及を推進するとともに、自然に対する心を育むために環境省が開催している行事。	4月29日 (平成24年実績)
ロハスデザイン大賞	一般社団法人ロハスクラブ主催、環境省共催。地球温暖化防止や資源循環の必要性、また、一人ひとりが地球環境や社会とのつながりの大切さを楽しみながら体感できるワークショップなどを開催している。	5月18日～20日(平成24年実績)
GTFグリーンチャレンジデー	GTFグレートウキョウフェスティバル実行委員会主催、環境省共催。生物多様性を意識するための様々なチャレンジ(企業・自治体・団体の次世代環境の取り組みや一人ひとりが生物多様性の「MY行動宣言」に沿う5つのアクション)を応援するために実施。	10月13日～14日(平成24年実績)
森の薪能	新宿御苑森の薪能実行委員会主催、新宿御苑管理事務所共催。文化向上等のため伝統的な格調のある芸能を開催し、多くの人々に日本の古典芸能に接する機会を提供するとともに、新宿御苑の様々な機能を体感し、自然環境保護思想の普及啓発を図るもの。	10月8日 (平成24年実績)
インターンシップ研修生の受け入れ	大学等に在籍する学生に就業体験を得させることにより、大学等における環境教育研究機能の強化を促進し、もって環境保全に必要な実践的能力を有する人材の育成に資することを目的とするもの。 新宿御苑では菊科業務で19名及び普及啓発業務で5名(平成24年度実績)受け入れ。	7月～9月の間の各自1～2週間程度 (平成24年実績)

園内活動団体一覧

活動団体名	活 動 内 容	登録者数
グリーンアカデミークラブ (GAC)	バラ花壇管理、松、梅、ツツジ等樹木の手入れ（植生管理業務に含まれないもの）、地覆植物の管理、後継樹の育成管理、母と子の森植生管理、菊栽培管理等を行っている。 活動日は原則として月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。活動時間は、概ね10時～14時。なお、夏期と冬期には一定期間活動を休止することもある。	322名 (平成23年度現在)
新宿御苑パークボランティア	園内及び園内施設において、新宿御苑の自然・歴史を利用者に紹介する活動を概ね月2回行っている。一般公募の中から選考された者について、管理事務所長が委嘱する。登録期間は2年間で、必要な活動を行っている者には本人の希望により更新する。	35名 (平成24年12月現在)
新宿御苑森の会	都会に住む子供たちが気軽に自然とふれあい、楽しむことを手助けする活動（自然観察会）を概ね年7回行っている。会員の募集・登録は新宿御苑森の会事務局が実施している。	51名 (平成24年12月現在)

奉仕活動学校等一覧

学校等名	活 動 内 容	参加人数
東京都立新宿高等学校	平成19年度から都立高校で必修化された教科「奉仕」の授業として、新宿御苑の植生管理業務及び清掃業務の奉仕体験活動を実施している。 平成23年度実績 活動時間；18時間 (4時間×4日、2時間×1日)	約320名 (生徒数)
新宿区立花園小学校	平成18年度から新宿御苑「環境の杜」構想の一環として新宿御苑を環境教育の拠点として活用するため、新宿御苑環境教育モデル校を対象に、新宿御苑奉仕団体「GAC」と連携して奉仕体験活動を実施している。 平成23年度実績 活動時間；10.5時間 (1.5時間×7日)	32名 (生徒数)

※参加人数は平成23年度実績

植生管理業務個別仕様書

当園の植生管理は、一部を除き、現在、民間事業者、奉仕団体（GAC）及び駐車場業務により実施している。このため、平成25年7月からの5か年間においても同様の体制で実施するものとして、植生管理業務を行う。駐車場業務で行う植生管理区域は別図7-1に示すとおりであり、これに係る植生管理についても本仕様書と同様の管理を行う。

なお、植生管理業務を遂行するに当たっては、特に次の点に十分留意する。

- ① 園内に生育している樹木のうち一定要件を満たすものは国有財産であることから、伐採等に当たっては事前に管理事務所の許可を得る。
- ② 近年、外来生物の侵入、定着、拡大が全国的な問題となっていることから、当園においても新たな侵入（特に人に危害を与える恐れのあるヒアリ、メリケントキンソウ）が発生することのないよう日々の監視体制の充実・強化に努める。
- ③ 母と子の森区域については、生物多様性保全と環境教育を目的に、草地、雑木林及び水辺等多様な環境が存在する里山の環境作りを行うため、「母と子の森」維持管理に関する中期計画（「母と子の森基金」2011年3月）（参考資料7-6参照）を参考に適切に管理する。

（1）芝生管理

園内の芝生の管理面積は約88,160㎡である（別図7-2参照）。養生を必要とする場所を除き開放しているため、利用者が寝転んだり、裸足で駆け回ったりするなど、安心してくつろげる場所となっている。また、イギリス風景式庭園、日本庭園の芝生は、周辺の樹木等と一体となり質の高い景観を形成している。今後の5か年において更なる質的、量的向上を図るため、以下のとおり芝生の管理業務を行う。

- ① 芝生を良好な状態に保つため、芝刈り、施肥、雑草の除去、病虫害対策を適時・適切に行うとともに、傷みの程度に応じてノシバ若しくはコウライシバによる張芝又はエアレーションを行い、平成30年6月末時点においては、芝生地内に1平方メートルを超える裸地が存在しないようにするとともに、芝生地内における雑草混入率についても極力ゼロに近づけるものとする。芝生地区域界、芝生地内裸地及び雑草混入率の現状確認方法は、民間事業者の提案を踏まえ管理事務所と協議のうえ決定するものとする。芝生の養生のため立ち入り制限行為を行う場合は、あらかじめ管理事務所の承認を得る。

なお、平成25年度の張芝及びエアレーションは、管理事務所で行う。

- ② 芝生の刈高は、生育に良くまた景観上也適した概ね2~5cm程度の高さに維持する。このため、5月中旬頃から10月中旬頃にかけて、乗用芝刈り機、手押しロータリー式草刈り機等により年間8回から10回程度芝刈りを行う。
- ③ 刈り取った芝は、集草機等により確実に集草し、指定された一時保管場所に運搬、集積する。
- ④ 桜のシーズン終了後の5月に、芝生の草勢回復等を図るため、遅効性で効果が長期間持続する肥料を少なくとも年一回芝生地全面に散布する。特に例年傷みが激しい新宿門付近等の芝生については、必要に応じて即効性の肥料も併せて散布する。散布は、閉園日にトラクター牽引の自動散布機、手押し式散布機等により行うものとする。
- ⑤ 使用する肥料については管理事務所の承認を得るものとする。また、即効性の肥料の散布区域については、管理事務所と相談の上決定する。
- ⑥ 芝生地の雑草の発芽抑制を目的とした土壌処理剤は平成23年度の実績回数（春秋それぞれ1回、計2回）を上回らないようにする。また、スポット的に発生する雑草対策として茎葉処理剤を使用する場合は、雑草の発生時期、発生状況、種類、特徴等を勘案の上、最も適切な時期でかつ最小限の散布とする。
- ⑦ 芝生にラージパッチ、さび病等の病虫害が発生した場合は、殺菌剤の散布等適切に対処する。
- ⑧ 使用する薬剤は極力安全性の高いものとし、あらかじめ管理事務所の承認を得るものとする。また、薬剤の散布は原則的に閉園日に行う。

(2) 樹木管理

樹木管理業務の対象は以下のとおりであるが、管理事務所が貸与する高所作業車、高枝のこぎり、ハシゴ、チェーンソー等で処理困難な危険木等の伐採及び危険枝等の除去並びに「母と子の森」内の樹木で地上高120cmの位置における直径（以下「胸高直径」という。）が10cm程度を超える危険木等の伐採及び枝きり鋸で切除できない危険枝等については、その処理方策について検討し、管理事務所と協議するものとする。（母と子の森の区域は別図7-3参照）

また、胸高直径が10cmを超える枯損木や倒木等を伐採又は除去等する場合は、あらかじめ管理事務所に連絡し、許可を得た上で行う。

「母と子の森」を除く樹林地において、植樹されたもの以外の樹木（胸高直径が10cm以下のもの）は、管理事務所と調整の上、引き抜き等によりできるかぎり取り除く。

ア 刈り込み、剪定及びヤゴ取り

- ① ツツジ、サツキ等の玉物、生垣、混植植樹帯の刈り込みを樹木の特性に応じ適期に年1回実施する。なお、一部の樹木については、駐車場整理清掃等業務区域内のものを含む。(参考資料7-1及び参考図7-1参照)
- ② マツ、プラタナス、ウメ、アジサイの剪定を樹木の特性に応じ適期に年1回実施する。また、その他の樹木で樹形の骨格づくりを目的としてアメリカデイゴ、カイヅカイブキ、サルスベリ、サンゴシトウ、シダレヤナギ、ヒヨクヒバ、モチノキの剪定を同じく樹木の特性に応じ適期に年1回実施する。樹木ではないがフジについても同様の管理を行う。なお、一部の樹木については、駐車場整理清掃等業務区域内のものを含む。(参考資料7-2及び参考図7-2参照)
- ③ ①及び②以外で仕立てが必要な樹木で成長等により樹形の維持に支障を来したもののについては、管理事務所の承認を得た上で①及び②に準じて剪定等を行う。
- ④ サクラ、マテバシイ等については、適宜ヤゴ取りを行う。

イ 危険木等の伐採並びに危険枝及び越境枝等の除去

利用者、周辺住民等に危険を及ぼす恐れのある危険木、危険枝、越境枝等については、災害の未然防止を図るため、早期に発見することが重要であることから、日常の巡回等において樹勢が著しく衰えているものはないか、腐れ、空洞、割れ、折損枝、枯枝等が発生しているものはないか等を注意深く観察し、そのような樹木が見られた場合は速やかに管理事務所に報告するとともに、対処可能なものについては管理事務所の承認を得て行う。困難なものについては、管理事務所と協議する。それまでの間は、利用者の安全確保のために必要に応じてコーン等で立ち入り規制を行う。

ウ 養生

園内に植栽している樹木に下がり枝等(支障枝を除く)がみられた場合は、必要に応じて支柱等による養生を行う。

エ 施肥

園内に植栽している樹木に樹勢の衰え等がみられた場合は、必要に応じて施肥する。

オ 病虫害処理

(ア) テングス病等

サクラ等にテングス病等の病害が発生した場合は、あらかじめ管理事務所と調整の上、被害が蔓延しないよう速やかに罹患部の切除、薬剤の塗布・散布等を行う。

(イ) チャドクガ、スズメバチ等の害虫

新宿御苑では柵などによる立ち入り制限区域を最小限にし、可能な限り利用者に緑と親しんでもらうことを基本としている。

このため、害虫への薬剤散布や燻煙処理は、以下の点に留意しつつ、緊急の場合を除き閉園日に行う。開園日に緊急な対応が求められる場合は、周辺に利用者が近付かないよう注意喚起を行いつつ慎重に行うか、閉園後に対応する。なお、スズメバチ対策として、燻煙処理に加えて活動初期等にハチトラップを設置し女王蜂等の積極的な捕獲に努める。

- ① 薬剤散布や燻煙処理による駆除を行うまでの間は、利用者に危害を及ぼさないようコーン等で立ち入り規制を行う。
- ② 薬剤の使用に当たっては、あらかじめ管理事務所の承認を得る。
- ③ 薬剤の使用量は、必要最小限の量とする。

カ 後継幼樹の育成及び補植

サクラ等新宿御苑の修景に必要な樹木について、後継樹の育成及び補植を行う。後継樹の育成・補植については、管理事務所との調整を踏まえて「後継樹育成計画」を作成し実施する。(参考資料7-4参照)

キ 低木類の移植等

外周部、管理区域の周囲、園路周辺、庭園と庭園との境界部等に必要に応じて目隠し等のためのアジサイ、アオキ等の低木の移植等を行う。

ク 発生材の処理

樹木管理等で発生する枝葉等は指定する管理区域に集積し、菊栽培用のバイオマスボイラーの燃料用等としてチップ化を行う(予定数量約3百m³程度)(参考資料7-3参照)。燃料用として使用しないチップについては、管理事務所と調整の上、樹林地内に敷き均す。

なお、テングス病等に冒された枝葉、バラ等の刺のある剪定枝等のチップに適さないものについては、焼却可能な大きさに裁断し、ごみステーション内にある焼却炉へ運搬し集積する。

(3) 園地の管理(芝生地を除く)

園地にはスイセン、クリスマスローズ、ギボウシなど様々な草花が植えられており散策の楽しみの一つとなっている。

これらの草花やサクラ、ユリノキ、サツキ、ツツジ、タイサンボク、アジサイ等の

花の観賞、ヒマラヤシーダー、プラタナス等の巨樹・巨木の観賞にとって好ましくない雑草、芝生地と園路の間、フェンスと園路の間、避難路、建物や園路周辺等の樹林地内に存する雑草で快適な空間を確保する上で支障となる雑草、施設周辺の雑草及び避難路上の雑草を除去し、また、地被植物についても適切な管理を行い、快適な散策やくつろぎの場等として維持するため、以下による園地の管理業務を行う。

なお、新宿区に公園施設用地として使用許可している「新宿区立玉川上水・内藤新宿分水散歩道」敷き約44百㎡（別図9-5参照）は、園地の管理業務の対象区域とはしない。

- ① 雑草（蔓草、笹を含む。以下同じ。）の刈り払いは人力又は刈り払い機等により行う。刈り取った雑草は集草し、林内に敷戻すなど適切に処理する。
なお、アレチウリ等の特定外来植物については、乾燥後焼却処分する。
- ② 刈り払いする雑草丈は庭園の美観を損ねないようにするため極力低くする。また、雑草が敷地境界からはみ出すことがないようにこまめに巡回し、雑草が見られた場合は速やかに除去する。敷地境界付近、管理区域等については、雑草の繁茂状況により適宜除去作業を行う。なお、刈り払いに当たっては、園内利用者の妨げとなることなく行うとともに安全にも十分配慮する。
- ③ 建物の周辺においては小石等の飛散による建物損傷を防ぐために、よしず等を立て掛けるなど保護措置を講じたうえで作業を行う。
- ④ 管理区域等において、防草シート等による対策を行う場合は、事前に管理事務所の承諾を得て実施する。
- ⑤ 地被植物を適正に管理するため、施肥、植え替え、切り戻し等を必要に応じて実施する。

（4）花壇及びプランターの管理

園内の2カ所の花壇（通称；丸花壇、三角花壇）と3カ所のプランター（インフォメーションセンター前、管理事務所前、新宿門トイレ前）に四季折々の草花を植付け、園内に彩りを添えるため、以下のとおり花壇等の管理を行う。（フランス式整形庭園のバラ花壇は除く。）

- ① 花壇に植え付ける草花の年間計画を策定し、管理事務所の承認を得る。
- ② 調達した草花が定植できるまでの間は、管理区域において育成・管理を行う。
- ③ 植え付けた当初は、鳥などによる食害を防ぐためにテグス等で養生をする。
- ④ 水遣り、除草、花柄採り、施肥、消毒等を必要に応じて実施する。

（5）バラ花壇管理

- ① フランス式整形庭園において景観上重要なバラ花壇の管理を行う。また、管理区域内のバラ圃場の管理も併せて行う。
- ② 管理にあたっては、バラの剪定、消毒、除草、施肥、植え換え等に係る年間計画を策定し、管理事務所の承認を得て実施する。

(6) その他

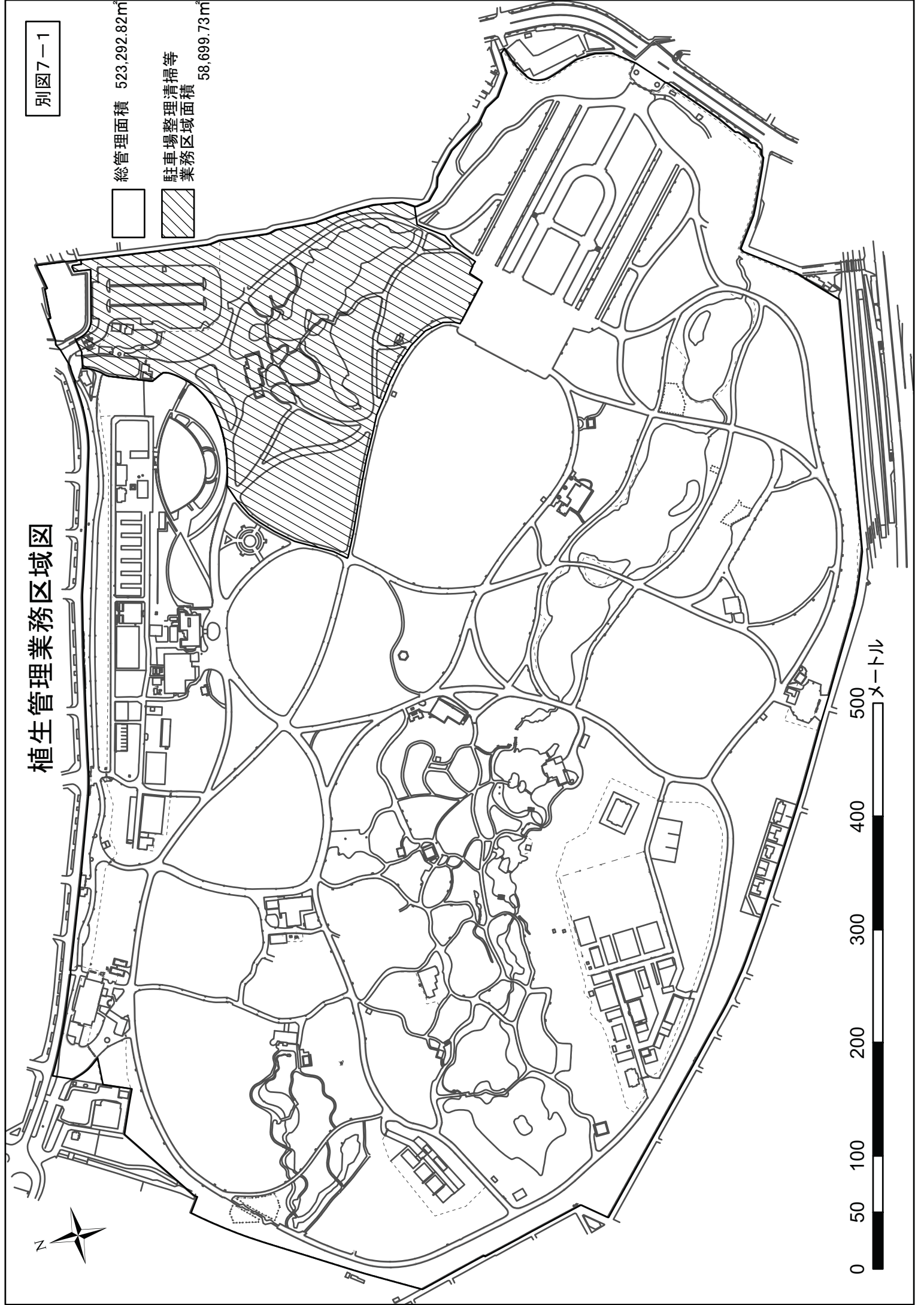
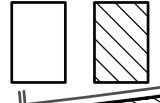
- ① 本業務の実施にあたっては、必要に応じて管理事務所と協議、または作業の指示を受けるものとする。
- ② 貸与する備品（別添 18 参照）の取り扱いは次のとおりとする。
 - ・車検、自主点検及び更新は管理事務所が行う。
 - ・日常のメンテナンスや民間事業者の責めに帰すべき事由による修理等は民間事業者が行う。
 - ・車検、自主点検、修理等に伴う代車は貸与しない。
 - ・管理事務所から車両等の使用要請があった場合は、特段の理由がない限り速やかに対処する。
 - ・肥料、薬剤、養生用丸太等の消耗品に加えて、苗木、張芝用の芝生についても民間事業者の負担とする（参考資料 7-5 参照）。
- ③ 苦情等への対応

台風等の強風による外周樹木の折損枝の落下、春・秋の落葉、外周樹木の生長に伴う日照不足等に起因する事案など周辺住民や利用者からの苦情等があった場合は、適切に対処するものとする。また、その結果は速やかに管理事務所に報告する。

別図7-1

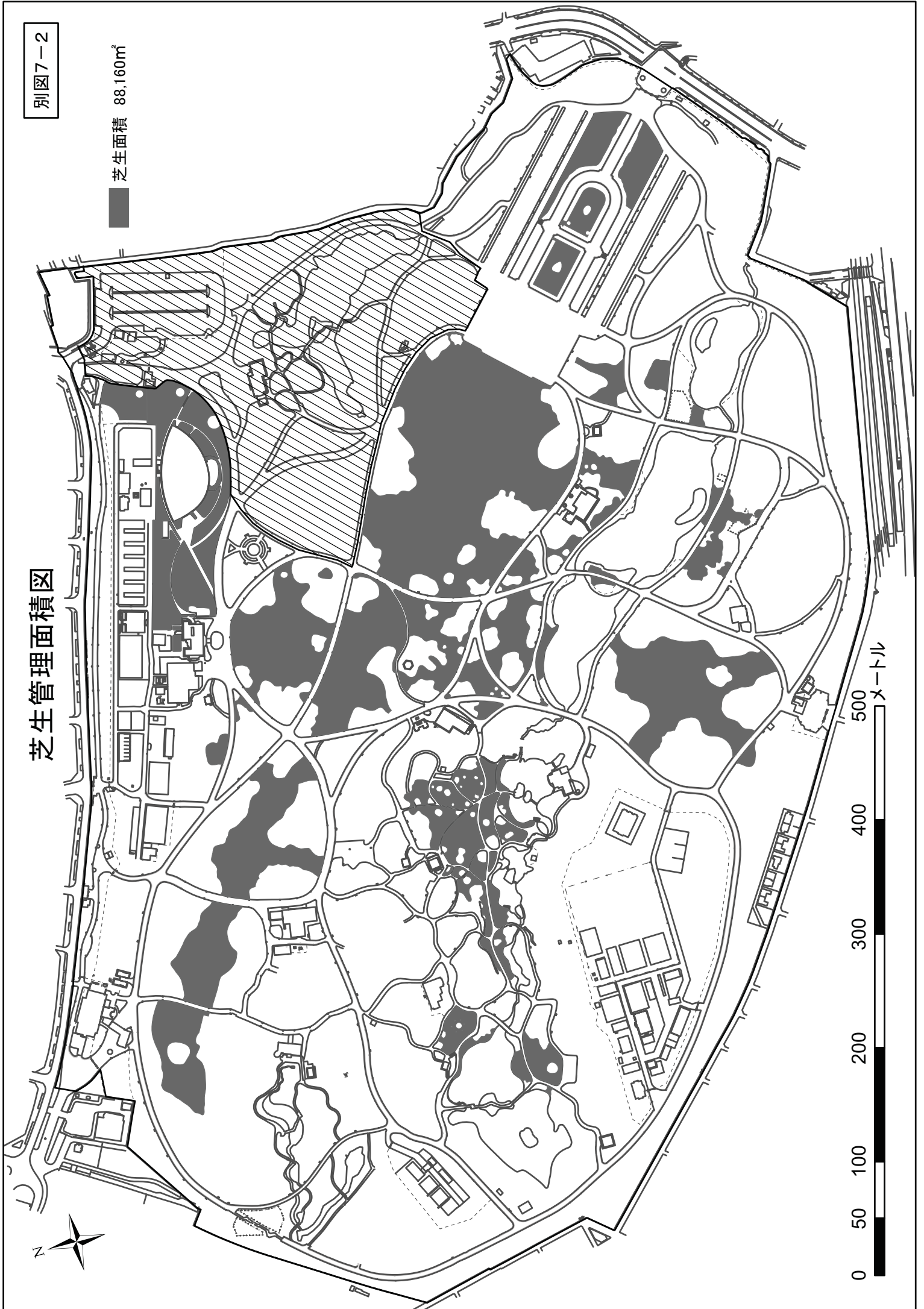
植生管理業務区域図

総管理面積 523,292.82㎡
 駐車場整理清掃等
 業務区域面積 58,699.73㎡



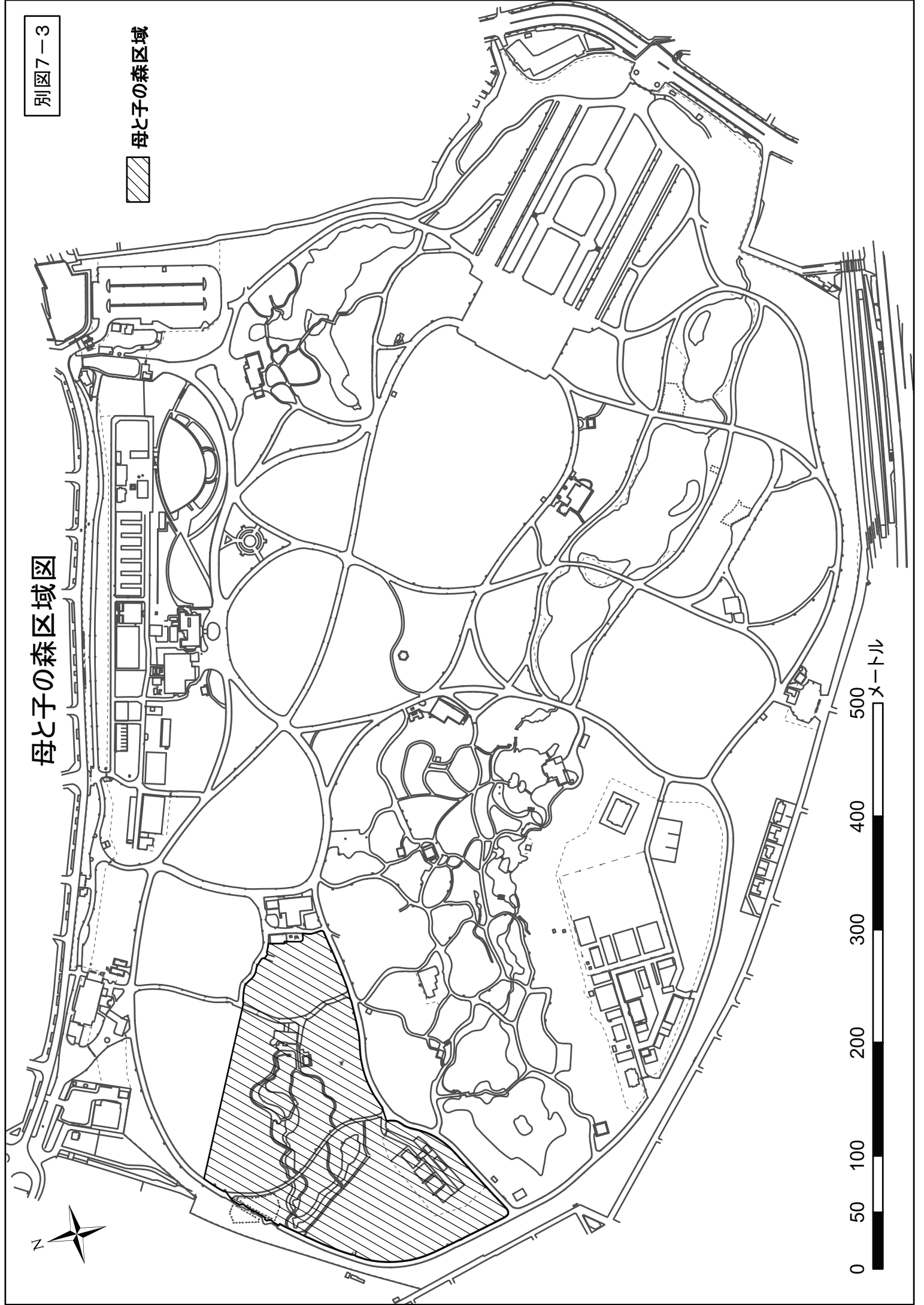
芝生管理面積図

■ 芝生面積 88,160㎡



母と子の森区域図

母と子の森区域



樹木刈込維持管理業務

特 記 仕 様 書

環境省 新宿御苑管理事務所

樹木刈込維持管理業務特記仕様書

◎業務区域 参考図7-1参照

◎業務概要 本業務は、新宿御苑内において、ツツジ、サツキ、キャラ等の玉物、生垣、混植植樹帯の刈込を行うものである。

【ア】 一般事項

- (1) 業務内容に関して疑義を生じた場合は管理事務所の指示による。
- (2) 業務を行ううえで当然必要となる軽易な事項については民間事業者の負担で行うこと。
- (3) 苑内での車両通行には、ハザードランプ点滅の上、最徐行を厳守すること。
- (4) 業務に対しては、苑内の施設物等や樹木を損傷したり、公園利用者に被害を及ぼすことのないように十分注意し、常時業務区域周辺の安全管理を行うこと。損害を与えた場合は、管理事務所に直ちに連絡すること。

【イ】 特記事項

1. 業務の現場管理

- (1) 作業にあたっては、必要に応じ、A型バリケード等により作業範囲内への公園利用者の立ち入りを禁止するなど、安全管理を徹底すること。
- (2) 苑路以外の苑地（芝生、植栽地等）への車両の乗り入れは原則禁止する。施工上やむを得ない場合は管理事務所と協議すること。

2. 作業区分

本業務の作業時間は、8：30～17：15とする。原則として土曜日、休日の作業は行わないものとする。やむを得ない場合は管理事務所と協議すること。

3. 刈込全般

- (1) 施工にあたっては、各地区毎に機械刈、手刈の試験施工を行い管理事務所と十分な協議のうえ刈込方法を決定すること。
- (2) 本業務の対象樹木のうち、葉物（イヌツゲ、マサキ、ヒサカキ、アオキ等）については、樹種毎の新芽形成時期を勘案し刈込作業に着手すること。
- (3) 本業務の対象樹木のうち、花物（サツキ、ツツジ、ドウタンツツジ、オオムラサキツツジ等）については、樹種毎の花芽形成時期を勘案し刈込作業に着手すること。
- (4) 刈込作業前に、対象樹木の生育に支障となっているツル草、ササ、実生灌木及び枯損枝等がある場合は、最も適切な方法により除去すること。
- (5) 刈込は、原則として前年刈込面まで刈り込むものとする。
ただし、刈込作業に際し、枯損等により刈込面に著しい欠損を生じ、樹形の乱れや景観上の支障をきたしている樹木については、管理事務所に報告の上、枝透かし剪定、切戻し剪定、枝の誘引等を行うこと。

また、刈込の深さや樹形直し（枝の誘引、枝透かし剪定、切戻し剪定等）について管理事務所から指示を受けた場合は、その指示によること。

- (6) 萌芽力の弱い樹種（イヌツゲ及びキャラボク、ヒムロ等の針葉樹類）については、『手刈り』とする。樹種ごとの萌芽特性や個々の樹勢を勘案の上、最も適切な深さで刈込面を整えるとともに、必要に応じて枝の誘引、枝透かし剪定を行うこと。

4. フランス式整形庭園地区（混植植樹帯）

- (1) フランス式整形庭園の混植植樹帯は、個体間の生育程度がそれぞれ異なるので、一様な刈込方法ではなく、その生育程度を十分把握して施工に当たること。
- (2) 萌芽力が強く深刈りの可能なツツジ類（アセビを除く）の大株等については、管理事務所が指示する刈込原形となるように一定の高さ及び幅まで切り戻しを行い、小株については刈込面を整える程度の浅刈りとする。
- (3) 主要点景木（イヌツゲ、ヒヨクヒバヒバ、チャボヒバ、モミジ等）については、管理事務所が指示する刈込原形（円錐形、円筒形、球形型等）となるように刈込を行い、必要に応じて切り戻し、枝透かし、誘引等を行うこと。

5. 発生材の処理（園内処分）

- (1) 作業によって生じた発生材は、管理事務所が指示した場所に速やかに運搬し、整理堆積すること。
- (2) 池畔の刈込作業に際しては、発生材が池に入らないよう予めシート等で養生を行うこと。池に入った発生材は放置せず直ちに除去すること。

樹木維持管理業務

特記仕様書

環境省 新宿御苑管理事務所

樹木維持管理業務特記仕様書

◎業務区域 参考図 7 - 2 参照

◎ 業務概要

本業務は、新宿御苑における庭園景観の維持を行うため、樹木整姿に必要な剪定を行う。

【ア】 一般事項

- (1) 業務内容に関して疑義を生じた場合は管理事務所の指示に在る。
- (2) 業務を行ううえで当然必要となる軽易な事項については民間事業者の負担で行うこと。
- (3) 苑内での車両通行には、ハザードランプ点滅の上、最徐行を厳守すること。
- (4) 業務に対しては、苑内の施設物等や樹木を損傷したり、公園利用者に被害を及ぼすことのないように十分注意し、常時業務区域周辺の安全管理を行うこと。損害を与えた場合は、管理事務所に直ちに連絡すること。

【イ】 特記事項

1. 業務の現場管理

- (1) 作業にあたっては、必要に応じ、A型バリケード等により作業範囲内への公園利用者の立ち入りを禁止するなど、安全管理を徹底すること。
- (2) 苑路以外の苑地（芝生、植栽地等）への車両の乗り入れは原則禁止する。施工上やむを得ない場合は管理事務所と協議すること。

2. 作業区分

本業務の作業時間は、8：30～17：15とする。原則として土曜日、休日の作業は行わないものとする。やむを得ない場合は管理事務所と協議すること。

3. 全般事項

- (1) 施工にあたっては樹種、気候条件、生育状況を考慮し、最大の効果が期待できる時期に実施するものとし、管理事務所と密に連絡を取り進める。
- (2) 特に景観上および管理上、規格形にする場合あるいは強剪定する場合を除き、自然形仕立ての手入れとする。
- (3) 手入れに際しては、腐れや不定芽の発生原因となる「ぶつ切り」等は、原則として行わない。
- (4) 樹木の下枝の枯れ込みを防止するため、原則として上方の枝を強く、下方の枝は弱く剪定する。
- (5) 大枝の剪除に際しては、枝下に引目を入れてから切り落とす、又は枝をながめに残して切り落とした上で残した枝の切り戻しを行うなど剪除箇所の表皮がはがれないように注意する。

4. 樹木整姿工

マツ剪定

- (1) マツ剪定は、枝透かし・枯枝剪除・古葉振るい落とし等の手入れを行い樹形を整える。
- (2) 施工にあたっては、アカマツ、クロマツ、タギョウショウ等、各品種毎に1本程度の試験剪定を行い管理事務所と十分な協議のうえ剪定方法を決定すること。

プラタナス剪定

- (1) 樹形の骨格づくりを目的とするもので、枝透かし手入れ及び徒長枝・やご・幹ぶき・枯枝等の剪定を行い樹形を整える。
- (2) プラタナスの施工にあたっては、「街路樹剪定士必携」によるほか2本程度の試験剪定を行い管理事務所と十分な協議のうえ剪定方法を決定すること。

ウメ剪定

- (1) 樹形の骨格づくりを目的とするもので、枝透かし手入れ及び徒長枝・やご・幹ぶき・枯枝等の剪定を行い樹形を整える。
- (2) 施工にあたっては、1本程度の試験剪定を行い管理事務所と十分な協議のうえ剪定方法を決定すること。

アジサイ剪定

- (1) 樹形の維持を目的とするもので、枝の切り詰め、枝透かし手入れ及び枯枝等の剪定を花芽形成を勘案して剪定を行う。
- (2) 施工にあたっては、樹種毎に1本程度の試験剪定を行い管理事務所と十分な協議のうえ剪定方法を決定すること。

その他毎年剪定が必要な樹木

- (1) 樹形の骨格づくりを目的とするもので、枝透かし手入れ及び徒長枝・やご・幹ぶき・枯枝等の剪定を行い樹形を整える。
- (2) 施工にあたっては、1本程度の試験剪定を行い管理事務所と十分な協議のうえ剪定すること。

その他樹木剪定

- (1) 樹形の骨格づくりを目的とするもので、樹形の整姿が必要な樹木で、成長等により樹形の維持に支障があるものについては、必要に応じて2年～5年毎に枝透かし手入れ及び徒長枝・やご・幹ぶき・枯枝等の剪定を行う。
- (2) 施工にあたっては、樹種毎に管理事務所と十分な協議のうえ剪定方法を決定すること。

5. 発生材の処理（苑内処分）

- (1) 作業によって生じた発生材は、速やかに管理事務所が指示した場所にすべて運搬、整理堆積すること。

発生材処理業務

特記仕様書

環境省 新宿御苑管理事務所

発生材処理業務特記仕様書

◎業務区域 新宿御苑内（菊圃場隣接管理ヤード内）

◎ 業務概要

本業務は園内で生じた発生材（剪定枝等）について、再利用可能な有機物資源として有効利用するため、丸太割り及び粉碎加工処理（チップ化）を行うものである。

【ア】 一般事項

- (1) 業務内容に関して疑義を生じた場合は管理事務所の指示による。
- (2) 業務を行ううえで当然必要となる軽易な事項については民間事業者の負担で行うこと。
- (3) 苑内での車両通行には、ハザードランプ点滅の上、最徐行を厳守すること。
- (4) 業務に対しては、苑内の施設物等や樹木を損傷したり、公園利用者に被害を及ぼすことのないように十分注意し、常時業務区域周辺の安全管理を行うこと。損害を与えた場合は、管理事務所に直ちに連絡すること。

【イ】 特記事項

1. 業務の現場管理

- (1) 作業にあたっては、必要に応じ、A型バリケード等により作業範囲内への公園利用者の立ち入りを禁止するなど、安全管理を徹底すること。
- (2) 苑路以外の苑地（芝生、植栽地等）への車両の乗り入れは原則禁止する。施工上やむを得ない場合は管理事務所と協議すること。

2. 作業区分

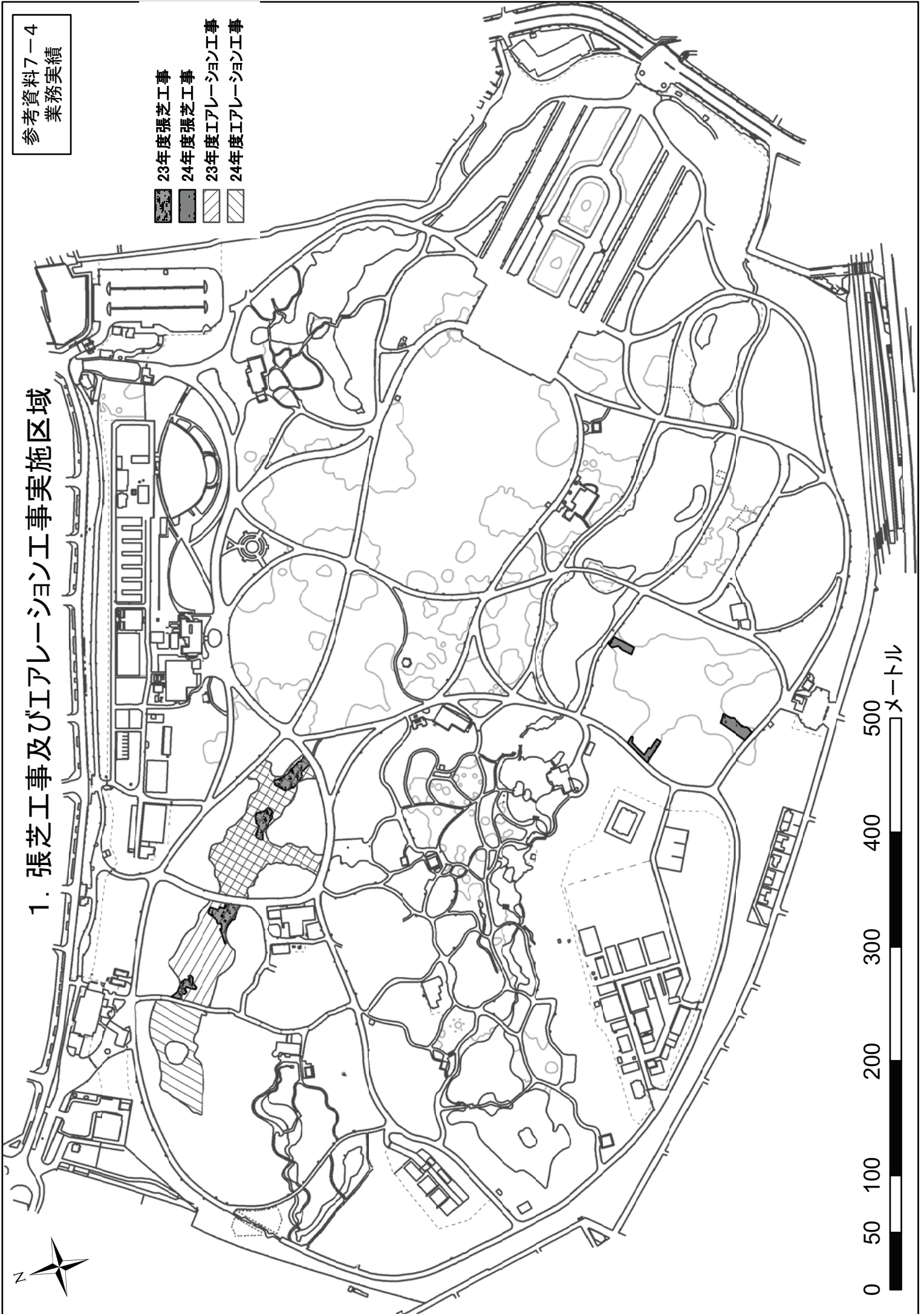
本業務の作業時間は、8：30～17：15とする。原則として土曜日、休日の作業は行わないものとする。やむを得ない場合は管理事務所と協議すること。

3. 発生材処理

- ① 発生材はチップボイラーの燃料とするので、粒度0～25mm程度のチップ材に破砕すること。
- ② 枝葉は原形を留めないまで、完全に破砕すること。
- ③ 丸太割りは粉碎処理可能な大きさとする。
- ④ 作業に要する機器及び消耗品は請負人の負担とする。
- ⑤ 作業に当たっては、ほこり・騒音対策を講じるなど周辺環境に十分配慮すること。
- ⑥ 御苑外部から木材等の持ち込みは行わないこと。
- ⑦ 出来高数量は、報告書を作成し、計量写真とともに提出すること。
- ⑧ 提出書類は以下の通りとし、管理事務所の承認を得るものとする。
出来高報告書作業1回毎の出来高を記入する。
記録写真は作業前・中・後のカラー写真をA4サイズにまとめる。
- ⑨ 作業終了後は、各作業場所の整理整頓を実施すること。

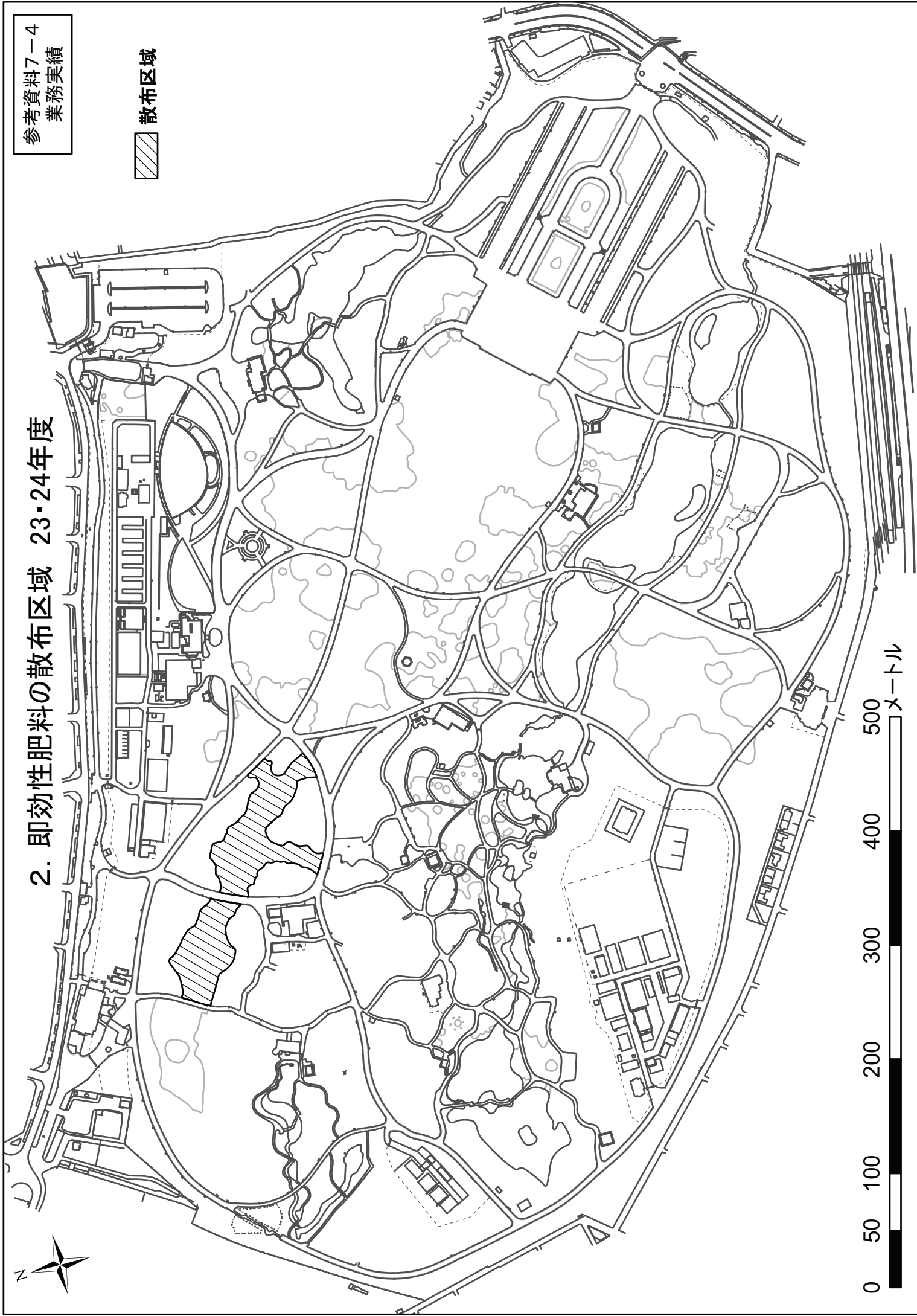
1. 張芝工事及びエアレーション工事実施区域

- 23年度張芝工事
- 24年度張芝工事
- 23年度エアレーション工事
- 24年度エアレーション工事



2. 即効性肥料の散布区域 23・24年度

散布区域



3 サクラ等後継樹の育成及び補植

(1) 背景

新宿御苑のサクラ等はその多くが高林齢化し、今後、枯損、倒木等による消失の危険性が一層増大する恐れがあることから、後継樹の育成が急務となっている、

このため、「新宿御苑奉仕活動団体（グリーンアカデミークラブ（GAC））」の全面的な協力を得て、新宿御苑を特徴付けるサクラ、希少となっている樹種の後継幼樹の育成と園内への植栽（補植）等の事業を実施することとした。

(2) 現在までの植栽（補植）本数

平成25年3月末現在

樹種名	植栽（補植）数
サクラ	32品種、37本

(3) 今後の取り組み

① 新宿御苑を特徴付けるサクラの保存

約30品種のサクラについて、1品種1～5本を現在の親木が枯損等した場合の補植用等として引き続き育苗する。

② 希少遺伝資源の保存

レバノンシーダー、アトラスシーダー等の希少種の育苗を新たに実施。

主な消耗品

品 名	備 考	品 名	備 考
遅効性肥料 180日タイプ	芝生管理用	皮手袋	バラ花壇管理用 (GAC)
即効性肥料	〃	殺虫剤	〃
土壌処理剤	〃 (コンクルード)	殺菌剤	〃
茎葉処理剤	〃 (グラッチェ 顆粒水和剤、シバ ゲンDF他)	肥料	〃
殺菌剤	〃 (イカルガ3 5SC他)		
スギ・ヒノキ丸太、 唐竹、スギテープ 等	樹木管理用		
肥料	〃		
殺虫剤	〃		
殺菌剤	〃		
チェンソー用 替刃、ブレード、 エンジンオイル等	〃		
刈払機用 ローター、ナイロ ンコード等	園地管理用		
防草シート	〃 (GAC)		
竹箒	〃		
竹熊手	〃		
プラスチック 箕	〃		
鋸	〃		
剪定鋏	〃		

注：使用頻度の高い管理区分に整理した。

「母と子の森」 維持管理に関する中期計画



「母と子の森基金」

2011年3月

本マニュアルは、自然観察会を実施する側面から、「母と子の森」の維持管理の参考とすることを目的に作成した中期的作業計画である。

母と子の森は新宿御苑の中でも、積極的に緑地の保全を図ることのできる数少ない場所である。

しかも、来園者が自然とふれあう場としても格好の場所であり、将来的にみても武蔵野の平地環境が残る数少ないエリアとなることが考えられる。庭園と違う環境創造も可能なことから、生き物が多く住む多様な環境を確保することができる場所であり、環境管理の面からも、様々な管理計画を立てることにより、生物の多様性を保つことが可能であると考えられる。

生き物が多く住む多様な環境を確保するためには、母と子の森の中にかつての武蔵野の平地林である雑木林の復元、玉川上水の復活、里山で見られた草地の復元が必要となる。新宿御苑の周辺部の環境から考えても、雑木林、雨水・湧水を活用した水辺、芝生以外の多様な草地は貴重な環境となる。しかも、これらの環境は昆虫類などの一次消費者の生息地となっているので、それらを餌としているカエル、トカゲ類、鳥類の生息環境としても重要であり、都市の環境としても高く評価すべき環境となる。

「母と子の森」の今後のすがたとして、10年後の「母と子の森」は植物や動物も増え、アキノキリンソウやノアザミ、カントウヨメナ、ノコンギクなどが茂り、夏から秋にはヒグラシ、ミンミンゼミ、ツヅレサセコオロギなどの声をよく聞き、アマガエル、トカゲ、アオダイショウなどが見られ、ホオジロやクロジなどの冬鳥の越冬地となり、上空にはオオタカなどの姿もみられるようになるなど、さまざまな感動が味わえる場所となることが望まれる。

1 「母と子の森」の目標（新宿御苑生態的管理方針（暫定）より抜粋）

新宿御苑管理基本計画において、「自然が減少している都市地域における生物多様性の保全に貢献するため、都市地域における生物の貴重な生息・生育空間としての機能の維持に努めるとともに、一部区域において機能の回復や創出に取り組んでいきます。さらに、これらの区域を自然体験型の環境教育の場として活用していきます。」とあり、これを受け、以下を目標に管理を行うものとする。

◎ 目標とする自然環境

- ・いわゆる武蔵野の雑木林のような里地・里山的自然環境
- ・雑木林、草地、水辺、常緑広葉樹林等の多様な環境が隣接し、連続した環境
- ・以上のような自然環境のシンボルとなる生物（例えばメダカ、カブトムシ、ゴマダラチョウ等）が生息・生育できるような自然環境

2 目標達成の道筋

上の目標を達成するためには、武蔵野の里山一帯の自然環境に誘導するとともに、生物の多様な生息環境づくりのための継続的な維持管理が必要となる。

また水辺はさまざまな生物の生息する最適な環境であり、生き物の生息を多様にする働きがあるので、池や川を生物の生息環境となるような維持管理を行う。

3 維持管理活動の6つの柱

「母と子の森」の維持管理は、一般的な庭園管理と違い、生物の多様性の維持を目的とした環境管理となる。具体的に以下の維持管理方法を挙げる。

(1) 雑木林の復元（コピスプラン）：落葉樹中心の林を維持管理する

関東平野の丘陵部では原始、シイやカシの照葉樹林でおおわれていたとされており、これを伐採し、継続した薪や肥料などの木材資源の供給地として利用して成立してきたのが、クヌギやコナラ、あるいはアカマツなどの明るいかつての里山である。これらの林が放置されて、やがて木が大きく育って枝を広げる

と林内は暗くなり、照葉樹の実生が伸びてやがてシイ・カンシ林へ遷移するというのが自然の循環であり、現状の里山でも常緑樹林、アズマネザサの繁茂した林に変化しているのが各地で見られる。

この生態遷移を見せる場所があってもいいが、「母と子の森」はスペースに余裕がないので、里山の雑木林の状態を維持することに徹する。ただし、明るい落葉樹林を維持するには、草刈り、落ち葉かき、枝打ち、間伐、伐採、萌芽の芽かきなどの作業が必要となる。基本的には落葉樹は種類をふやすが、常緑樹は切って減らすという考え方が必要である。草地環境を維持していくためには、日がよく差し込むように周辺部の常緑樹などは枝を剪定する必要がある。(図1)

ア 雑木林の復元(コピスプラン) 基本計画

(ア) アオキ、シュロなどの常緑樹を間伐して、コナラ、クヌギなどの落葉樹を主体とした里山をモデルとした見通しのよい明るい林にする。

(イ) 林内を散策できるようにする。

(ウ) 鳥類の餌となる実のなる木や昆虫類の蜜源となるような花の咲く植物を植栽する。

御苑内に生息する明るい林を好む生物の主な生息場所とすることでその個体数を増加させ、また、雑木林環境を維持しその質を高めることで外部からの新たな種の呼び込みをねらう。

イ 母と子の森に現在生育・生息しているがさらに個体数増加をねらう生物

植物：ホウチャクソウ、スミレ類、ラショウモンカズラ、キンラン、ギンラン

昆虫：カブトムシ、ノコギリクワガタ、コクワガタなどの甲虫類、ゴマダラチョウなど

ウ 現在も個体数が多いかさらに増加すると想定される生物

植物：セントウソウ、オドリコソウ、ミズヒキ、キイチゴ類

昆虫：甲虫類、セミ類、クロアゲハなどのアゲハ類、シジウカラ、カワラヒワ、メジロ、などの繁殖している鳥類やウグイス、ツグミ、ウソ、エナガ、アオジなどの冬鳥

図1 雑木林の復元予想図



出典:市民による里山の保全・管理

※里山の定義

村人が草や低木、下枝、落ち葉を徹底的に集め田畑の肥料とし、枯れ葉や枯れ枝・倒木もたきつけに使ったため、林内は相当さっぱりしていたようだ。木々はいくつかの区域ごとに10-20年のサイクルで伐採し、薪や炭に加工して町に出荷した。伐採後は根元から萌芽する若木を芽かきして育てた。この作業が繰り返されることによって、おそらく鎌倉時代以後何百年も明るい落葉樹林の状態が保たれることとなった雑木林と農耕地・集落を含んだ環境を里山とする。

(2) 草地の復元(原っぱプラン): いろいろな草地環境をつくる

草や低木の枝は大事な肥料であり、ウシやウマなどの餌にもなったため、里山の茅場(採草地)だけでなく、田畑の畦道や土手、林縁の斜面などに生える植物も定期的きれいに刈りとられていた。

里山一帯にはもともとさまざまな草地があったので、「母と子の森」でも、次の3種類の草地を作る。

草地も里山環境の重要な構成要素であり、草地は重要な環境として維持して行く必要がある。

また、草地は都市居住者が好む環境であることがいろいろな調査で明らかにされているので、自然とのふれあいが少なくなっている都市居住者にとっても、虫取りや草花遊びが楽しめ、散策の場所として期待されている。草地は都市部でもっとも減少が著しい環境で、多様な生物の生息環境になり、虫取り、草花遊びなどができる草地の再生が必要であろう。

生き物にあふれた草地は草刈りの時期や方法を工夫することで作り出すことが出来ると期待されている。

ア 草地管理のガイドライン

草地は、管理の方法によってさまざまな姿に変化していく。たとえば、図2のように草刈り後放置しておけば、1年目は1年草の多い環境になり、2から3年経てば草丈の高い植物が多くなる。場所によっては、低木類の芽生えも見られるようになり、低木林、アズマネザサの藪へ遷移しやがて林になり、草地が消滅していく可能性が高い。

また、管理を強めれば、図3のように丈の低い草地を維持することができるが、1、2年草の多い環境となってしまう、さらに草刈りが過度の行われると、時には裸地化してしまう事もある。このように、草刈りの時期や回数で、草丈や生育する植物に変化を持たせられることができると考えられが、あらかじめ草丈や生育する植物の種類や利用目標を立てておく必要がある。

このためには数年は現場の様子を見ながら、いろいろと考え方針を立て作業を進めるということが必要となるのである。

「母と子の森」では生育植物は原則的に、自然に定着する草本によって構成させる。ススキなどのイネ科の植物が優占するような環境を目標として、シロヨメナ、ノコンギク、カントウヨメナ、ヤブカンゾウ、チガヤ、ヨモギ、イヌタデ、エノコログサ、ノアザミ、タイアザミ、カゼクサ、イヌビエなどの生育を促進する。モグラや野鳥、ウマオイ、ヤブキリ、イナゴ、オンブバッタ、クサキリ、ツユムシ、エンマコオロギ、ハラオカメコオロギ、ミツカドコオロギ、ツヅレサセコオロギ、マダラスズ、シバスズ、クサヒバリなどの生息地となるように配慮しながら、保全・整備をする必要があると考えられる。

図2 草刈り後の草地の変化予測図

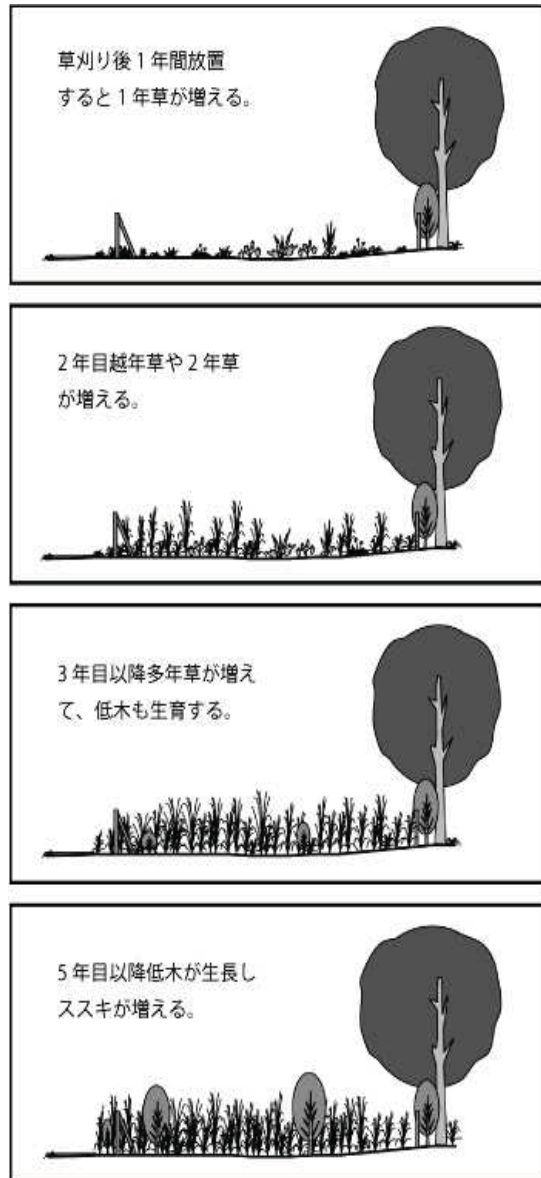
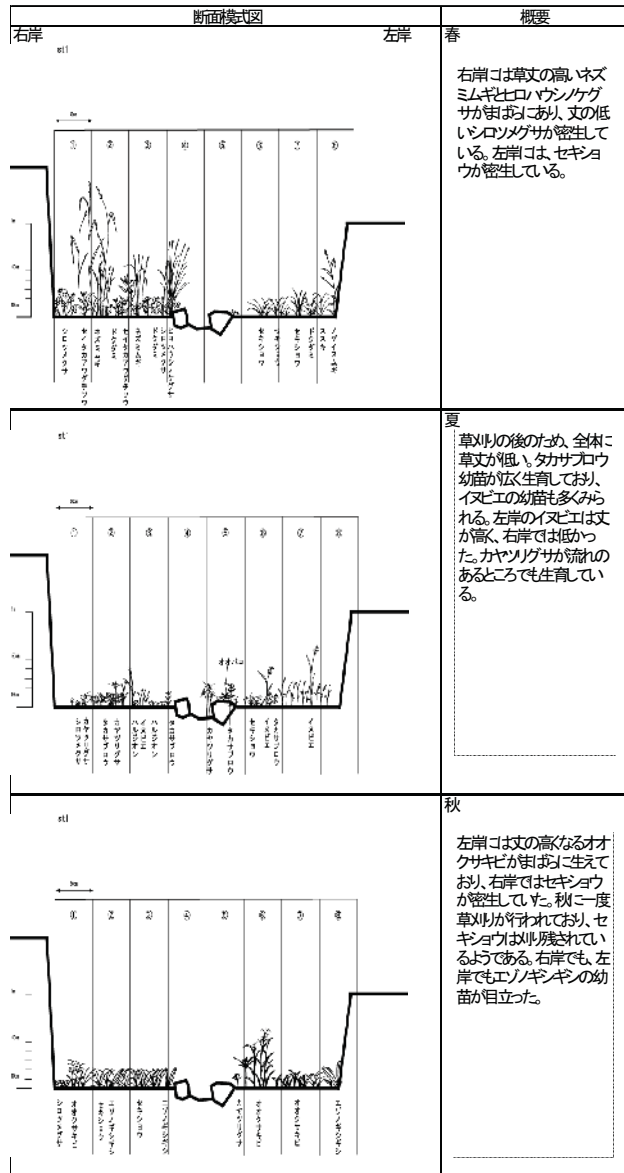


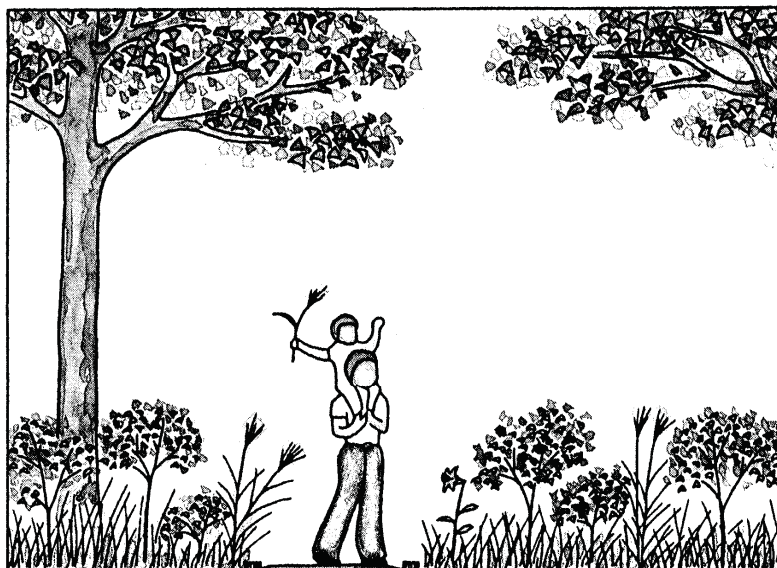
図3 管理された草地の変遷



ア) 茅場 (高茎草地)

夏には草丈の高い草である茅が茂り、バッタ類などの昆虫類の隠れ家となるような草地である。(図4) 茅(萱)、とは、屋根をふく植物の総称で、ススキ、オギ、アシ、チガヤなどイネ科の植物をさす。代表的なものは秋の七草ススキであろう。ススキ原で風に揺れる銀色の穂波は、日本の秋の風物詩であるので特に重要な植物となる。年1回くらいの草刈を行う。バッタ、コオロギなどの昆虫やカエル、トカゲ、ヘビ類の生息環境となるような草地である。

図4 茅場 (高茎草地)

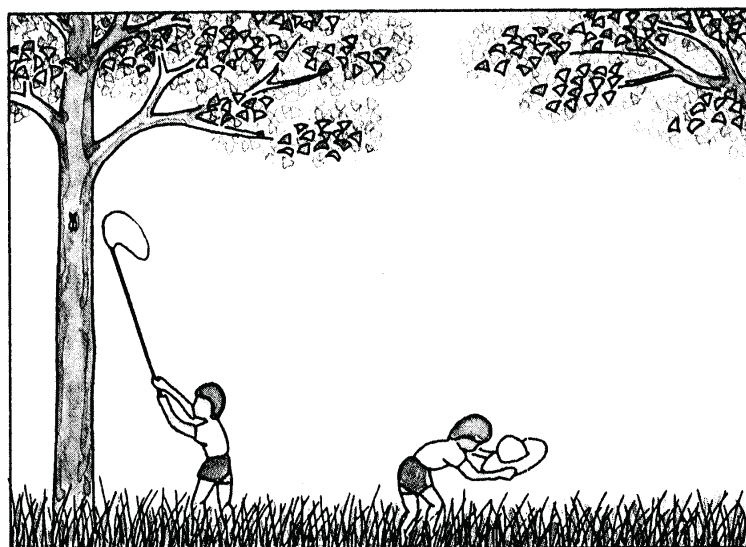


出典:市民による里山の保全・管理

(イ) 畦道・土手 (低茎草地)

春には若菜摘みやウサギの餌探しや虫とりができ、夏でも丈が膝ほどで、タンポポ類、エノコログサ、チカラシバ、ユウガギクなど丈の低い植物がみられるような草地である。年2回ほどの草刈りを行う。(図5)

図5 あぜ道・土手 (低茎草地)

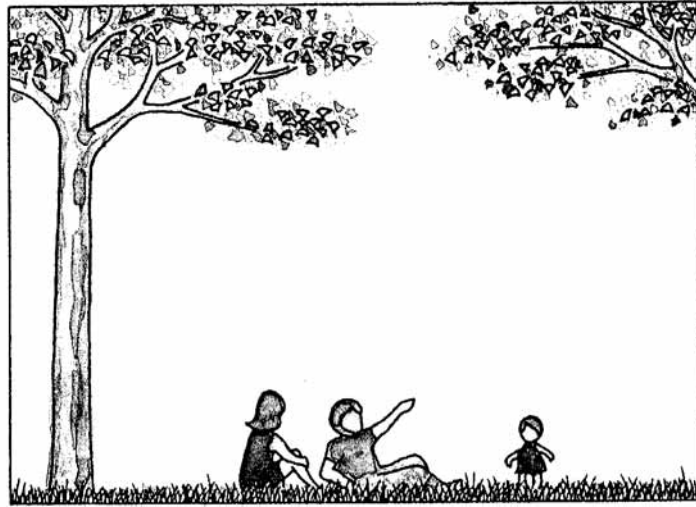


出典:市民による里山の保全・管理

(ウ) 芝草地

カタバミ、オオバコなど踏みつけに強く、地面すれすれの背丈しかないような草が生えており、里山では盆踊りや秋祭りなどが行われる神社の脇にあったような年に複数回草刈りのされていた、管理がよくされている丈の低い草地である。これは芝のような丈の低い草地であり、スポーツ、読書、ひなたぼっこなどには適しているが、生物の生息環境としては不十分な場合が多い草地である。(図6)

図6 芝草地



出典:市民による里山の保全・管理

イ 草地の復元（原っぱプラン）実施数年後の姿

ススキ、エノコログサ、チカラシバなどが茂り、夏から秋には、エンマコオロギ、ハラオカメコオロギ、ツヅレサセコオロギ、シバズ、マダラスズ、ヤブキリ、ウマオイ、ツユムシが鳴き、オンブバッタ、ショウリョウバッタ、コバネイナゴやヒキガエル、カナヘビ、アオダイショウの姿がよく見られる場所となる。

秋から冬には、モズ、ツグミ、アオジ、ムクドリ、カシラダカ、キジバト、アカハラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、スズメ、ジョウビタキなどの野鳥の姿をよく見かけるようになると考えられる。

(3) 水辺環境をつくる

小川も里山に不可欠。イネ作りに水が欠かせなかったため、沢水や湧き水は山裾をめぐり、ときにはいったん溜池にためられて田んぼを潤していた。小川は子どもたちにとって格好の遊び場だった。新宿御苑でもかつては、新宿高校グラウンドから玉川上水の支流が流れ込んでいたが、現在の母と子の森の水辺環境は循環システムにより保たれている。

母と子の森の水辺環境をつくる

母と子の森は都心部に島状に存在する緑地のビオトープのため、外部から生物が自然と入ってくることはあまり期待ができないので、初期の段階では水生昆虫、モツゴ、メダカ、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ヌマエビなどを導入した。水生昆虫の中で飛翔力のあるトンボは数少ない外部から侵入を期待できる生物である。

このようなことから、水辺環境は水生昆虫、モツゴ、メダカ、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ヌマエビなどの初期に導入した生物とトンボの飛来を期待できるような環境づくりを目標に管理を行う。管理目標は以下の方針で行うものとする。

(ア) 流水域と止水域が組み合わさった多様な水辺環境を作り、多くの生き物が呼び込める環境となることを目指す。

(イ) 水辺の植物や水性植物のヨシ・ガマなどが増えすぎないように刈り取りなどを行い、明るい水辺環境を好む生物の生息環境作りを目指す。

(ウ) 環境学習の積極的利用のため、水生動植物の観察などが行えるような水辺環境を目指す。

(4) 案内・看板を充実させよう

「母と子の森」や里山の特徴、自然観察会や管理方法などを説明した案内板を充実させることが望ましい。

森の管理の趣旨がわかれば、苦情やマナー違反が減り、来園者にも庭園とは異なる方針で管理されている森であることが理解されやすいと考えられる。

また、小動物を観察したり自然とのふれあいの場とするため、踏み分け道などにとどめた観察路や観察スペースなどがあると面白い。

(5) 里山らしさを演出してみる

奥山を下って里山に入ると、沢から家まで続く水道管、きちんと積み上げた薪材、立てかけたシイタケのほだ木、ワサビ田などが目につくようになり、集落が近いことが知れる。

「母と子の森」でも、薪の山やシイタケのほだ木などを置き、里山らしい雰囲気演出してみる。

小動物の生息環境を維持するためにも、刈り取った草や落ち葉などをすべて整理せずに、敷地内に積み上げておき堆肥とする。このような場所はコオロギ類やカエル、ヘビ、トカゲなどの小動物が避難場所や採餌場所として利用する可能性がある。さらに、将来的には「母と子の森」肥料として活用できる。

エコアップ、及び、来園者へのメッセージツールとして次のようなものを設置する。

ア 落ち葉ため場：堆肥（草・落ち葉で作る肥料）

もともと一般的な里山の利用は、田畑の刈敷肥料を得るための採草だった。化学肥料のない時代は、田畑の肥料としては刈敷（かきき・かちき→もともとはクヌギ、コナラの小枝を狩って田畑に敷いたらしい）、堆厩肥（たいきゆうひ、うまや肥→家畜の糞尿と敷きワラを腐らしたもの）、人糞尿、金肥（油粕や干鰯）などがあったが、最も多かったのは金がかからない刈敷だった。

化学肥料のない時代は肥料として雑草・ゴミ・人糞などが利用されていたことが知られている。

しかし、母と子の森では落ち葉、枝、枯れ草などの利用にとどめたい。

イ 石積み場

カナヘビなどのすみかにするため、日当たりの良い場所に石を積み上げる。

注意点：石がくずれないようにする。人が乗って崩れないようする。

ウ 丸太積み場、枝積み場

カミキリムシなど倒木等に依存する生き物のすみかをつくるため、間伐で生じた丸太、枝などを積み上げる。日当たりの良い場所と日当たりの悪い場所にそれぞれ作る。

注意点：丸太などに人が乗って崩れないようする。

エ ドングリの実生畑

落葉広葉樹の次世代準備の為のクヌギやコナラなどの幼樹を育てる畑をつくる。

オ 昆虫類の巣

竹筒などをまとめて配置し、昆虫のすみかをつくる。

(6) 伐採木などを再利用する

里山を保全するうえで問題となるのは、刈りとった草や切った木などの扱いである。これらは今まではチップにするか、肥料として腐るのを待っていた。

しかし、以下のようなものに利用するのも面白い。

ア 自然木のネーム・プレート

ナチュラルで景観を損なわないネーム・プレートを作って植物名と「母と子の森」を書き、植物の根元あるいは幹に取り付ける。入園者に廃材の使い道の一例を示すことで、自然環境の保護をPRできるかもしれない。

イ 自然木の柵

廃材を長さ 20cm ぐらいに切り、これを半分ほど地面に打ち込み、必要に応じて道の両側などに打ち込んでおけば、立ち入りをおある程度防げるだろう。一跨ぎできる木製の柵は目立たないが、良心に対するハードルの役目は果たすと考えられる。

絶対入ってもらいたくない場所には1mほどの長いものを使う必要もある。ただし、数年で腐り取り換えが必要になるということは予定しておく必要がある。

ウ 自然木の階段・道

マテバシイ林や観察の森の斜面に、長さ1mほどの自然木を半分埋め込み、階段や道をつくる。これがあると、地面がぬかるんでいても滑りにくく、土が流れるのを防ぐ効果や、歩道を示すことでそれとなく踏み込みを防ぐ効果も期待できる。

4 母と子の森を3つのゾーンに区分する

新宿御苑生態的管理方針（暫定）においては、母と子の森は良好な自然環境がまとまって保全されている区域であり、かつ、利用も自然とのふれあい、環境教育等、里山の環境になじみやすいものであるため、コアエリアの核心部として生態的管理を行う場所とされており、生物の生息等に適した環境とするために、草地、落葉広葉樹林、常緑樹林、止水域、流れといった多様な環境が存在し、またそれらの環境が連続して存在している環境をめざすとされている。現状では、図7に示す6つの区域に分けて名称が設定されているが、管理目標を立てるために集約し図8に示すように、大きく3つのゾーン分けを設定してみた。

くさはら広場、里山の森、西休憩所と2つの池のまわりを「集落ゾーン」、巨樹の森、ラクウショウの森を「巨樹ゾーン」、生きものの森を「生きものの森ゾーン」とし、それぞれの特徴に応じた管理目標を立てて管理を行う。

図7 現状の名称と区分

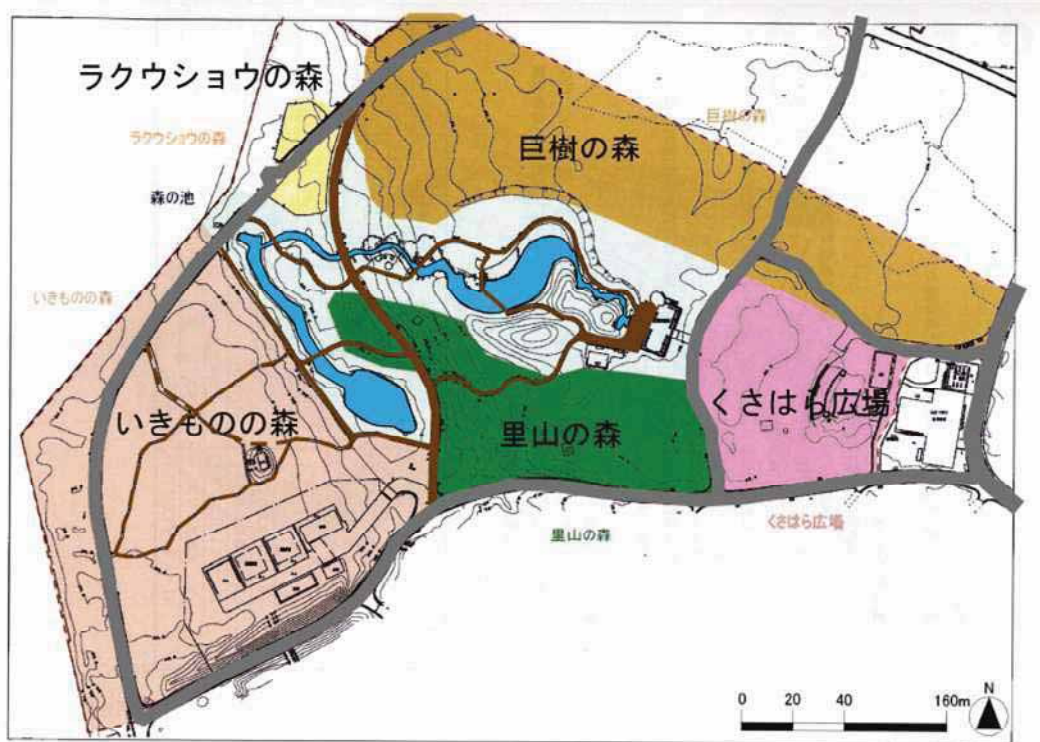
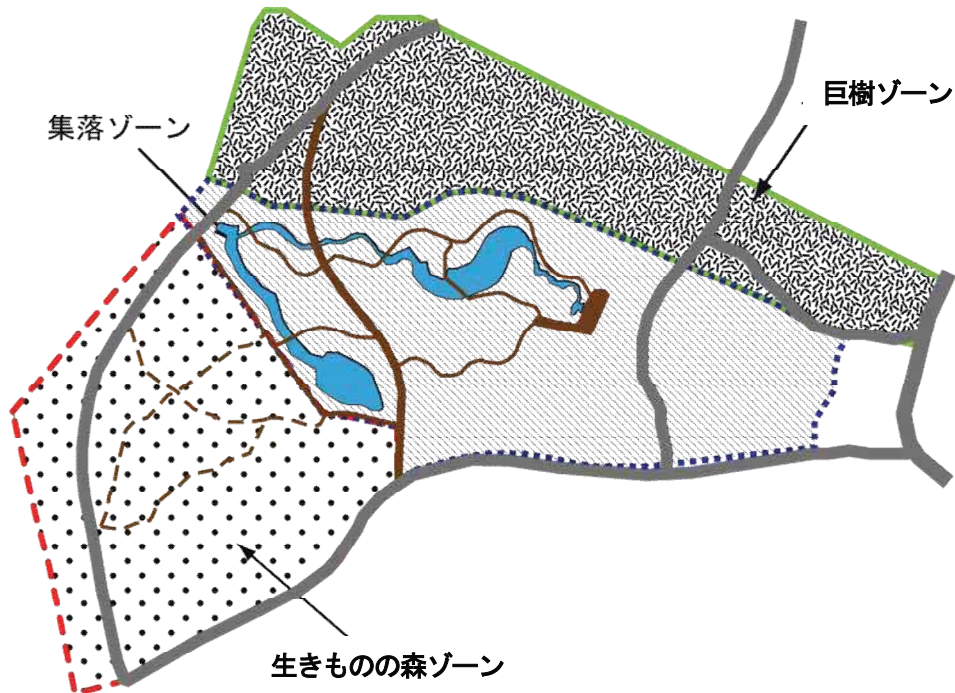


図8 母と子の森のゾーニング図



(1) ゾーン別の管理整備内容

全体の管理目標が里地・里山的な環境であり、また、都市内に孤立した小面積の樹林で生態的に不安定であることから、自然の遷移に任せるのではなく、間伐、草刈、更新などの植生管理を積極的に行う。

ア「集落ゾーン」

(ア)集落環境維持の基本方針

西休憩所を人家と見立て、四季折々のなつかしい花や野草、カキやミカンなどの果樹などが見られる場所とする。

ここは「母と子の森」の玄関でもあるので、人が集まる広場の周りは明るい環境を維持したい、園路沿いは草刈の回数も多く行き草丈も低く維持する必要がある。

これからはビルの屋上や壁面の緑化が進む傾向であるのでその見本として、西休憩所の建物にはカラスウリだけでなく、センニンソウやボタンヅル、ノブドウ、スイカズラといった蔓植物をもっとはわせてみるなどの壁面緑化も必要であろう。

また、クズ、カナムグラなどの強繁殖種が繁茂する場合には、地上部だけでも刈りとって、これらを衰退させる。セイトカアワダチソウ、オオブタクサ、アレチウリなどの要注意外来生物や特定外来生物は積極的に除去する。

①保護する植物

[草] ヒガンバナ、イヌアワ、メハジキ、オドリコソウ、ラショウモンカズラ、キツネノカミソリ、ツルボ、スマレ類など

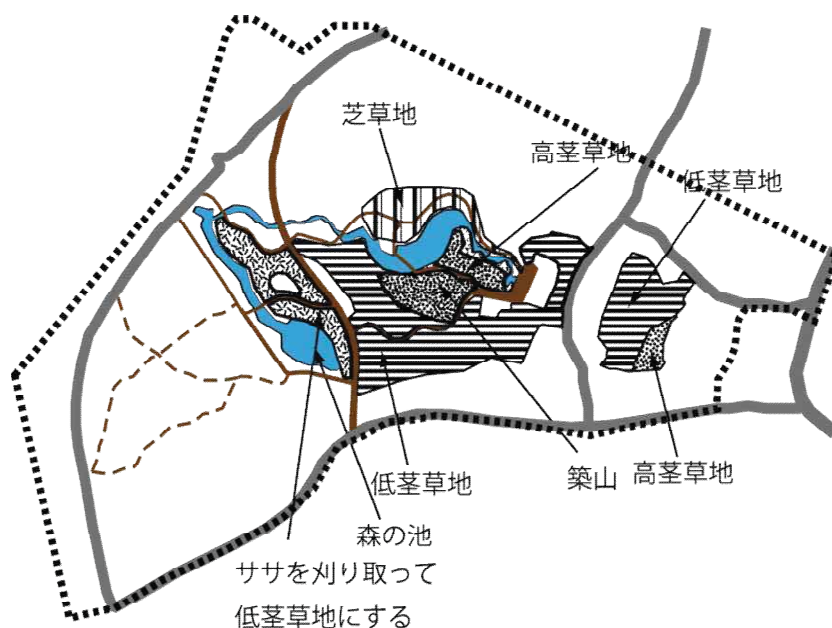
[蔓] カラスウリ、センニンソウ、ヒヨドリジョウゴ、ガガイモなど

②保護する動物

アズマモグラ、シジュウカラ、スズメ、ツバメ、アブラコウモリ、ヤモリ、カナヘビ、トカゲ、アオダイショウ、サトクダマキモドキ、オンブバッタ、コバネイナゴ、オオカマキリ、コカマキリなど

(イ) 集落環境の維持管理作業については以下の方針で行うものとする。管理対象の草地を図9に示す。

図9 草地管理対象地



①御苑内に生息する明るい林を好む生物の主な生息場所とすることでその個体数を増加させ、また、雑木林環境を維持しその質を高めることで外部からの新たな種の呼び込みをねらう。

②チョウ・バッタ等の生息する草地環境は草刈りの時期や回数で、草丈や生育する植物に変化を持たせて維持する。

草地の管理は、小動物の繁殖や観察時期を考慮して、草地環境を適切に維持していくために、自然の変化を十分把握して環境管理を行う。下草刈りによってその土地の条件に合った組成の群落を構成させる。

高茎草地は年1回（6月～7月）くらいの草刈を行い、低茎草地は年1～2回（6月、11月頃）草刈りを行う。

年に複数回草刈りする芝草地はベンチ周辺や園路沿いには適しているが、生物の生息環境としては不十分であるので、小面積にとどめておくようにする。

③薪の山やシイタケのほだ木などを置き、里山らしい雰囲気演出してみる。

小動物の生息環境を維持するためにも、エコアップ、及び、来園者へのメッセージとしての演出のためにも、刈り取った草や落ち葉などをすべて整理せずに、敷地内に積み上げておき堆肥とする。このような場所はコオロギ類やカエル、ヘビ、トカゲなどの小動物が避難場所や採餌場所として利用する可能性があるため、小動物の観察場所として利用できる。

(ウ) 水辺環境維持の基本方針

母と子の森の水辺環境では水生昆虫、モツゴ、メダカ、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ヌマエビなどの初期に導入した生物を増やし、外部からトンボの飛来を期待できるような環境づくりを目標に管理を行う。トンボ類の飛来、生息に適した環境づくりを目指す。そのためには、ガマ、ヨシなどの水生植物に覆われていない開けた水面を維持し、これら、水性植物が増えすぎないように管理する必要もある。水性植物の増え具合を見ながら刈り取り・除去を行う。工事前の池では「水面の開けた池」に生息するトンボの種類が豊富であったので、まずはそれらのトンボ個体群の定着と増加、飛来が確認されているチョウトンボなどの呼び込みを目標とする。

現状の池にはミズキンバイ、ハリコウガイゼキショウ、ヒメガマ、ガマ、マコモ、ヨシ、などの抽水植物が多く、水面に葉を広げる浮葉性アサザなどの水性植物が少ないことが特徴になっているが、より多様な環境を目指すためには浮葉性植物なども必要とされる。イトトンボは浮いた葉の上にとまる習性があるため、アサザなどの浮葉性植物の存在はイトトンボにとって必要な植物である。しかし、アサザはアメリカ

カザリガニに食べられて数が減ったと思われるので、アメリカザリガニの個体数のコントロールが必要と思われる。

また、下流部の流れ沿いにはカエデ類・サクラが植えられており、花や紅葉の季節には苑内の見所となる。これらの木の下にはアオキやシュロ、ササが繁殖していることから、このままではササや常緑樹の樹林として遷移してしまう可能性がある。このようなことから、紅葉の見所として維持するには、シュロ・アオキ等の耐陰性植物の排除とササ刈りを行う必要がある。

里山の集落近くには、本来溜め池や沼、湿生草原もあった。こういう場所によく見られた水辺の植物は、ため池の埋め立てなどによって、最近めっきり数を減らしている。母と子の森の水辺もさらに多様な環境にしていくには、将来的には以下のような植物が見られるのが理想である。

①保護する植物

〔草〕ミズキンバイ、ハリコウガイゼキショウ、ヒメガマ、ガマ、マコモ、ヨシ、タコノアシ、カキツバタ、カワヂシャ、フジバカマ、ハンゲショウ、アキグミ、アサザ、フトイ、カンガレイ、ヌマガヤツリ

②保護する動物

水生昆虫、モツゴ、メダカ、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ヌマエビ

今後池に新たに導入する候補に以下の浮葉性植物などをあげる。

【沈水植物】フサモ、マツモ、クロモ、シャジクモ、カナダモ、エビモなど

【浮遊植物】ウキクサ類、サンショウモなど

【浮葉植物】ヒシ、ヒツジグサ、ジュンサイ、ヒルムシロ、トチカガミなど

【抽水植物】ハス、クワイ、コウホネ、ガマ、ヒメガマ、ヨシ、ミクリ、マコモ、フトイ、ミツガシワ、ヤナギトラノオ、サワギキョウ、ミズオトギリ、ヌマガヤ、ミズドクサ、クロバナロウゲ、ヤチスゲ、ヤチヤナギなど

【湿生植物】アゼスゲ、ナルコスゲ、ヤマイ、サンカクイ、カンガレイ、イグサ類、ヒオウギアヤメ、ヤマドリゼンマイ、ギボウシ類、リュウキンカ、サワランなど

(エ)水辺環境の基本的な管理維持作業については以下の方針で行うものとする。

- ① 池のかい堀り：初期の段階では行う必要はないが将来的には必要な作業となるので、予定しておく。
- ② 落ち葉・アオミドロの清掃：池に落ち葉が入るのを減らすためとアオミドロを減らすために適宜行う。ただし、ある程度落ち葉が入ることは水質を安定させる働きがあるとのことなので、落ち葉掃きを徹底して行う必要はない。なお、アオミドロは目立つものをすくい取る程度で、完全に駆除することは難しいと思われる。捕食者のヌマエビや他の水草が増えるのを待つ必要がある。
- ③ 池周辺の草刈り：夏季と冬季に繁茂の様子を見ながら草刈りをおこなう。ただし、タコノアシ、カキツバタ、カワヂシャ、フジバカマなどの植物の生育地には注意をする。また、池の脇に生育するアキグミなどの実なる植物は鳥類の餌となるので剪定などをせずに保護する。
- ④ 外来種の移入チェック：アメリカザリガニ、ウシガエルなどの外来種について調べる。移入している場合は対策を考える。特に、アメリカザリガニについては罟を仕掛けて個体数の確認を行い排除する。(月一回以上)。
- ⑤ 水生植物の間引きと刈り取り：ガマ、ヒメガマ、マコモなどの水生植物の増え具合を確認しつつ行う。オオフサモ、オオカワヂシャなどの外来種が増殖した場合は積極的に排除をおこなう。

イ「大径木ゾーン」

巨樹の森はイギリス式庭園と母と子の森の境界林的働きをしている大径木が存在するエリアであるため、この特徴的な大径木の維持・保存を図っていくものとする。

大径木の維持・管理のための現状の作業を継続して行う。枯れ木、枯れ枝や支障木は撤去する。アオキ、シュロ、アジサイなどの低木を間伐して、見通しのよい明るい林にすると巨樹が目立ち樹林の価値が理解されると考えられる。

ウ「生きものの森ゾーン」

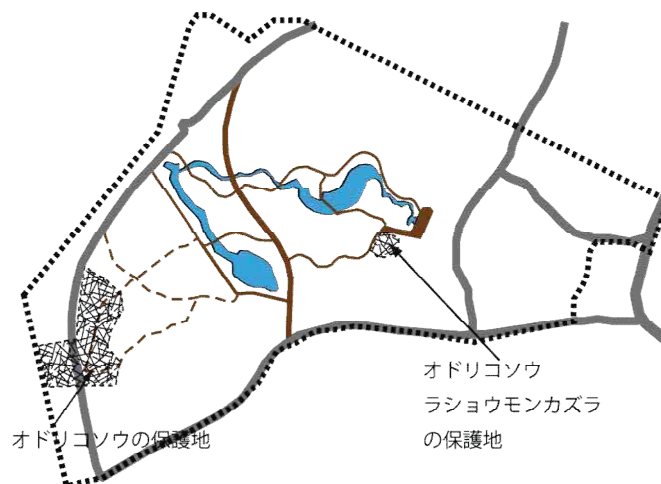
里山の雑木林の状態を維持する。ただし、明るい落葉樹林を維持するには、草刈り、落ち葉かき、枝打ち、間伐、伐採、萌芽の芽かきなどの作業が必要となる。基本的に、落葉樹の種類は増やすが、林床部に日陰を作る低木の常緑樹は減らすという考え方が重要である。さらに、雑木林を維持していくためには、日がよく差し込むように周辺部の常緑樹などは枝を剪定する必要がある。

里山環境の基本的な維持管理作業については以下の方針で行うものとする。

(ア) 雑木林維持の基本方針

- ①アオキ、シュロなどの常緑低木は間伐し、アジサイ類は落葉樹の下では花つきも悪く林床の草本類に悪影響を与えるのでやはり間伐する。全体的に見通しのよい明るい林にして、林内を散策できるようにする。
- ②鳥類の餌となる実のなる木や昆虫類の蜜源となるようなオドリコソウなどの花の咲く植物を保護し、群落を広げる。(図10)
- ③御苑内に生息する明るい林を好む生物の主な生息場所とすることでその個体数を増加させ、また、雑木林環境を維持しその質を高めることで外部からの新たな種の呼び込みをねらう。
- ④観察路は自然の植生を生かしたものとし、できるだけ踏み分け道などにとどめておき、人工的に舗装などは行わないものとする。
- ⑤ヒマラヤスギ、メタセコイヤ、ユリノキ、モミジバズカケノキ、レッドオークなどの既存の大径木は保全する。

図10 オドリコソウ、ラショウモンカズラ保護地



(イ) 環境整備の維持作業

- ①観察路は歩行者に危険な支障木や枯れ枝や枯れ木などは撤去する。観察路の確保のために観察路沿いに年2回は草刈をおこなう。
- ②オドリコソウ群落地の保護のため、繁殖の障害になるような日陰を作るアジサイなどの低木類は間伐し、年1回草刈を行う。オドリコソウ群落に侵入したハナダイコンは抜き取り除草する。
- ③小動物を呼び込むため小規模の藪は残す。枯れ枝や支障木を積み上げて、小動物の生息地を作る。
- ④林内を明るくするために、通年を通じてアオキ、シュロ、アジサイ、トウネズミモチなどを間伐する。
- ⑤補植のための新規植物の導入には外来種や江戸時代以後の園芸種なども導入は行わないものとする。

(2) 環境管理の手順

ア作業に関する年間作業計画を立てる

草刈りなどの作業は作業区(図11)、作業内容などの年間計画を立てておき、区域ごとに担当などを決めておく必要がある。その区域を将来どうするか、草刈りを何回行うかがはっきり決まっていれば、担当間で日程を決め、自発的に作業することができる。また、作業するときは作業内容を記録簿に記録し、今後の参考資料として残す必要がある。

年間作業計画案は表1に示し、作業内容等について表2に示す用紙に毎回記録し保存する。

図11 作業区域イメージ

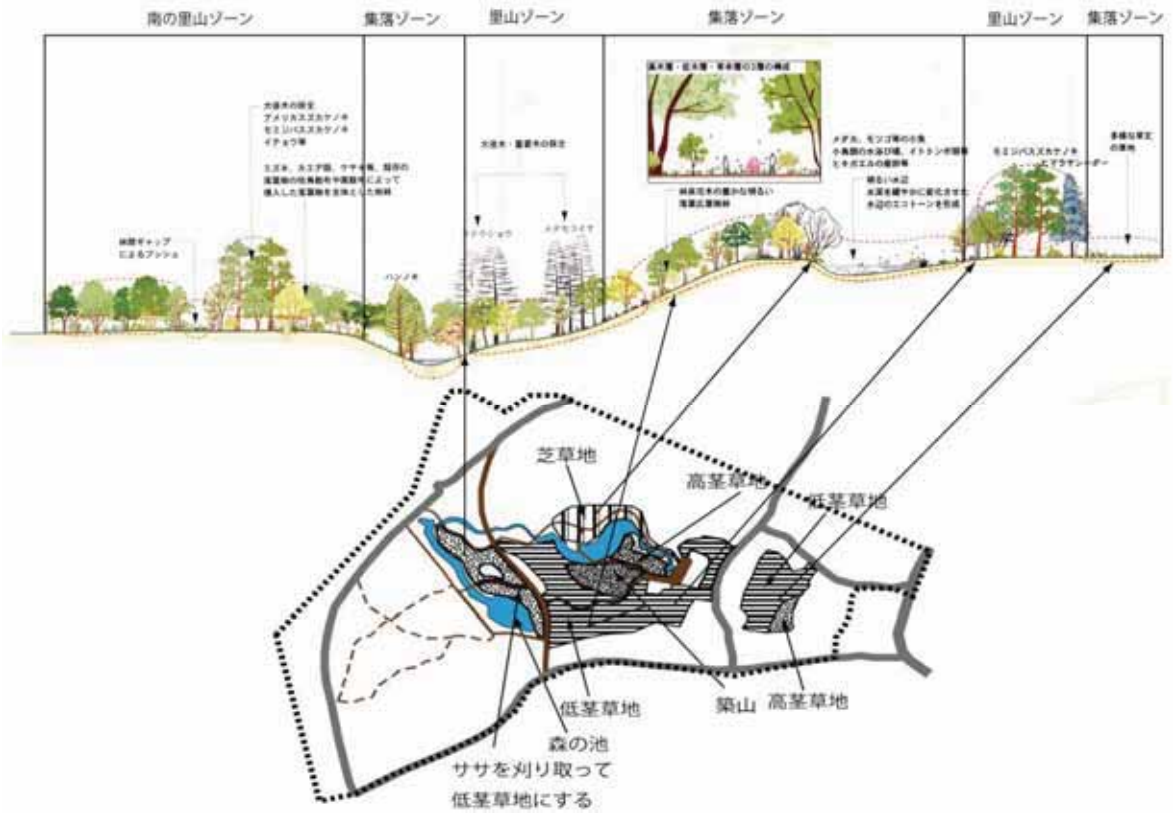


表2 作業日報案 ※随時必要に応じて業務の変更あり

平成 年 月 日() 天気()

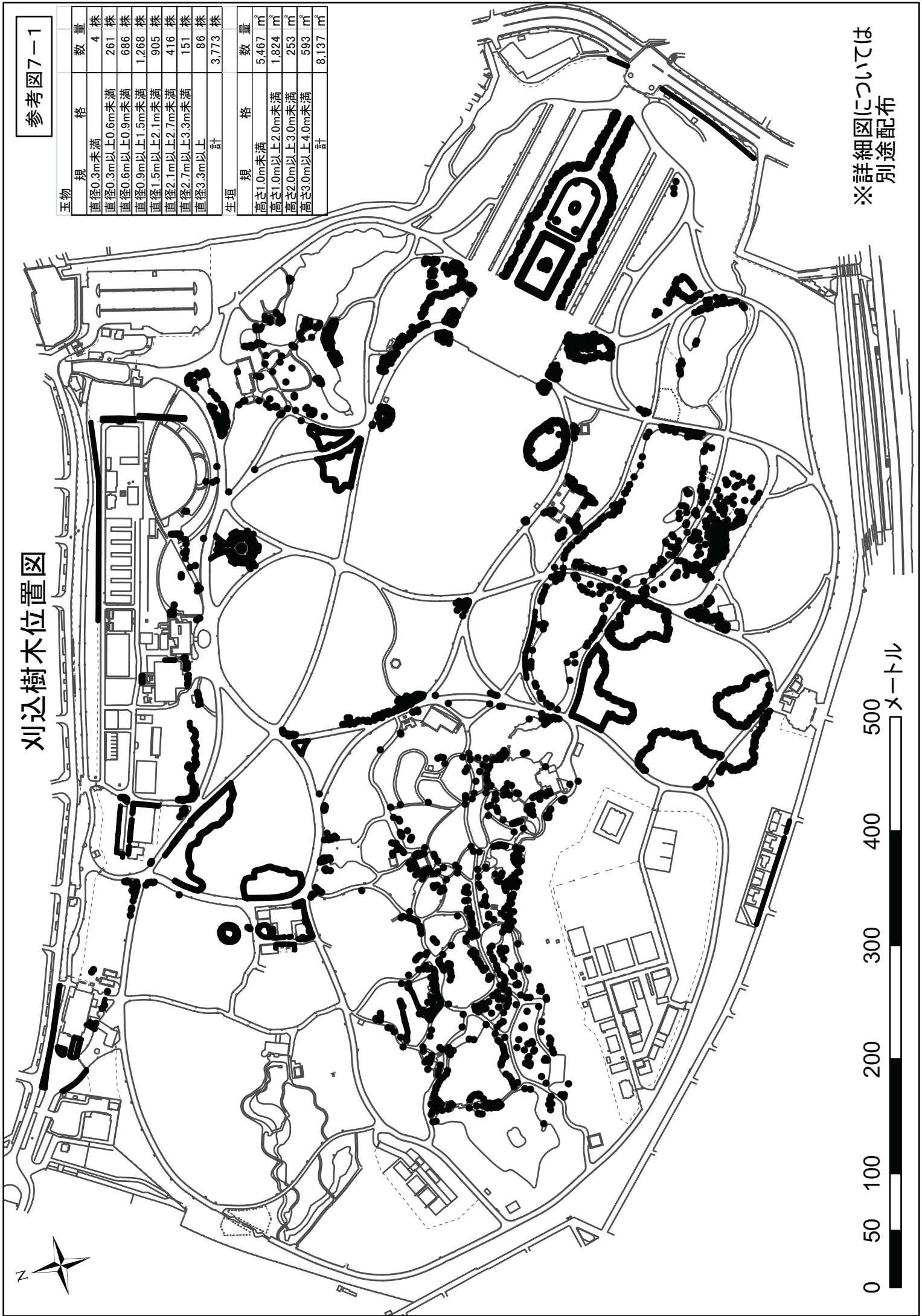
	業務	区 域	従事した時間		作業人数	備考・道具
			午前	午後		
1	流れの整備	集落ゾーン				
2	築山の整備/草刈	集落ゾーン				
3	くさはら広場の整備/草刈	集落ゾーン				
4	圃路整備/草刈	集落ゾーン				
5	支障樹木剪定、伐採(低木類)	集落ゾーン				
6	落ち葉掃き	集落ゾーン				
7	外来生物対策作業(動物)	集落ゾーン				
8	ススキ除草	集落ゾーン				
9	枯れ草刈取	集落ゾーン				
10	水生植物除草・池周辺整備	集落ゾーン				
11	枯れヨシ、ガマ除去	集落ゾーン				
12	観察会等の支援活動	集落ゾーン				
13	落ち葉・アオミドロ除去	集落ゾーン				
14	ラクウショウ・メタセコイヤ並木整備	巨樹ゾーン				
15	保護対象種以外の植物の除草・アジサイ・アオキ・シュロ等の伐採	生きものの森ゾーン				
16	保護対象植物の生育環境の維持作業	生きものの森ゾーン				
17	ツル植物除去	全域				
18	落下枝撤去	全域				
19	外来生物対策作業(植物)	全域				
20	ゴミの回収	全域				
21	樹木剪定・周辺整備・下草除草	全域				
22	保護対象種の植物生育状況記録	全域				
23	ラベル作成・看板設置	全域				
24	補植植物の育成管理及び移植	全域				
25	解説板清掃	全域				
26	哺乳類の調査	全域				
27	道具類の片付け・整備	全域				
28	安全の確認(スズメバチなどの危険生物や破損している箇所)	全域				
29	工作物の保守点検/修理修繕	全域				

刈込樹木位置図

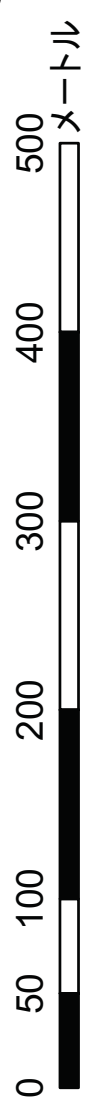
参考図7-1

玉物	規 格	数 量
	直径0.3m未満	4 株
	直径0.3m以上0.6m未満	261 株
	直径0.6m以上0.9m未満	686 株
	直径0.9m以上1.5m未満	1,268 株
	直径1.5m以上2.1m未満	905 株
	直径2.1m以上2.7m未満	416 株
	直径2.7m以上3.3m未満	151 株
	直径3.3m以上	86 株
	計	3,773 株

生垣	規 格	数 量
	高さ1.0m未満	5,467 m ²
	高さ1.0m以上2.0m未満	1,824 m ²
	高さ2.0m以上3.0m未満	253 m ²
	高さ3.0m以上4.0m未満	593 m ²
	計	8,137 m ²

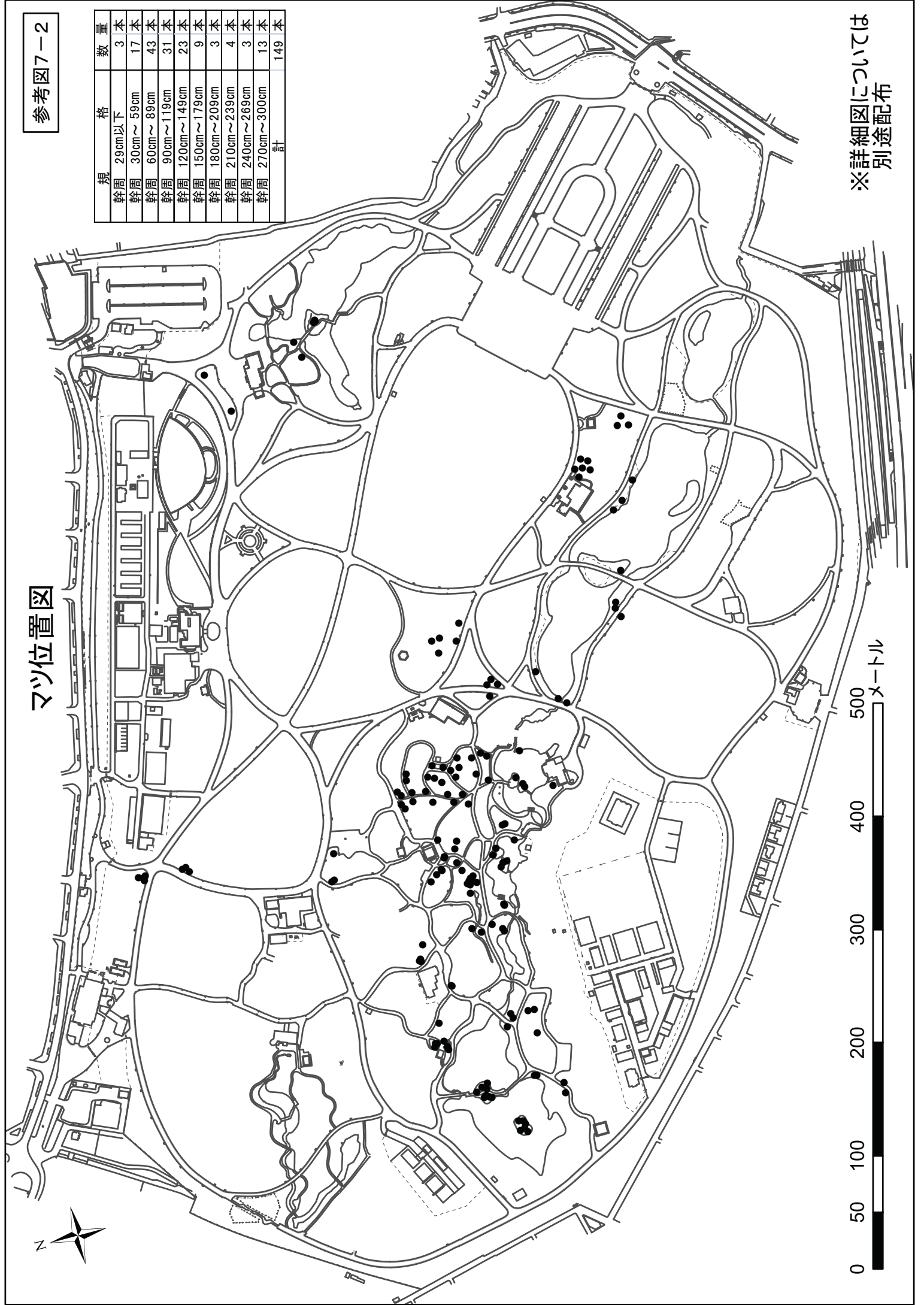


※詳細図については別途配布

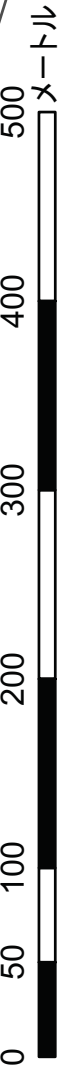


マツ位置図

規 格	数 量
幹周 29cm以下	3 本
幹周 30cm～59cm	17 本
幹周 60cm～89cm	43 本
幹周 90cm～119cm	31 本
幹周 120cm～149cm	23 本
幹周 150cm～179cm	9 本
幹周 180cm～209cm	3 本
幹周 210cm～239cm	4 本
幹周 240cm～269cm	3 本
幹周 270cm～300cm	13 本
計	149 本



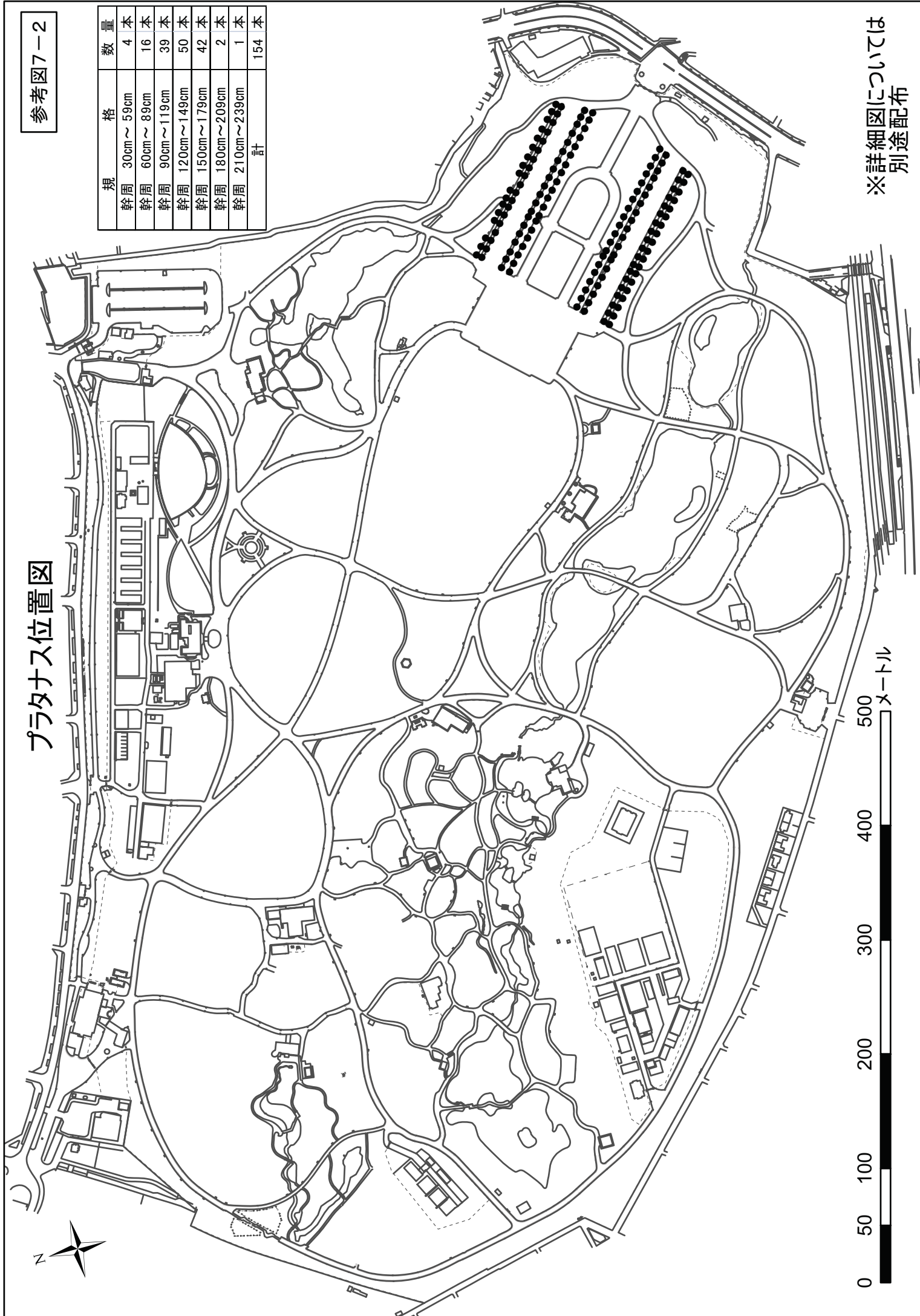
※詳細図については
別途配布



プラタナス位置図

参考図7-2

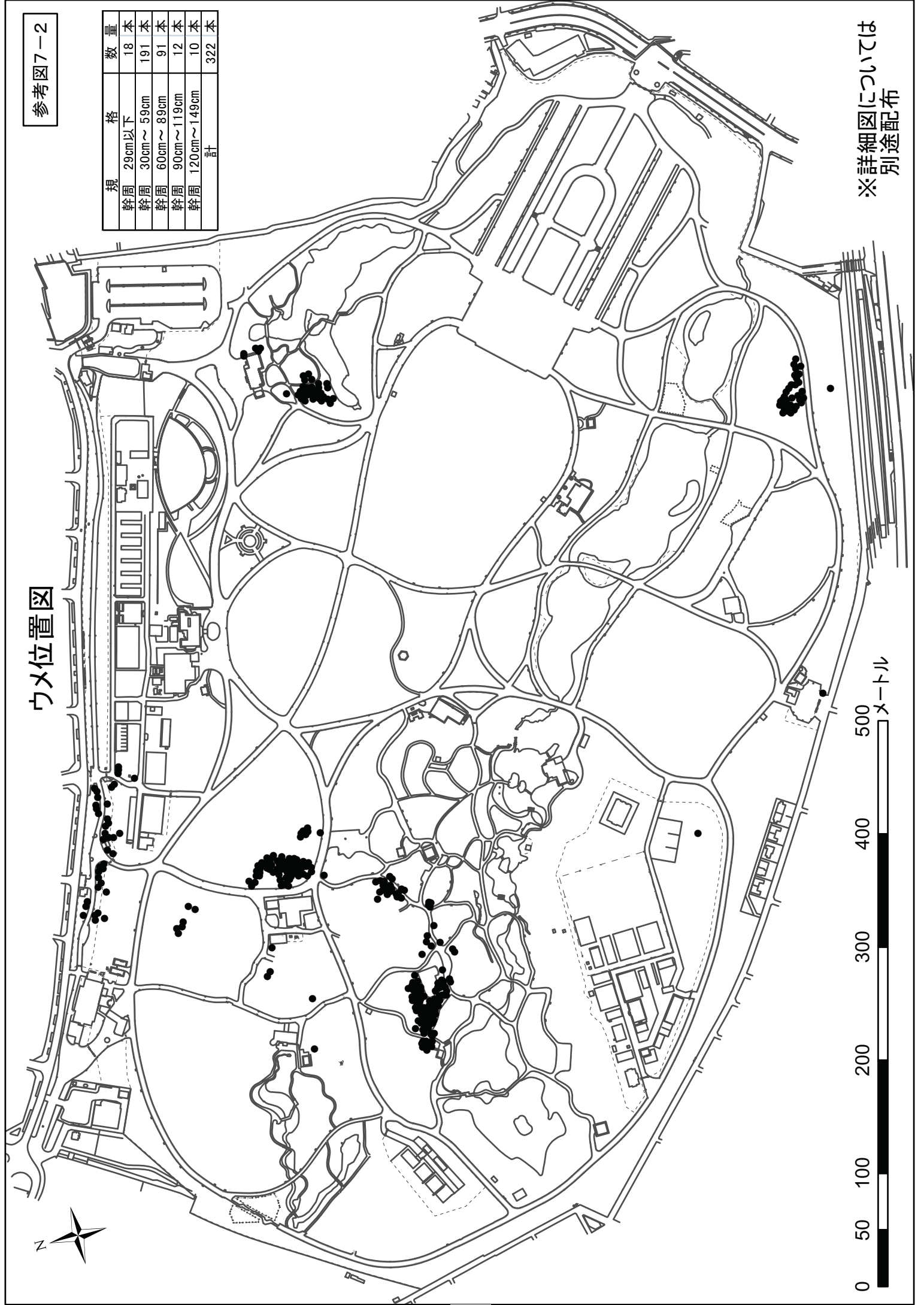
規 格	数 量
幹周 30cm～59cm	4 本
幹周 60cm～89cm	16 本
幹周 90cm～119cm	39 本
幹周 120cm～149cm	50 本
幹周 150cm～179cm	42 本
幹周 180cm～209cm	2 本
幹周 210cm～239cm	1 本
計	154 本



※詳細図については
別途配布

ウメ位置図

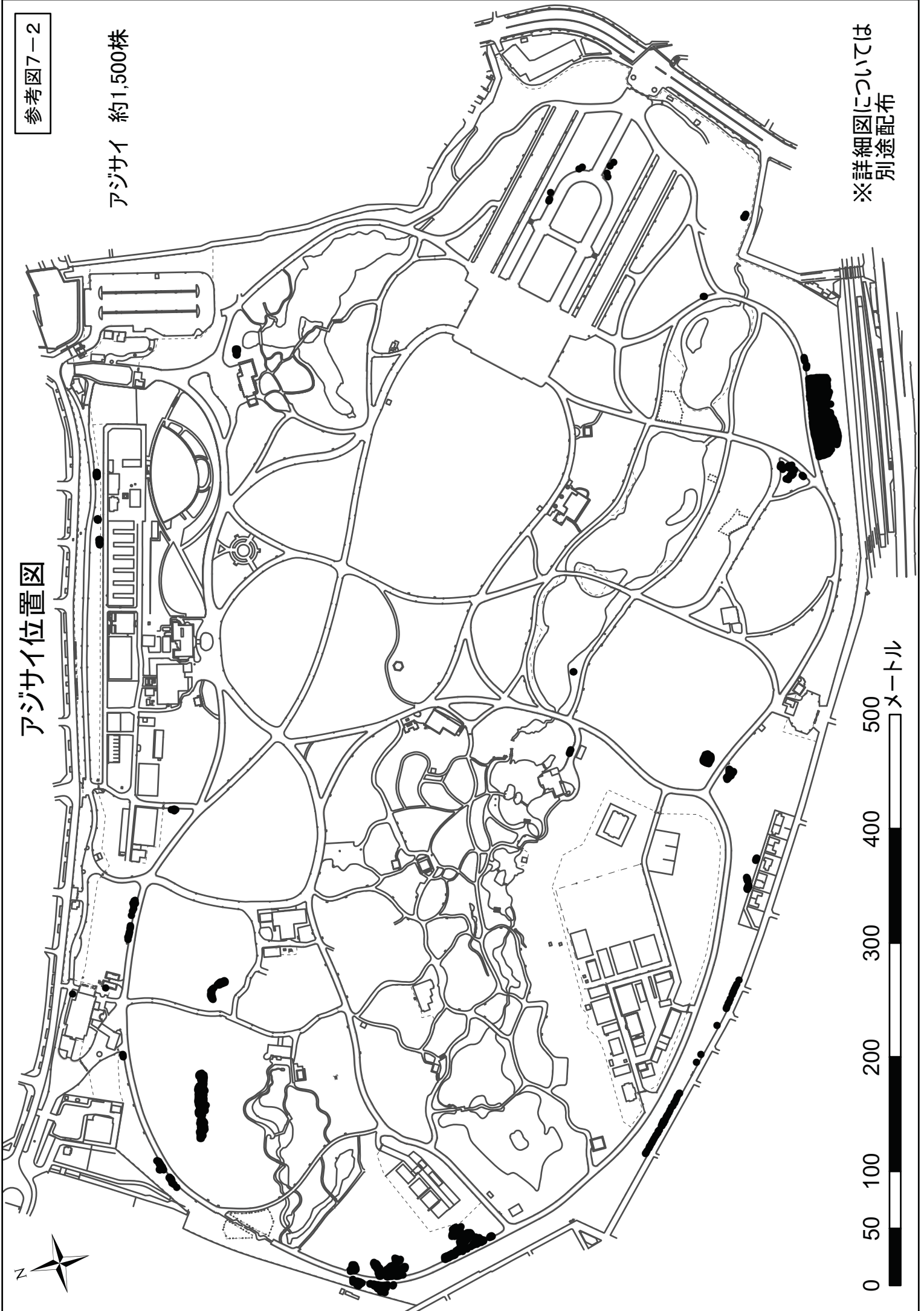
規 格	数 量
幹周 29cm以下	18 本
幹周 30cm～59cm	191 本
幹周 60cm～89cm	91 本
幹周 90cm～119cm	12 本
幹周 120cm～149cm	10 本
計	322 本



※詳細図については別途配布

アジサイ位置図

アジサイ 約1,500株

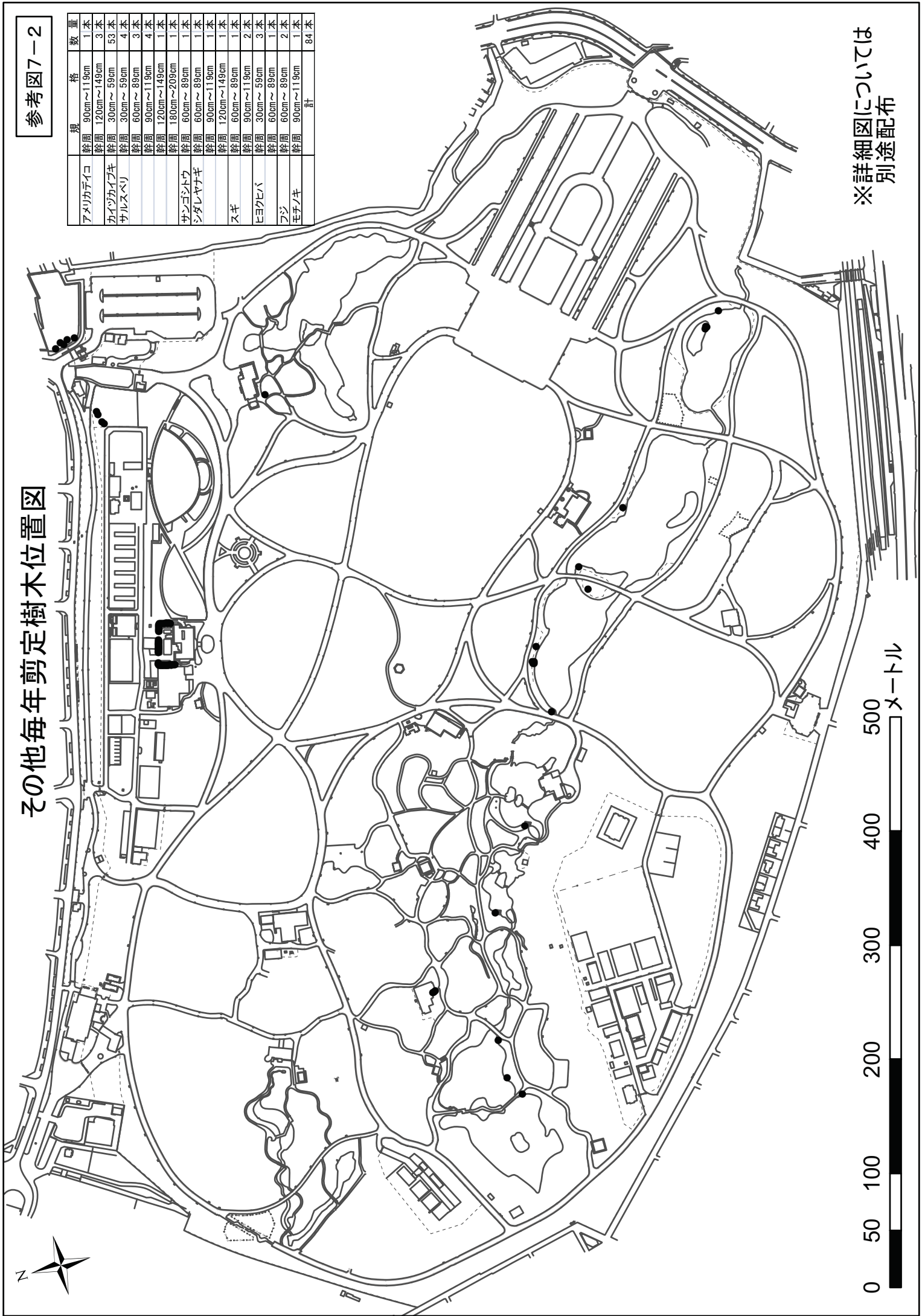


※詳細図については別途配布

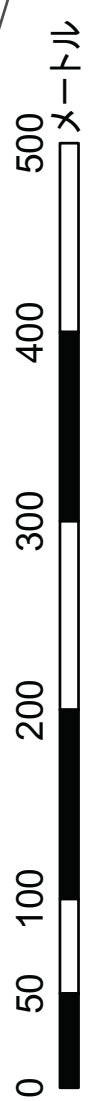
その他毎年剪定樹木位置図

参考図7-2

種類	規格	数量
アメリカカデイク	幹周 90cm~119cm	1本
	幹周 120cm~149cm	3本
カイツカイブキ	幹周 30cm~59cm	53本
サルスベリ	幹周 30cm~59cm	4本
	幹周 60cm~89cm	3本
	幹周 90cm~119cm	4本
	幹周 120cm~149cm	1本
	幹周 180cm~209cm	1本
サンゴシトウ	幹周 60cm~89cm	1本
シダレヤナギ	幹周 60cm~89cm	1本
	幹周 90cm~119cm	1本
	幹周 120cm~149cm	1本
スギ	幹周 60cm~89cm	1本
	幹周 90cm~119cm	2本
ヒヨクヒバ	幹周 30cm~59cm	3本
	幹周 60cm~89cm	1本
フジ	幹周 60cm~89cm	2本
モチノキ	幹周 90cm~119cm	1本
	計	84本



※詳細図については別途配布



温室管理業務個別仕様書

(1) 管理業務の区域

温室管理業務の区域は、別図 8-1 のとおりとする。なお、清掃等については清掃の個別仕様書（別添 9）を参照すること。

(2) 植物の管理

温室関係の植物の保有状況は、別添 3 及び別添 4 のとおり。

- ① 各植物の生育特性、生育状況等を考慮し、適切な水やり・施肥等を行う。
- ② 各植物の生育特性、生育状況等を考慮し、適切な時期に植え替え、剪定等の作業を行う。なお、ラン科等のウィルスに汚染されやすい植物については、感染防止に配慮した取扱いを行う。また、当該植物の植え替えの際は再利用の鉢は使用しない。
- ③ 鉢栽培に使用する用土について、植え替え等にあたり既存のものと著しく変更する場合は、管理事務所と協議する。
- ④ 病害虫の発生状況に注意し、病害虫の防除等を適切な時期に実施する。
- ⑤ 使用する薬剤は極力安全性の高いものとし、薬剤の散布は原則的に閉館日に行う。
- ⑥ 植物の生育特性、生育状況等を考慮し、必要に応じて挿し木等により更新を図る。
- ⑦ 系統保存を行っているハナシノブについては、近縁種との交雑を起こさないよう適切に管理する。
- ⑧ 管理事務所が指示する栽培植物の受粉等の作業を行い、採取した種子は速やかに管理事務所へ引き渡す。
- ⑨ 管理事務所が指示する栽培植物について、播種、挿し木等により増殖を行う。
- ⑩ 温室内の植栽地については、展示植物の生育状況、開花特性を考慮し、適切な剪定、支柱設置、植物の更新等の維持管理を行う。
- ⑪ 鉢物については、各植物の生育特性を考慮して適切な場所に收容する。なお、必要に応じて夏期と冬期で場所を移動する。
- ⑫ 温室内の植栽地については、生育特性、植栽状況を考慮し、必要に応じて植栽地の耕耘や腐葉土の混入等の土壌改良作業を行う。

- ⑬ 植物の管理にあたり、ラベル等の管理記録の紛失・付け誤りがないよう十分注意する。また、播種、植え替え等の管理記録を残す。
- ⑭ 管理している植物が枯損等した場合は、速やかに管理事務所へ報告を行う。
- ⑮ 管理事務所の指示のもと、他植物園等に送付する種苗の梱包を行う。
- ⑯ 管理事務所の許可なく栽培している植物を譲渡したり、他所から受け入れない。
- ⑰ 植物管理で発生する樹木の枝葉等は、指定するバックヤードに集積する（参考資料 7-3 参照）。なお、刺のある剪定枝等のチップに適さないものについては、焼却可能な大きさに裁断し、ゴミステーション内にある焼却炉へ運搬し集積する。鉢殻等の不燃物は、ゴミステーション内へ運搬し集積する。

（３）栽培植物の展示等

- ① 栽培温室等で開花した鉢物は管理事務所の展示方針に従い適宜鑑賞温室に展示し、開花終了後は栽培温室等に戻す。また、必要に応じ展示ラベル等を設置する。
- ② 管理事務所が実施する企画展示の際は、展示パネルの設置、展示用支柱等の設置、植物の展示等を行う。なお、企画展示は年 2 回程度を予定している。
- ③ 鑑賞温室特別室内の植物で開花した鉢物は、観賞温室または特別室内の通路側に展示し、必要に応じて展示用のラベル等を設置する。

（４）施設の管理

- ① 各温室は栽培植物にとって適正な環境を維持するため、必要に応じ窓の開閉、遮光ネット等の操作を行う。
- ② 観賞温室は利用に支障ないように、開館までにトイレや通路等の清掃を適切に行っておく。通路については汚れ・コケ等の発生状況を確認して、必要に応じ美観維持・危険防止のための清掃を行う。その他の施設については、適切な作業環境維持のため、必要に応じ床等の清掃を行う。
- ③ 温室内の温度管理のために、必要に応じてボイラー、空調機の稼働及び管理を行う。なお、温度設定については管理事務所の指示を仰ぐものとする。
- ④ 天窓、池ろ過装置等の運転管理を参考資料 8-1 に従い行う。
- ⑤ ボイラー運転日には点火・消火時及び管理事務所から指示された時刻の温室内各室温度、使用ガス量等を参考資料 8-2 に従い日誌に記載する。

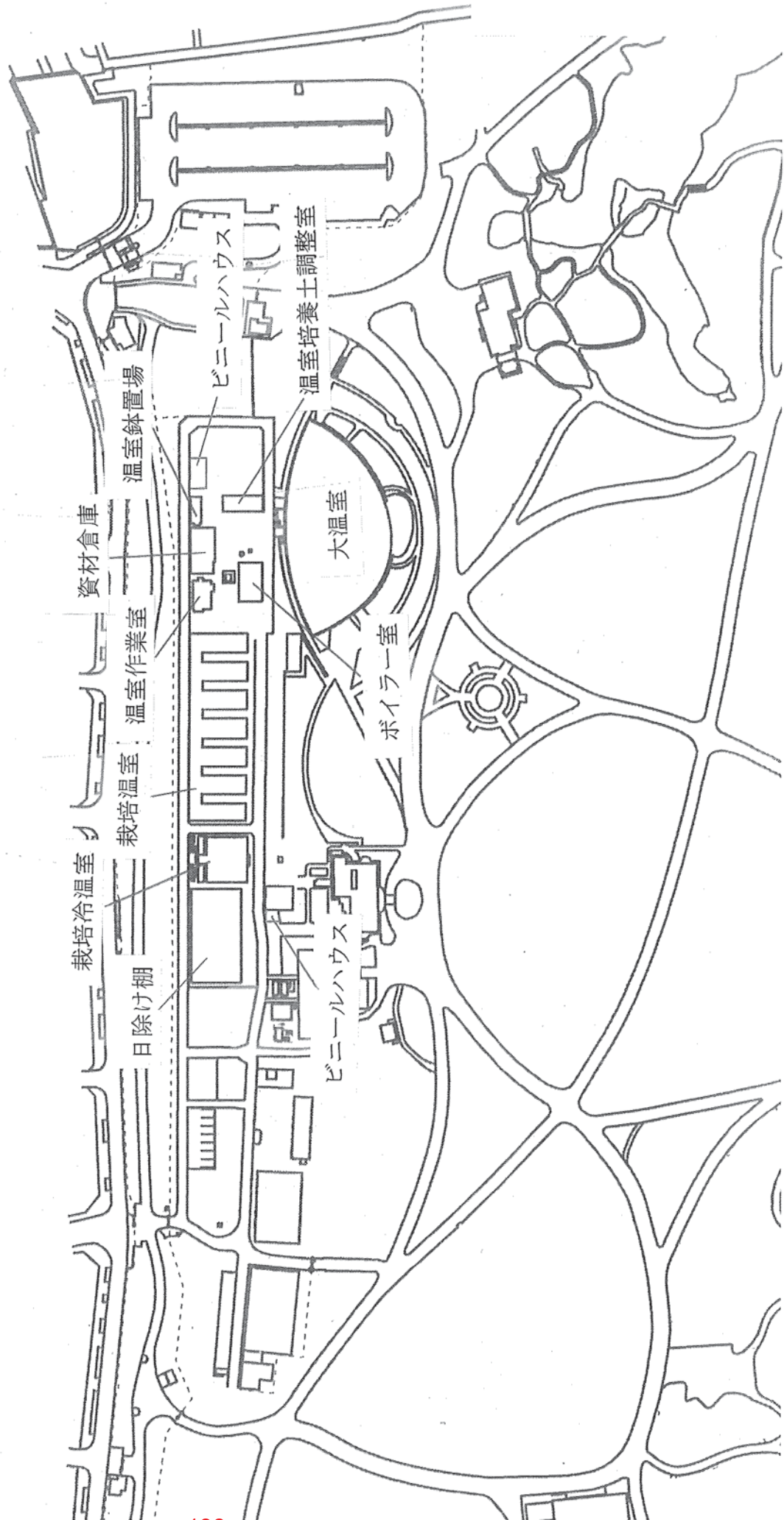
その他管理事務所から指示された機器について運転記録を行う。また、設備の運転に当たっては、栽培植物に適正な環境を確保するとともに、省エネにも配慮する。

- ⑥ 各施設の鍵の施錠・解錠等の管理を行う。
- ⑦ 施設内に故障を発見した場合、軽易なものは民間事業者の負担において補修を行うとともに、速やかに管理事務所に報告する。なお、必要な応急措置がある場合は管理事務所に作業の指示を受けるものとする。
- ⑧ 台風等の際は管理事務所職員と協議し、窓の閉鎖措置などの被害予防措置を行うとともに、台風通過後は予防措置の解除を行う。
- ⑨ 地震、台風等の際は施設の点検を行い、その結果を速やかに管理事務所に報告する。

(5) その他

本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または作業の指示を受けるものとする。

なお、本業務において必要な消耗品は、民間事業者において負担する。(参考資料 8 - 3 参照)



温室内設備機器及び運転管理一覧

場所	設備	自動制御	手動制御	人力	記録	作業	備考
大温室	中央監視装置	○			○	大温室内の温度記録	大温室内の温度、機器運転状況等の制御監視装置。警報は大木戸券売所と連動
	自動火災報知設備	○					大温室内の火災報知設備制御監視装置。警報は大木戸券売所と連動
	トイレ呼び出し	○					車いすトイレ緊急呼び出し装置。大木戸券売所と連動
	館内放送装置	○					マイク放送可能
	入館カウンター	○					
	天窓	○				冬期は結露対策のため手動操作	
	南壁窓			○		必要に応じて開閉	
	遮光装置			○		必要に応じて開閉	
	ミスト装置	○				夏期運転期間外は10分/日程度の手動運転	
	小型純水装置	○					ミスト用水作成用
	上水給水ポンプ	○			○	給水栓にて残留塩素の確認を週1回以上行う	
	雨水ろ過装置	○				ヘアキャッチャーの清掃、薬液(次亜塩素酸)補充	
	雑用水ポンプ	○					
	池ろ過装置	○				ヘアキャッチャーの清掃	
	滝ポンプ			○		開館日は運転	
	滝ろ過装置	○			○	ヘアキャッチャーの清掃、薬液(次亜塩素酸)補充、残留塩素の確認を週1回以上行う	
	屋外消火栓ポンプ	○					
	消火設備用補助加圧ポンプユニット	○					
	換気装置	○				フィルター清掃	
	暖房器及び配管	○				シーズン前のエア抜き	
栽培温室	天窓	○					温度制御器はボイラー室に設置
	側窓	○		○		必要に応じて開閉	温度制御器はボイラー室に設置、F.G棟およびH~K棟の下部側窓は手動
	遮光装置			○		必要に応じて開閉	
	保温幕装置			○		必要に応じて開閉	
	ミスト装置			○		必要に応じて運転	
	換気装置	○					温度制御器はボイラー室に設置
	暖房器及び配管	○				シーズン前のエア抜き、ファンコイルユニットのフィルター清掃	

場所	設備	自動制御	手動制御	人力	記録	作業	備考
栽培冷温室	天窓	○					
	側窓	○					
	遮光装置		○			必要に応じて開閉	
	ミスト装置		○			必要に応じて運転	
	換気装置	○				フィルター清掃	
	冷房装置	○				冷房期間中は朝晩手動にて温度設定変更、フィルター清掃	
日除け棚	遮光装置		○			必要に応じて開閉	
	ミスト装置		○			必要に応じて運転	
ボイラー室	中央監視装置	○					暖房用機器運転状況等の制御監視装置
	温度記録計				○	栽培温室内の温度記録	
	ボイラー		○		○	必要に応じて運転、運転時間等を記録	
	送水ポンプ	○	○			必要に応じて運転	ボイラー一次側ポンプは手動
	配管	○				シーズン前・中のエア抜き	

温度測定 (°C)		目標温度	:	:	:	:
場所	外気温	—				
	A-1	17				
	A-2	17				
	池水温	27				
	A-3	20				
	B-1	17				
	B-2	19				
	C-1	17				
	C-2	17				
	D-1	16				
	D-2	17				
	E-1	16				
	E-2	16				
	F	10				
	G	15				
	H	16				
	I	16				
	J	16				
	K	12				

温度測定 (°C)		目標温度	:	:	:	:
場所	人と熱帯	15				
	熱帯山地上部	15				
	熱帯山地外周	15				
	熱帯山地路盤	15				
	ジャングル	15				
	熱帯低地	15				
	乾燥地	15				
	特別室1	16				
	特別室2	15				
	企画1	15				
	企画2	15				
	池水温内側	24				
	池窓側 1	24				
	池窓側 2	24				
	外気温	—				

運転時間	開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	運転時間
ポイラー	:	:	:	:	:
BH1-1	:	:	:	:	:
BH1-2	:	:	:	:	:
BH2	:	:	:	:	:

ガス流量	開始時	終了時	開始時	終了時	使用量
BH1-1					m ³
BH1-2					m ³
BH2					m ³
合計					m ³
備考					

温室主要消耗品

植栽用土等	赤玉土、日向土、軽石、ビーナスライト等
ラン植込材	水苔、ネオソフロン等
鉢・バスケット等	素焼き鉢、駄温鉢、プラ鉢、プラポット、ランバスケット、プランター
肥料	マグアンプ、固形肥料、牛ふん等
農薬	殺虫剤、殺菌剤
栽培資材	支柱、挿シラベル、灌水用具等

清掃業務個別仕様書

清掃業務は、新宿区に公園施設用地として使用許可している「新宿区立玉川上水・内藤新宿分水散歩道」敷き約44百㎡（別図9-5）を除く、残りの区域（上の池、中の池、下の池等の池を含む。）を対象とする。

当園の清掃は、現在、本業務及び駐車場業務により実施している。

駐車場業務で行う清掃の区域は別図9-1のとおりであり、これに係る清掃についても本仕様書と同様の管理を行う。

清掃する施設等（ゴミ箱、トイレ、四阿、灰皿設置場所を含む。）の設置場所は、別図9-2のとおりである。

ゴミの減量化が重要な課題であることから、今後の5か年間におけるゴミの減量目標量、そのための方法等を内容とする実効性のある具体的なゴミ減量化計画を作成し、計画的な削減を行う。

（1） 園内・外周路の掃き掃除

園内の利用者に気持ちよく利用してもらうため、常に清潔の保持に努めるとともに、周辺住民の生活環境の保全にも配慮する。

- ① 主として新宿門前広場、大木戸門前広場及び千駄ヶ谷門前広場（以下「門前広場」という。）並びに園路、散策路等の掃き掃除を行い、公園として良好な環境を維持する。特に門前広場は、開園時間前までに掃き掃除を終了する。
- ② 新宿御苑は、春の桜のみならず、カエデやイチョウ等の紅葉が美しい庭園としても評価が高い公園である。春には常緑広葉樹の落葉、秋にはイチョウ、ケヤキ、サクラなどの落葉が大量に発生するため、落葉の最盛期及び強風後等においては、園内に加えて御苑周辺道路（主に新宿門から千駄ヶ谷門までの区間のうち約825m）の落ち葉の掃き掃除を行い、周辺住民等からの苦情が寄せられないようする。（落葉の最盛期は2～3回程度。清掃する区間は、別図9-3のとおり。）
- ③ 落ち葉は、原則として芝生園地以外の樹林地内に敷戻しするものとするが、常緑広葉樹の落ち葉の一部については腐葉土として活用するため、収集し、菊栽培場内に設置されている堆肥場に運搬・集積する。
- ④ ブロアの使用は、原則として休園日とする。また、門前広場における使用は、原則として午前10時以降とする。

開園日に使用する場合は、特にエンジン出力のこまめな調整等、利用者等に迷惑がかからないよう十分配慮する。

(2) ゴミの収集・処理

ゴミの収集・処理は、園内に散乱しているゴミ及び園内に設置したゴミ箱（園内8箇所）内のゴミ、管理事務所等の施設から発生するゴミ、各事業から発生するゴミに加えて、芝生の刈草を含む（参考資料9-1 平成22・23年度のゴミ処理量参照）。収集したゴミは「ゴミステーション」に運搬し分別する。なお、芝生については芝生の刈草容積が大きいため、菊栽培地に設けた集草保管場所に収集・運搬・堆積する。ゴミは一定の量になったら、関係法令に則り適切に運搬・処理する。

- ① ゴミ箱からのゴミの運搬方法は、管理事務所が貸与するリアカー又は2トントラックを使用する。その際は、利用者の安全確保上の措置を講ずる。
- ② ゴミステーションに運搬したゴミは、東京都が定める事業系ゴミ分別方法により分別する。
- ③ 芝生の刈草は、可燃ゴミとして処理する。
- ④ 分別したゴミ及び芝生の刈草は適宜、都の指定する処理施設に運搬・処分する。
- ⑤ 特に桜の繁忙期には1日約8万人の入園者があり、大量のゴミが発生するので、迅速かつ適切に処理する。
- ⑥ 各業務から発生したチップに適さない剪定枝、竹材等の自然物については、ゴミステーション内にある焼却炉へ投入し焼却する。焼却後の木質灰については、管理事務所と調整の上、土壌改良材として樹林地内等に敷き均すこととする。なお、焼却炉を使用した場合は、その結果を速やかに管理事務所に報告する。
- ⑦ ゴミ箱は常に清潔にしておくこととする。
- ⑧ 落とし物等については、巡視業務担当者等と十分連携し、誠意をもって対応する。

(3) トイレ清掃

園内に設置してある17カ所のトイレは、開園時は常に快適な状況で利用できるように維持管理する。

- ① 清掃は開園前までには終了するよう努める。開園時は定期的に巡回し、トイレトペーパーの不足やつまり等の不具合がないか確認し必要な処置をする。また、巡回中に汚れがあるところを確認した場合は、速やかに清掃を行う。
- ② 水洗機器やドアに故障・事故等がないか定期的に巡回点検し、支障が出た場合には速やかに初期対応を行った上で、その結果を管理事務所に連絡する。
- ③ トイレに設置してあるブザーが鳴った場合は、現地へ急行し、原因の調査、ブザーの解除、管理事務所への結果報告等を行う。また、病人がいた場合は、救急車の要請等適切に対処するとともに、その結果を速やかに管理事務所に連絡する。

(4) 園内建物及び付帯施設の清掃

園内の建物及び四阿等の付帯施設（建物周辺の側溝、雨水枡等を含む。）（別図9-2参照）の清掃を行う。開園時は適宜巡回し、常に快適な状態で利用できるように維持管理をする。

- ① インフォメーションセンター、温室、食堂は、開園時間内は常に利用者があるため、開園前又は開館前に清掃を済ませるとともに、常に快適な利用空間の提供を保持する。なお、インフォメーションセンター2階及び階段についても月1～2回程度清掃を行う。
- ② 管理事務所の執務室及び廊下は、2週間に1回程度職員の少ない休日に清掃する。トイレは毎日モップ等による拭き掃除を行う。
- ③ 御休所は、一般公開を月2回程度行うため、公開日の前日には、公開される出入口付近、部屋、廊下、窓及び調度品の清掃を行うとともに、非公開エリアについても2ヶ月に1回程度の清掃を行う。（別図9-4参照）また、建物周辺の除草も行う。なお、御休所は国指定重要文化財であることから、調度品も含めてその取り扱いには十分注意する。
- ④ 管理事務所等の各施設のペレットストーブから生じる木質灰については、ストーブの燃焼に支障を来さないよう定期的に清掃し、管理事務所と調整の上、土壌改良材として樹林地内等に敷き均す。
- ⑤ 園内のベンチ、四阿等は安心して利用できる状態に保つ。
- ⑥ 園内の表示・解説板等は、常に利用者が読み取れるよう点検、清掃する。

(5) 園路等の簡易補修

- ① 降雨によって園路や散策路に生じた小規模な水溜まり、軽度の砂利の流出、軽微な浸食等は、水抜き、砂利均し、盛土等による簡易な補修を行う。規模が大きい場合はカラーコーン等で周囲を囲むなど、利用者に危険が及ばないように適切に対処する。なお、講じた措置については、管理事務所に速やかに報告する。
- ② 落ち葉や砂利等による側溝枡の簡易な詰まりなどは、適宜復旧する。
- ③ 特に、菊花壇展（11月に日本庭園で開催）に際しては、車椅子利用者等の通行に支障を来さないよう事前に園路の砂利均し、小石の除去（特に坂となっている区域）等を入念に行う。

(6) 焼却炉のメンテナンス等

焼却炉の正常な機能を維持するための焼却炉のメンテナンスや焼却炉から排出される排出ガス等に係るダイオキシン類の測定・分析等を毎年行っており、これらが円滑

かつ確実に実施できるように、メンテナンスの実施日、メンテナンスのための灰出し、測定のための焼却、サンプリング採取等について、管理事務所の指示に基づき適切に対処する。

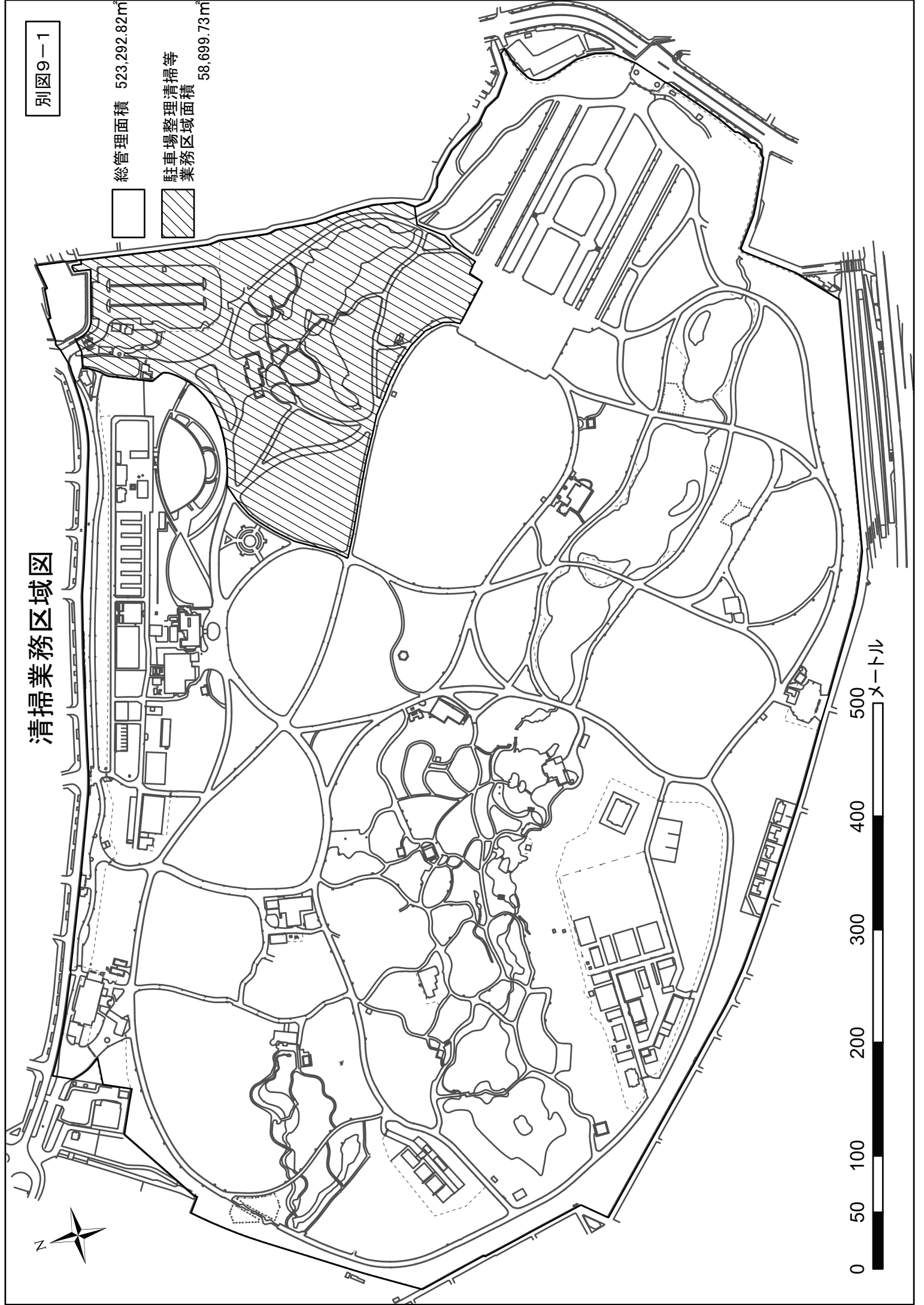
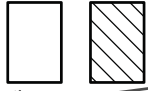
(7) その他

- ① 本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所と協議、または作業の指示を受ける。
- ② 貸与する備品の取り扱いについては、別添7 植生管理業務個別仕様書(6)②に準じて行う。また、トイレットペーパー、焼却炉用灯油、ゴミ袋等の消耗品については、民間事業者の負担とする。
- ③ 本業務に関して利用者や周辺住民等から苦情等があった場合は、適切に対処する。また、その結果は速やかに管理事務所に報告する。

別図9-1

清掃業務区域図

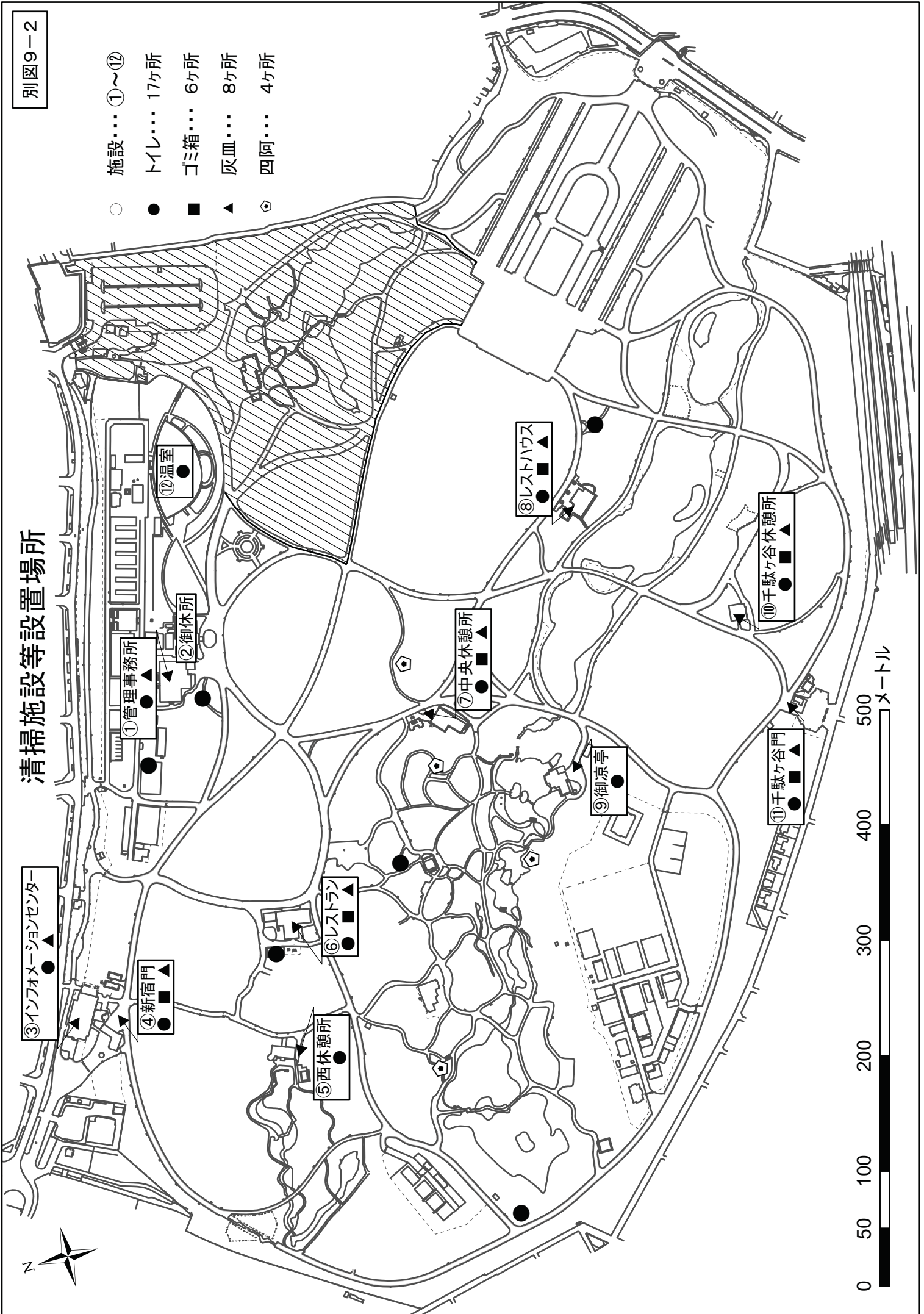
総管理面積 523,292.82㎡
駐車場整理清掃等
業務区域面積 58,699.73㎡



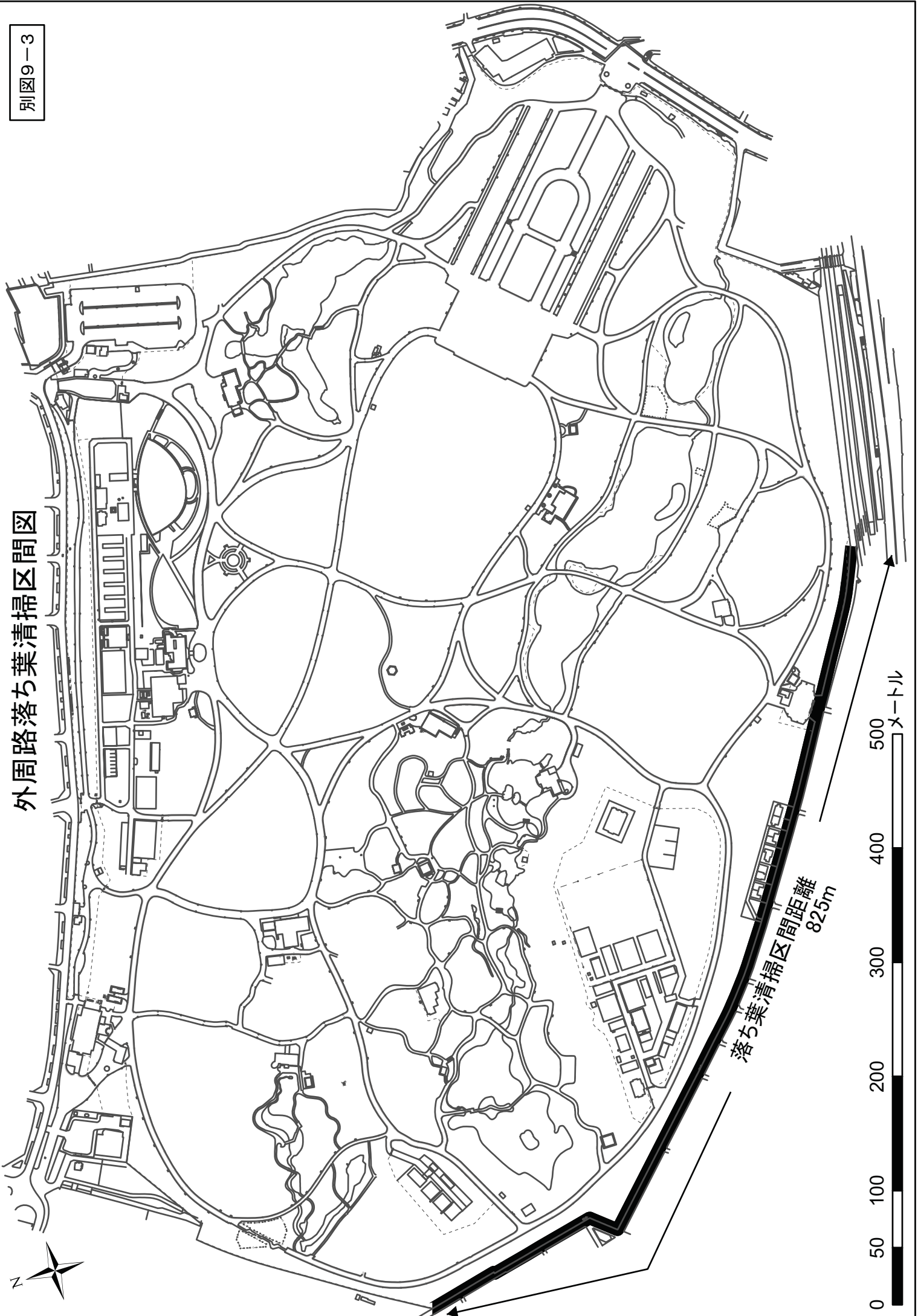
0 50 100 200 300 400 500
メートル

清掃施設等設置場所

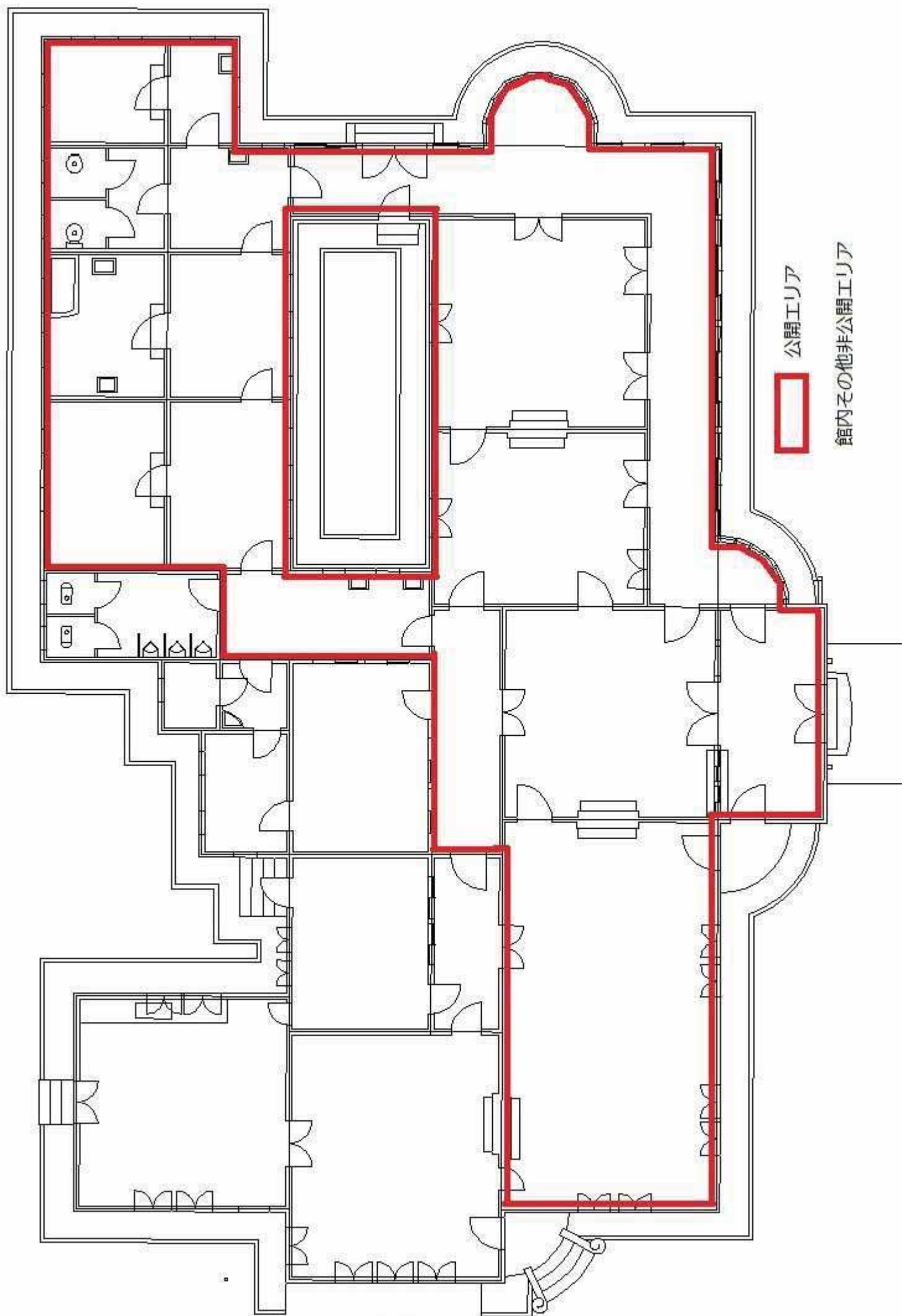
- 施設・・・①～⑫
- トイレ・・・17ヶ所
- ゴミ箱・・・6ヶ所
- ▲ 灰皿・・・8ヶ所
- ◇ 四阿・・・4ヶ所



外周路落ち葉清掃区間図

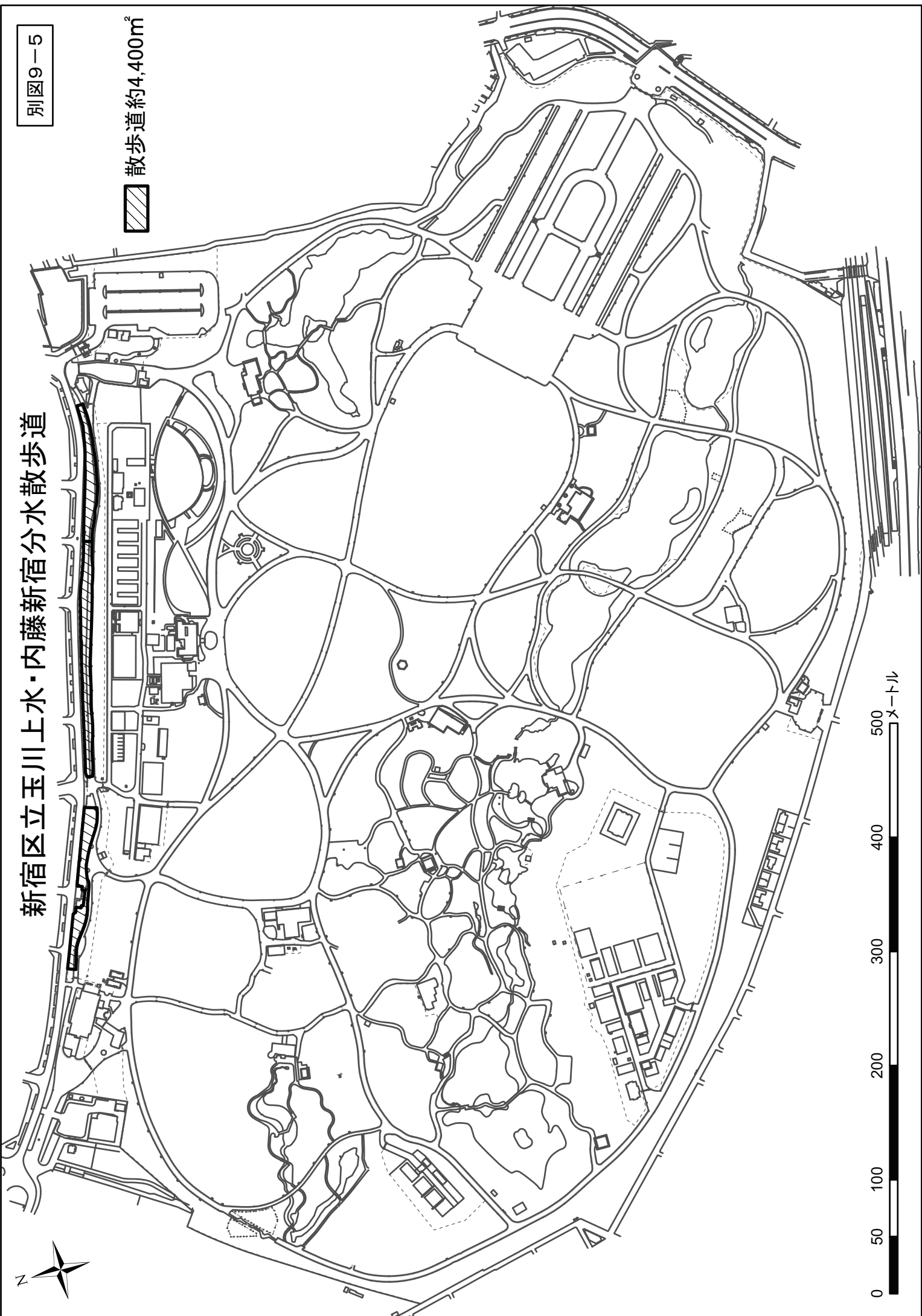


別図9-4 御休所公開エリアと非公開エリア



新宿区立玉川上水・内藤新宿分水散歩道

■ 散歩道約4,400㎡



平成22年度ゴミ処理量実績表

	可燃ごみ(生ゴミ等)	可燃ごみ(刈り芝)	不燃ごみ	缶類	びん類	ペットボトル	段ボール	粗大ごみ
4月	5,590	1,090	10,400		8,800	580		
5月	12,460	2,260	13,430	2,950			3,420	
6月	2,340			4,505		680	2,950	7,200
7月								
8月	1,380	17,060	2,065	845				
9月		1,670		1,510		1,212		
10月	1,870			630		1,425		
11月	1,660		2,420			475		
12月	3,880	6,680	2,450		1,785	715		
1月								
2月				995		730	1,460	2,030
3月	1,960		1,160	1,060		230		525
計	31,140	28,760	31,925	12,495	10,585	6,047	7,830	9,755

単位 kg

平成23年度ゴミ処理量実績表

	可燃ごみ(生ゴミ等)	可燃ごみ(刈り芝)	不燃ごみ	缶類	びん類	ペットボトル	段ボール	粗大ごみ
4月	3,140		4,250		2,190			
5月	3,920	4,800	2,735				1,530	
6月	3,560		7,850	2,080		760		
7月						815	900	
8月		2,470		1,360		735		
9月	2,070	9,280	1,285			245		
10月								
11月	1,820	3,920			2,010	470		1,215
12月	1,640	1,520	2,560	410		475		
1月								
2月	2,780			545		240		1,765
3月			2,140	405		330	1,390	
計	18,930	21,990	20,820	4,800	4,200	4,070	3,820	2,980

単位 kg

発券業務個別仕様書

新宿御苑に入園するための入園券を扱う新宿門、大木戸門、千駄ヶ谷門で発券のための必要な業務を行う。

なお、桜の繁忙期には臨時門及び臨時発券所(新宿門、大木戸門)においても業務を行う。

(1) 発券機の管理等

- ① 開園前に自動券売機及び窓口での発券の準備を行う。
- ② 開園前及び開園中においても出入口ゲートの動作確認を行う。
- ③ 入園及び入園料に関する問い合わせに適切に対応する。
- ④ 周辺交通機関等利用案内、公共施設、名所案内等の問合せに対応する。
- ⑤ 外国人利用者に対しての案内、問合せに対応する。
- ⑥ 管理事務所で承認された写真撮影の当日における内容確認を行う。
- ⑦ 管理事務所で承認された入園料減免申請による入園者の対応を行う。
- ⑧ トイレの非常ベルが作動した場合は、巡視に連絡し、必要に応じて確認・対応を行う。
- ⑨ 入園時に園内での禁止事項に該当する事象等を確認した際は、適切に対応する。
- ⑩ 団体入園者について、人数の確認を行い、適切に対応する。
- ⑪ 利用者から領収書発行の要求があった場合は、入園券の確認を行ったうえ、領収書を発行する。
- ⑫ 利用者からの申請に基づき、年間パスポートの発行及び入園対応を行う。
- ⑬ 6才未満の幼児、身体障害者及び介助者(1名)の無料入園者への対応を行う。
- ⑭ 自動券売機及び窓口発券機にチケット、レシートなどの用紙等を補充する。
- ⑮ 再入園を希望し、一時的に園外に出る者への再入園券の発行及び対応を行う。
- ⑯ 入園時間終了後に入園者数の確認を行い、管理事務所に報告する。
- ⑰ 利用者からの意見や要望に対しては適切に対処し、民間事業者内において情報を共有するとともに、必要に応じ管理事務所に報告をする。
- ⑱ 夏季開園時間の延長の実施について管理事務所から要請があった場合は対応する。

(2) 車いすの貸し出し

各入園門及び管理事務所においては車いすを用意しており、発券業務の際に貸与希望者がある場合は、紛失等に十分注意し、無料で貸し出しを行う。

(3) 式典、イベント等に対する対応

園内で行われる式典やイベント等で招待者等への接遇(招待状の受取、人数の把握、案内、パンフレットの配布等)が必要な場合は適切に対応する。

(4) 迷子等への対応

- ① 迷子を発見、または利用者から通報があった場合等は、民間事業者において保護し、園内放送等をするなど保護者への連絡を行う。
- ② 迷子の捜索を保護者から依頼された場合は、巡視等に連絡をするなどの方法での捜索や必要に応じて園内放送等を行うなど適切な対応を行う。

- ③ 病人やけが人があった場合は初期対応を行い、必要に応じて救急車の要請をするなど適切な対応を行う。
- ④ 上記①～③の対応を行った場合は、速やかに管理事務所に報告する。

(5) 拾得物・残置物等の処理

- ① 拾得物があった場合は、民間事業者内で情報を共有し、適切な対応を行う。
- ② 遺失物の問い合わせがあった場合は、必要に応じて捜索するなど適切に対応する。
- ③ 上記の対応を行った場合は、その結果を管理事務所に報告する。

(6) 利用者からの意見等に対する対応

利用者からの意見や要望、園内の危険箇所等の通報等があった場合は適切に対応し、民間事業者内において情報を共有するとともに、必要に応じて管理事務所に報告する。

(7) その他

本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または作業の指示を受けるものとする。

なお、本業務に必要な消耗品については、民間事業者において負担する。

また、券売機を含む入園設備について更新等があった場合は、その設備に応じた対応を行い業務を遂行する。

巡視・利用指導業務個別仕様書

(1) 園内の安全性等の確認・確保

利用者が安心して利用できるよう開園前に園内（インフォメーションセンター及びその周辺、散策路、管理用通路その他管理事務所が指示する場所を含む。以下同じ。）を巡回し、危険箇所や危険物の有無の確認を行う。また、開園中は定期的な巡回を実施し安全性の確認を行うとともに、閉門後においても園内に利用者が残っていないか再度確認を行う。

- ① 園内を巡視し、倒木、枯損木、園路等の陥没、建物の損傷、ベンチなどの付帯施設の破損等がないか確認するとともに、危険性を察知した際は可能な範囲で初期対応を行い、利用者の安全確保に努める措置をとったうえで管理事務所に報告する。
- ② 蜂や蜂の巣、カラスの繁殖期における威嚇行動等を発見、または利用者より通報を受けた場合は、看板等による注意喚起、通行の規制等の対応を行うとともに速やかに管理事務所へ報告する。
- ③ 病人やけが人があった場合には、初期対応を行うとともに、管理事務所に報告する。状況に応じて救急車の出動を要請し、的確に現場に誘導し対応をする。
- ④ トイレの非常ベルが作動した場合は、直ちに確認を行う。
- ⑤ 動物の不審死が確認された場合は、適性に処理するとともに速やかに管理事務所へ報告する。
- ⑥ 敷地内にある放置物品及び時間外に新宿門駐輪所に置いてあるバイク、自転車等については、張紙をするなど持ち主に対しての注意を行う。

(2) 園内の利用案内

園内の快適・安全な利用のため、的確な情報提供や利用案内を行うとともに、利用者相互の快適性を確保するために利用ルールの徹底を図る。

- ① 園内の自然情報や利用施設等について常に最新情報を把握し、利用者の求めに応じ情報提供や案内をする。
- ② 利用ルールの禁止行為や危険行為が行われたのを見かけた際は、注意、是正をする。
(参考資料 1 1 - 1 参照)
- ③ 園内の展示や掲示物に異常があることが判明した場合には、インフォメーション担当者等と連携を図り適切に対応する
- ④ 外国人利用者に対しての案内、問合せに対応すること。

(3) 利用者からの意見や要望に対する対応

利用者からの意見や要望に対しては適切に対処し、民間事業者内において情報を共有するとともに、必要に応じ管理事務所に報告をする。

(4) 迷子等の対応

新宿御苑は、都心にある緑豊かな公園であり、家族連れが多数訪れているが、58.3ヘクタールの広大な広さもあり、迷子が発生する場合もあるので、迅速な対応が求められる。

- ① 迷子となった子どもを発見、または利用者から通報があった場合には、民間事業者において保護し、園内放送等で保護者への呼びかけを行う。
 - ② 迷子となった子どもの捜索を保護者から依頼された場合は、他の巡視や園内業務従事者等と連絡を密にし、トランシーバーで連絡をとるなど、本人の安全確保を第一に捜索を行うとともに、必要であれば園内放送で呼びかけを行う。
 - ③ 上記の対応を行った場合は、速やかに管理事務所に報告をする。
- (5) 拾得物・残置物等の処理
- ① 拾得物があった場合には、無線を使用するなどして情報を共有するとともに、民間事業者において善良な管理者の注意をもって保管し、必要に応じ警察署に届け出る。
 - ② 遺失物の問合せがあった場合は、当日であれば、本人より遺失したと思われる場所を聞き取り周辺を捜索する。翌日以降の問い合わせについても民間事業者において適切に対応する。
 - ③ 上記の対応をした場合は、その結果を管理事務所に報告する。
- (6) 門の開閉及び閉園時の対応
- 各門は原則として9：00に開門し、16：00に入園終了、16：30には閉門する。16：30以降の園内滞留者の退出は新宿門において行う。
- ① 各入園門、散策路門、管理通用門及び管理用道路門を定められた時間に開閉する。
 - ② 閉門時間が過ぎたら園内に利用者が残留することがないように巡視し、最終退園門である新宿門へ誘導する。新宿門は各巡視の最終確認終了後施錠する。
 - ③ 門内に利用者の自転車等が残っている場合は門外に移動し、その後の取り扱いについては民間事業者において対応するとともに、その旨を管理事務所に報告する。
- (7) 温室の開館及び閉館時の対応
- 9：30に開館し、15：30に入館終了、16：00には閉館する。
- 閉館時間が過ぎたら管内に利用者が残留することがないように巡視し、入館者の退館確認後、扉の施錠を行う。
- また、各日閉館後、入館者カウンターの入館者数を記録し、毎週日曜日（月曜日が祝日の場合は月曜日）に一週間分の入館者数を管理事務所へ報告する。
- (8) 夏季開園時間の延長の実施について、管理事務所から要請があった場合は対応する。
- (9) 国旗、弔旗の掲揚
- 国民の祝日における国旗の掲揚を行う。なお弔旗の掲揚は管理事務所の指示によりに対応する。
- (10) その他
- 本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または作業の指示を受けるものとする。
- なお、本業務において必要な消耗品は、民間事業者において負担する。

来園者への注意事項

新宿御苑では、園内の動植物や施設を守り他のお客様にも楽しくすごしていただくため、次に掲げる行為及びこれに類する行為はご遠慮願っております。皆様のご協力をお願いいたします。

1, 以下のものを園内に持ち込むこと

- ペット
- 自転車、三輪車(ベビーカー除く)、台車
- 酒類
- 切り花

2, 遊具を用いた遊びやスポーツ(以下、参考例)

- ローラースケート、ローラーブレード、キックボード
- ラジコンヘリ、ラジコンカー
- バドミントン、サッカー、キャッチボールなど
- フリスビー、ブーメラン
- なわとび、凧あげ

3, 動植物を傷つける以下の行為

- 動植物を採ったり傷つけたりすること
- 哺乳類、鳥類、魚類を捕まえたり傷つけたりすること
- 園内の木に登ること
- 園内の動物にえさをやること(許可を受けた者を除く)

4, 他のお客様の迷惑になることが多い以下の行為

- 車両の乗り入れや駐車(管理車両を除く)
- 寄付金を集めること
- 歩きながらの喫煙、指定場所以外での喫煙
- 泥酔して周りのお客様に不快感を与えること
- 楽器、ラジカセ、拡声器等の大きな音の出る器具の使用

- 集団でのジョギング(許可を受けた者を除く)

5, 新宿御苑の庭園景観に支障のある以下の行為

- ごみ箱以外のところにごみや汚物・廃物を捨てたり放置したりすること
- 旗、のぼり、ポスターなどを設置したり掲示したりすること
- テント、パラソル、テーブル、イスなどアウトドア用品を設置すること

6, その他、新宿御苑を適切に管理していく上で支障のある以下の行為

- 工作物を汚したり壊したりすること
- 「立入禁止」と明記されている場所に立ち入ること
- 池で泳ぐこと
- たき火をしたり、カセットコンロなど火のある道具を使ったりすること
- 落葉、落枝、落花、木の実を採ること
- 商用利用を目的とした写真撮影(管理事務所の許可を受けた撮影を除く)
- 温室内での飲食及び三脚等の使用
- インフォメーションセンターアートギャラリー内での飲食及び三脚の使用
- 旧洋館御休所内での写真撮影

インフォメーション業務個別仕様書

(1) 御苑内の自然情報の収集、提供

園内に咲く植物等を楽しみに訪れる利用者が多く、事前に電話での問い合わせや散策途中での見所のスポットを尋ねてくる場合が多い。これらに対応するために、以下の業務を行う。

- ① 定期的に園内（温室を含む）を巡回・観察し、動植物のタイムリーな情報を収集し、インフォメーションセンターの情報展示コーナーや園内動植物解説プレートなどの利用の内容に応じ、情報を加工し掲示物の作成、設置、入れ替え等を行う。

また、利用者を対象に各入園門等で各月ごとの見所、イベント、注意事項等の情報提供を行うこと。提供の方法については、民間事業者の創意工夫により行うものとするが、平成 24 年度に実施した回数、情報量、情報の質を下回らないように実施する。（参考資料 1 2 - 1 参照）

- ② 管理事務所及び巡視・利用指導に当たる担当者にタイムリーな情報を提供する。特に、サクラ開花期には、品種毎の開花情報を毎日収集し、同様に提供するものとする。

(2) 窓口業務

インフォメーションセンターは、新宿御苑に入園する利用者だけでなく、一般の人にも開放されているエリアとなっているため、利用に対する問い合わせだけでなく、様々な情報の提供が求められている。これらに対応するために、以下の業務を行う。

- ① 電話又は窓口来館者からの園内の動植物情報等の問い合わせに対応する。また、近隣の公的施設に関する問い合わせ等にも出来る限り対応をする。

なお、新宿御苑のみどころに関するテレビや雑誌等の取材については、管理事務所が承認したものについて、適切に対応する。

- ② 利用者、来館者からの意見や要望に対しては適切に対処し、民間事業者内において情報を共有するとともに、管理事務所に報告をする。
- ③ 館内の情報コーナーの内容について、利用者からの求めに応じて、解説・利用指導等を行う。
- ④ 病人やけが人があった場合には、初期対応を行う。
- ⑤ アートギャラリーやレクチャールームの貸し出し及び写真撮影の届け出に関する問い合わせや書類の受け取りに対応し、必要に応じて管理事務所に連絡・相談を行う。

(3) 展示コーナーの供用（展示のエリアは別図 1 2 - 1 のとおり）

展示コーナーは大別すると、インフォメーションセンター内の新宿御苑内見所情報を伝えるための情報展示コーナー及び自然保護活動やその他環境関連の活動を行っている団体が企画展示を行うアートギャラリー並びにエコハウス内の環境やエネルギー利用（節約）に関する普及啓発を行う展示コーナーがある。これらに対応するために、以下の業務を行う。

- ① （１）①で得られた園内の自然情報を適宜加工し、情報展示コーナーにおいて情報提供を行う。展示物の作成にあたっては、あらかじめ管理事務所に相談する。
- ② 管理事務所が決定する「アートギャラリー実施計画」（毎年度末に決定）に基づき、利用の許可を受けた団体による展示の搬入・搬出の対応及び展示期間の中の現場対応及びこれらに係る事前相談や広報資料の確認等の対応を行う。許可条件や規程に反する等の問題が生じた場合は、速やかに管理事務所に報告する。実施結果については、各月ごとに管理事務所へ報告を行う。
- ③ アートギャラリーにおいて管理事務所が企画展示を実施する場合は、管理事務所の指示により展示資料の作成・掲示等を行う。（年２回程度）
- ④ 毎年３月下旬から４月下旬の期間及び夏季の節電対応期間（具体的な日程については別途定める）のアートギャラリーの展示を、管理事務所と相談の上企画し、実施する。
- ⑤ エコハウス内展示コーナーの展示については、作り付けの展示物にできるだけ関連した環境に関する展示を定期的に入れ替えながら実施する。展示物の作成にあたっては、あらかじめ管理事務所に相談する。
- ⑥ 館内展示物に関する問い合わせの対応を行う。

（４）レクチャールームの供用

管理事務所長の許可を受けた者のレクチャールーム利用について、部屋及び機材の貸し出し等の現場対応を行う。

利用終了後は、室内、備品、貸し出し機材等の破損がないことを確認し、問題が生じた場合は速やかに管理事務所に報告する。

（５）施設の維持管理（参考資料１２－２参照）

- ① インフォメーションセンターに係る施錠管理及び開館・閉館の対応を行う。
新宿御苑開園日の９時に開館し、１６時３０分には閉館する。
閉館時間が来たら入館者を退館誘導し、退館の確認後、扉の施錠を行う。
ただし、管理事務所の許可を受けて開館時間外にレクチャールームの利用を行わせる等、管理事務所の特段の指示がある場合についてはこの限りでない。
- ② 各日閉館後、入館者カウンターの入館者数を記録し、毎週日曜日（月曜日が祝日の場合は月曜日）に一週間分の入館者数を管理事務所へ報告する。
- ③ 施設の環境設定、施設の安全管理の点検を行うとともに節電に努める。
- ④ 施設に整備されている機器類の稼働状況の確認をし、不具合が発生した場合には、速

やかに管理事務所に連絡をする。

- ⑤ インフォメーションセンター内の蛍光灯等消耗品の交換を行う。
- ⑥ インフォメーションセンター内及び周辺敷地内において、利用ルールの禁止行為や危険行為が行われているのを発見した場合は、注意・是正を行う。
- ⑦ インフォメーションセンター周辺敷地内に放置された荷物については、撤去期限を表示するなどの必要な対処を行い、速やかに撤去・処理を行う。
- ⑧ 迷子や拾得物等については、民間事業者内で情報を共有し適切に対応する。

(6) パークガイド及び勉強会の実施

園内及び園内施設において新宿御苑の自然・歴史、環境保全への取組を利用者に普及啓発することを目的として、新宿御苑パークボランティアを委嘱している。(平成24年度現在35名)

各年度のパークボランティアの活動については、前年度末に管理事務所と民間事業者が協議して「パークボランティア活動実施計画」を決定するが、利用者のニーズ等を踏まえ、利用者サービスの向上につながる変更は、随時行うことを妨げない。

民間事業者は、パークガイド及び勉強会の現場対応を行うとともに、この実施に必要な連絡調整等を行う。

- ① 概ね各月の始めに活動日や勉強会の予定、その他連絡事項について、すべての新宿御苑パークボランティアにメール、郵便等でお知らせを送付する。
- ② パークガイド当日の案内看板の掲出、園内放送を行うとともに、パークガイドの広報に必要なチラシやポスター等の作成、配布、掲示等を行う。
- ③ パークガイド当日朝の活動開始前に打合せを行い、円滑な実施に努める。
- ④ パークガイドの活動時間中は、適宜活動状況を確認し、必要な補助を行う。
- ⑤ 勉強会のテーマや具体的な日程については、パークボランティアの要望等も考慮して企画・設定する。
- ⑥ パークボランティアの活動に伴う入園や施設の利用について、必要な指導・監督を行う。
- ⑦ パークボランティアの活動中の事故や活動の休止・再開、辞職に関する場合は、速やかに管理事務所へ報告する。
- ⑧ 活動の実施結果について、各月ごとに管理事務所へ報告を行う。
- ⑨ 新宿御苑パークボランティアの新規募集や研修の実施については、管理事務所と相談の上、管理事務所の指示を受けて広報、連絡等の必要な対応を行う。

(7) 母と子の森における自然観察会の実施

新宿御苑が主催する自然観察会は、現在、事業者及び奉仕団体(新宿御苑森の会)の協力を得て実施している。このため、平成25年7月からの5か年間においても同様の体制で実施するものとして、当該自然観察会の実施に係る内容を次のとおりとする。

各年度の自然観察会の実施については、管理事務所、民間事業者及び関係外部機関が協議して決定するものとするが、利用者のニーズ等を踏まえ、来園者サービスの向上につながる変更は、随時行うことを妨げない。

民間事業者は決定した計画に基づき、自然観察会の実施及びその開催準備を行う。なお、行事の開催に伴う傷害保険の加入等に関しては、別途規定する運営協議会（仮称）と連携して行う。

- ① 年間計画に基づき、広報用のチラシ・ポスターを作成し、園内での配布・掲示を行う。
- ② 申込みの受付及び返信を行う。なお、個人情報の取り扱いに当たっては、情報の漏洩等がないよう、十分に注意する。
- ③ 概ね行事の1週間前に実施する事前調査及び打合せに立ち会い、準備状況の連絡、確認を行う。
- ④ 開催日前日は、台風等による中止の判断を行い、関係者及び参加者に連絡を行う。
- ⑤ 開催当日は、参加者の受付事務を行うとともに適宜状況を確認して必要な補助を行う。
- ⑥ 開催中に事故が発生した場合は速やかに管理事務所へ報告する。
- ⑦ 参加者にアンケートを取ることや関係者の反省会を開催するなどして、改善点の把握に努める。
- ⑧ 実施結果について、各回ごとに管理事務所へ報告を行う。

(8) その他環境学習への対応

総合的な学習による活動の支援など、管理事務所に指示を受けて必要な対応を行う。

(9) 園内掲示物の作成

利用者の安全確保や便宜を図るために必要な園内及び園内施設に掲示する掲示物を作成する。緊急を要するもの以外は、原稿の作成時に管理事務所に確認を行う。

(10) その他

本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または作業の指示を受けるものとする。特に、御苑内の自然情報の収集・提供の頻度については管理事務所職員と相談の上実施する。

園内の自然情報（主要な植物の開花・落花、昆虫の初見、鳥類の初鳴き・飛来等）を蓄積して経年変化を把握していくため、別途定める項目について記録し、定期的に管理事務所に報告する。

本業務の実施にあたり展示物や広報資料、画像等を作成する場合は、管理事務所で使用する電子機器との互換性があるソフト等を使用するとともに、その成果品の著作権及びその他の権利は管理事務所に帰属する。

なお、本業務を行うに当たって必要な消耗品は、民間事業者の負担とする。

環境省
国民公園

新宿御苑へようこそ!

12月のみどころ (色とりどりの紅葉が楽しめます!)

千駄ヶ谷駅 (5分)
国立競技場駅 (5分)

千駄ヶ谷門

新宿御苑は、徳川家康の菩提、内膳氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、フランス式整形庭園、イギリス風景式庭園、そして日本庭園が5か所にデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

場所ナンバ-
観音堂板の上に場所ナンバ-が付いています。現在地の確認にご利用ください
砂利道など
歴史的な巨樹

季節の花 (黄色)
黄色の花や葉の色の紅葉です
※花の色は葉の色より少し遅く咲きます

季節の果 (赤色)
赤い果実の紅葉です
※花の色は葉の色より少し遅く咲きます

紅葉する広葉樹 (赤色)
紅葉する広葉樹

紅葉する針葉樹 (赤色)
紅葉する針葉樹

数字は裏面、花の写真に対応しています

フランス式整形庭園



2009新宿御苑
フォトコンテスト入賞作品
「ワイン色の水辺に朝霧」

トイレ

総合案内 案内 案内 案内 案内
公衆電話 公衆電話 公衆電話 公衆電話
貸衣装 貸衣装 貸衣装 貸衣装
コインロッカー コインロッカー コインロッカー コインロッカー
おむつ 授乳室 授乳室 授乳室
おむつ 授乳室 授乳室 授乳室



0 50 100 150 200m

大木戸門 新宿御苑前駅(5分) →

新宿門 新宿駅(10分) →
新宿三丁目駅(5分) →
新宿御苑前駅(5分) →

インフォメーションセンター 園内で見られる鳥を紹介しています
アートギャラリー「カブ」はのま (入場券のみにありませ)

緑カ-一般財団法人国民公園協会新宿御苑

「新宿御苑インフォメーションセンター管理細則」

(通則)

第1条 新宿御苑インフォメーションセンターの管理に関しては、「国民公園及び千鳥ヶ淵戦没者墓苑管理規則（厚令十三）及び「国民公園千鳥ヶ淵戦没者墓苑の公開日時を定める件（厚告一二六）」の規定によるほか、この細則に定めるところによる。

(開館日時等)

第2条 新宿御苑インフォメーションセンターの開館日時は、次のとおりとする。

一 開館日は、次に掲げる日を除く毎日とする。

ア 毎週月曜日（月曜日が休日に当たるときは火曜日（火曜日が休日に当たるときは水曜日）。ただし、3月25日から4月24日まで及び11月1日から11月15日までの期間内を除く。

イ 12月29日から1月3日まで。

二 開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。

2 新宿御苑インフォメーションセンターの入館料は、無料とする。

(入館者の遵守事項)

第3条 新宿御苑インフォメーションセンターに入館する者は、次の事項を遵守するものとする。

一 他の入館者に不快感を与え、又は危害を及ぼさないこと。

二 動物類を持ち込まないこと。

三 物品の販売、募金活動その他これらに類する行為をしないこと。

四 広告物その他これに類するものを掲示し、又は設置しないこと。

五 ビラなどを頒布し、又は各種宣伝行為をしないこと。

六 飲酒をしないこと。

七 所定の場所以外においては、喫煙又は飲食をしないこと。

八 その他管理上支障があると認められることをしないこと。

2 係員は、前項各号に違反した者に対しては、退館を命ずることができる。

(アートギャラリーの利用)

第4条 アートギャラリーの利用に関する手続き等については、別に定める。

(レクチャールームの利用)

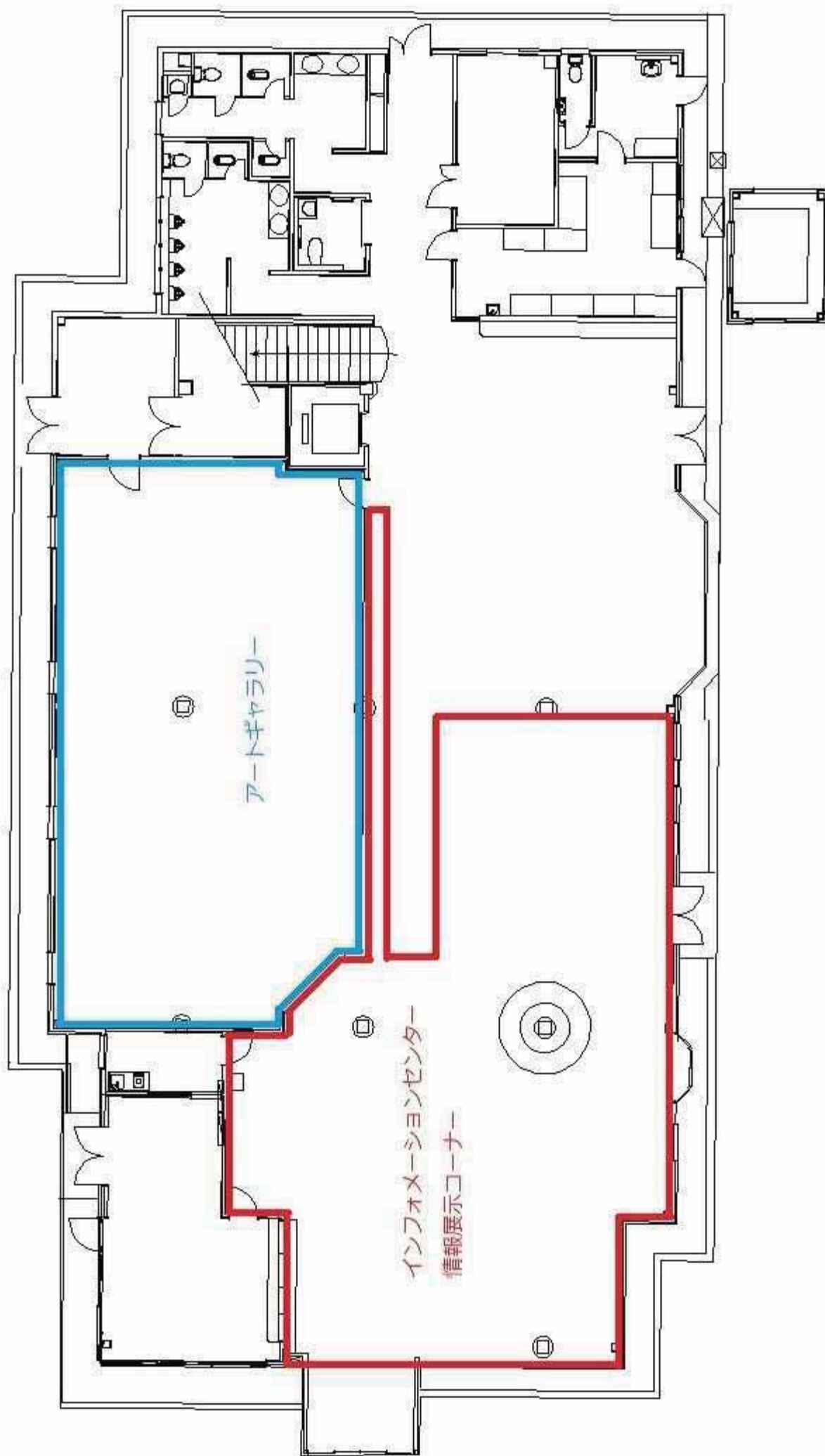
第5条 レクチャールームの利用に関する手続き等については、別に定める。

附則

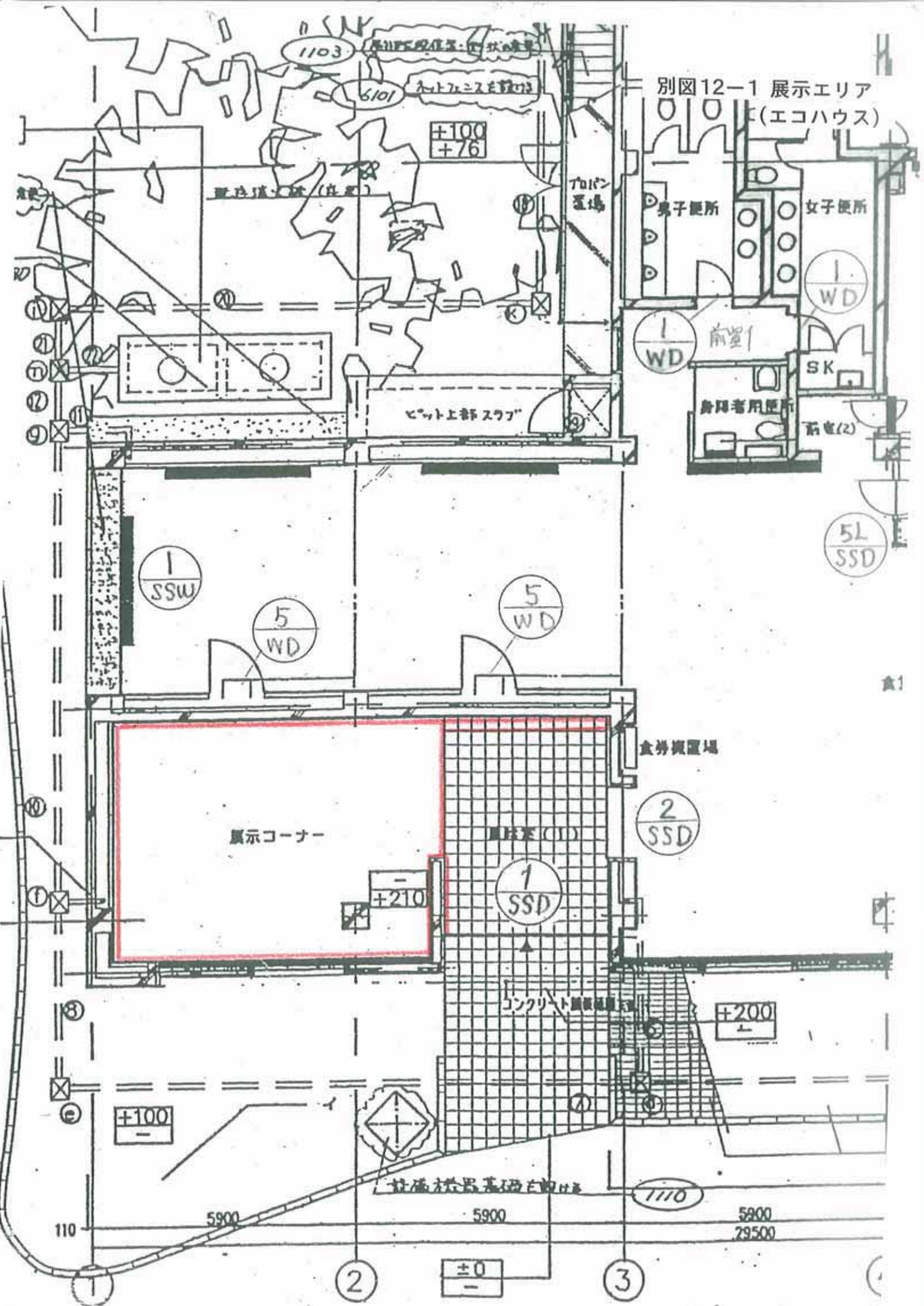
第1条 この細則は、平成7年4月1日から施行する。（平成7年3月28日付け環自新第10号）

第2条 改正後の細則は、平成8年4月1日から施行する。（平成8年2月23日付け環自新第12号）

別図12-1 展示エリア
(インフォメーションセンター)



別図12-1 展示エリア
(エコハウス)



菊栽培管理業務個別仕様書

新宿御苑で栽培している菊の各品種の栽培・仕立て及び菊の展示業務を行うこととする。

当園の菊栽培は、現在、民間事業者、奉仕団体（GAC）により実施している。このため、平成 25 年 7 月からの 5 カ年においても奉仕団体との連携・活動支援を行い、本業務を実施する。

なお、菊栽培管理業務を遂行するに当たっては、特に次の点に充分留意するものとする。

- ① 本業務で扱う菊（種子を含む）を、園外に持ち出すことを原則禁止する。ただし、特別な事情がある場合は、管理事務所に相談の上、その指示に従うものとする。
- ② 本仕様書（1）、（2）及び（3）に記載の事項については新宿御苑独自の技術があることから、管理事務所の指示・指導のもとで行うものとする。
- ③ 本仕様書（1）、（2）及び（4）に記載の事項を遂行するに当たり必要となる薬剤の購入及び散布に関しては、管理事務所に協議し、その指示・指導により行うものとする。

（1）菊の栽培・仕立て

新宿御苑で例年 11 月に実施する「菊花壇展」に展示する菊の栽培・仕立てを行う。

仕立てる方法は、明治時代に宮内省が皇室のために栽培していた和菊の伝統的な技術を伝承し、これを継続するものとする。

なお、展示する菊は、「大作り」、「懸崖作り」、「江戸菊」、「大菊」、「一文字菊」、「管物菊」、「肥後菊」、「伊勢菊」、「丁子菊」、「嵯峨菊」の他、露地花壇の菊となっている。

栽培・仕立ての概要及び数量は参考資料 13-1 のとおりとし、生育状況等により調整を要すると管理事務所が判断した場合は、その指示・指導に従う。

（2）菊の育種及び系統的保存菊の栽培管理

菊の展示を長期的に健全な状態で実施できるよう計画的に交配をすることにより、品種の改良を行うとともに、これまで新宿御苑で保持してきた品種を系統的に保存していくために株分けによる品種の保存を図ること。なお、現在新宿御苑で系統的に育種・保存している菊は現時点で約 400 種ある。栽培を行う数量は参考資料 13-1 のとおりとし、生育状況等により調整を要すると管理事務所が判断した場合は、その指示・指導に従う。

（3）菊の展示への協力

明治以来の伝統的な展示方法による菊花壇展を例年 11 月 1 日から 15 日間、日本庭園で一般に公開する。展示鉢数量は、概ね、大作り 3～5 鉢、懸崖作り 25～30 鉢、江戸菊 29 鉢、大菊 311 鉢、一文字菊 97 鉢、管物菊 97 鉢、伊勢菊 25 鉢、丁子菊 18 鉢、嵯峨菊 25 鉢、肥後菊 35 鉢、露地花壇用菊 400 株程度とする。

なお、菊花壇展の上家の作り込み及び植え込み並びに露地花壇（2カ所）への植え付けは、別途

発注するため本業務から除外するが、管理事務所担当官の指示・指導の下、現場での植え込みの微調整を行う。菊花壇の詳細は参考資料13-2のとおり。また、菊花壇の展示位置は参考資料13-4のとおり。

(4) 栽培施設の維持管理

菊栽培地の約15,000㎡について、健全な栽培を行うために清掃及び除草を実施するとともに、菊栽培用の温室の温度管理、日除け棚の簡易な補修、資材置き場の整理等、栽培施設の維持管理を行う。菊栽培地の敷地及び栽培施設の配置は参考資料13-3のとおり。

(5) バイオマスボイラーの管理

菊栽培温室の加温に使用するバイオマスボイラーを稼働させる期間においては、ボイラー室の燃料補充、灰出しを行う。使用する燃料は、植生管理業務に伴い作成した菊栽培場内に集積されている専用のチップを使用すること。施設の場所は参考資料13-3を参照のこと。

なお、ボイラーの点火及び保守点検については、管理事務所において行う。

(6) 腐葉土の作成

菊栽培場内に設置されている堆肥場に集積された落葉などを、1月から5月にかけて3週間おきに切り返し、60㎡程度の腐葉土を作る。落ち葉などは清掃業務で収集したものを使用し、不足する場合は民間事業者が園内で収集する。作成した腐葉土は、菊の栽培及び温室管理業務など必要に応じて使用する。堆肥場の場所は参考資料13-3を参照のこと。

(7) ゴミの運搬

菊花壇展の展示が終了した菊及び栽培中に発生する不要物は、随時、園内のゴミステーションに運搬を行う。ゴミステーションの位置は参考資料13-4を参照のこと。

(8) 各種研修、インターンシップ、国際交流事業等の受入補助

毎年夏期の3ヶ月間程度の平日、学生のインターンシップの受け入れを行っている。学生の指導は管理事務所担当官が行うため、その補助的な指導を行う。

また、国際交流事業でフランスから技師が研修に来日したり、管理事務所から職員がフランスに指導に行く予定もあることから、来日した際の栽培方法の説明など、受入れの補助を行うとともに、職員の長期不在時には、事前に監督職員との打ち合わせを行う。

その他、年に各1回程度パークボランティア、GACが研修のために菊栽培場を見学に来ることから、その対応の補助を行う。不定期に外部の菊栽培関係者などが研修で菊栽培場の見学に来る場合も同様とする。

さらに、11月の週末に1日、千駄ヶ谷在住の近隣住民を対象に菊栽培場の見学会を実施しているため、住民対応の補助を行う。

いずれも、該当日に菊の栽培で勤務する者が業務の合間に対応が可能である。

(9) その他

- ① 本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議し、作業の指示を受けるものとする。
- ② 本業務において必要な消耗品は、民間事業者において負担する。ただし、懸崖作りで展示用に使用する鉢については管理事務所が保有するものを使用し、その取り扱いに充分注意するとともに、民間事業者の不注意において破損等が発生した場合は、同程度の鉢を購入すること。
主な消耗品は参考資料13-5のとおり。
- ③ 貸与する機械器具に係る車検、自主点検等については管理事務所が行うが、日常のメンテナンスや故意による故障の修理は民間事業者が行う。
- ④ 近隣住民からの苦情、菊花壇展の準備期間や開催中に来園者から何らかの苦情があった場合は、民間事業者において適切に対処するものとする。また、その結果は速やかに管理事務所に報告する。

栽培・仕立ての概要及び数量

1. 栽培・仕立ての概要

(1) 新宿御苑で栽培している菊に関する基本情報

新宿御苑の菊栽培管理及び展示は、皇室ゆかりの伝統様式を引き継いだもので、赤坂離宮で観菊会が行われていた昭和初期までの様式を継承し、今に至っている。新宿御苑の菊花壇展は毎年11月1日から15日に日本庭園を会場に開催されるが、その展示は、日本庭園を回遊しながら、菊の上屋とその背景の景観とが調和した総合的な美しさを鑑賞する点に特色がある。各種の菊の栽培方法及び展示様式は、伝統を継承した新宿御苑独自のものである。10月は、展示する菊の仕立て、上屋設置及び各花壇への植付けの作業を同時に進行し11月からの菊花壇展に備えることになる。菊花壇への植付けは、伝統的な様式に倣い、縦横斜め、高さなどに細心の注意を払いながら、花の色をそろえつつ陳列させて植え付けていく。

また、新宿御苑では古くから日本にある古典菊といわれる各種の菊を栽培・展示している。これらの菊は国内でも栽培者が減少しており、新たな品種の入手は困難であることから、新宿御苑では、独自に品種を作出しながら系統保存を行っている。人工交配による種子採取と、品種の選抜を繰り返しながら、展示に適した品種を作出する。新たに作出された品種は試験栽培を数年行い、その形質が安定してから花壇に展示することが可能となる。新たに作出された品種でも、ウイルスなどの病気の影響や品種の劣化により、草丈や葉の急激な縮小や枯損などが、早いものだと3年程度の栽培で発現することがあるため、品種作出の作業は毎年継続して行う必要がある。また、大菊など品種改良が進んだ品種は花粉が形成されないものも多い。そのため、展示する菊とは別に、親木も同時に栽培して系統を維持している。

菊は短日性植物であり、夜が11時間以上となる8月下旬から9月にかけて花芽が分化する。その時期の高温や長雨は開花の時期をずらす恐れがあるため、摘蕾の方法、灌水及び温度の調整などにより開花時期を調整する。

新宿御苑の菊の栽培場では長期間に亘り菊を栽培してきたため、病害虫が発生しやすい。病害虫の発生状況に合わせて薬剤を使用するが、経年使用により抵抗性をもつものが出現するのを防ぐため、薬剤の使用には工夫が必要となる。

(2) 種類毎の栽培について

各品種の最適な時期に、冬至芽または挿芽により苗を育成し、展示に向けて適時、摘芯、結立、施肥を行い、生育状況に応じて鉢替えや栽培場所の移動を行う。

年間の栽培スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
懸崖作り(大)	■ 植替え		■ 植替え		■ 土手植え付け				■ ■ 最終摘芯 化粧鉢定植	■ 花壇設置	■ ■ 冬至芽鉢上げ	
懸崖作り(小)		■ 植替え		■ 植替え			■ 定植		■ 最終摘芯	■ 花壇設置	■ 冬至芽	■ 鉢上げ
江戸菊				■ 挿し芽	■ 鉢上げ	■ 定植			■ ■ ブラ鉢本仕立て、摘蕾	■ ■ 掘下げ花壇植付、本仕立て		
大菊				■ 挿し芽		■ 鉢上げ	■ 定植		■ 摘蕾	■ 花壇植付		
一文字菊				■ 挿し芽	■ 鉢上げ		■ 定植		■ 摘蕾	■ 花壇植付		
管物菊				■ 挿し芽	■ 鉢上げ		■ 定植		■ 摘蕾	■ 花壇植付		
肥後菊(後)				■ ■ 挿し芽 鉢上げ		■ 定植			■ 摘蕾	■ 花壇植付		
肥後菊(中)				■ 挿し芽	■ 鉢上げ		■ 定植	■ 摘蕾、本仕立て	■ 摘蕾、本仕立て	■ 花壇植付		
肥後菊(前)				■ ■ 挿し芽 鉢上げ		■ 定植		■ 摘蕾、本仕立て	■ 摘蕾、本仕立て	■ 花壇植付		
丁子菊				■ ■ 挿し芽 鉢上げ		■ ■ 植え替え	■ 定植		■ 摘蕾	■ ■ 花壇植付		
伊勢菊				■ 挿し芽	■ 鉢上げ	■ 定植		■ ■ 本仕立て 摘蕾	■ ■ 摘蕾	■ ■ 花壇植付		
嵯峨菊				■ 挿し芽	■ 鉢上げ		■ 定植	■ ■ 本仕立て 摘蕾	■ ■ 摘蕾	■ ■ 花壇植付		
大作り		■ 植替え			■ 定植		■ 挿し芽	■ 鉢上げ	■ 摘蕾	■ ■ 花壇植付、本仕立て	■ 植替え、摘芯	

① 懸崖作り

<大作り懸崖・中作り懸崖>

大作り・中作り懸崖は、20品種を栽培する。

初冬に親株から脇芽を取り、3号鉢に350株植え付ける。摘芯、選別、伏せ込みを繰り返しつつ生育のよいものを選抜し、5号鉢に100株植え替え、その中からさらに8号鉢に50株選抜して植え替える。霜の降らなくなる5月中旬、土手に18株定植し、舟形の竹の枠に摘芯をしながら伏せ込む作業を繰り返して仕立てる。

夏季は白サビ病の発生に注意し、9月の最終摘芯では展示期間に開花が揃うよう下部から作業を開始し、上部の先端部を最後に作業するようにする。

9月に18株を土手から化粧鉢に植え替え、10月下旬に上屋に盆栽懸崖も合わせて25鉢程度を展示する。

<盆栽懸崖(小懸崖)>

盆栽懸崖に用いる小菊は節間が短い25品種を使用する。

初冬に冬至芽を3号鉢に250株植え込み、先端を針金に誘引し、先端以外を摘芯して舟形に仕立てる。その中から生育の良いものを選抜し、6号鉢に100株植え替える。その中からさらに7号鉢に60株選抜して植え替える。夏には50株を選抜し、さらに25本を選抜して化粧鉢に定

植する。10月下旬に上屋に大・中・小合わせて25株程度を展示する。

<親木の管理>

大作り・中作り懸崖は、25品種を栽培する。200株の挿し芽を行い、そのうち150株を選抜し、7号プラスチック鉢に植え替え、栽培を行う。

盆栽懸崖は20品種を栽培する。150株の挿し芽を行い、そのうち100株を選抜し、7号プラスチック鉢に植え替え、栽培を行う。

懸崖作りの年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
親木の管理		150株 (7号プラ)
脇芽植え付け 大・中懸崖	11月下旬	350株 (3号鉢)
脇芽植え付け 盆栽懸崖	12月下旬	250株 (3号鉢)
植え替え 1回目 大・中懸崖	1月中旬	100株 (5号鉢)
盆栽懸崖	2月中旬	100株 (6号鉢)
植え替え 2回目 大・中懸崖	3月中旬	50株 (8号鉢)
盆栽懸崖	4月中旬	60株 (7号鉢)
定植 大・中懸崖	5月中旬	18株 (土手植え)
化粧鉢に植え替え 盆栽懸崖	7月中旬	50株 * 植え傷みの回復を促すため活力剤を与える
摘芯と伏せ込み	2月～9月上旬	* 姿良く、枝が密になるように摘芯と枝の伏せ込みを繰り返す
最終摘芯	9月上旬	* 開花時期を揃えるため、菊の元部分・先端部分を2回に分けて摘芯する
化粧鉢に植え替え 大・中懸崖	9月中旬	18株
展示準備	10月	
展示	11月1日～11月15日	* 大懸崖5株、中懸崖4株、盆栽懸崖15株程度

② 伊勢菊・嵯峨菊・丁子菊

伊勢菊は三重県伊勢地方で、嵯峨菊は京都市嵯峨で栽培されてきた古典菊で、ともに花容に特徴がある。仕立て方は、伊勢菊、嵯峨菊ともに枝がまっすぐに立ち上がる性質を活かし、箒を逆さに立てた状態を模した「箒作り」としている。

丁子菊は関西地方で発達した菊で、1本の苗を摘芯により分枝させ、中央に1本、周囲に6輪を配置して、全体を7輪に仕立てる「一六作り」をする。

<伊勢菊>

伊勢菊は、30品種を栽培する。4月中旬に700株を挿し芽し、その中から生育の良いものを選抜して5号鉢に植え替える。このとき、3本植えて120鉢にする。さらにその中から50鉢を選抜して7号プラスチック鉢に定植し、花壇には25鉢を展示する。

なお、親木は、7号プラスチック鉢で30株、栽培管理する。

伊勢菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4月中旬	700株
鉢上げ	5月上旬	120鉢(5号鉢)
摘芯・結立て	5月下旬	
摘芯・整枝	6月上旬	
結立て	6月中旬	
定植	6月下旬	50鉢(7号プラ)
伏込み・手入れ	7月上旬	
整枝	8月上旬	
施肥	8月中旬	
結立て・整枝	9月前半	
仕立て	9月後半	
植え付け	10月下旬	25鉢
花壇展示管理	11月前半	
花壇片付け、不要株の処分、親木管理	11月下旬	30株(7号プラ)
施肥	12月上旬	
摘芯	1月下旬	
薬散	適宜	

< 嵯峨菊 >

嵯峨菊は、30 品種を栽培する。4 月下旬に 700 株の挿し芽を行い、その中から生育のよいものを選抜して 5 号鉢に植え替えを行う。このとき、3 本植えにして 120 鉢とする。さらにその中から 50 鉢を選抜して 7 号プラスチック鉢に定植し、花壇には 25 鉢を展示する。

なお、親木は、7 号プラスチック鉢で 30 株、栽培管理する。

嵯峨菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4 月下旬	700 株
鉢上げ	5 月中旬	120 鉢 (5 号鉢)
摘芯・整枝	6 月中旬	
植え替え	7 月上旬	50 鉢 (7 号プラ)
支柱立て・結立て	7 月中旬	
施肥	7 月中旬	
整枝	8 月上旬	
施肥	8 月中旬	
結い立て・整枝	9 月上旬	
仕立て	9 月後半	
植え付け	10 月下旬	25 鉢
花壇展示管理	11 月前半	
花壇片付け、不要株の処分、親木管理	11 月後半	30 株 (7 号プラ)
施肥	12 月上旬	
摘芯	1 月下旬	
葉散	適宜	

<丁子菊>

丁子菊は、30品種の栽培を行う。4月上旬に300株の挿し芽を行い、その中から生育の良いものを選抜して200株を5号鉢に植え替える。さらにその中から50株を選抜して9号プラスチック鉢に定植し、花壇には18鉢を展示する。

なお、親木は7号プラスチックで50株を栽培管理する。

丁子菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4月上旬	300株
鉢上げ	4月下旬	200株(5号鉢)
伏せ込み	5月上旬	
摘芯・結い立て	5月下旬	
伏せ込み	5月下旬	
植え替え	6月下旬	50株(9号プラ)
整枝	6月中旬	
整枝	6月下旬	
施肥	7月中旬	
手入れ	7月下旬	
整枝	8月上旬	
施肥	8月中旬	
結い立て・整枝	9月	
植え付け	10月下旬	18株
花壇展示管理	11月前半	
花壇片付け・不要株の処分・親木管理	11月後半	50株(7号プラ)
施肥	12月上旬	
摘芯	1月下旬	
葉散	適宜	

③ 大作り

新宿御苑の大作りは、一般的な千輪作りと類似しているが、千輪作りが全面から鑑賞するように仕立てるのに対し、大作りは正面から鑑賞するため花を前面のみに配置して仕立てるのが特色である。そのため、3番目に出る枝の分枝方向により、栽培の初期から展示の前側を決めて仕立てながら栽培する。

大作りの栽培は、1年以上もの長期に亘るため、従事者は日々の温度や電照の管理、水やりに細心の注意を払い、菊の生育状況を観察し、計画的かつ適期に施肥、摘芯及び植え替えなどを実施する。

また、大作りは管理期間が長いため、花芽の生長を抑制するため、昼の時間が短い時期に夜間の電照処理を行う。

大作り用には3品種を栽培している。

展示する年の前年の7月に、500株の挿し芽を行い、その中から生育の良いものを5号鉢に120株植え替える。冬期に2回の植え替えを行い、10号鉢に30株、15号鉢に15株と、選抜をしていく。5月中旬には8株を50×40の竹カゴに定植し、その後は7月中旬まで伏せ込み・結立て・摘芯を繰り返しながら分枝数を増やししながら栽培していく。摘芯は、7回から8回行う。その後、10月まで結立てと摘蕾を繰り返しながら仕立て、状態のよいもの3株～5株を展示する。

大作りの年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
親木の肥培管理	12月～7月中旬	
挿し芽	7月下旬	
鉢上げ	8月中旬	120株(5号)
植え替え 1回目	11月上中旬	30株(10号)
植え替え 2回目	2月上旬	15株(15号)
定植	5月中旬	8株(50×40竹カゴ)
伏せ込み・結立て・摘芯の繰り返し	5月下旬～7月上旬 随時	
摘芯 1回目	9月中旬	*上から6枚目の葉の高さが約15～20cm以上になった段階で行う
摘芯 2回目	10月下旬	
摘芯 3回目	12月上旬	
摘芯 4回目	1月下旬	
摘芯 5回目	3月上旬	
摘芯 6回目	4月下旬	
摘芯 7回目	6月下旬	
摘芯 8回目	7月上旬	*必要に応じて実施
結立て・枝の整理	7月上旬～10月上旬 随時	
摘蕾	9月下旬～10月上旬	
展示準備	9月下旬～10月上旬	
展示	11月1日～11月15日	3～5株

④ 江戸菊

江戸菊は 30 種類を栽培する。

4 月に 1000 株の挿し芽を行い、その中から生育の良い 700 株を選抜して 5 号鉢に植え替える。その後 6 月中旬まで支柱を立てて伏せ込みながら栽培し、状態の良いものを 20 号プラスチックに植え替える。このとき、5 本植えて 60 鉢とする。夏季は摘芯、結い立て、整枝などをしながら栽培し、展示をするのは 29 鉢である。

なお、親木は、100 株を 7 号プラスチック鉢で栽培管理している。

江戸菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4 月上旬	1000 株
挿し芽	4 月下旬	
鉢上げ	5 月上旬	700 株 (5 号鉢)
施肥	5 月中旬	
支柱立て・伏せ込み	6 月上旬	
整枝	6 月中旬	
定植準備	6 月中旬	
定植	6 月中旬	60 鉢 (20 号プラ)
摘芯	6 月下旬	
伏せ込み	6 月下旬	
結い立て・整枝	8 月上旬	
仮仕立て	9 月中旬	
摘蕾	9 月後半	
植え付け	10 月中旬	29 鉢
花壇展示管理	11 月前半	
花壇片付け・不要株の処分・親木管理	11 月後半	100 株 (7 号プラ)
施肥	12 月上旬	
摘芯	1 月下旬	
葉散	適宜	

⑤ 一文字菊、管物菊

＜一文字菊＞

一文字菊は20品種栽培する。4月下旬に600株を挿し芽し、生育の良い350株を5号鉢に植え替える。その後、結い立てと摘芯を繰り返し、7月上旬に状態の良いものを250株選抜し、8号プラスチック鉢に植え替える。夏季は支柱に結い立てながら整枝をし、展示をするのは97株である。

一文字菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4月下旬	600株
鉢上げ	5月中旬	350株(5号鉢)
結い立て	6月中旬	
摘芯	6月中旬	
鉢数管理	6月下旬	
結い立て	7月上旬	
植え替え	7月上旬	250株(8号プラ)
支柱取り替え・結い立て	7月上旬	
施肥・結い立て・整枝	7月中旬	
結い立て	7月下旬	
整枝	8月上旬	
施肥	8月中旬	
結い立て・整枝	9月上旬	
仕立て・摘蕾	9月後半	
植え付け	10月下旬	97株
花壇展示管理	11月前半	
花壇片付け・不要株の処分	11月後半	
施肥	12月上旬	
摘芯	1月下旬	
葉散	適宜	

<管物菊>

細管物菊を20品種栽培する。4月中旬に600株の挿し芽を行い、生育の良い350株を5号鉢に植え替える。その後、結い立てと摘芯を繰り返し、7月上旬に状態の良いものを250株選抜し、8号プラスチック鉢に植え替える。夏季は支柱に結い立てながら整枝をし、展示をするのは97株である。

管物菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4月中旬	600株
鉢上げ	5月中旬	350株(5号鉢)
結い立て	6月中旬	
摘芯	6月下旬	
鉢数管理	6月下旬	
結い立て	7月上旬	
植え替え	7月上旬	250株(8号プラ)
支柱取り替え・結い立て	7月上旬	
施肥・結い立て・整枝	7月中旬	
結い立て	7月下旬	
整枝	8月上旬	
施肥	8月中旬	
結い立て・整枝	9月上旬	
仕立て・摘蕾	9月後半	
植え付け	10月下旬	97株
花壇展示管理	11月前半	
花壇片付け・不要株の処分	11月後半	
施肥	11月上旬	
摘芯	1月下旬	
葉散	適宜	

⑥ 肥後菊

肥後菊は、花卉は平弁と筒弁があり、平弁は「陽の木」で 11 本仕立て、管弁は「陰の木」で 12 本仕立てにして、花壇には交互に植え付ける。また、菊の高さは高・中・低と 3 つに分け、高いものは奥の列に後植、中のものは中の列に中植、低いものは前の列に前植して花壇を形成する。この高さの違いにより、品種や栽培の作業時期が異なる。後植と中植の品種はほぼ重複しているが、前植は花の小さな品種を使用する。

栽培は、後植、中植、前植とも、それぞれ 25 品種栽培する。どの高さの株も 250 株の挿し芽を行い、状態のよいものを 150 株ずつ選抜して 5 号鉢に植え替える。

その後、4 回の摘芯を行う。このうち最初の 2 回の摘芯では、摘芯後に発生した芽は 2 つ残し、隙間が生じないように「又寄せ」という仕立てを行う。芽が大きくなると固まるため、「又寄せ」は段階をつけて少しずつ行う必要がある。さらに、「又寄せ」の状況を見ながら脇芽の除去も行う。途中、6 月下旬から 7 月にかけて状態のよいものを 25 株ずつ、後植は 8 号プラスチックに、中植は 7 号プラスチック鉢、前植は 6 寸素焼き鉢に植え替える。

展示するのは、後植 12 株、中植 11 株、前植 12 株である。

親木は、後植と中植の品種は合わせて 50 株を 7 号プラスチックで、前植の品種は 30 株を 7 号プラスチックで栽培管理する。

肥後菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期			
挿し芽	後植え	4 月上旬		250 株
	中植え	4 月下旬		250 株
	前植え	5 月上旬		250 株
定植	後植え	4 月下旬		150 株 (5 号鉢)
	中植え	5 月前半		150 株 (5 号鉢)
	前植え	5 月後半		150 株 (5 号鉢)
摘芯・又寄せ 1 回目	後植え	4 月 25 日	高さ 20cm	
	中植え	5 月 15 日	高さ 15cm	
	前植え	6 月 10 日	高さ 10cm	
摘芯・又寄せ 2 回目	後植え	6 月 15 日	高さ 35cm	
	中植え	7 月 5 日	高さ 27cm	
	前植え	7 月 15 日	高さ 15cm	
定植	後植え	6 月下旬		25 株 (8 号プラ)
	中植え	7 月		25 株 (7 号プラ)
	前植え	7 月		25 株 (6 号素焼)

摘芯・又寄せ 3回目	後植え	8月10日	高さ69cm	
	中植え	8月10日	高さ54cm	
	前植え	8月10日	高さ27cm	
摘芯・又寄せ 4回目	後植え	9月8日	高さ96cm	
	中植え	9月8日	高さ66cm	
	前植え	9月8日	高さ36cm	
仕立て準備(枝の整理)		9月～10月		
花壇植え付け		10月下旬(展示開始1週間前頃)		
展示準備		10月下旬		
展示		* 最終高さ 後植え 135cm 中植え 90cm 前植え 45cm		後植え 12株 中植え 11株 前植え 12株

⑦ 大菊

大菊は60品種栽培する。4月下旬に1200株の挿し芽を行い、生育のよいものを900株選抜して5号鉢に植え替える。その後、摘芯と結い立てをしながら栽培し、7月上旬に状態のよい800株を選抜して8号プラスチック鉢に植え替える。夏季は支柱に結い立てて整枝しながら栽培し、9月からは摘蕾を行う。また、花台を取り付け、開花に備える。展示をするのは311株である。

大菊の年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
挿し芽	4月下旬	1200株
植え替え		900株(5号鉢)
結い立て	5月中旬	
施肥	5月下旬	
結い立て	6月中旬	
摘芯	6月中旬	
鉢数管理	6月下旬	
結い立て	7月上旬	
植え替え	7月上旬	800株(8号プラ)
支柱取り替え・結い立て	7月上旬	
施肥・結い立て・整枝	7月中旬	
結い立て	7月下旬	
施肥	8月上旬	
結い立て・整枝	9月上旬	
摘蕾	9月中旬	
選別・摘蕾・仕立て	9月後半	
花首矯正・整枝	10月中旬	
植え付け	10月中旬	311株
花壇展示管理	11月前半	
花壇片付け・不要株の処分	11月後半	
施肥	12月上旬	
摘芯	1月下旬	
薬散	適宜	

⑧ 露地花壇用玉菊、露地花壇用大菊

露地花壇用には、玉菊 4 品種と露地花壇用大菊 2 品種を栽培する。

玉菊は 1200 株挿し芽を行い、状態の良い 700 株を選抜して 5 号鉢に植え、さらにそこから 150 株を選抜して畑に植え付け栽培する。

露地花壇用大作りは 350 株挿し芽を行い、状態の良い 150 株を選抜して 6 号プラスチックに植え替え栽培する。

露地花壇用菊などの年間栽培管理行程

(作業時期は大まかな目安で、天候や菊の生育状況により変動する)

作業	時期	
露地花壇用大菊 挿し芽	6月上旬	350 株
新宿門用大作り 定植準備	6月中旬	
新宿門用大作り 定植	6月中旬	
露地花壇用大菊 鉢上げ	6月下旬	150 株(6 号プラ)
新宿門用大作り手入れ	7月上旬	
露地花壇用大菊 植え替え	7月中旬	
玉菊 施肥	7月下旬	
露地花壇用大菊 施肥	7月下旬	
小菊 摘蕾・整枝	9月	
植え付け	10月下旬	
花壇展示管理	11月前半	
花壇片付け・不要株の処分	11月後半	
交配	12月上旬	
摘芯	1月下旬	

⑨ 品種保存

展示用の菊の栽培管理業務と並行して、次年度の菊花壇展展示用の苗を育成のために、親木の栽培を行う。

得られた種子から 5000 粒を播種し、生育のよい 2000 株を 9cm ポットに植え替える。

期間	11月上旬～12月上旬	12月下旬	1月中旬～下旬
作業内容	交配	花切り	種取り

上記内容から、栽培数量を抜き出すと以下のようになる。

種名	品種数	挿芽	5号鉢	定植	定植鉢サイズ	本花壇	備考
大菊	60	1200	900	800	8号プラ	311	交配母本を含む
一文字	20	600	350	250	8号プラ	97	交配母本を含む
細管物	20	600	350	250	8号プラ	97	
江戸菊	30	1000	700	60	20号プラ	29	定植5本植え
肥後菊(後)	25	250	150	25	8号プラ	12	
肥後菊(中)	25	250	150	25	7号プラ	11	
肥後菊(前)	25	250	150	25	6号素焼	12	
丁子菊	30	300	200	50	9号プラ	18	
伊勢菊	30	700	120	50	7号プラ	25	5号より3本植え
嵯峨菊	30	700	120	50	7号プラ	25	5号より3本植え
大作り	3	500	120	8	50×40カゴ	3~5	交配母本を含む
		10号 30	15号 15				
懸崖(大懸崖)	20	3号 350	5号 100	18	土手~化粧鉢	18	
			8号 50				
盆栽(小懸崖)	25	3号 250	6号 100	50	化粧鉢	25	
			7号 60				
懸崖親木	25	200		150	7号プラ		交配母本を含む
盆栽親木	20	150		100	7号プラ		交配母本を含む
江戸菊親木				100	7号プラ		交配母本を含む
肥後菊(後・中)親木				50	7号プラ		交配母本を含む
肥後菊(前)親木				30	6号プラ		交配母本を含む
丁子菊親木				50	7号プラ		交配母本を含む
伊勢菊親木				30	7号プラ		交配母本を含む
嵯峨菊親木				30	7号プラ		交配母本を含む
試作種	100	400		200	7号プラ		交配母本を含む
第一露地花壇大菊(国宝)	2	200		90	6号プラ		交配母本を含む
第一露地花壇大菊(金国宝)		150		60	6号プラ		交配母本を含む
露地用玉菊	4	1200	700	150	7号プラ	220	親木用
実生菊		播種 5000	9cmポット 2000				

菊花壇の詳細

1. 第一露地花壇



玉菊、大菊などを円形に配置し植え付けた露地花壇。
雨風にさらされても痛みにくい品種を使用。

2. 懸崖作り花壇



懸崖作りは、岩間などから菊が垂れ下がるように咲く様子を見立て、小菊を形枠に伏せ込み仕立てる技法である。新宿御苑では、自然な仕立てとするため、一重の小菊を使用し、舟形に仕立てている。大・中・小に仕立てた株を、竹、磨き丸太、よしずなどで組み立てられた上屋に古木の台を設置し、配色良く展示する。土台はマツの葉を散らして自然景観を模している。

3. 伊勢菊、丁子菊、嵯峨菊花壇



古典菊である、伊勢菊、嵯峨菊、丁子菊を、木軸の上屋の中に配置し、高さなどもそろえながら植え付ける。

4. 大作り花壇



挿芽から 16 ヶ月ほどかけて枝数を増やし、一株から数百輪の花を半円形に整然と仕立てて咲かせる技法を「大作り」という。木軸の上屋の中に、「石台」という木製の鉢を配置し、大作りを植え付ける。

5. 江戸菊花壇



6. 第二露地花壇

江戸菊は、江戸時代に江戸（東京）で発達した古典菊。花が咲いてから花びらが様々に変化し、色彩に富んでいるのが特徴で、花の変化を鑑賞する花壇。木軸の上屋の下に配置し、高さもそろえながら植え付ける。



7. 一文字菊、管物菊花壇

玉菊を円形に配置し植え付ける露地花壇。



一文字菊は、花びらの数が16枚前後の一重咲きの大輪菊で、花の形から御紋章菊ともよばれる。
管物菊は、筒状に伸びた花びらが放射状に咲く大輪菊で、糸菊ともよばれる。
木軸の上屋の下に、交互に配列し、高さもそろえながら植え付ける。

8. 肥後菊花壇



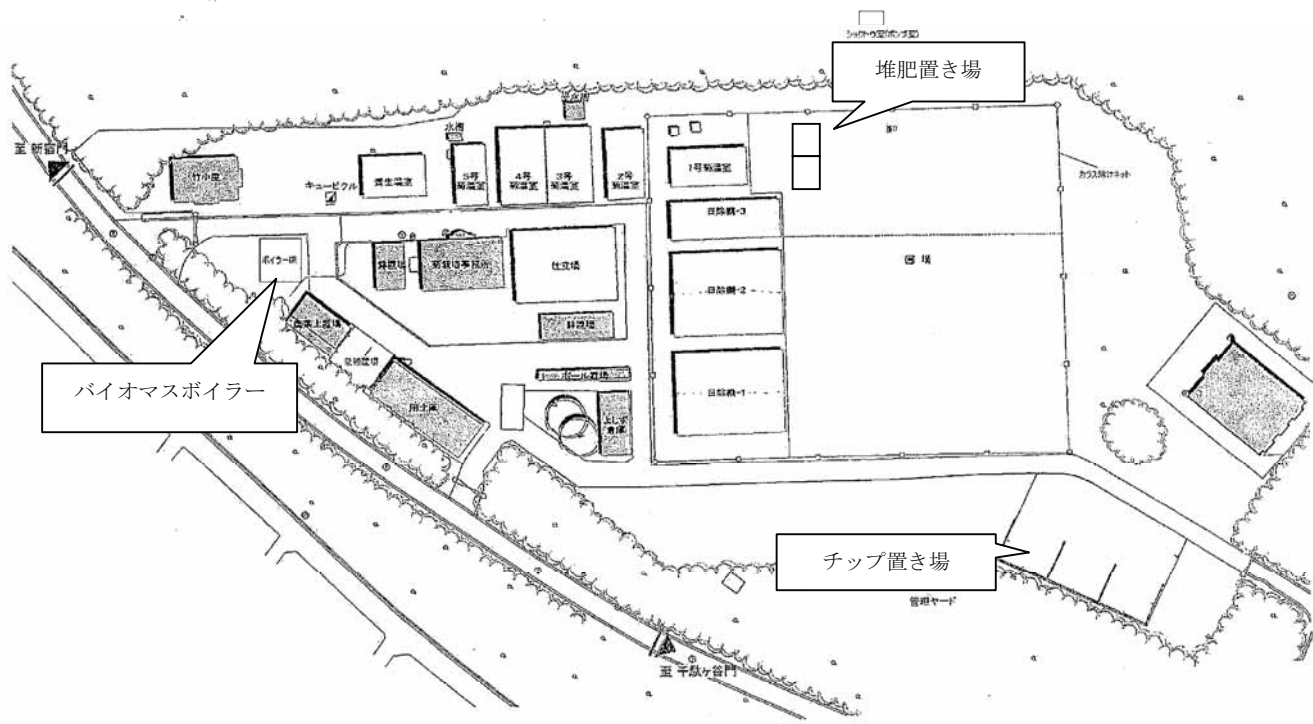
肥後菊は、古くから肥後（熊本）地方で作られた一重咲きの古典菊で、おもに武士の精神修養として発達した。栽培方法や飾り方は、江戸時代に熊本で確立した、秀島流の厳格な様式に基づいている。
竹軸の上屋の下に、様式に沿って配置し、植え付ける。

9. 大菊花壇

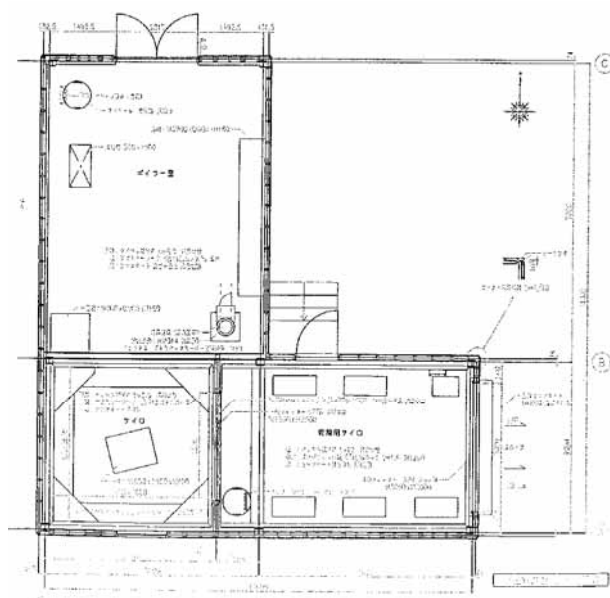


大菊は、花びらが花の中央を包み込むように咲くのが特徴。神馬の手綱模様に見立てた「手綱植え」とよばれる新宿御苑独自の様式で、39品種311株の大菊を黄・白・紅の順に植え付け、全体の花が揃って咲く美しさを鑑賞する花壇。木軸の上屋の中に植え付ける。

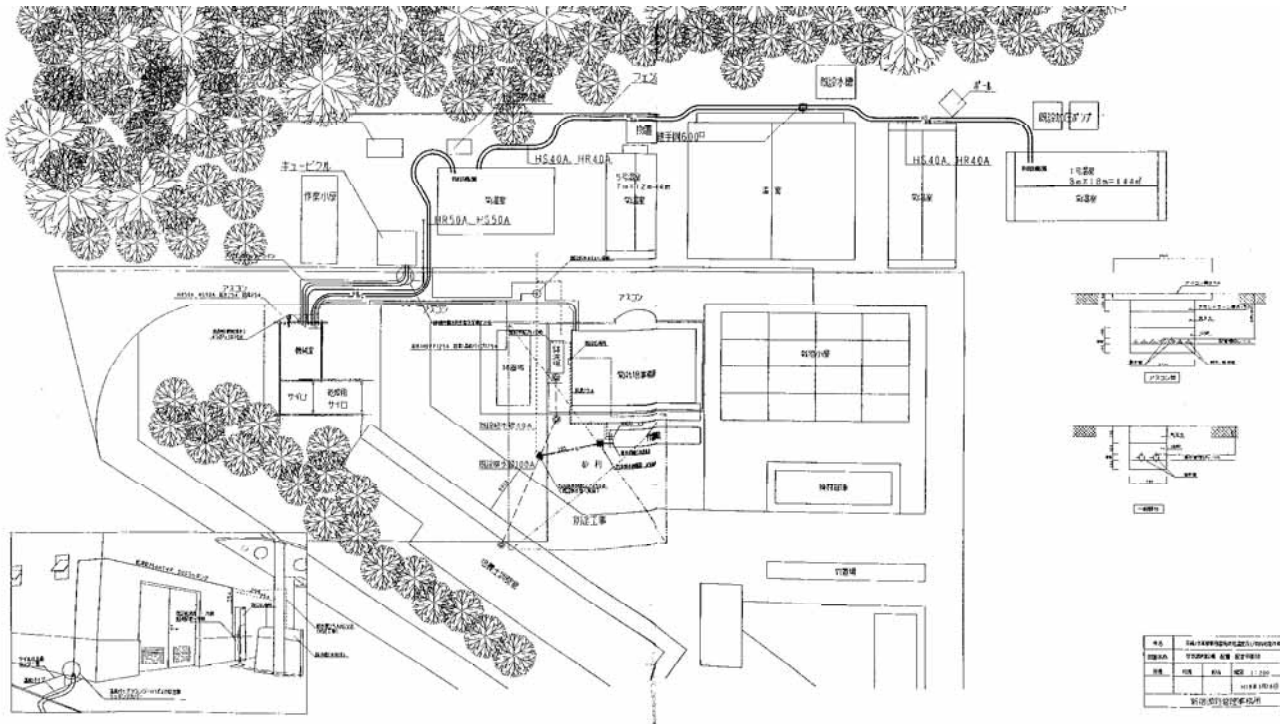
菊栽培地の敷地
栽培施設の配置



バイオマスボイラー 平面図



バイオマスボイラーからの配管



ゴミ処分場の位置
菊花壇の展示位置



主な消耗品一覧

品名	品名	品名	品名
大作り用竹かご	バーミキュライト	ぼかし肥料(大粒、中粒、小粒)	ラフィア 黒染め
懸崖用竹かご(大)	クン炭	プロミック	インシュロックタイ各種
懸崖用竹かご(小)	あく抜きペラボン(L粒、M粒)	万田アミノアルファ	麻紐
駄温鉢 10号、15号	ペラボンチャコール(L)	ハイボネックス微粉	ラブマットU
素焼き鉢 3号、5号	新コーランネオ	大菊液肥 各種	防草シート各種
ビック鉢 100I型	種粕	エイトアップ	台紙
プラスチック鉢 5~9号	脱脂米糠	カラーラベル 各種	本花壇仕立用部材
女竹 3~5分	メネデール	短冊	仕立て場用資材
アルミ支柱各種	ハイフレッシュ	ガーデンテープ	
赤玉土(大粒、中粒、小粒)	リフレッシュ	耳かき梵天	
ソフトシリカ	ハイアトニック	マツバ紐 黒	
シリカ 21粒状	大菊クイーン	綿紐 黒	
ビーナスライト 20号	緩効性 ナガキキ肥料	ラフィア 無染め	

薬剤

- ・殺虫剤については、約 10 系統 20 種類程度を使用すること

殺虫剤系統

合成ピレスロイド	クロルフェナビル
カーバメート	スピノシン
ネオニコチノイド	トルフェンピラド
IGR	ピリダリル
ヒトラジンカルボキサミト	ベンデンジカルボキサミト
	その他

- ・殺ダニ剤については、約 10 系統 10 種類程度を使用すること

殺ダニ剤系統

マクロライド	アミトラズ
ピラゾール	ヘキシチアゾクス
有機すず	オキサゾリン
ナフトキノ	ビフェナゼート
プロペンニトリル	その他

- ・殺菌剤については、約 5 系統 10 種類程度を使用すること

殺菌剤系統

EBI	ポリオキシン
ベンゾイミダゾール	酸アミド
アミノピリジン	その他

- ・植物生長調整剤 各種

収益施設等管理運営業務の業務詳細

(1) 対象施設

本業務の対象となる施設は、以下のとおりとする。

施設名称	運営場所	使用面積(m ²)	使用料(円)
① レストラン（厨房・倉庫等）	エコハウス	75.75	1,159,815
② 喫茶コーナー（厨房等）	インフォメーションセンター	32.56	574,836
③ 売店	エコハウス	33.40	514,896
④ 売店	中央休憩所	31.16	739,884
⑤ 売店	大木戸休憩所	21.70	308,349
⑥ 売店	レストハウス	34.23	421,233
⑦ 売店	インフォメーションセンター	9.94	182,626
⑧ 売店	翔天亭	7.00	141,766
⑨ 茶室	楽羽亭	208.96	4,030,420
⑩ 茶室	翔天亭	71.63	1,516,615
⑪ コインロッカー	新宿門	3.40	98,756
⑫ コインロッカー	大木戸門	1.20	15,936
⑬ コインロッカー	千駄ヶ谷門	0.85	11,543
⑭ 商品庫	管理事務所別館西隣	37.13	416,882
⑮ 公衆電話	管理事務所前他2カ所		855
⑯ 自動販売機	適宜（現在、計4カ所）		56,558
⑰ ゴミ箱等	適宜（現在、計6カ所）		44,373

※各施設の使用面積及び使用料は、平成24年度実績等を掲載している。

※レストラン及び喫茶コーナーの施設には、休憩スペース部分は含まない。

※商品庫については希望する場合とし、その使用面積については、管理事務所と協議するものとする。

※公衆電話は既存設置部分の他、利用者サービスのための増設については、管理事務所と協議の上行うものとする。

※自動販売機及びゴミ箱等（現在は、ゴミ箱、アイスケース、のぼり台）の設置については、利用者へのサービスを考慮し、管理事務所と協議の上行うものとする。

(2) 使用許可等に関する基本的事項

① 国有財産使用許可

ア 使用許可方法

国有財産法（昭和23年6月30日法律第73号）第18条第6項に基づく行政財産の使用許可を受けた上で、有償により各施設を運営する。

使用許可にあたっては、あらかじめ環境省自然環境局長宛に、所定の様式による申請手続を行わなければならない。

イ 使用許可期間

平成25年7月1日～平成26年3月31日

ただし、特段の事情がなければ年度単位で許可の更新を行い、最長で許可の始期から5年を超えない期間まで更新を行うものとする。

なお、民間事業者が行う設置、撤去等に要する期間は、使用許可期間に含むものとする。

ウ 使用料の納入

使用料は、歳入徴収官の発行する納入告知書により、指定期日までに納入しなければならない。

エ 使用許可の取り消し又は変更

次の各事項に該当する場合は、使用許可を取り消し又は変更することがある。

(ア) 国が使用財産を使用する必要が生じたとき。

(イ) 民間事業者が使用許可条件に違背したとき。

② 管理規則に基づく営業行為許可

ア 許可方法

国民公園、千鳥ヶ淵戦没者墓苑並びに戦後強制抑留及び引揚死没者慰霊碑苑地管理規則（昭和34年5月6日厚生省令第13号）第2条第1項に基づき、営業行為（物の販売等）の許可が必要となるため、あらかじめ環境大臣宛に所定の様式による申請手続を行わなければならない。

イ 許可期間

平成25年7月1日～平成26年3月31日

ただし、特段の事情がなければ年度単位で許可の更新を行い、最長で許可の始期から5年を超えない期間まで更新を行うものとする。

③ 民間事業者の負担する費用等

ア 国有財産使用料

イ 各施設の運営に必要な光熱水料及び通信費

ウ 運営部分にかかる設備の維持に必要な補修経費

- エ 各施設の開設、運営にあたって設備等を変更し又は新たに設置するときは、その設置費用及び維持管理に要する経費
- オ 運営に要する食器、調理器具及び消耗品
- カ ゴミ処理に要する費用。ただし、管理事務所と協議の結果、国が負担することとしたものは除く。
- キ 使用許可終了時の原状回復にかかる費用
- ク レストラン、喫茶コーナーに隣接する休憩スペースにかかる光熱水料及び無料休憩所にかかる費用については、管理事務所と協議の上決定する。
- ケ その他施設運営に要する一切の費用

④ 設備等の無償供与

各施設に国で設置している設備等は以下のとおりであり、これらは無償で供与することとする。ただし、その使用・保管にあたっては整理、整頓、火災防止等善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

また、民間事業者の都合で設備を入れ替える場合等は、あらかじめ管理事務所の承認を得た上で民間事業者の負担により行うものとする。

ア レストラン

- (ア) 天井部分の冷暖房装置及び照明装置
- (イ) 給油設備及びソーラー給油設備
- (ウ) ガス設備（液化石油ガス）
- (エ) 内線電話及び緊急対策用通信設備
- (オ) 火災報知設備
- (カ) 厨房器具設備
- (キ) ホール備品（いす、テーブル、ペレットストーブなど）

イ 喫茶コーナー

- (ア) 天井部分の冷暖房装置及び照明装置
- (イ) 厨房器具設備
- (ウ) ホール備品（いす、テーブルなど）

ウ 売店（エコハウス）

- (ア) 天井部分の冷暖房装置及び照明装置
- (イ) 給油設備
- (ウ) 商品棚

エ 売店（中央休憩所）

- (ア) 照明設備
- (イ) 水道設備
- (ウ) 商品棚

オ 売店（大木戸休憩所）

（ア）照明設備

（イ）水道設備

（ウ）商品棚

カ 売店（レストハウス）

（ア）照明設備

（イ）水道設備（給湯含む）

（ウ）商品棚

キ 売店（インフォメーションセンター）

（ア）照明設備

（イ）水道設備

（ウ）商品棚

ク 売店（翔天亭）

（ア）照明設備

（イ）商品棚

ケ 茶室（楽羽亭）

（ア）照明設備

（イ）水道設備

コ 茶室（翔天亭）

（ア）照明設備

（イ）水道設備

⑤ 使用上の制限

ア 民間事業者は、行政財産の使用許可に基づく権利を第三者に譲渡し又は名義貸し等をするとはできない。

イ 民間事業者は、各施設の運営にかかる業務を第三者へ委任又は請け負わせてはならない。また、使用許可された施設の一部又は全部を第三者に使用、転貸、譲渡してはならない。

ウ 従業員の新宿御苑内の出入りと物品、食材、廃棄物の搬出入及びその方法については、管理事務所と協議するものとする。

⑥ 損害賠償

民間事業者は、各施設の運営に当たり国又は第三者に損害を与えたときは、すべて自己の責任でその補償をしなければならない。

(3) 運営の条件

① 運営日

原則として新宿御苑の閉園日を除く毎日とするが、民間事業者と管理事務所が協議して設定するものとする。

② 運営時間

原則として9時～16時15分までの間とするが、民間事業者と管理事務所が協議して設定するものとする。

③ 運営内容

ア レストラン

(ア) 旧皇室苑地である新宿御苑内に存在するレストランとして、それに相応しい運営を行うこと。

(イ) 飲食のサービス方式（フル又はセルフ、その併用など）は、民間事業者の提案によること。

(ウ) 新宿御苑への来園者の多様性（老若男女、外国人等）を考慮したメニューの提供を行うこと。

(エ) 新宿御苑は一般来園者のアルコールの持ち込みを禁止していることから、アルコール類の提供は行わないこと。

(オ) 休憩スペースは、無料休憩所としての性格を有しており、レストラン利用者以外の来園者の利用を拒否しないこと。

(カ) 禁煙であること。

(キ) 運営上発生したゴミについては、民間事業者が責任を持って処理すること。

イ 喫茶コーナー

(ア) 旧皇室苑地である新宿御苑内に存在する店舗として、それに相応しい運営を行うこと。

(イ) 飲食のサービス方式（フル又はセルフ、その併用など）は、民間事業者の提案によること。

(ウ) インフォメーションセンター利用者の多様性（老若男女、外国人、近隣会社員等）を考慮したメニューの提供を行うこと。

(エ) 新宿御苑は一般来園者のアルコールの持ち込みを禁止していることから、アルコール類の提供は行わないこと。

(オ) インフォメーションセンターは、新宿御苑の窓口的性格を有しており、それに相応しい運営を行うこと。

(カ) 休憩スペースは、無料休憩所としての性格を有しており、喫茶コーナー利用者以外の者の利用を拒否しないこと。

(キ) 禁煙であること。

(ク) 運営上発生したゴミについては、民間事業者が責任を持って処理すること。

ウ 売店（6カ所）

(ア) 旧皇室苑地である新宿御苑内に存在する店舗として、それに相応しい運営を行うこと。

(イ) 販売品目は、新宿御苑及びそれに関連するものを紹介する書籍等の物品、各種弁当類、飲料、食料品、苑内で利用できる日用品等とすること。

(ウ) アルコール類の販売は行わないこと。

(エ) 販売した商品のゴミ（弁当等の空容器、割り箸及びペットボトル、空き缶等）は、極力回収を行うこと。ただし、店舗で回収が困難な場合は、管理事務所と協議の上ゴミの処分方法等を決定すること。

(オ) 過剰な包装等、環境省の施策にそぐわない物品の販売は行わないこと。

エ 茶室（2カ所）

(ア) 旧皇室苑地である新宿御苑内に存在する店舗として、それに相応しい運営を行うこと。

(イ) 茶室の貸切利用、立礼席等の利用方法等については、民間事業者の提案によること。

(ウ) 利用当日の誘導及び利用にあたっての注意事項の徹底を行うこと。

(エ) 茶室運営により発生したゴミの回収を行うこと。

オ コインロッカー（3カ所）

利用者のニーズに応えられるよう、各種大きさのバリエーション（大・小）を確保すること。

カ 自動販売機

(ア) 旧皇室苑地である新宿御苑内に設置する物として、それに相応しい運営を行うこと。

(イ) 機器の維持管理においては、民間事業者の責任において行うこと。

(ウ) 販売品目は、各種飲料、食料品等とすること。

(エ) アルコール類の販売は行わないこと。

(オ) 販売した商品のゴミ（空容器、ペットボトル、空き缶等）は、自動販売機近傍に回収ボックスを設置し極力回収を行うとともに、回収したゴミは責任を持って処理すること。

④ 看板等

ア 店名看板は、その色彩及び大きさについて、新宿御苑内の自然景観と調和し旧皇室苑地としての品格を保ったデザインとするとともに、品名等の幟等については必要最小限の物とすること。

イ 園内においては、営業に関する広告物を設置することはできないものとする。

⑤ 事業運営について

ア 各施設における販売価格及び利用料金については、管理事務所との協議の上、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支バランスを鑑みながら市場価格に準じて定めるものとする。なお、販売価格等の見直しを行う場合も事前に管理事務所と協議を行うこと。

イ 売店等において営業許可が必要な販売商品を取り扱う場合は、民間事業者は、営業許可を取得した後販売することとし、その費用は民間事業者の負担とする。

ウ 民間事業者は利用者のニーズを把握し、良質なサービスの維持、向上に努めること。

エ 民間事業者は、不断の経営努力を行うものとし、適正な利潤と価格等について常に検討し、来園者や利用者の利便性の確保に資するよう施設運営を行うこと。

オ 民間事業者は、任意の様式により、毎月の売上高、店舗利用人員について、翌月の末日までに管理事務所へ報告する（売店等利用人員の把握が困難なものについては売上高のみ）とともに、収支決算について使用許可満了時に報告すること。

カ 管理事務所において必要があると認めるときは、その根拠を示した上で、各施設の運営について改善を求めることがあること。

⑥ 法令等の遵守

施設の運営にあたっては、食品衛生法（昭和22年12月24日法律第233号）、その他関係法令及び規則等を遵守することとし、国有財産を使用した利便施設として相応しい運営に配慮し、各施設の運営に最善の努力をすること。

⑦ 衛生管理及び安全管理

調達食材の安全性には十分配慮すること。なお、衛生管理及び安全管理については、民間事業者がすべて責任を負うこと。

⑧ 廃棄物について

各施設で発生する施設運営上の廃棄物等は、予め当施設を管理する管理事務所と協議を行うとともに、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）に基づき適切な処理を行うこと。

⑨ 環境対策

政府が推進する環境施策（地球温暖化対策等）を遵守し積極的に取り組むこと。

⑩ 防火管理

レストラン及び喫茶コーナーについては、消防法（昭和23年7月24日法律第186号）第8条に基づく防火管理者を定めなければならない。また、消防計画の作成にあたっては、管理事務所と協議しなければならない。その他の施設においても、設備等の使用、保管にあたっては、整理、整頓、火災防止等善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

⑪ 従業員について

ア 従業員の身分保障、健康管理、就業及び労務について、民間事業者はその責任を負うものとする。

イ 各施設運営の開始にあたっては、従業員名簿を管理事務所へ提出すること。また、当該従業員に変更があった場合は、速やかに届け出ること。

⑫ 守秘義務

事業運営上で知り得た管理事務所の業務上の秘密については、その保持に留意し、漏洩防止の責任を負うものとする。

(4) その他

① インフォメーションセンターを除く各施設の開館時間は9時、閉館時間は16時15分を基本とし、各施設の開閉は、民間事業者が行うこと。ただし、季節や利用状況によって管理事務所の指示による変更があり得るものとする。

② 自己の都合により各施設の運営を終了させるなど、使用許可の変更又は解除を受けようとするときは、当該期日の2ヶ月前までに、所定の様式により環境省自然環境局長に申し入れなければならない。

③ 新宿御苑は、東京都により「広域避難場所」に指定されており、災害時には多数の地域住民等が避難してくることが予想されていることに留意すること。

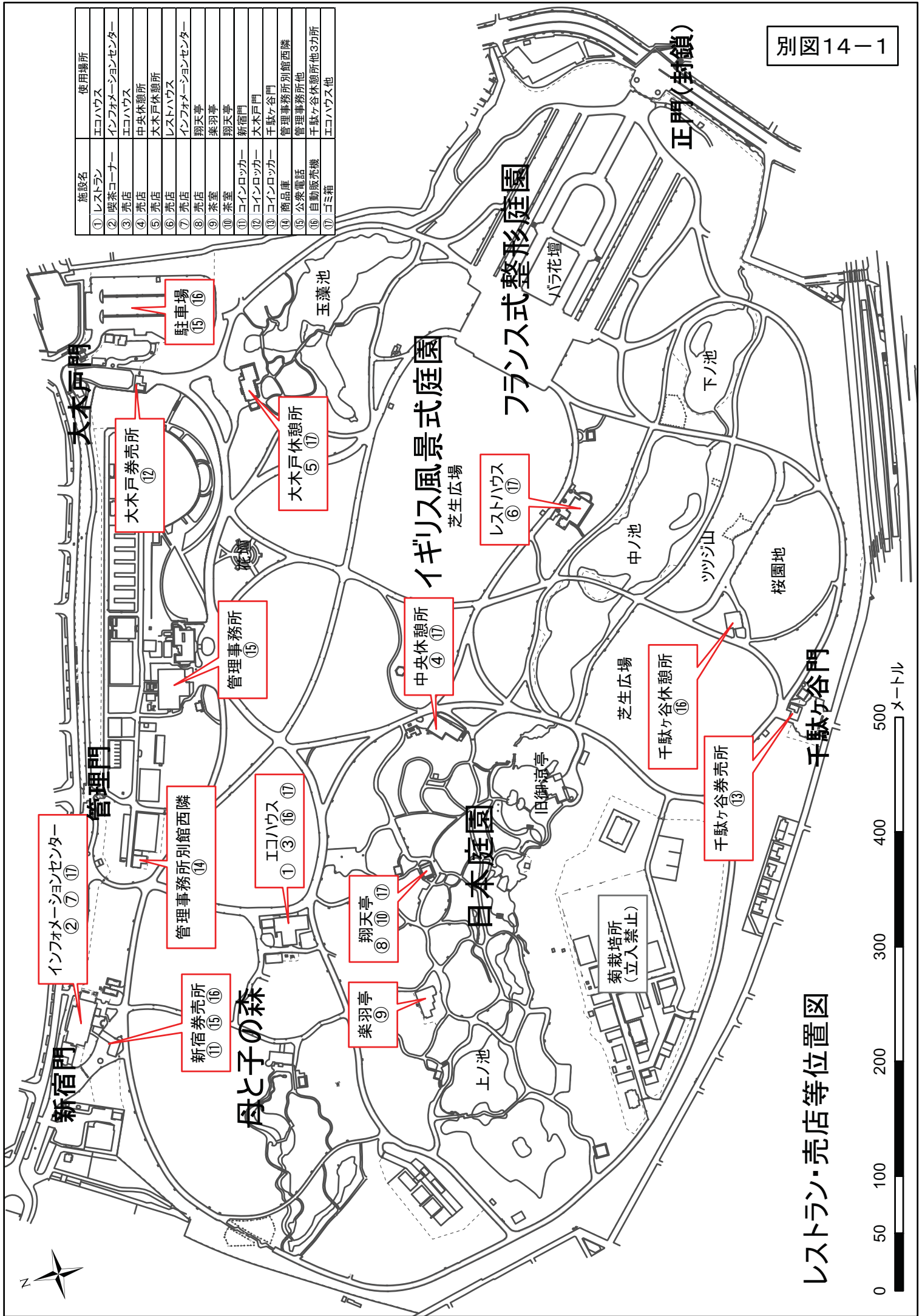
④ 公園内施設であり、事件・事故の発生の際には速やかに管理事務所へ連絡を行うこと。

⑤ 休憩所のセキュリティ保持については、管理事務所の指示に従うものとする。

⑥ 国民公園内であることの特性を考慮し、清潔な環境維持に努めること。

⑦ 本業務の実施にあたっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または作業の指示を受けるものとする。

施設名	使用場所
① レストラン	エコハウス
② 喫茶コーナー	インフォメーションセンター
③ 売店	エコハウス
④ 売店	中央休憩所
⑤ 売店	大木戸休憩所
⑥ 売店	レストハウス
⑦ 売店	インフォメーションセンター
⑧ 売店	翔天亭
⑨ 茶室	楽羽亭
⑩ 茶室	翔天亭
⑪ コインロッカー	新宿門
⑫ コインロッカー	大木戸門
⑬ コインロッカー	千駄ヶ谷門
⑭ 商品庫	管理事務所別館西隣
⑮ 公衆電話	管理事務所他
⑯ 自動販売機	千駄ヶ谷休憩所他3カ所
⑰ ゴミ箱	エコハウス他



レストラン・売店等位置図

駐車場整理清掃等業務の業務詳細

(1) 対象施設

本業務の対象施設は、以下のとおりとする。なお、(14)で行う駐車場以外の区域は別図7-1及び別図9-1のとおりとする。

- ① 駐車場面積：8,207.18㎡ (別図15-1のとおり)
- ② 大型(バス)：5台 普通：206台 (内、車いす使用者用：3台)
- ③ 料金ブース：1カ所 発券機：1台 (民間事業者設置)

(2) 経費の負担

本業務は、民間事業者の責任において行い、それに要する費用は民間事業者が負担するものとする。

(3) 区分経理の設置

民間事業者は、本業務に必要な経費について、駐車場整理清掃等に関する会計を区分経理(以下、「区分経理」という。)とし、駐車場を利用する者から徴する整理清掃協力費収入をもってその支出に充てるものとする。

(4) 利益及び損失の処理

- ① 民間事業者は、(3)の区分経理について、毎会計年度の決算上生じた剰余金を積立金として積み立てるものとする。
- ② 民間事業者は、(3)の区分経理について、毎会計年度の決算上生じた損失を管理事務所の承認を受けて積立金から減額し、なお不足のあるときは繰越欠損金として処理するものとする。

(5) 維持管理

- ① 民間事業者は、国の財産である土地を常に国の財産の管理責任者と同様の注意をもってその用に供するよう努めるものとし、天災地変その他の事故により国の財産を滅失又は毀損したときは、直ちに管理事務所に報告し、その指示に従うものとする。
- ② 民間事業者は、①の注意を怠ったことにより、又は、職員の故意若しくは重大な過失により国有財産を滅失したとき、その他国に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、民間事業者が職員の選任及びその業務の監督につき、相当の注意をしたとき又は相当の注意をするも損害が避けられなかったであろうときは、この限りでないものとする。

(6) 予算の承認等

- ① 民間事業者は、毎会計年度、区分経理の予算を作成し、管理事務所の承認を受けるものとする。なお、提出時期については、管理事務所からの指示によるものとする。
- ② 民間事業者は、①の予算を変更しようとするときは、あらかじめ管理事務所の承認を受けるものとする。

(7) 決算の報告

民間事業者は、毎会計年度、区分経理の決算を行い、決算書を管理事務所に提出するものとする。なお、提出時期については、管理事務所からの指示によるものとする。

(8) 調査等

民間事業者は、管理事務所から本業務に関する調査又は報告を求められたときは、速やかに調査し、又は報告するものとする。

(9) 監査

管理事務所は、本業務に関する帳簿、書類を検査し、又は実地監査を行うことができるものとする。

(10) 契約終了時または解除時の精算

民間事業者は、委託契約が終了したときまたは解除されたときは、(4)による区分経理を精算し、余剰の資産は管理事務所に引き渡すものとする。

(11) 責任者の選任

民間事業者は、業務責任者に対し、特に次の点について留意して駐車場の管理運営にあたらせるものとする。

- ① 清掃、風紀、衛生等に十分注意すること。
- ② 火災の予防に努めること。
- ③ その他、事故防止について常に十分配慮すること。

(12) 運営日時

- ① 運営日は、原則として新宿御苑の開園日とする。
- ② 運営時間は、午前8時から午後8時までとする。
- ③ 繁忙期対応等、運営時間を延長又は変更する必要があるときは、管理事務所と事前に協議を行い、その指示に従うこと。
- ④ 行催事の開催等により、利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、管理事務所より運営時間の延長又は短縮の指示を行うことがあること。

(13) 駐車場利用料金（整理清掃協力費）等

- ① 駐車場利用料金（整理清掃協力費）については、周辺施設との均衡を図り設定するものとする。なお、現在の料金は以下のとおりである。
 - ア 普通車：3時間まで500円 以降30分毎100円
 - イ 大型車：3時間まで2000円 以降30分毎400円
- ② 民間事業者は、駐車場料金ブースに必要人員を配置し、駐車場利用料金（整理清掃協力費）の徴収及び領収書の発行等を行う。
- ③ 駐車場利用料金（整理清掃協力費）の徴収及び発券機等を設置・交換する場合は、民間事業者の負担において行う。なお、発券機等を設置・交換する場合は、事前に管理事務所の承認を得るものとする。

(14) 業務の内容

- ① 整理業務
 - ア 車両等の整理、誘導、利用案内等
 - (ア) 利用車両の駐車位置誘導及び出車誘導の実施
 - (イ) 駐車場利用者をはじめとする公園利用者への園内及び周辺地区の案内
 - (ウ) 国家的行事（例えば「桜を見る会」）実施による利用制限に伴う当日利用者に対する利用案内
 - イ 制札、制柵の配置及び撤去、外灯電球の取り替え等
 - (ア) 利用時間外における進入規制のためのチェーン等の取付及び取り外し
 - (イ) 注意看板等の設置・撤去
 - (ウ) 外灯の点灯・消灯、電球の取り替え
 - (イ) 国家的行事による一般利用者への利用制限看板等の設置及び撤去
- ② 清掃業務
 - ア 駐車場内及びその周辺（園路及び芝生、管理用道路を含む）の清掃
 - イ 大木戸門周辺地区におけるトイレ3カ所の清掃
- ③ 植生管理業務等
 - ア 駐車場周辺（園路及び芝生、管理用道路を含む）樹木等の手入れ
 - イ 大木戸門周辺地区における芝生の維持管理
 - ウ 大木戸門周辺地区におけるトイレ3カ所の軽微な補修等を含む維持管理
 - エ 発券機等の交換、修繕

(15) 繁忙期の対応

民間事業者は、駐車場が満車になることが予想される場合には、あらかじめその対策をたて、警備・案内・誘導員の増員及び配置を工夫するなど、事前に必要な措置を講じ円滑な運営に努めること。

(16) 利用制限等

次の各事項に該当する場合は、駐車場の利用を拒否することができるものとする。

- ① 駐車場利用者が遵守事項を守らない場合又は業務従事者の指示に従わない場合。
- ② 危険物を積載している車両、その他駐車場の管理上支障のある車両が駐車しようとしている場合。

(17) 責任の範囲

- ① 次の各事項に該当する場合は、管理事務所及び民間事業者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を駐車場利用者が判るように看板等の掲示を行うものとする。
 - ア 天変地異、その他不可抗力による事故及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた車両及び利用者の損害
 - イ 車両に残された貴重品、その他物品及び取付物に関する損害
- ② ①及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、民間事業者は車両の滅失又は損傷について、当該車両の時価、損害の程度を考慮してその損害を賠償すること。
- ③ 民間事業者の過失等が原因で施設を損傷し又は滅失した場合、民間事業者がその損害を賠償すること。ただし、利用者の責めに期すべき理由がある場合には、利用者に損害の賠償を求めることとする。

(18) 駐車場利用上の注意

駐車場利用者に対し、次の各事項について看板等において注意を促すこと。

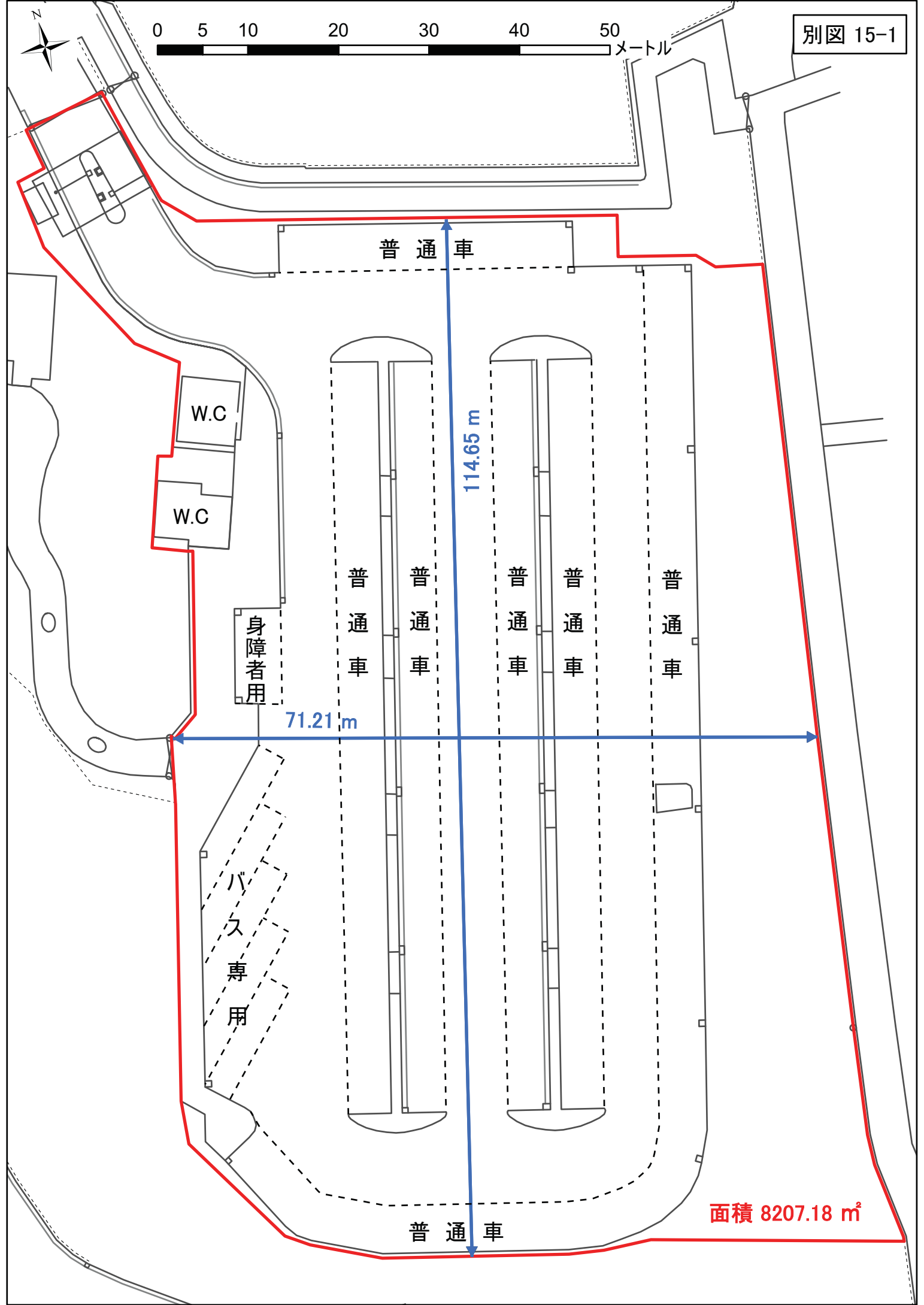
- ① 駐車場内での通行速度に関すること。
- ② 駐車場内での追い越しをしないこと。
- ③ 喫煙又は火気の取り扱いをしないこと。
- ④ 標識又は係員の指示に従うこと。
- ⑤ 車両を離れるときはエンジンを停止し、ドア及びトランクには施錠し、盗難に備えること。
- ⑥ 地球温暖化防止のため、アイドリングストップの実施に関すること。
- ⑦ 施設、他の車両及びその取付物等への損害、又はその他の事故を目撃したときは、民間事業者へ速やかに連絡すること。
- ⑧ 利用者及びその関係者が故意又は過失により駐車場の施設並びに他の車両に損害を与えたときは、当事者がその損害賠償を行うこと。
- ⑨ 「車いす使用者用駐車スペース」は該当車両がいつでも利用できるよう、一般利用者は利用を控えること。
- ⑩ その他、民間事業者の業務又は他の利用者の妨げになるような行為はしないこと。

(19) その他

- ① 本業務において行う植生管理や清掃等については、他の維持業務と同様の管理を行い同等の質を確保する。
- ② 利用者からの意見や要望等に対しては適切に対処し、民間事業者内において情報を共有するとともに、必要に応じて管理事務所に報告する。

- ③ 本業務の実施に当たっては、必要に応じて管理事務所職員と協議、または指示を受けるものとする。

0 5 10 20 30 40 50メートル



普通車

114.65 m

普通車

普通車

普通車

普通車

普通車

身障者用

71.21 m

バリア専用

普通車

面積 8207.18 m²

従来の実施状況に関する情報の開示

1 従来の実施に要した経費		(単位:千円)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度
人件費	常勤職員	-	-	-
	非常勤職員	-	-	-
物件費		-	-	-
委託費等	委託費定額部分	136,079	111,098	111,617
	成果報酬等	-	-	-
	旅費その他	-	-	-
計(a)		136,079	111,098	111,617
(参考値)	減価償却費	-	-	-
	退職給付費用	-	-	-
	間接部門費	0	0	0
(a) + (b)		136,079	111,098	111,617
(注記事項)				
(業務の一部を個別に委託している場合)				
1. 委託費の内容				(単位:千円)
		平成21年度	平成22年度	平成23年度
1.	新宿御苑管理運営委託業務 ※1	87,380	24,740	
2.	環境省新宿御苑の維持管理業務 ※2		64,273	88,691
3.	菊栽培管理委託業務 ※3	14,998	15,830	16,100
4.	樹木刈込業務(植生管理業務) ※4	2,048		
5.	樹木維持管理業務(植生管理業務) ※4	23,469 ※5		
6.	廃棄物リサイクル処理等業務(清掃業務) ※4	3,378	1,495	
7.	新宿御苑発生材処理業務	2,498	3,569	2,471
8.	桜繁忙期警備業務	2,308	1,191	4,355
計		136,079	111,098	111,617
※1 随意契約により実施(平成22年6月まで) ※2 民間競争入札により実施(平成22年7月から) ※3 随意契約(企画競争)により実施 ※4 平成22年度より2. 業務の中で実施(6. 業務は平成22年7月分から) ※5 通常の樹木剪定に加え、外周林等を追加して剪定				

2 従来の実施に要した人数 (単位:人)				
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
常勤職員	-	-	-	
非常勤職員	-	-	-	
(業務従事者に求められる知識・経験等) (1)各業務について、同種、類似の実務経験 (2)植生管理業務にあつては、1級造園施工管理技士又はこれと同等以上の資格				
(業務の繁閑の状況とその対応) ・開園時間は、9:00～16:00(閉門は16:30) ・3月25日から4月24日及び11月1日～11月15日までの期間は無休で開園 ・毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)及び12月29日～1月3日については閉園 ・3月から4月については、年間入園者(約110万人)のおよそ半分が来園し、ソメイヨシノの満開時の土日は1日当たり約8万人の来園者がある。(別添5参照)				
(注記事項)				
3 従来の実施に要した施設及び設備				
従来の実施に要した施設 事務所、詰所 (別添17参照) 従来の実施に要した備品等 使用できる備品 (別添18参照)				
(注記事項) 上記の施設、備品等については、業務を行う範囲において無償貸与する。				
4 従来の実施における目的の達成の程度(例)				
(1)維持管理業務の実施内容 植生管理業務は樹木の適正な維持及び管理、温室管理業務は希少野生植物の適正な管理、清掃業務は工夫を凝らして快適な施設の提供、発券業務は利用者への的確な案内、巡視・利用指導業務は安心・安全で快適な空間の提供、インフォメーション業務は利用者の多様なニーズに応じた園内の情報発信を行っている。				
(2)アンケート結果 来園者に対して行ったアンケート結果については、概ね高い評価を得ている。また、評価が低く来園者から改善の要望があった業務については、各業務責任者に対し業務改善を指示している。				
5 従来の実施方法等				
(1)維持管理7業務(うち、菊栽培管理業務を除く)については、官民競争入札により実施(平成22年7月より) (2)菊栽培管理業務については、随意契約(企画競争)により実施 (3)収益施設等管理運営業務(茶室を除く)については、公募により実施 (4)駐車場整理清掃業務については、駐車場等の整理清掃業務(駐車場等整理清掃特別会計の設置、茶室を含む)により実施				
収益施設、駐車場等の収益(3カ年平均)				
売店	食堂	ロッカー等	駐車場	茶室
80,765千円	46,886千円	879千円	67,223千円	11,019千円
(注記事項) 委託事業従事者数(実績)(参考資料16-1) 収益施設及び駐車場の収入・利用状況等(過去3年)(参考資料16-2) アンケート結果(参考資料16-3) レストランのメニュー(参考資料16-4) 仮設トイレの位置図(別図16-1)				

委託業務従事者数(実績)

平成22年度 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
植生管理業務				83	94	78	79	73	70	70	72	67	686
温室管理業務				102	103	98	100	96	81	78	90	104	852
清掃業務				195	180	185	208	210	203	193	192	216	1,782
発券業務				106	102	104	114	116	96	97	96	113	944
巡視・利用指導業務				94	81	79	81	94	70	71	73	95	738
インフォメーション業務				54	51	50	58	60	50	54	50	53	480
合計	0	0	0	634	611	594	640	649	570	563	573	648	5,482

* 平成22年7月契約のため、7月～3月の実績。

平成23年度 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
植生管理業務	95	75	79	87	97	82	77	87	87	76	100	100	1,042
温室管理業務	100	91	109	100	110	98	95	101	96	78	80	84	1,142
清掃業務	489	242	242	199	217	210	210	206	199	155	192	209	2,770
発券業務	390	127	100	82	83	80	79	88	80	100	112	149	1,470
巡視・利用指導業務	111	92	102	104	105	100	96	102	99	70	70	74	1,125
インフォメーション業務	48	54	45	46	42	42	45	41	38	44	53	67	565
合計	1,233	681	677	618	654	612	602	625	599	523	607	683	8,114

* 清掃業務の4月の人員増加は、桜繁忙期の分別作業に伴うもの

* 発券業務の4月の人員増加は、桜繁忙期の臨時発券所業務に伴うもの。

収益施設及び駐車場の収入・利用状況等(過去3年)

2010

	収入(千円)	利用者(台)数	稼働日数	従事者数	維持管理経費(千円)	
売店	97,972	326,573	314	2,225	11,985	国有財産使用料、光熱水料、各種機器リース料、機器点検修理等
食堂	50,006	78,122	314	1,971		
ロッカー等	936	—	—	—		
駐車場	71,148	89,574	359	949	15,975	桜繁忙期警備、仮設トイレリース料、光熱水料、発券機リース料等
茶室	10,942	14,603	271	493		

2011

	収入(千円)	利用者(台)数	稼働日数	従事者数	維持管理経費(千円)	
売店	67,785	225,950	314	1,861	11,769	国有財産使用料、光熱水料、各種機器リース料、機器点検修理等
食堂	44,337	68,332	314	1,485		
ロッカー等	863	—	—	—		
駐車場	63,907	82,428	359	877	10,824	桜繁忙期警備、仮設トイレリース料、光熱水料、発券機リース料等
茶室	10,821	13,144	303	482		

2012

	収入(千円)	利用者(台)数	稼働日数	従事者数	維持管理経費(千円)	
売店	76,539	255,130	317	2,091	11,238	国有財産使用料、光熱水料、各種機器リース料、機器点検修理等
食堂	46,316	71,310	317	2,056		
ロッカー等	837	—	—	—		
駐車場	66,614	76,873	359	941	13,221	桜繁忙期警備、仮設トイレリース料、光熱水料、発券機リース料等
茶室	11,296	12,595	265	499		

- ・各年とも1月～12月までの数値で有り、2012年の収入金及び維持管理費は決算見込額
- ・各施設(駐車場・茶室を除く)の営業時間は、9:00～16:15
- ・駐車場の営業時間は8:00～20:00、茶室の営業時間は10:00～15:00
- ・年間利用者(台)数について、駐車場・茶室は発券枚数、売店・食堂は商品単価平均額から算出
- ・売店、食堂の稼働日数は、開園日と同数
- ・従事者数は年間の延べ日数
- ・維持管理経費は、収益事業(食堂・売店・ロッカー等)と特別会計(駐車場・茶室)で整理

アンケート結果

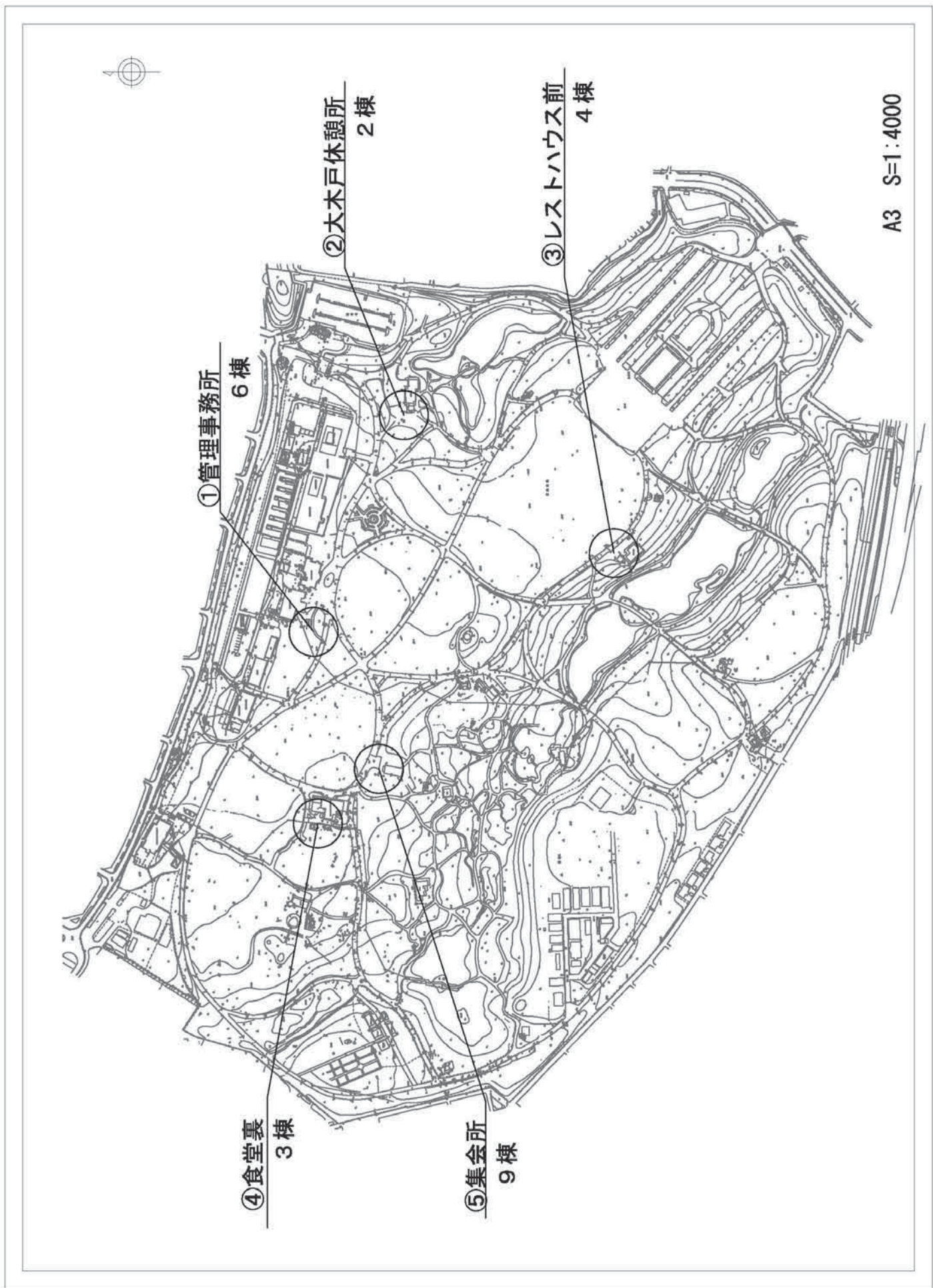
	有効 回答数	良い	まあまあ 良い	ふつう	あまり 良くない	良くない
1 芝生の手入れ	625	(64.5%) 403	(25.8%) 161	(7.7%) 48	(2.1%) 13	(0.0%) 0
2 樹木の手入れ	617	(75.7%) 467	(20.1%) 124	(4.1%) 25	(0.2%) 1	(0.0%) 0
3 草地の手入れ	604	(56.0%) 338	(29.3%) 177	(11.4%) 69	(3.1%) 19	(0.2%) 1
4 花壇の手入れ	605	(66.9%) 405	(24.5%) 148	(7.4%) 45	(1.2%) 7	(0.0%) 0
5 園路について	612	(76.0%) 465	(19.8%) 121	(3.4%) 21	(0.8%) 5	(0.0%) 0
6 トイレについて	491	(55.8%) 274	(29.7%) 146	(10.4%) 51	(3.9%) 19	(0.2%) 1
7 発券職員の接遇について	436	(69.5%) 303	(17.7%) 77	(12.2%) 53	(0.0%) 0	(0.7%) 3
8 巡視職員の接遇について	329	(54.4%) 179	(21.9%) 72	(22.5%) 74	(0.6%) 2	(0.6%) 2
9 園内の安全性について	560	(78.4%) 439	(13.6%) 76	(5.0%) 28	(2.0%) 11	(1.1%) 6
10 インフォメーション職員の 接遇について	302	(64.2%) 194	(19.5%) 59	(14.6%) 44	(1.7%) 5	(0.0%) 0
11 インフォメーションセンター 館内の展示について	324	(58.6%) 190	(23.8%) 77	(15.4%) 50	(1.9%) 6	(0.3%) 1

食券番号 NO	お食事メニュー Food Menu	식사 메뉴 吃饭菜单	価格	カロリー kcal	塩分 g	アレルギー物質 7品 目 海老・かに・小麦・卵・乳・落花生・そば (日本語・韓国語表記)
1	エコドライカレーセット Eco dry curry and Lassie set	에코·마른 카레와 랏시셋트 咖喱和干燥的酸奶饮料安排	¥880	673	2	
2	御苑カレーセット ドリンク(コーヒー又は紅茶) curry and rice drink set (coffee or tea)	카레 세트(커피 또는 홍차) 咖喱组套(咖啡又红茶)	¥830	742	4	小麦 乳
3	御苑ハヤシライスセット ドリンク(コーヒー又は紅茶) hash and rice drink set (coffee or tea)	하야시라이스 세트(커피 또는 홍차) 牛肉烩饭组套(咖啡又红茶)	¥830	757	3	小麦 乳
4	ハンバーグ・カレーライスゆりのき風 hamburger steak with curry and rice	햄버거 카레라이스 汉堡牛肉饼咖喱饭	¥700	918	5	小麦 乳 밀 유
5	季節のガーデンサラダ The garden salad of the season	계절의 가든 사라다 季节的花园色拉	¥400	77	1	小麦 밀
6	イタリアン生ハムとハーブ添え I talian uncured ham and herb	이탈리안 날 햄과 허브 더해져라 意大利生火腿和草满足	¥800	206	3	
7	チーズの取り合わせとハーブ添え combination of the cheese and herb	치즈의 배합과 허브 더해져라 联合和奶酪的草满足	¥800	328	2	小麦 乳 밀 유
8	エコドライカレー&季節のハーブサラダ Eco dry curry & herb salad of the season	에코·마른 카레 艾考/干了的咖喱	¥580	596	2	
9	御苑カレー季節のハーブ仕立て curry and rice gyoen style	에코·어원 카레 艾考/园咖喱	¥580	740	4	小麦 乳 밀 유
10	御苑ハヤシライス庭園風 hash and rice gyoen style	에코·어원 하야시라이스 艾考/园肉丁盖浇饭	¥580	755	3	小麦 乳 밀 유
11	牛肉とデミソースのスパゲッティ Spaghetti of beef and the demiglace sauce	쇠고기와 데미 글래스 소스의 스파게티 牛肉和戴米玻璃杯沙司的スパゲッティ	¥800	683	6	小麦 乳 밀 유
12	根菜たっぷり汁ご膳 pork & vegetable miso soup meal set	근채 듬뿍 국물 도시락 根菜汁盒饭	¥950	878	5	小麦 乳 海老 卵 밀 유 새우 란
13	ハンバーグご膳 hamburger steak set meal	햄버거 진지 汉堡牛肉饼饭食	¥950	952	6	小麦 乳 海老 卵 밀 유 새우 란
14	豚肉生姜焼きご膳 pork ginger set meal	돼지고기 구이도시락 烤猪肉 盒饭	¥950	1259	5	小麦 乳 海老 卵 밀 유 새우 란
18	御苑花めぐりご膳 (40食限定) Gyoen special lunch set	신쥬쿠교엔막중진 新宿御苑幕内盒饭	¥1,200			
20	わかめそば sea weed soba	젊은 곁 边裙带菜	¥580	440	5	小麦 そば 卵 밀 곁 란

21	海老天ぷらそば TENPURA soba	새우 튀김 곁 虾天麸萝旁边	¥950	847	10	小麦 海老 そば 卵 밀 새우 곁 란
25	冷たい茶そば 御苑風 cold soba tea gureen		¥950			
27	わかめうどん sea weed udon	젊은 우동 切面裙带菜	¥580	420	5	小麦 卵 밀 란
28	海老天ぷらうどん TENPURA udon	새우 튀김 우동 虾天麸萝面条	¥950	909	10	小麦 海老 卵 밀 새우 란
32	ライス rice	라이스 大米	¥200	R420		
33	ソーセージ盛り合わせ Sausage helping of various kinds of dishes	소세지 진열 香肠拼盘菜	¥700			小麦 밀
34	スパイシーポテトフライ spicy fried potato	스파이시 포테이토 间谍都马铃薯	¥350	374	2	小麦 밀
35	枝豆 boilld soy bean	완두콩 毛豆	¥350	67	1	
食券 番号 NO	お飲物メニュー Drink Menu	음료 메뉴 饮料菜单	価格	カロ リー kcal	塩 分 g	アレルギー物質 7品 目 海老・かに・小 麦・卵・乳・落 花生・そば (日本語・韓国語表 記)
29	生ビール beer (medium bottle)	맥주 啤酒(中瓶)	¥500	200		
36	ビール(中瓶) beer (medium bottle)	맥주 啤酒(中瓶)	¥500	200		
37	グラスワイン 白 grass wine white	글래스 와인 백 玻璃酒杯葡萄酒 白	¥450	117		
38	山梨グラスワイン 白 Domestic grass wine white	글래스 와인 백 玻璃酒杯葡萄酒 白	¥500	117		
39	デカンタワイン500ML 白 decanter wine white	디켄터 와인 백 葡萄酒 白	¥1,650	365		
40	国産ボトルワイン 白 Domestic bottled wine white	국산 보틀 와인 백 国产瓶葡萄酒 白	¥2,750	548		
41	日本酒 (冷) sake (cold)	일본술 (랭) 日本酒 (冷)	¥450	196		
42	レモンサワー sour lemon	레몬 사워 柠檬酸味	¥420	217		
43	ビールと枝豆セット boilld soy bean and beer	주와 완두콩 세트 啤酒和毛豆组套	¥800	343		
44	グラスワイン 赤 grass wine red	글래스 와인 적 玻璃酒杯葡萄酒 红	¥450	117		
45	山梨グラスワイン 赤 Domestic grass wine red	글래스 와인 적 玻璃酒杯葡萄酒 红	¥500	117		
46	デカンタワイン500ML 赤 decanter wine red	디켄터 와인 적 葡萄酒 红	¥1,650	365		
47	国産ボトルワイン 赤 Domestic bottled wine red	국산 보틀 와인 적 国产瓶葡萄酒 红	¥2,750	548		
48	日本酒 熱燗 sake hot	일본술 열 日本酒 热	¥450	196		
50	コーヒー ホット coffee hot	커피 핫 饮料咖啡 hot	¥300	5		
51	紅茶 ホット tea hot	홍차 핫 红茶 hot	¥300	2		

52	ハーブティーレッドジンガー herb tea red zinger	허브티 레드징거- 无农药凉茶	¥370	2		
56	みかんジュース mandarin orange juice	에코·요구르트와 프루즈 쥬스 艾考酸奶和水果果汁	¥350	77 72		乳 유
57	アイス コーヒー ice coffee	커피 아이스 饮料咖啡 冰	¥350	5		
58	アイス ティー (ミルク 又はレモン) ice tea (milk or lemon)	홍차 아이스 红茶 冰	¥350	2		
59	みかんラッシー Eco-yogurt and mandarin orange juice	에코·요구르트와 艾考酸奶和水果	¥350	77		乳 유
60	レモンスカッシュ lemon squash	레몬 스쿼시 柠檬苏打水	¥450	85		
61	コーヒーフロート coffee float	커피 플로트 咖啡上浮冰激凌的冷饮	¥450	60	0	乳 유
62	クリームソーダ cream soda	커피 플로트 크림 소다 奶油 钠盐	¥450	139	0	乳 유
63	ピンクレモネード pink lemonad	핑크 레모네이드 薄荷粉柠檬	¥350	64		
食券 番号 NO	デザートメニュー Dessert Menu	디저트 메뉴 甜食菜单	価格	カリ リー kcal	塩 分 g	アレルギー 物質 7品 目 海老・かに・小 麦・卵・乳・落 花生・そば (日本語・韓国語表 記)
15	御苑ケーキセット(レッドジンガー) cake and drink set (red zinger)	케이크 세트 (커피 또는 홍차) 洋点心安排(咖啡或者红茶)	¥630	209	0	小麦 乳 卵 밀 유 란
16	ケーキセット(コーヒー又は紅茶) cake and drink set (coffee or tea)	케이크 세트 (커피 또는 홍차) 洋点心安排(咖啡或者红茶)	¥630	211		小麦 乳 卵 밀 유 란
17	本日の和菓子セット (緑茶付) Today's japanese-style confection set (with	오늘의 일본식 과자 세트 녹차 今天的日本点心组套(绿茶付)	¥500	301		小麦 밀
22	アイスクリーム バニラ ice cream vanille	아이스크림 바닐라 冰激凌 香子兰	¥300	188		小麦 乳 卵 밀 유 란
23	あんみつ Boiled peas with honey and bean jam vanilla ice cream comply	팥고물 바 개 蜜糖豆馅	¥500			乳 유
24	アイスクリーム バニラ ice cream tea gureen	아이스크림 바닐라 冰激凌 香子兰	¥380	188		小麦 乳 卵 밀 유 란

H 2 4 . 1 1

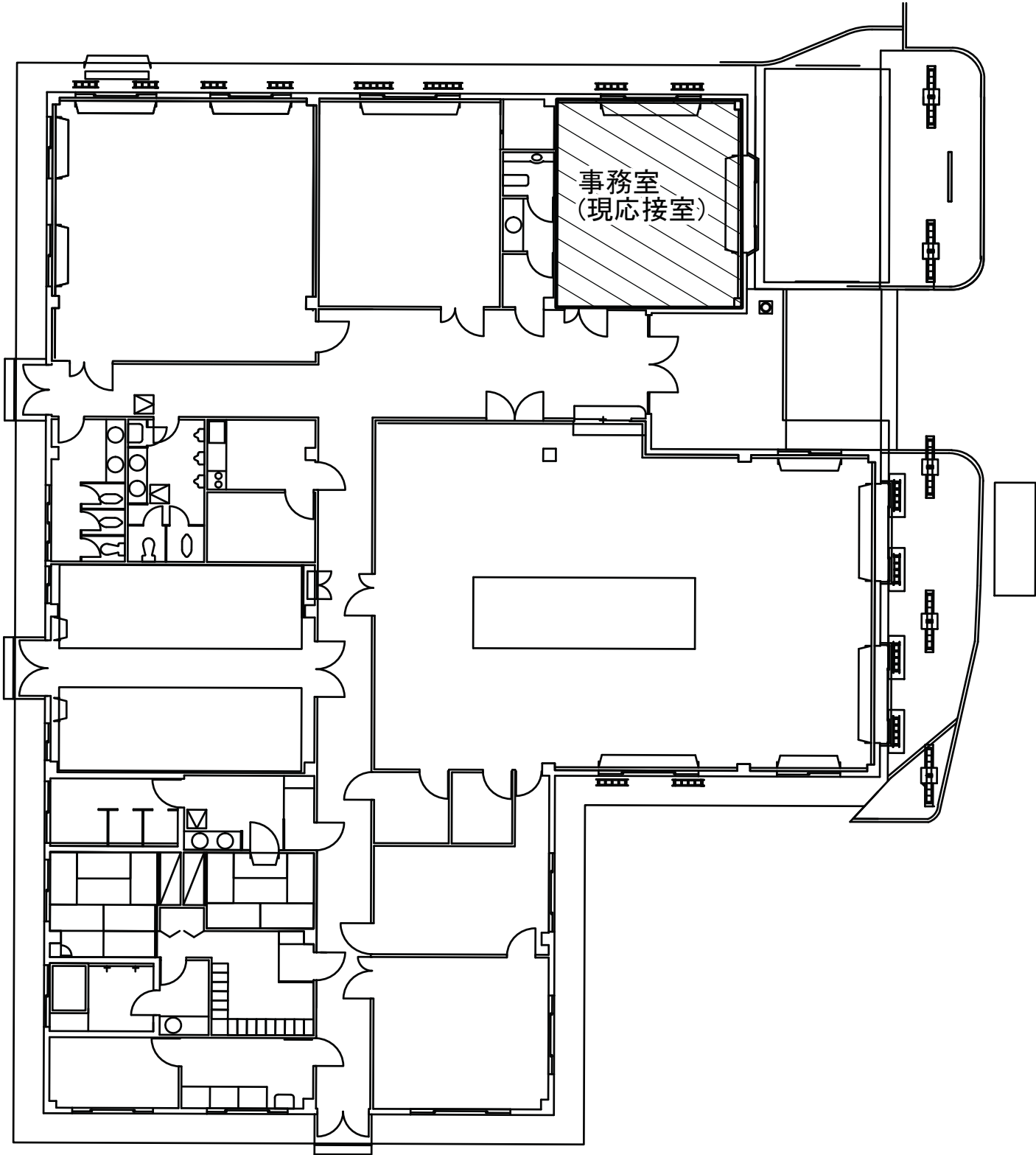


民間事業者が利用できる国有財産

施設名称	面積
事務室（管理事務所の一部）（別図 17-1 参照）	40.15 m ²
事務室等（管理事務所別館）（別図 17-2 参照）	508.19 m ²
温室詰所（別図 17-3 参照）	50.52 m ²
菊科詰所（別図 17-4 参照）	160.76 m ²
合計	759.62 m ²

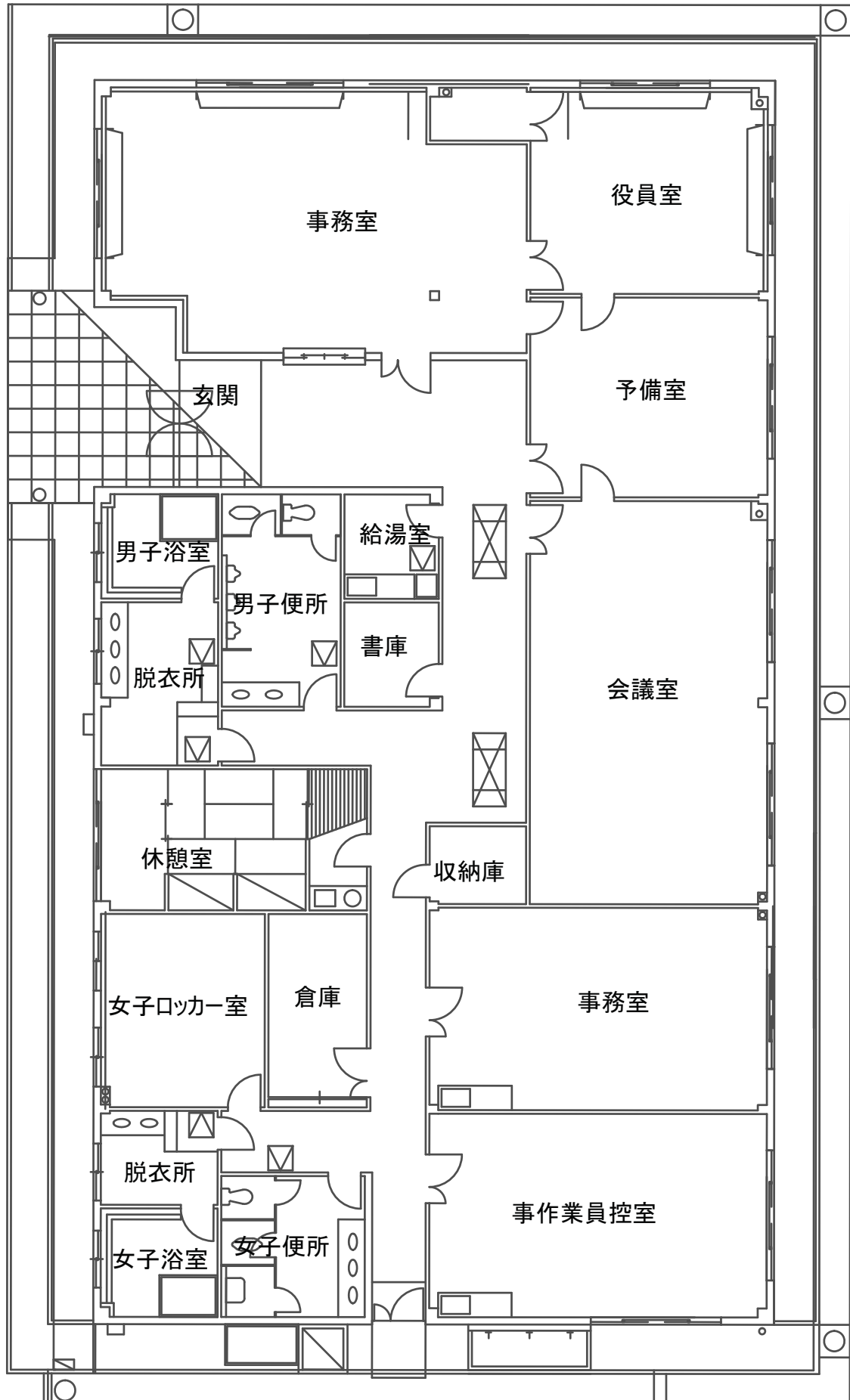
管理事務所の一部

面積 40.15m²



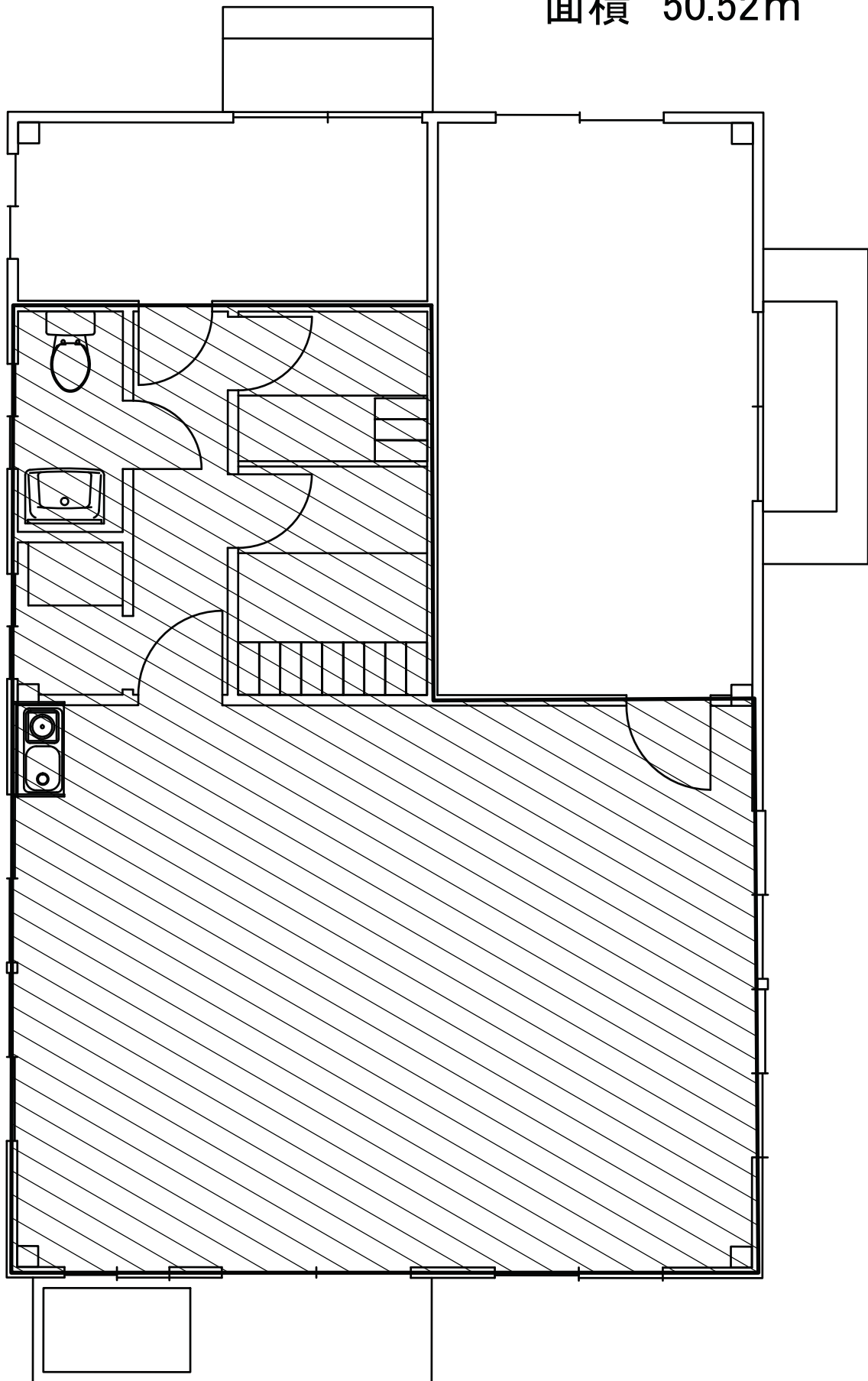
管理事務所別館

面積 508.19m²



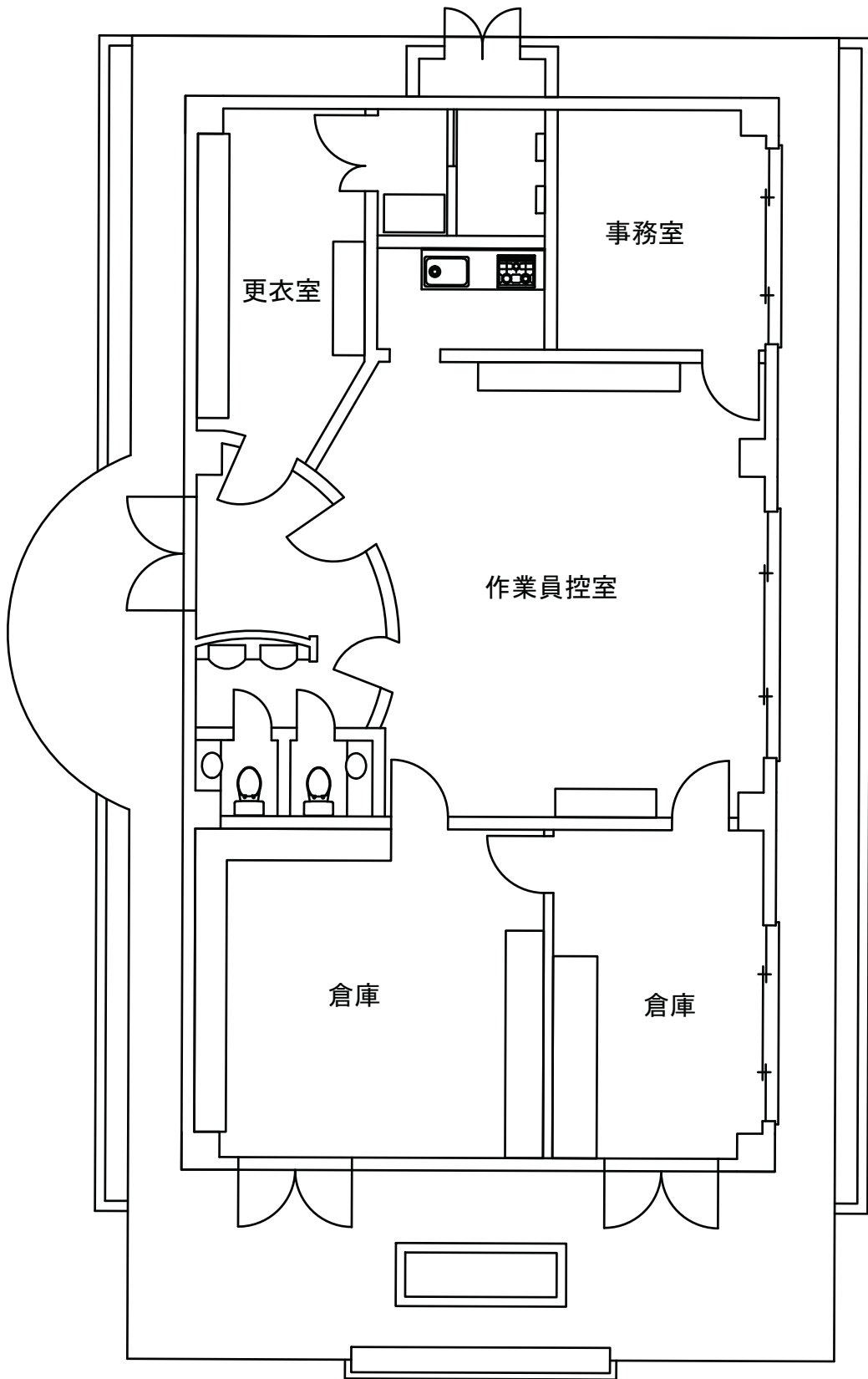
温室詰所

面積 50.52m²



菊栽培事務所

面積 160.76m²



民間事業者が使用できる備品等

	物 品 名	数 量
1 共通		
1	園内連絡用無線機	5台
2	園内巡回・移動用自転車	9台
2 植生管理及び清掃業務		
1	運搬車	1台
2	刈芝集草機 小型	3台
3	刈払い機	6台
4	グラインダー	1台
5	高所作業車(約15m)	1台
6	ゴミ箱	45個
7	コンテナ	5台
8	コンプレッサー	1台
9	芝刈り機 乗用3連	2台
10	スーパードリル(乗用四輪)	1台
11	収納ボックス	7台
12	チェーンソー	10台
13	動力散布機	2台
14	トラクター	1台
15	トラック 小型	3台
16	灰皿	17個
17	発電機	1台
18	肥料散布機 大	1台
19	肥料散布機 小	1台
20	ブロアー	6台
21	ホイールローダー	1台
22	ポリッシャー	1台
23	ボート	1艘
24	万力	1台
25	リヤカー	14台
26	ロータリー式 草刈り機	2台
27	園内作業で使用する作業車等の燃料(E3ガソリン)	適宜
3 温室管理業務		
1	園芸書等	
2	運搬車(自走、ダンプ式)	2台
3	刈り払い機(肩掛け式)	4台
4	ロータリーモアー(自走式)	2台
5	ブロアー(エンジン式)	3台
6	チェーンソー	3台
7	水中ポンプ	1台
8	万力	1台
9	コンプレッサー	1台
10	丸鋸	1台
11	グラインダー	1台
12	ドリル	1台
13	一輪車	4台
14	台車	4台
15	ヘッジトリマー(エンジン式)	2台
16	スーパードリル	1台
17	ポリッシャー	1台
18	動力噴霧器	2台

	物 品 名	数 量
19	リヤカー	1台
20	耕耘機	1台
21	高枝ノコギリ等剪定用具	一式
22	ハシゴ及び脚立	1台
23	スコップ等植栽管理用資材	一式
24	工具類	一式
25	ホース等灌水用具	一式
26	胴長	2着
4 発券業務		
1	更衣室内ロッカー(3連)	6台
2	平机	3台
3	肘掛回転椅子	2台
4	ホワイトボード	2台
5	戸棚	1台
6	茶器棚	1台
7	内線電話	3台
5 巡視・利用指導業務		
1	控え室内ロッカー (2連)	3台
2	机	2台
3	内線電話	1台
4	スチール下駄箱	2台
6 インフォメーション業務		
1	植物等関連書籍	
2	デスクトップPC	2台
	「内蔵ソフト イラストレーター10.0 フォトショップエレメンツ Excel Word 他	
3	スキャナー(EPSON GT-9700F)	1台
4	ラミネーター(明光商会 MS/パウチ H-320K5)	1台
5	ロッカー(4連)	1台
6	机	5台
7	椅子	5脚
8	戸棚	6台
9	内線電話	4台
7 菊栽培管理業務		
1	机	6脚
2	椅子	6脚
3	更衣ロッカー	1式
4	冷蔵庫	1台
5	洗濯機	1台
6	ホイルローダー (植生・清掃と共有)	1台
7	トラクター	1台
8	バックホー	1台
9	噴霧器	3台
10	運搬車	3台
11	フォークリフト	1台
12	灌水ポンプ	1台
13	ボール盤	1台
14	切断機	1台
15	チェーンソー	2台

	物 品 名	数 量
16	肩掛け式刈払機	1台
17	電気のこぎり	1台
18	芝刈機	1台
19	ブロアー	2台
20	パソコン	1台
21	ハシゴ、脚立	1式
22	工具	1式
23	大工用具	1式

※ 上記備品使用に係る修理、消耗品の補充等については、民間事業者の負担とする。